# 2020TDM
# 活動記録

## *Story of 2020 TDM in TOKYO*

**～東京 2020 大会における交通需要マネジメント(TDM)の取組～**

2022 年（令和 4 年）3 月

東京都オリンピック・パラリンピック準備局

大会施設部輸送課

# 目　次


１　はじめに ..... 1

２　東京２０２０大会の概要 ..... 3
（１）大会の概要 ..... 3
（２）大会輸送と交通マネジメント ..... 3

３　TDM 検討の軌跡 ..... 6
（１）輸送に関する推進体制 ..... 6
（２）TDM の検討とプロジェクト発足 ..... 7
（３）交通への影響と実施目標 ..... 11
（４）2019 年（令和元年）夏の試行と物流 TDM ..... 13
（５）大会の開催延期と TDM ..... 16

４　2020TDM 推進プロジェクト ..... 18
（１）プロジェクトの概要 ..... 18
（２）企業向け説明会 ..... 22
（３）2020TDM セミナー ..... 24
（４）個別コンサルティング ..... 26
（５）大会輸送影響度マップと経路探索システム ..... 27
（６）メールマガジン ..... 28
（７）2020TDM 推進プロジェクトホームページ ..... 30
（８）団体・企業への協力依頼 ..... 32
（９）2020 アクションプラン ..... 33
（10）工事調整 ..... 37
（11）広報活動 ..... 43

５　物流 TDM 実行協議会 ..... 63
（１）取組の概要 ..... 63
（２）取組の経緯 ..... 64
（３）物流 TDM ホームページ ..... 65
（４）周知物の作成・配布 ..... 66
（５）オペレータの設置 ..... 70
（６）専門家コンサルティング、勉強会、中小企業診断士等による個別相談 ..... 70
（７）物流好事例の収集・認定・周知 ..... 71
（８）WEB セミナーの企画・開催 ..... 74
（９）テストイベントに合わせた取組 ..... 75

６　関係団体・各局等との連携事業 ..... 77
（１）東京商工会議所 ..... 77
（２）業界団体 ..... 78
（３）スムーズビズ ..... 80
（４）東京港における取組 ..... 82
（５）九都県市による TDM の取組、連携 ..... 86

７　大会期間中の需要予測広報 ..... 88
（１）明日の混雑予報ポータルの運用 ..... 88
（２）ソーシャルメディア等による広報 ..... 91
（３）問い合わせ・メディア対応 ..... 92

８　取組結果と大会後の取組 ..... 96
（１）取組結果 ..... 96
（２）大会後の取組 ..... 101

９　2020TDM 活動記録・資料編 ..... 104

# 1　はじめに

東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、「東京 2020 大会」という。）は、オリンピック競技が 2021 年（令和３年）７月 23 日（金）～８月８日（日）、パラリンピック競技が 2021 年（令和３年）８月 24 日（火）～９月５日（日）に開催され、無事に閉会した。本大会は、世界中への新型コロナウイルス感染拡大により、オリンピック史上初、１年の延期と無観客での開催という、これまで経験のない困難な状況下での開催であった。

東京２020 大会の開催に当たっては、大会関係者等の輸送を円滑に実施するとともに、物流を含めた都市活動の安定を図り、経済活動を維持する必要があった。大会運営と経済活動を両立させるには、交通需要の抑制、分散、平準化が重要であり、人の流れとモノの流れの行動の変化を促す交通需要マネジメント（TDM:Travel Demand Management）の働きかけが不可欠であった。

大会の成功に向け、多くの企業や個人に TDM への理解と協力を得るため、経済界・業界団体、東京都、国、（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」という。）等、多様な主体が一体となった、「2020TDM 推進プロジェクト」を立ち上げた。2020TDM 推進プロジェクトを通じて、更なるテレワーク、時差出勤、物流の効率化などの導入と定着を図る取組を進めた。

また、モノの流れに対する TDM（「物流 TDM」）の促進については、荷主から配送業者まで一体となったサプライチェーン全体での取組が不可欠であるが、中小企業や個人事業主等への周知に課題があることから、中小企業や個人事業主を対象に物流 TDM の周知に特化した「2020 物流 TDM 実行協議会」を設立し、物流 TDM の取組を推進した。

大会期間中は、多くの企業や個人の皆様のご理解とご協力が得られたことにより、交通量が大きく低減し、交通マネジメントが適切に機能した。過去の大会では、専用レーン設定などによる交通規制を中心として運用されてきたが、東京 2020 大会は、高速道路上に大会関係者用の専用レーンを設定せず、交通マネジメントを中心とした大会輸送を実現した。

本活動記録は、東京 2020 大会に向けて取り組んできた TDM 等の取組内容を中心に整理し、大会のレガシーとして、企業等に向け、大規模イベント開催時や災害時等の事業継続計画の参考となるもの、また柔軟で多様な働き方の取組などにも資するものとしてとりまとめたものである。




図 1-1　東京 2020 大会がもたらした価値

〈出典〉東京 2020 大会について ～第 63 回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料より～（一部修正）

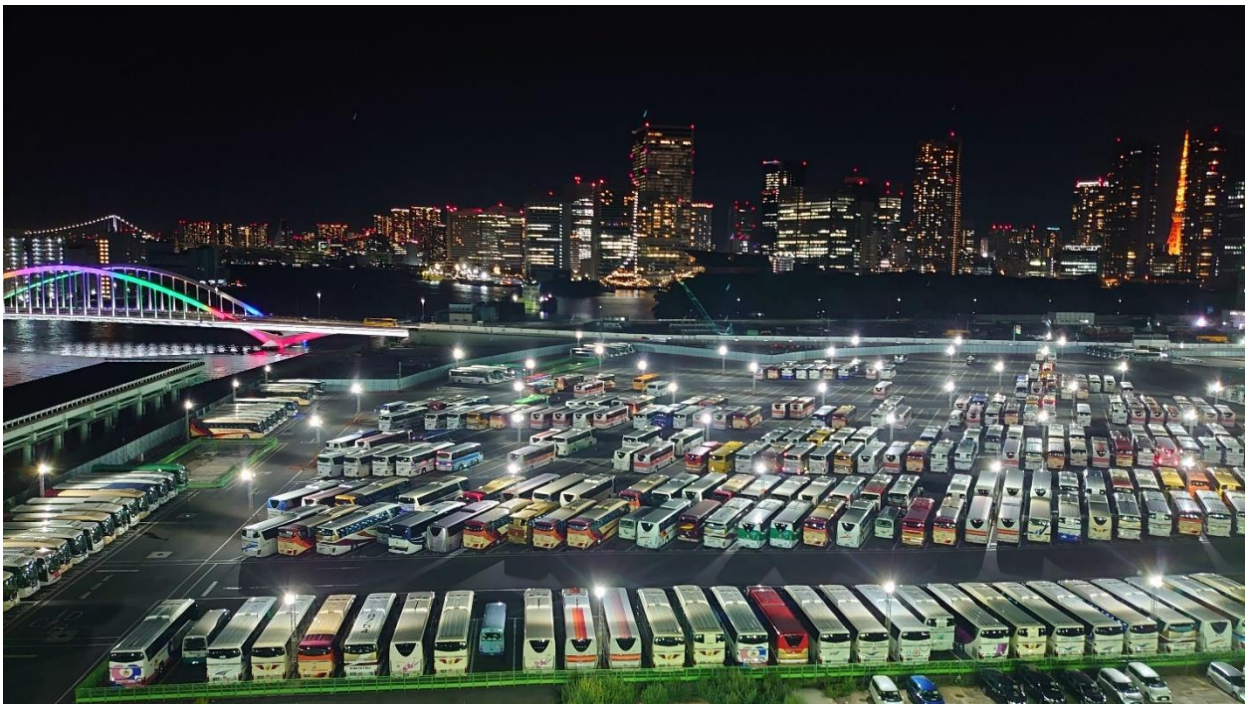


図 1-2　大会関係車両を収容・管理する車両基地（築地デポ）

交通マネジメントが適切に機能し、選手や大会関係者の安全・円滑な輸送を実現した。

# ２　東京２０２０大会の概要

## （１）大会の概要

東京 2020 大会は、オリンピック競技が 2021 年（令和３年）７月 23 日（金）～８月８日（日）、パラリンピック競技が 2021 年（令和３年）８月 24 日（火）～９月５日（日）に開催された。大会の概要は以下のとおりである。

表 2-1　東京 2020 大会の概要

| | オリンピック | パラリンピック |
|---|---|---|
| 会期 | 2021 年（令和３年）７月 23 日（金）<br>～　８月８日（日）【17 日間】 | 2021 年（令和３年）８月 24 日（火）<br>～　９月５日（日）【13 日間】 |
| 競技数 | 33 競技<br>（うち追加競技：野球・ソフトボール、空手、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン） | 22 競技<br>（うち新競技：バドミントン、テコンドー） |
| 会場数 | 42 会場<br>（都内 24 会場、都外 18 会場） | 21 会場<br>（都内 15 会場、都外６会場） |
| 参加国数 | 205 の国・地域及び難民選手団 | 161 の国・地域及び難民選手団 |
| 参加人数 | 選手 11,259 人<br>（うち日本選手団 583 人） | 選手 4,403 人<br>（うち日本選手団 254 人） |
| 学校連携観戦 | 中止 | 東京・埼玉・千葉で実施<br>（都内は 10,543 人が観戦） |

## （２）大会輸送と交通マネジメント

東京 2020 大会においては、世界中への新型コロナウイルス感染拡大により無観客での開催となったが、オリンピック競技大会では約７万人の大会関係者、約 16 万人の大会スタッフ、パラリンピック競技大会では約３万人の大会関係者、約 11 万人の大会スタッフの輸送が必要であった。この大規模な人数を安全で円滑に輸送するため、バスや乗用車による専用の輸送システムや高密度かつ信頼性の高い鉄道網の活用による大会輸送を実施した。

また、大会関係者及び観客の安全で円滑な輸送と、物流を含めた都市活動の安定との両立を図るため、関係機関が協力して道路交通と公共交通において交通マネジメントを実施した。

道路交通においては、多くの企業や個人の協力により交通量の減少を図る交通需要マネジメント（TDM）、高速道路の入口閉鎖や一般道での車両通行禁止区域の設定などを実施する交通システムマネジメント（TSM:Traffic System Management）、交通の夜間シフトと昼間の

首都高への転換を抑制する首都高速道路の料金施策を実施することとした。公共交通については、「輸送力の確保」「観客の需要分散・平準化」「一般利用者の需要分散・抑制」という３つの方策を効果的に組み合わせ、安全・円滑な観客輸送を実現させることとした。

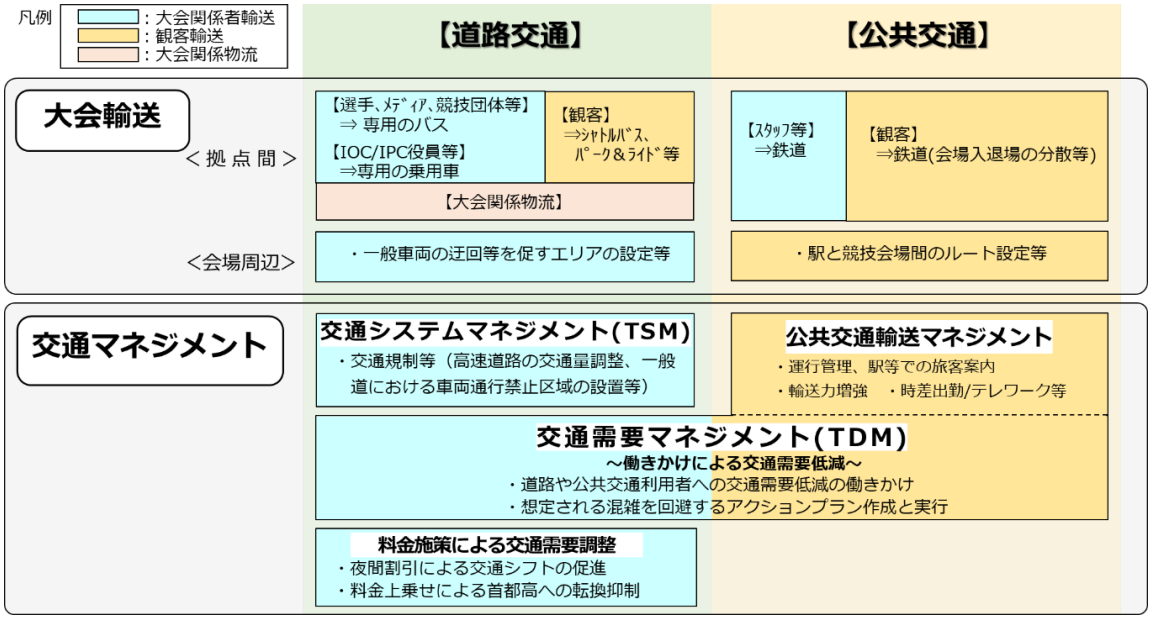



図 2-1　大会輸送と交通マネジメントの全体像

〈交通マネジメントの概要〉

・TDM

大会運営と経済活動を両立させるには、交通需要の抑制、分散、平準化が重要であり、人の流れとモノの流れの行動の変化を促す交通需要マネジメント（TDM）の取組が不可欠であり、都内での業務がある企業に向けて、圏央道内外や他県も含めて取組の呼びかけを行った。

・TSM

大会期間中、TDM 等により交通量が低減された状況下において、交通量のピーク時間帯を中心に、状況に合わせた TSM の各種対策を柔軟に実施することにより、交通需要の時間的・空間的な集中を緩和し、輸送ルートの円滑な交通状況の維持を図った。

高速道路では、本線車線規制や入口閉鎖等を行い、一般道路では、一部の箇所での大会専用レーン・優先レーンの設定や、駐車対策、信号調整、会場周辺での車両通行禁止等を現地での状況を踏まえて実施した。

・首都高速道路の料金施策

東京圏の関係者輸送ルート（オリンピック・ルート・ネットワーク（ORN）及びパラリンピック・ルート・ネットワーク（PRN））の基幹をなす首都高速道路において、大会時の交通需要増への対応や、期間中を通じた TDM の効果継続の観点などから、車両の分散利用を促すため、夜間割引を行うとともに、日中の時間帯の料金上乗せを実施した。

なお、都市活動の安定との両立の観点から、他の交通への転換が困難な公共交通、物流車両、障がい者、福祉車両等は対象外とした。

**〈大会輸送の概要〉**

・関係者輸送

選手等の大会関係者を輸送するため、「関係者輸送ルート（ORN/PRN）」を設定した。

・観客・大会スタッフ輸送

観客やスタッフが大会期間中、競技会場と観客利用想定駅との間を通行するルートとして、「観客輸送ルート（ラストマイル）」を設定した。

・会場周辺交通対策

競技会場等の周辺では、進入禁止エリア、通行規制エリア、迂回エリア、大会関係車両の通行帯を指定する専用レーン、優先レーン等の対策を実施した。

大会期間中は、都民や企業のご協力により交通量が低減したことで、交通マネジメントが適切に機能し、その結果、選手や大会関係者の円滑できめ細かい輸送サービスを実現した。

なお本活動記録では、TDM について記載することとし、TDM 以外の取組の詳細については記載しないこととする。

〈祝日の移動〉

平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法の一部改正（2020 年（令和２年）12 月４日公布、2020 年（令和２年）12 月 28 日施行）により、2021 年（令和３年）に限り、海の日を７月 22 日（オリンピック開会式前日）に、山の日を８月８日（閉会式当日）に、スポーツの日を７月 23 日（開会式当日）とすることとなるなど、３つの祝日を移動させる特例措置を講じ、大会時における国民の機運醸成と交通混雑の緩和が図られた。




図 2-2　大会カレンダー

# ３　TDM 検討の軌跡

## （１）輸送に関する推進体制

2013 年（平成 25 年）東京 2020 大会の開催が決定し、大会時の交通及び輸送に関する検討も始まった。関係者間の打合せや学識経験者等への個別ヒアリング等を行っていき、大会輸送の方向性を検討するとともに、輸送の検討体制発足の準備を行った。

「東京都と組織委員会は、2015 年（平成 27 年）に「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（以下、輸送連絡調整会議）」を、2017 年（平成 29 年）に「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会（以下、交通輸送技術検討会）」を設置した。政府において設置された「2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係る交通輸送円滑化推進会議（輸送円滑化推進会議）」とともに連携して検討を実施していった。

また交通輸送技術検討会において交通マネジメントのあり方について学識経験者等から専門的見地による提言を受けるとともに、輸送連絡調整会議の場では、東京 2020 大会における輸送について輸送関係者間での連絡調整を図った。

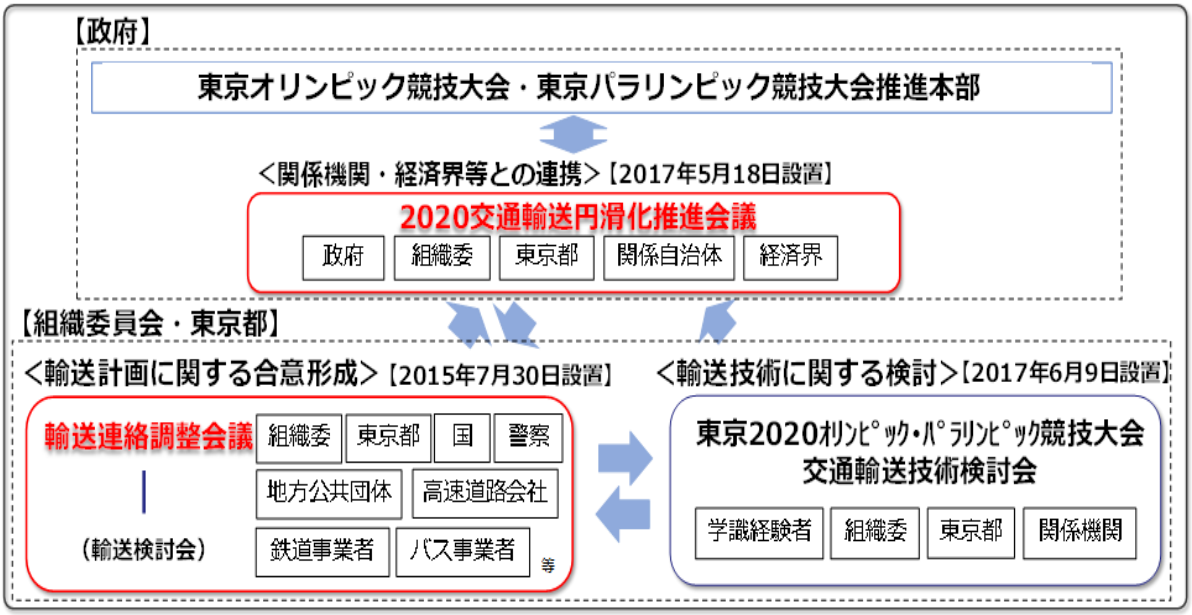



図 3-1　輸送に関する推進体制

なお、輸送円滑化推進会議は計８回、輸送連絡調整会議は計 16 回、交通輸送技術検討会は計８回開催された。

## （2）TDM の検討とプロジェクト発足

### 〈過去大会の事例研究〉

TDM の検討については、2015 年（平成 27 年）頃から本格的に開始した。まずは過去大会での事例や国内の類似事例の研究、関係機関へのヒアリング等を実施した。

過去の大会では、専用レーン設定などによる交通規制を中心として輸送の運用がなされてきたが、都心部の高速道路でオリンピック専用レーンを導入すると、大会関係者、一般利用者ともに影響が非常に大きいことから、高速道路上に大会関係者用の専用レーンを設置せず、交通マネジメントを中心とした大会輸送を検討した。そのため、東京 2020 大会においては、TDM による交通量の抑制が本質的に重要であった。そこで、特に参考にしたのはロンドン大会の事例であった。ロンドン大会では、企業に向けて概ね大会２年前から取組の具体的な呼びかけを始めており、TDM に関する説明会や計画策定の支援等を実施していた。また一般市民向けに段階的な広報活動を行い、大会期間中の行動変容を促進していた。ロンドン大会の事例を参考とし東京大会においても同様の活動を想定して検討を進めた。

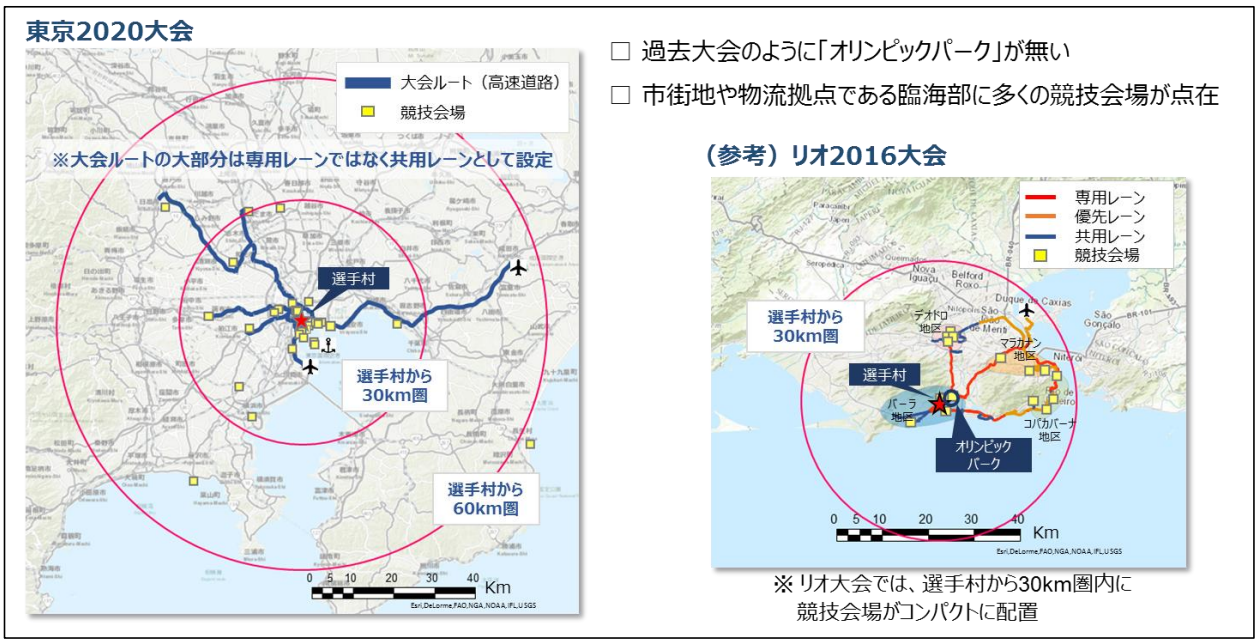



図 3-2　大会輸送の特徴

ロンドン大会の調査に当たっては、現地出張を行い、当時の担当者等にもヒアリングを実施した。また詳細な記録も残っており、都市の性質にも共通点があることから、東京 2020 大会の TDM を検討する上での基本とすることができた。

また、大会開催時には、次の開催国の担当者向けのオブザーバー・プログラムが実施される。プログラムは IOC がオーガナイザーをしており、トピックごとに座学やフィールドツアーがある。講師は、開催国の組織委員会や行政の担当者である。現場での苦労について聞けたり、臨場感のある大会本番の様子を学んだりすることができ、次の開催時に活かすことが目的である。2016 年リオ大会や 2018 年平昌大会（冬季）においても当時の職員が本プログラムに参加し、現地調査等を実施した。

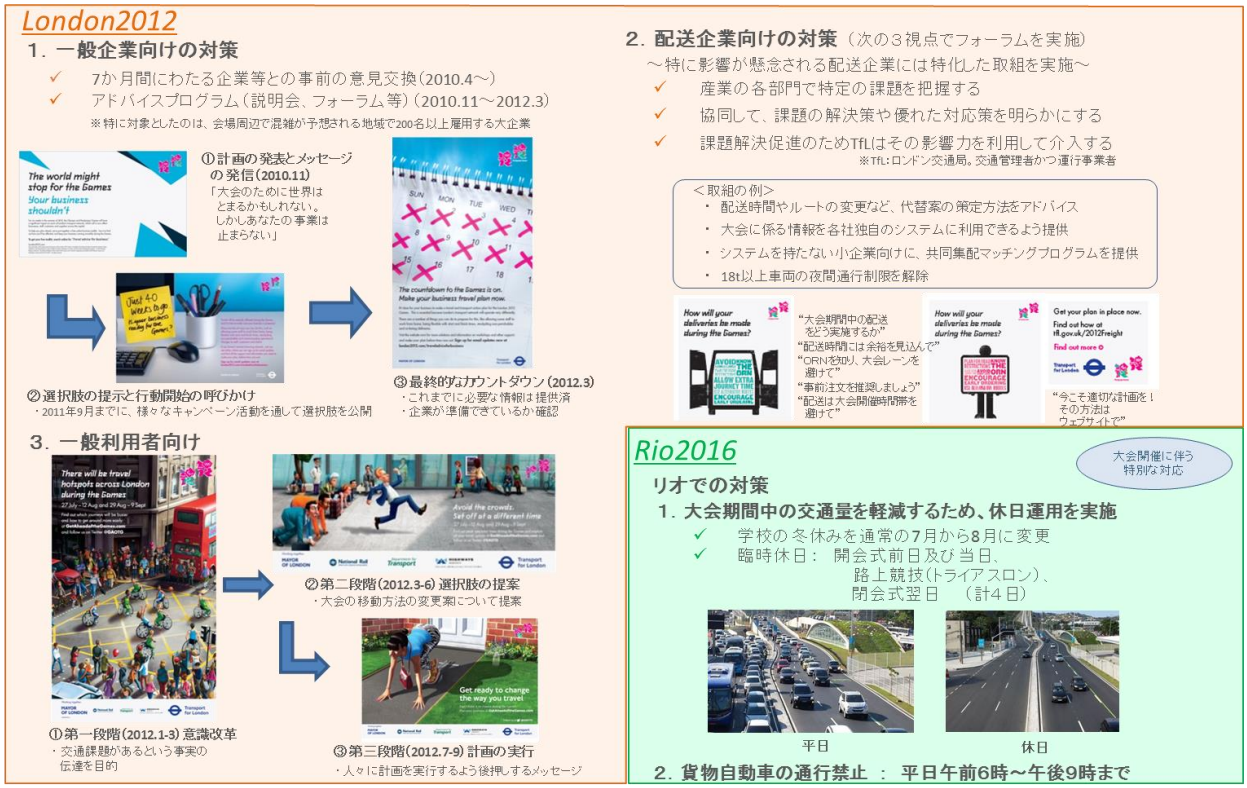



図 3-3　過去大会の TDM 事例

ロンドン大会の TDM の取組を参考に検討が進められた。

〈出典〉第２回輸送連絡調整会議（２０１７年（平成 29 年）１月 20 日）

**〈経済界への働きかけ〉**

経済界からの協力を得るため、2016 年（平成 28 年）頃から業界団体や企業とのコミュニケーションを取り始めた。大会輸送の検討状況や、交通の状況の見通しについて説明し、大会期間中に企業活動を継続していただくためにも、TDM の取組への理解と協力を得ていくことが必要不可欠であった。そこで東京商工会議所を始め、経済団体や業界団体へのアプローチを実施していき、徐々に大会への理解や協力の輪を広げていった。

**〈プロジェクトの発足〉**

関係団体等の協力を得ながら、TDM の方向性を整理していき、2018 年（平成 30 年）４月には、TDM 推進に向けた基本方針を策定した。合わせて TDM を推進させるための体制づくりを進め、同年８月、国・組織委員会とともに「2020TDM 推進プロジェクト」を立ち上げた。プロジェクトの発足には、東京都、内閣官房、組織委員会のほか、一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、東京商工会議所、公益社団法人経済同友会、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会にご協力いただいた。

以後、本プロジェクトを通じて、企業向け説明会の開催やホームページ、メールマガジン等による情報提供、広報活動による周知等を行っていき、多くの企業や経済団体、業界団体からの協力を得て、TDM の取組を推進していった。

2020TDM 推進プロジェクトの主な取組については、第４章に示す。

表 3-1　TDM の検討経緯

| 年度 | 大会まで※ | 主な出来事 | 検討内容 | 計画/方針等 | 活動内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2015 (H27) | -5y | | ・TDM について本格的な検討開始 | | ・過去大会の事例調査（ﾛﾝﾄﾞﾝ出張、ﾋｱﾘﾝｸﾞ等） |
| 2016 (H28) | -4y | ﾘｵ大会開催（8-9月） | ・交通量の影響等分析<br>・TDM の方向性検討 | | ・東商等経済団体等への働きかけ<br>・ﾘｵ出張 |
| 2017 (H29) | -3y | | ・TDM の方針、実施目標の検討<br>・TDM 推進のための体制検討 | ・輸送運営計画 V1（6 月）<br>・交通ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する提言（中間のまとめ）（1 月） | |
| 2018 (H30) | -2y | | ・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ発足準備・2019 年夏の試行に向けた準備<br>・ｽﾑｰｽﾞﾋﾞｽﾞの体制検討 | ・TDM 推進に向けた基本方針（案）(4 月) | ・**2020TDM 推進ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ発足**(8 月)<br>‣ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ開設/ﾒｰﾙﾏｶﾞｼﾞﾝ配信開始(10 月-)<br>‣企業向け説明会開始(11 月-)<br>‣九都県市首脳会議(11 月-) |
| 2019 (R1) | -1y | 大会延期決定（3 月） | ・夏の試行に向けた準備<br>・大会中の情報発信の方法の検討<br>・中小企業等を対象とした物流対策の枠組検討<br>・協議会の設立準備（準備会（12 月）、総会（1,2 月）） | ・交通ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄに関する提言（6 月）<br>・輸送運営計画 V2 案（6 月）<br>・夏の試行（7-9 月）<br>・輸送運営計画 V2（12 月） | ・説明会の開催<br>・ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ/ﾒﾙﾏｶﾞ等による情報提供<br>・ﾎﾟｽﾀｰ・動画等による広報活動<br>・各種ｲﾍﾞﾝﾄの実施<br>‣ｽﾑｰｽﾞﾋﾞｽﾞｷｯｸｵﾌｲﾍﾞﾝﾄ（5 月）<br>‣ﾃﾚﾜｰｸﾃﾞｲｽﾞ・ｽﾑｰｽﾞﾋﾞｽﾞ合同ｲﾍﾞﾝﾄ（7 月）<br>・ｽﾑｰｽﾞﾋﾞｽﾞ推進期間（7-9 月）の取組<br>‣ｽﾑｰｽﾞﾋﾞｽﾞ結果公表ｲﾍﾞﾝﾄ（11 月）<br><br>・**物流 TDM 実行協議会設立**（2020 年 1 月） |
| 2020 (R2) | 0 | ﾛｰﾄﾞﾏｯﾌﾟ公表（6 月） | ・感染症を含めた社会経済状況の変化を注視<br>・説明会の開催方法や広報戦略等を見直し | ・輸送運営計画 V2 更新（2 月） | ・ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ/ﾒﾙﾏｶﾞ等による情報提供継続<br>・説明会・広報等を段階的に開始<br>‣広報（2021 年 1 月-））<br>‣WEB ｾﾐﾅｰ（2 月-）、 |
| 2021 (R3) | +1y | 大会開催（7-9月） | ・大会期間中の情報発信の準備 | | ・WEB 説明会・ｾﾐﾅｰ、<br>・事前広報の展開<br>・未来につながる物流の認定・表彰（7 月）<br>・大会中の集中的な広報<br>・明日の混雑予報等の情報発信<br><br>・ﾚｶﾞｼｰ広報の展開<br>・取組結果、ｱﾝｹｰﾄ等とりまとめ<br>・ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ、協議会のｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞ |

※　大会までのｙは、当初の開催予定年度である 2020 年（令和 2 年）度が基準となる。

**コラム　TDM 担当の工夫　その１　～TDM の検討開始**

**何も分からないところからスタート**

2015 年配属された当初、都の役割は、TDM ということだった。その後、都市に与える影響等から、他の業務も増えていき、関係者輸送、観客輸送、TDM、デポと多くの業務を担当していた。このときは、担当１人で大変苦労したことを覚えている。

TDM に関しては、明確な指針がなく、何もわからない状況から、国内の事例やロンドン大会をはじめとした過去大会の事例の調査、専門家へのヒアリング、交通への影響等を調査した。

過去大会については、詳細な記録も少なく、都市の状況が異なることを考慮しながら、調べることに苦労した。ロンドン大会は、詳細な記録も残っており、現地出張で当時の担当者等にもヒアリングできた。その結果、呼びかけを中心としたロンドン大会の TDM を基本に東京大会の TDM を検討しようと考えた。

また、国内事例を調べる限り、東京大会のような大規模な TDM の実績はなく、本当にできるのか？という不安はあった。

**仲間も増え、検討スタート　～小さな種が芽生え、形になっていった～**

その後、2016 年以降、メンバーが増え続け、検討は着実と進んでいった。

私は別の担当になっていたが、交通輸送技術検討会、2020TDM 推進プロジェクト、企業や一般向けのコミュニケーション等、１つずつステップを踏んで、形になっていく様子を見ることができ、また別の立場として、その一部に携わることができ、とても感慨深かった。

最後に、2015 年当時、ロンドン大会を参考に、東京大会に向けて検討した TDM（本当にできるか不安だったもの）が、おおむね実現できていることは本当にすごいと思う。携わった TDM 担当全員の努力にも敬意を表したい。ARIGATO！

H.S.

### （３）交通への影響と実施目標

大会期間中、何も対策を行わなかった場合には、高速道路の渋滞は現況の２倍近くに、鉄道でも局所的な混雑の発生が予想された。大会関係者及び観客の安全で円滑な輸送と、物流を含めた都市活動の安定との両立を図るため、市民や産業界の協力をいただきながら、多様な手法により交通マネジメントに取り組んだ。

道路交通では TDM、TSM、料金施策による交通需要調整、公共交通では TDM を含めた公共交通マネジメントを実施した。これらの実施に向けては、交通シミュレーションによる大会時の予測、2019 年（令和元年）夏の施行による検証、コロナ禍における交通状況の変化等を確認しながら、検討・準備を進めた。

| | オリンピック | パラリンピック |
|---|---|---|
| 期間 | 2020年7月24日（金）<br>～8月　9日（日）<br>（17日間） | 2020年8月25日（火）<br>～9月　6日（日）<br>（13日間） |
| 競技数 | 33競技 | 22競技 |
| 来訪者 | 【選手】 約11,000人<br>【メディア関係者】 約25,000人<br>【観客】 約780万人 | 【選手】 約4,400人<br>【メディア関係者】 約9,500人<br>【観客】 約230万人 |

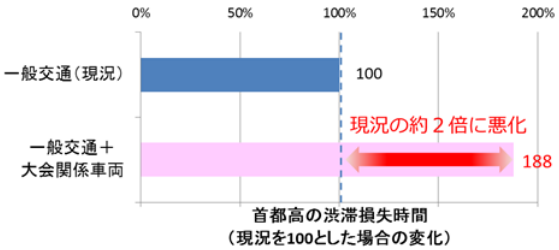
図 3-4　大会スケジュールと規模（大会延期前）

**何も交通対策を行わなかった場合**

大会期間中の道路交通及び公共交通において、何も対策を行わなかった場合の交通環境は以下のように想定。

**【高速道路の渋滞は現況の２倍近くに】**

一般交通に大会関係車両が加わることで交通状況は厳しくなる見通しであり、首都高の渋滞は現況の２倍近くまで悪化。




※首都高速道路を走行する車両を対象としたシミュレーション結果（大会の同時期（7月）の金曜日を想定）

**【鉄道にも局所的な混雑が発生】**

観客の利用等を要因として、会場周辺駅や近傍路線を中心に局所的な混雑が発生。

**【更なる増加要因など】**

・物流車両の増加：大会関係物流、大会開催に伴う物流　等
・一般車両の増加：観客の滞在に伴うバス・タクシー・レンタカーの利用、地方からの流入　等

図 3-5　何も対策を行わなかった場合の交通への影響

何も対策を行わなかった場合、首都高の渋滞損失時間は２倍になることが予想された。

〈実施目標〉

・道路交通

道路交通では、競技の運営に必要な時間帯の混雑緩和に向け良好な交通状況の実現を目指した。

・　一般交通
　都心部（重点取組地区※1）について、大会前の交通量の 30%減※2
　東京圏の広域（圏央道の内側）について、大会前の交通量の 10%減※2
・　首都高速道路における交通量の更なる減
　東京圏のオリンピック・ルート・ネットワーク（ORN）、パラリンピック・ルート・ネットワーク（PRN）の基幹をなす首都高速道路については、交通量を最大 30%減※2 とすることで、休日並みの良好な交通状況を目指す（TDM、首都高速道路の料金施策、TSM による交通需要調整等により実現）。

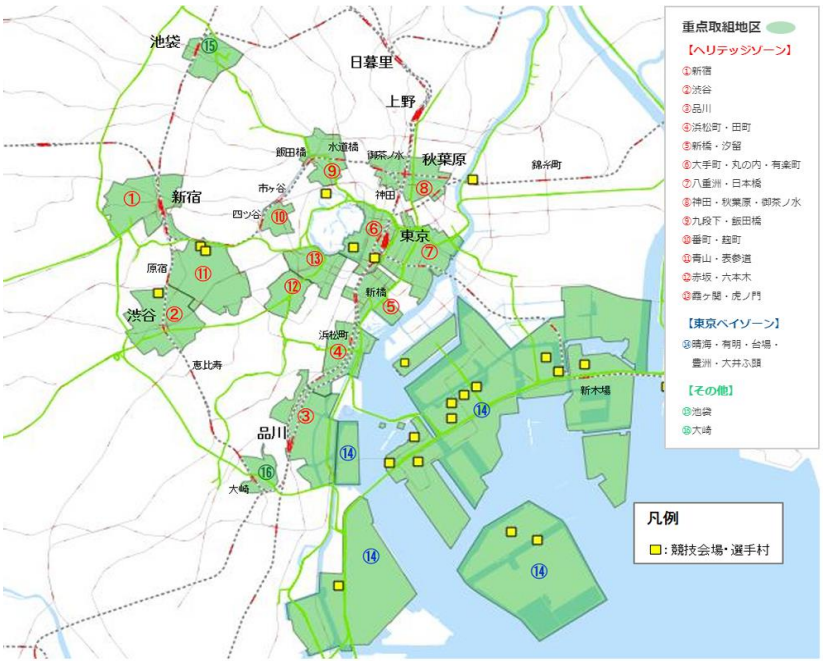



図 3-6　重点取組地区（16 地区）

※1　重点取組地区の設定について

・「競技会場等が集中」、「道路・鉄道の混雑箇所を通過する交通が多い」などの地区別の特徴を捉えて、交通需要の効果的な分散・抑制を図る地区を「重点取組地区」として設定した。

・ウェブコンテンツの拡充や企業向け説明会（オンライン含む）などを継続的に実施し、重点取組地区内に事業所がある企業や取引先がある企業にも、テレワーク、時差出勤などの取組継続の働きかけを行った。

※2　混雑時以外への時間変更や混雑箇所以外へのルート変更を含む

・公共交通（鉄道）

公共交通（鉄道）は、局所的な混雑への対応などにより、現状と同程度の安全で円滑な運行状況を目指すこととし、「①輸送力の確保」「②観客の需要分散・平準化」「③一般利用者の需要分散・抑制」３つの施策を効果的に組み合わせ、安全・円滑な観客輸送を実現することとした。

### （4）2019 年（令和元年）夏の試行と物流 TDM

TDM 等による交通量低減効果を把握し、大会時の計画に反映するため、大会 1 年前である 2019 年（令和元年）夏に、大会本番並みの目標を掲げ、交通混雑緩和に向けた取組の総合的なテストを実施した。

〈試行の実施期間〉

- TDM に関する試行　2019 年（令和元年）7 月 22 日（月）～9 月 6 日（金）
- TSM に関する試行　2019 年（令和元年）7 月 24 日（水）、7 月 26 日（金）




図 3-7　施行の実施期間

〈試行の実施内容〉

- TDM に関する試行

試行期間中は、以下に示すような企業等への働きかけ、政府、都庁の取組等を実施した。

表 3-2　TDM に関する試行・働きかけ内容

| 働きかけの手段 | 内容 |
|---|---|
| ①　メールマガジン | ・2020TDM 推進プロジェクトの登録企業（約 1,600 社・事業所：6/14 時点）に定期的にメールマガジンを配信 |
| ②　説明会 | ・全体説明会、地区別説明会、出張説明会<br>（要請に応じて実施：東京商工会議所支部や各業界団体等） |
| ③　PR チラシ<br>試行前アンケート票 | ・経済団体・業界団体を通じ、企業に配布<br>・重点取組 16 地区でのポスティング |
| ④　イベント | ・スムーズビズキックオフイベント（5/29）<br>・テレワーク・デイズ 2019&スムーズビズ推進期間プレイベント（7/1） |
| ⑤　広報<br>（動画、ポスター等） | ・動画…トレインビジョン、TVCM、デジタルサイネージ（主要ターミナル駅）等<br>・ポスター…2020TDM 推進プロジェクト協力者、国、自治体、首都高、鉄道事業者等に配布<br>・電車中吊り広告 |

〈TSM に関する試行〉

試行期間中は、本線料金所流入調整（11 箇所）、入口閉鎖（4 箇所）を終日実施した。また交通状況に応じ、終日閉鎖の入口４箇所に加え、入口閉鎖を最大同時 35 箇所で、本線車線規制を最大２箇所で実施した。

〈試行の実施結果〉

・道路交通

TDM のみを実施した日の交通量は、首都高は約 0.4%、一般道は約 4%減少した。

TDM に加え TSM を実施した日の交通量は、首都高は約 7%、一般道は約 4%減少した。また都心部の高速道路においては大幅に渋滞が削減された。

この結果から、TDM のみ実施した場合に首都高の交通量が減少しにくい傾向であることがわかり、首都高において休日並みの良好な交通状況を目指すために流動性確保に向けた追加対策（料金施策による需要調整）が必要となった。

・公共交通（鉄道）

16 の重点取組地区の合計で朝ピーク時間帯（８時台）の利用者数が対前年比約 3%減少し、その周辺の時間帯への分散がみられた。また、官庁街の霞ヶ関駅や駅周辺の会社が連携して取り組んだ浜松町駅等、特に先導的な TDM の取組を行った日・地区においては大きく減少した。

一方、ピーク１時間の駅利用者数が減少したのは、７月 24 日のみとなり、継続性が課題となった。また地区や日により利用者数の変化量には差が生じた。

・企業等の取組意向

大規模事業所では、時差出勤やテレワークへの１事業所当たりの取組人数の割合が中小規模の事業所と比較して小さく、一方、中小規模の事業所では、取組を行った企業の割合が大規模事業所と比較して小さい結果となった。この結果から、大企業では１社あたりの取組人数の増加、中小企業では取組企業の拡大が必要となった。

・物流に関する取組加速が必要

物の流れに関するメニューに取り組んだ企業の割合は、人の流れに関するメニューと比較して少ない。交通量減少に向けて、物流に関する取組加速が必要と考えられた。

〈施策検討と物流 TDM の設立〉

大会時の交通の見通し、および 2019 年（令和元年）夏の試行結果を踏まえ、先に掲げた実施目標の達成に向けて、2020TDM 推進プロジェクトによる説明会の開催や広報活動等、企業や市民への働きかけや重点取組地区における集中的な働きかけ等により、TDM の取組を推進していった。

一方で、2019 年（令和元年）夏の試行の取組結果では、大会時に物流対策を実施する予定の企業が６割、実施予定のない企業が４割であり、実施予定のない企業の約８割が 100 人以下の中小規模の企業であった。中小企業等に対し、物流 TDM の更なる周知と推進が必要であることから、関係団体と連携した幅広いチャネルを活用するための新たな枠組みづくりの検討を進め、国、経済団体、土業団体、東京都及び組織委員会など実務担当者で構成される「2020 物流 TDM 実行協議会」を 2020 年（令和２年）１月に設立した。

物流 TDM 実行協議会の主な取組については、第５章に示す。

※東京 2020 大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

2019 年夏の試行の結果や交通量の見通しを踏まえると、TDM により交通需要が減少した場合においても首都高速道路の交通量は減り難い傾向にあり、大会関係者車両等により交通量が増加することや、約 1 か月に及ぶ大会期間中に交通需要の低減・分散の継続が必要となることから、大会時には料金施策による交通需要調整を実施した。

東京圏の ORN/PRN の基幹をなす首都高速道路について、大会時の交通需要増への対応や、期間中を通じた TDM の効果継続の観点などから、夜間割引を行うとともに、日中の時間帯の料金上乗せを実施し、車両の分散利用を促した。

《ETC 搭載車両》
夜間割引（全車種、首都高速道路全線、５割引）
料金上乗せ（マイカー等、都内区間、1,000 円）

《現金車両（ETC 非搭載車両）》
夜間割引なし
料金上乗せ（普通車以下の全て、首都高速道路全線、1,000 円）

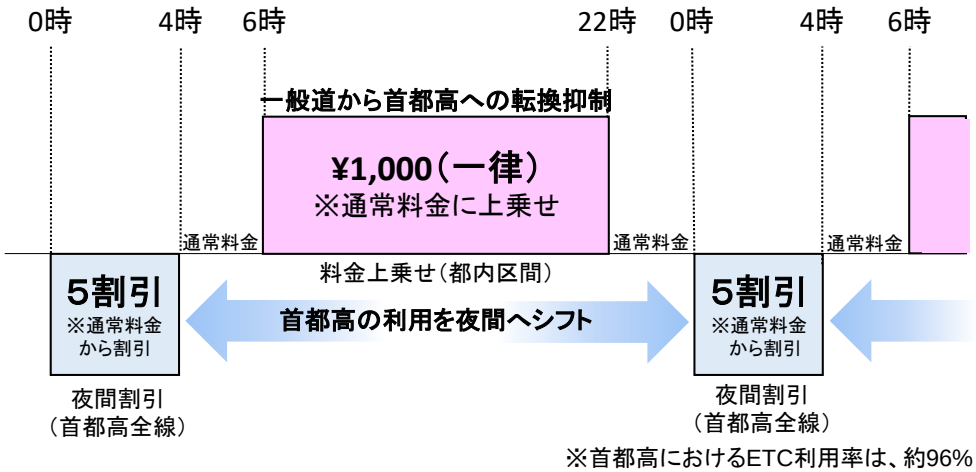



図 3-8　首都高速道路の料金施策

・対象車種

夜間割引については、混雑時間のさらなる分散を図る観点から、全車種を対象とした（現金車を除く）。

料金上乗せについては、経済活動・都市活動を維持する観点から、以下のとおり、対象外車種を設けた。

【A】首都高速道路の５車種区分における「中型車」「大型車」「特大車」
【B】一般に、ナンバープレート色が「緑地に白文字」または「黒地に黄色文字」の事業用車両
【C】一般に、ナンバープレート色が「白地に緑文字」または「黄色地に黒文字」の自家用車両のうち、分類番号が「4＊＊」または「6＊＊」または「8＊＊」の車両
【D】身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の保有者が運転または同乗する車両および社会福祉事業の用にもっぱら供する車両（事前登録した車両）※1 等※2
【E】上記以外の車両

※1 社会福祉事業の用にもっぱら供する車両とは、社会福祉法第２条に定める第一種社会福祉事業及び第二種社会福祉事業の事業者が保有し、施設等の利用者が乗車する車両
※2 道路交通法第 39 条第 1 項に規定する緊急自動車等、通行料金を徴収しない車両及び大会関係車両については、対象外

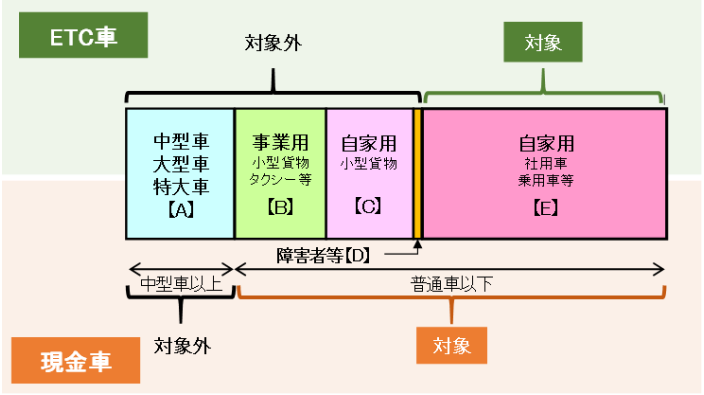



図 3-9　料金上乗せ対象車種

＜出典＞東京 2020 大会における首都高速道路の料金施策に関する方針

・適用期間
2021 年（令和３年）7月 19 日から９月５日まで（8/10～8/23 を除く。）

オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会ともに、開会式から閉会式までの期間に適用することに加えて、オリンピック開会式前において、一部競技の実施、練習会場との往復、諸行事の開催などにより交通量の増が見込まれるため、開会式に先立つ４日間（７月 19 日から同月 23 日まで）も適用することとした。また、オリンピックの選手、関係者の出国は閉会式翌日がピークであり、迅速に輸送する必要があることから、定時性が求められる閉会式翌日（８月９日）にも適用することとした。

## （５）大会の開催延期と TDM

〈感染症の拡大と大会の延期決定〉

大会年である 2020 年（令和２年）、新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、国内においても感染者が増加していった。2020 年（令和２年）３月 24 日、東京 2020 大会については、おおむね１年を軸として遅くとも 2021 年（令和３年）夏までに開催することとされ、東京 2020 大会の開催延期が決定した。その後、2020 年（令和２年）３月 30 日、新しい東京 2020 大会の日程が決定された。

東京 2020 オリンピック　：2021 年７月 23 日（金）～８月８日（日）
東京 2020 パラリンピック：2021 年８月 24 日（火）～９月５日（日）

〈交通マネジメント〉

コロナ禍において、テレワークや時差出勤の浸透、ｅコマースの普及・拡大等による人や物の移動では、目的や交通手段が変化してきていることが推察された。

道路交通では、緊急事態宣言中に、交通量が対前年比で約３割減の水準となったが、その後は、おおむね例年並みに回復する傾向にあり、最大の日交通量は例年と同程度を観測している。

公共交通でも、コロナ禍前と比較して、最大７割減の状況もあったが、その後は、２～３割減の水準となり、今後の需要回復等も想定しておく必要があった。

また、大会延期や簡素化はあったものの、交通対策を検討する上での前提に大きな変更はなかった。こうしたことから、道路・鉄道とも例年規模の需要がある場合にも対応することを考えて、交通マネジメントを展開する必要があった。このため、大会関係者及び観客の安全で円滑な輸送と、物流を含めた都市活動の安定との両立を図るためには、道路交通と公共交通の交通マネジメントにおいて、TDM や TSM を中心とする対策を行うという考え方は、これまでと同様とした。

〈TDM の進め方〉

TDM の取組を推進するにあたっては、社会経済状況の変化を踏まえ、感染症対策の徹底継続を働きかけるとともに、大会時の人流抑制及び交通対策のメッセージを段階的に発信していった。また WEB（オンライン）の活用やコロナ禍にも役立つテーマでのセミナー実施、ホームページのコンテンツ充実やデジタルメディアの活用等、取組の方法を工夫した。大会直前や期間中においては、市民に人流抑制の徹底を訴求するとともに、翌日の混雑予報を発信して市民の行動変容を促進した。

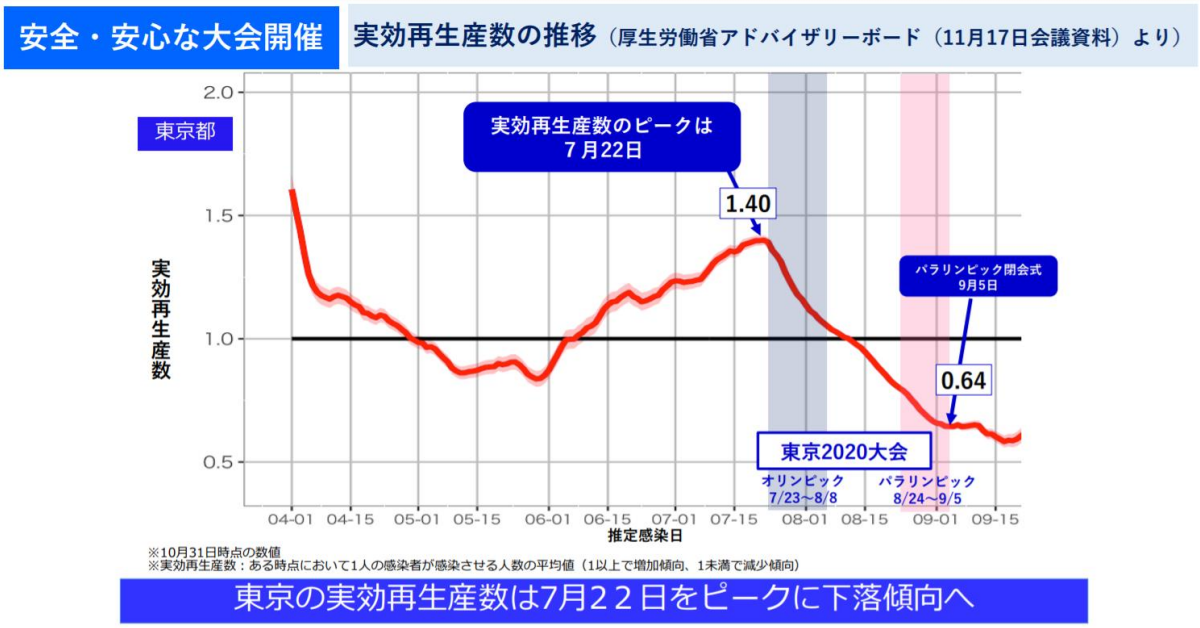



図 3-10　新型コロナウイルス感染症の実行再生産数の推移

〈出典〉東京 2020 大会について ～第 63 回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料より～

# ４　2020TDM 推進プロジェクト

## （１）プロジェクトの概要

東京都、内閣官房及び組織委員会が事務局となり、大会期間中の交通需要の低減を目指すプロジェクトとして、2018 年（平成 30 年）８月８日に「2020TDM 推進プロジェクト」を立ち上げた。

2020TDM 推進プロジェクトでは、以下の取組を行った。

- TDM 推進に向けた企業向け説明会・セミナーの実施
- ホームページによる大会輸送等に関する情報発信
- 東京 2020 大会に向けた取組への賛同者としてホームページに協力者（団体）名・参加企業名を掲載
- 大会時の取組に向けた個別コンサルティングの実施
- TDM 推進に向けた大会関連情報に関するメールマガジンの配信
- 大会輸送影響度マップや、大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システムなどの提供
- 2020 アクションプランの作成支援（2020 アクションプラン簡易作成ツール、TDM ハンドブックの提供）
- 団体・企業の取組（2020 アクションプラン）のホームページの掲載
- 物流及び人流に係るご協力のお願い文書の発出
- 明日の混雑予報のホームページ掲載と SNS による発信
- ナビアプリ・地図サイト等でのサービス提供

また、東京都においては、2020TDM 推進プロジェクトとテレワーク・時差 Biz を「スムーズビズ」として一体的に推進した。

※スムーズビズ

快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図り、すべての人が生き生きと働き、活躍できる社会を実現するための、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデル。東京都は、「テレワーク」、「時差 Biz」、「東京 2020 大会時の交通需要マネジメント（TDM）」などの取組を「スムーズビズ」と称して一体的に推進。

スムーズビズの主な取組については、第６章に示す。

### ア　取組の経緯

2020TDM 推進プロジェクトの主な取組の開始時期は以下のとおりである。

表 4-1　主な取組の開始時期（2020TDM 推進プロジェクト）

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2018 年（平成 30 年）<br>8 月 8 日 | 2020TDM 推進プロジェクト発足<br>2020TDM 推進プロジェクトへの参加登録の開始 |
| 2018 年（平成 30 年）<br>10 月 12 日 | ホームページ、メールマガジンでの情報提供の開始 |
| 2018 年（平成 30 年）<br>11 月 29 日 | 企業向け説明会、個別コンサルティングの開始 |
| 2019 年（平成 31 年）<br>1 月 25 日 | 都庁 2020 アクションプラン（Step1）公表 |

2020TDM 推進プロジェクト発足式では、参加団体によって共同宣言が行われた。

表 4-2　2020TDM 推進プロジェクト発足式参加団体

| 発足式参加者 |
|---|
| 東京都、国、組織委員会、一般社団法人日本経済団体連合会、<br>日本商工会議所、東京商工会議所、公益社団法人経済同友会、<br>オリンピック・パラリンピック等経済界協議会 |

共同宣言

・東京 2020 大会は、世界有数の成熟都市で開催され、大会の成功には、円滑な大会輸送の実現と経済活動の維持との両立が必要不可欠である。この実現に向け、東京都、国、東京 2020 組織委員会ならびに、経済界等が一体となり、交通需要マネジメント（TDM）を強力に推進していく。
・東京都、国、東京 2020 組織委員会は、大会時の混雑情報の提供や、気運醸成などに努めるとともに、業界団体等の参画を呼びかけ、TDM 推進の輪を広げていく。
・経済界は、より多くの企業が、大会期間中における事業を継続させるための計画づくりと実施が図られるよう、情報発信やセミナーなどの啓発活動に努める。
・「2020TDM 推進プロジェクト」は、大会期間中の交通量の低減に向け、人の流れについては雇用主に、物流面での工夫は、荷主の理解と行動を求めるなど、企業や市民が共に TDM を進めることができるよう、活動を拡げていく。
・この活動により、働き方や物流における、商慣習や流通の改善に向けた相互理解や、市民の協力が得られやすい環境づくりなどを図ることで大会を成功に導き、新しい交通のあり方をレガシーとして残していく。

2018 年（平成 30 年）８月８日
2020TDM 推進プロジェクト




図 4-1　2020TDM 推進プロジェクト発足式

**イ　取組の結果**

2020TDM 推進プロジェクトへの参画は、2021 年（令和３）９月５日現在（受付終了時）で、910 団体、52,202 社・事業所にのぼり、多くの団体・企業に TDM にご協力いただいた。

プロジェクト参加企業数（社・事業所）の推移としては、2020 年（令和２年）３月時点で約 5,000 であったが、大会前には 50,000（社・事業所）を超える企業・事業所に参加いただいた。

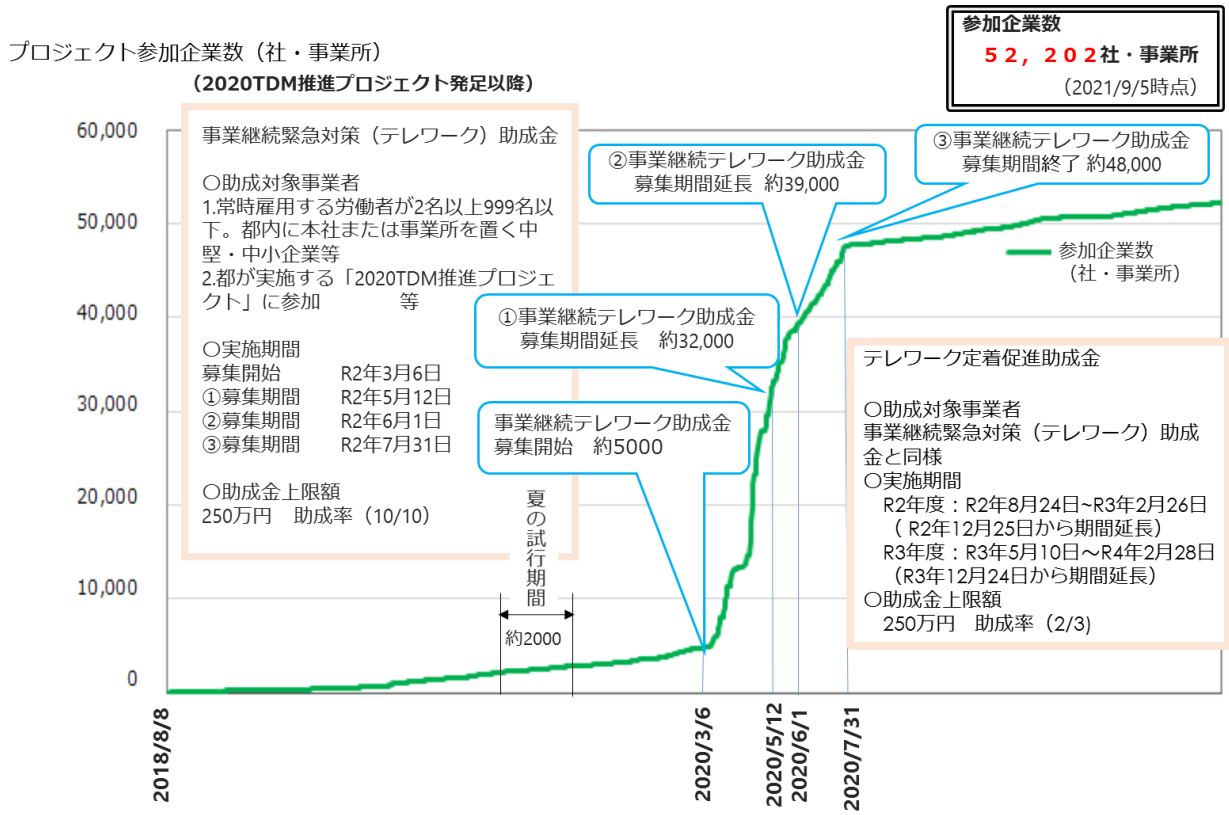



図 4-2　プロジェクト参加企業数（社・事業所）の推移

2020TDM 推進プロジェクト内の主な取組の結果は、次項以降に示す。

## （2）企業向け説明会

### ア　取組の概要

東京 2020 大会時の交通状況について知っていただき、混雑回避に向けた準備を促すため、主に東京圏、圏央道の内側エリアの企業等を対象に、業界団体等の協力を得ながら企業向け説明会を実施した。説明会では、大会時の交通の見通しや交通対策など、大会輸送に関する最新情報について説明するとともに、テレワークや物流対策に関する助成金等の支援策について情報提供をした。また、大会時には東京港の混雑が予想されることから、東京港に関する情報提供に関しては、港湾局と連携しながら説明会を実施した。

特に 2019 年（令和元年）度は、TDM の認知度を上げ、各企業に、大会時の交通状況や対策の必要性について知っていただくため、重点取組地区ごとのエリア別説明会や、企業の取組度合いに合わせた様々な説明会（企業の取組事例の紹介や 2020 アクションプラン策定に向けた解説、対策先行企業を講師に迎え、取組への課題解決に向けたポイントのご紹介等）を企画・実施した。

業界団体等向け説明会では、企業向け説明会の内容に加え、各業界団体の要望に応じた説明を行った。例えば、物流業界では、荷主となる業種（製造、小売・卸）や事業者等で構成される業界団体が主催する説明会や研修会に参加し、サプライチェーン全体で取り組んでいただきたい事柄なども説明した。また、2019 年（令和元年）度は、農林水産省及び経済産業省、国土交通省と共に、各省とつながりのある団体に大会時の交通の見通し等の説明と、取組へのご協力のお願いをした。2020 年（令和 2 年）11 月と 2021 年（令和 3 年）3 月には連名で「物流に関わるご協力のお願い」の文書を発出した。

なお、2019 年（令和元年）度までは会場型（対面）で実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、2020 年（令和 2 年）度以降は WEB（オンライン）を活用し、リアルタイム配信や、いつでも視聴できるよう説明動画を作成するなど、ホームページのコンテンツ充実を図った。

### イ　取組の結果

企業及び業界団体向け説明会は約 600 回実施した。主な説明内容は以下のとおりである。

表 4-3　主な説明内容

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2018 年<br>（平成 30 年）度 | ・大会輸送と企業活動との両立に向けて |
| 2019 年<br>（令和元年）度 | ・大会輸送と企業活動との両立に向けて、東京 2020 大会時の円滑な港湾物流確保に向けたお願い<br>・重点取組地区ごとの説明会など |
| 2020 年<br>（令和 2 年）度 | ・大会輸送に関わる検討状況、東京港における大会への取組 |
| 2021 年<br>（令和 3 年）度 | ・大会輸送について、東京港における大会への取組 |

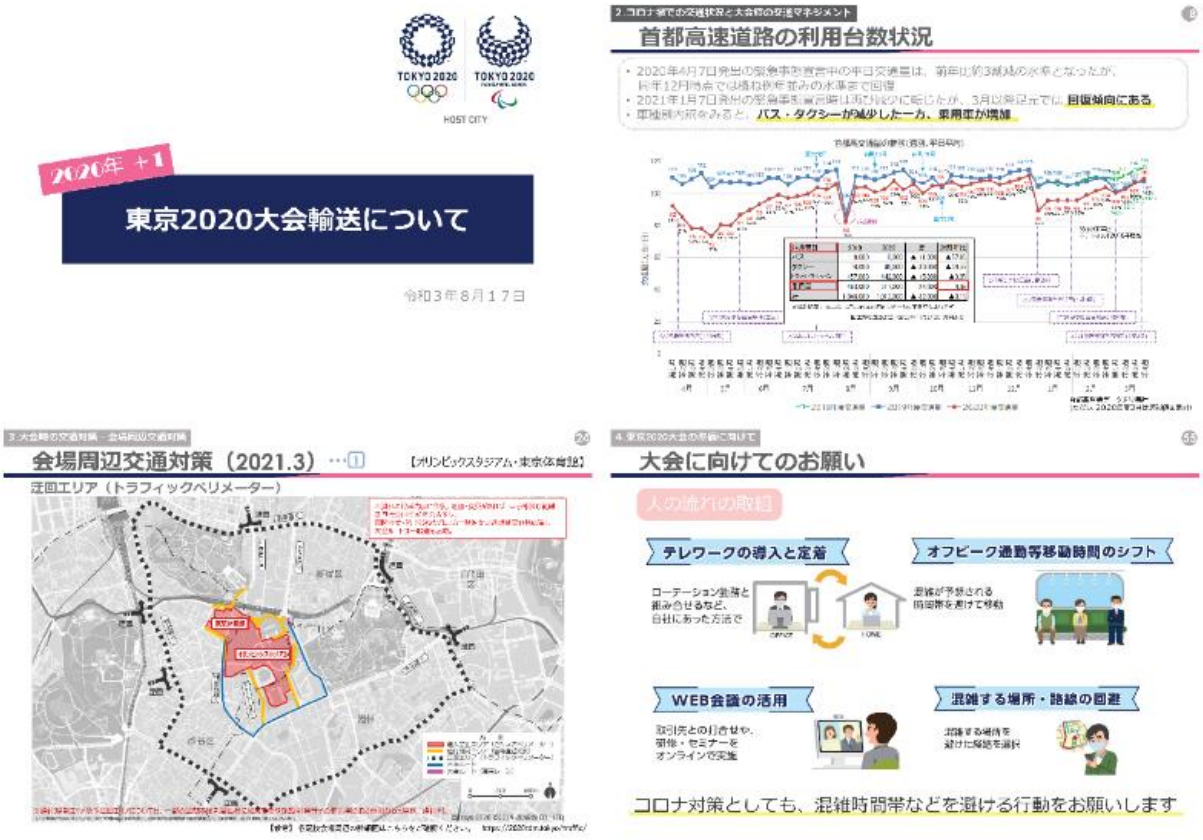



図 4-3　企業向け説明会資料（一部）




図 4-4　企業向け説明会の実施風景

2019 年（平成 31 年）２月 18 日の企業向け説明会（日本経済団体連合会と共催）には小池都知事が出席

## （3）2020TDM セミナー

### ア　取組の概要

2020 年（令和２年）度は、コロナ禍において、大会時だけでなく、コロナ禍での社会変化や環境問題等にも参考となる情報を提供するため、企業向け説明会に加えて、コロナ禍にも役立つテーマでセミナーを実施した。セミナーでは、物流の効率化やマーケティング、テレワークに関する企業の取組など、コロナ禍にも役立つテーマを取り上げた。講師として、学識経験者や実務を担当されている方等に登壇いただいた。

なお、感染症対策としてオンライン開催とし、後日ホームページにも配信動画を掲載した。

### イ　取組の結果

2020TDM セミナーの開催状況およびセミナーでの登壇者は以下のとおりである。

表 4-4　2020TDM セミナーの開催状況

| 開催日時 | テーマ | 登壇者（敬称略・肩書は登壇当時） |
|---|---|---|
| 第１回<br>2021 年<br>（令和３年）<br>２月 24 日 | コロナ禍における生活者の意識や行動の変化からみるマーケティングや物流の展望 | 小々馬敦（産業能率大学 経営学部教授）<br>苦瀬博仁（流通経済大学 流通情報学部教授） |
| 第２回<br>2021 年<br>（令和３年）<br>４月 28 日 | ＰＥＴボトルの流通から紐解くライフスタイルの変化 | 白石和弘（一般社団法人全国清涼飲料連合会 自販機部長兼広報部長）<br>原田雄一（公益財団法人横浜市資源循環公社 課長補佐） |
| 第３回<br>2021 年<br>（令和３年）<br>６月 17 日 | 二者択一？テレワークか出勤か～働く上での新しい日常との付き合い方～ | 内田眞（内田建設株式会社 代表取締役）<br>山本聡一（一般社団法人ビズ・ディスタンス協会 理事） |

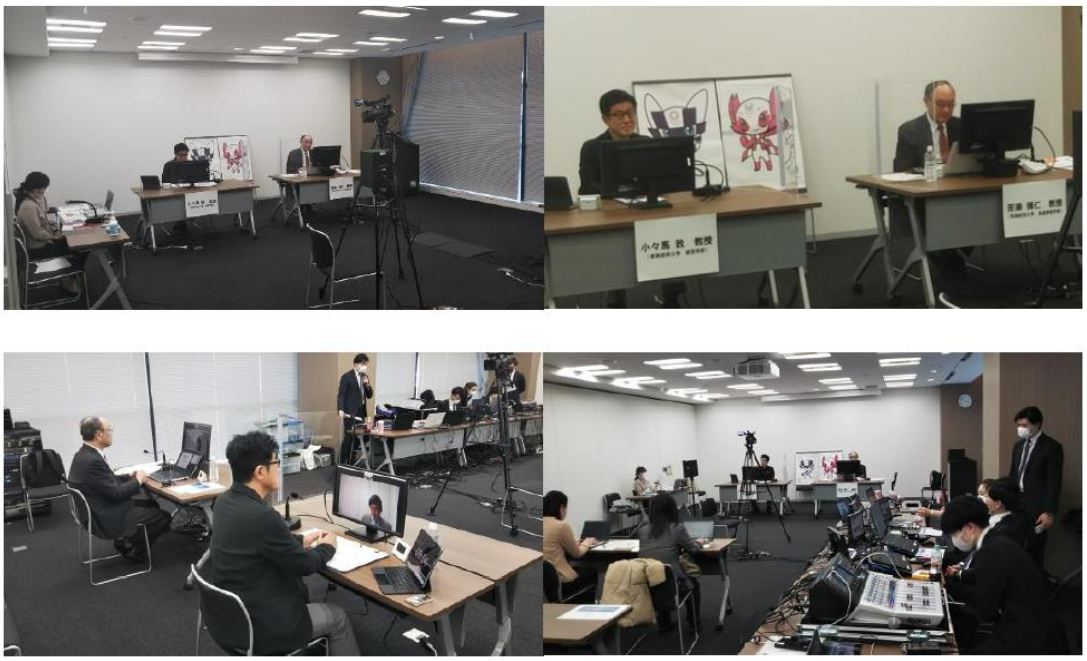


図 4-5　2020TDM セミナーの実施風景（会場）




図 4-6　2020TDM セミナーの実施風景（WEB 画面）

## （4）個別コンサルティング

### ア　取組の概要

企業等に TDM の取組を実施していただくため、各社の事情や課題に応じた具体的なアドバイスを行う個別コンサルティングを実施した。個別コンサルティングでは、「大会輸送影響度マップ」や、「大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム」を用いて、大会時の従業員の通勤への影響や、取引先への配送の影響等について説明し、移動経路や時間に関するアドバイスをするとともに、取組内容についても提案した。また、要望のあった企業等には、大会輸送や交通対策に関する個別説明会や、大会輸送に係る情報提供も行った。

### イ　取組の結果

個別コンサルティングは約 3,800 回実施した。個別コンサルティングの実施状況は以下のとおりである。個別コンサルティングはコンサルティング会社に委託し実施した。

表 4-5　個別コンサルティングの実施状況

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2018 年<br>（平成 30 年）度 | 企業説明会後に、ブースを設けて個別コンサルティングを実施した。 |
| 2019 年<br>（令和元年）度 | 相談員の派遣を主に行っていたが、企業等からの要望に応じて電話等による個別コンサルティングも実施した。 |
| 2020 年<br>（令和 2 年）度以降 | 感染症対策として、電話や WEB 等による個別コンサルティングを実施した。なお、企業の要望に応じて、相談員の派遣も行った。 |

### （5）大会輸送影響度マップと経路探索システム

企業等が大会期間中の混雑回避に向けた準備をするため、大会時に交通対策を何も実施しない場合、どのような交通状況になるかということを示した「大会輸送影響度マップ」や、任意の出発地・目的地と時間帯を指定すると、大会時に交通規制が行われた状況下で、通常時に比べて、どれくらい所要時間を要するかがわかる「所要時間・経路探索システム」を提供した。こうしたツールを用いて、例えば、配送ルートをどのように計画すれば効率的か、通勤時間をどのように変更すれば影響が小さいかなど、大会が及ぼす企業活動への影響を最小限に抑える検討に活用いただいた。

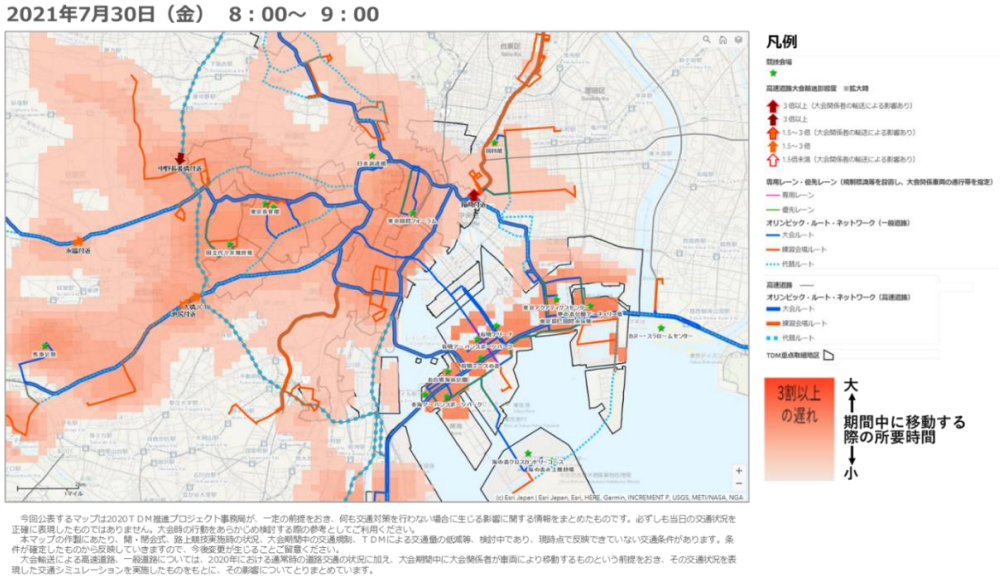



図 4-7　大会輸送影響度マップ（道路）




図 4-8　大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム

## （6）メールマガジン

### ア　取組の概要

大会輸送や交通対策に関する最新情報を提供するため、2018 年（平成 30 年）10 月から 2020TDM 推進プロジェクト協力団体・参加企業に向けて随時メールマガジンの配信を行った。コロナ禍前は、大会輸送の最新情報や、説明会情報など TDM 推進向けた情報を主に配信していたが、コロナ禍では、加えて、感染症対策にも役立つ情報も提供した。

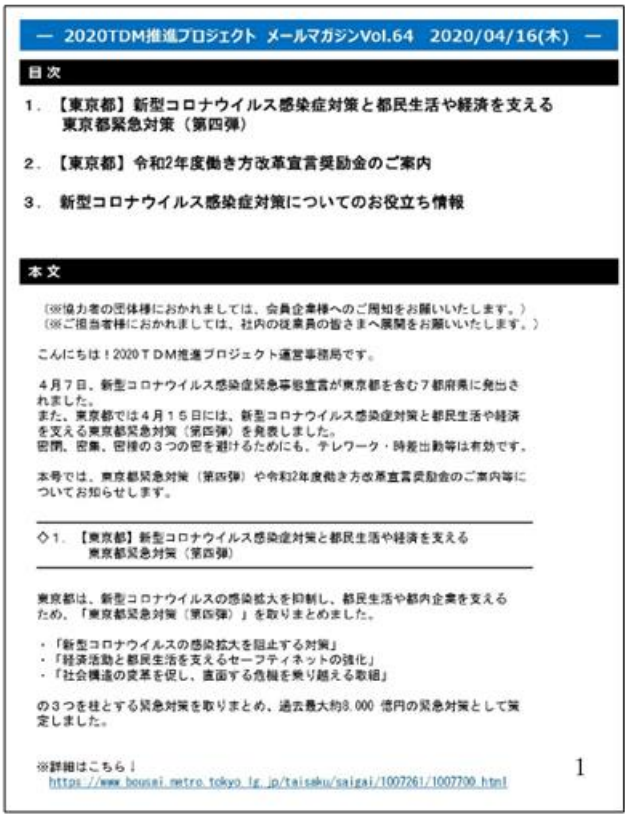
大会前は大会輸送に関する最新情報等が発表される度に配信を行った。大会期間中は土日を含めて毎日、明日の混雑予報や交通規制に関する情報を配信した。

### イ　取組の結果

メールマガジンの総配信数は 150 回であった。メールマガジンのバックナンバーは資料編に掲載する。

表 4-6　メールマガジンの配信数と主な内容

| 時期 | 回数 | 内容 |
|---|---|---|
| 2018 年<br>（平成 30 年）度 | 10 回 | ・専用ホームページ開設、東京 2020 大会概要など最新情報を適宜配信 |
| 2019 年<br>（令和元年）度 | 52 回 | ・夏の交通マネジメント試行に向けたお知らせ、会場周辺の交通対策の情報、都庁 2020 アクションプランの取組内容、東京港コンテナターミナルのゲートオープンの時間拡大、企業向け説明会の開催案内など、最新情報を適宜配信 |
| 2020 年<br>（令和 2 年）度 | 23 回 | ・交通対策の情報、企業向け説明会・セミナー案内、テレワーク導入に向けた支援施策、新型コロナウイルス感染症対策についての事業者向け支援策のまとめなど、最新情報を適宜配信 |
| 2021 年<br>（令和 3 年度） | 65 回 | ・開閉会式時の交通規制の内容など交通対策などの情報、企業向け説明会・セミナー案内など、最新情報を適宜配信<br>・大会期間中は、明日の混雑予報や交通規制情報を毎日配信 |



― 2020TDM推進プロジェクト メールマガジンVol.64　2020/04/16(木) ―

目次

1．【東京都】新型コロナウイルス感染症対策と都民生活や経済を支える
　東京都緊急対策（第四弾）

2．【東京都】令和2年度働き方改革宣言奨励金のご案内

3．　新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報

本文

（※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。）
（※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。）

こんにちは！2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。

４月７日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が東京都を含む７都府県に発出されました。
また、東京都では４月１５日には、新型コロナウイルス感染症対策と都民生活や経済を支える東京都緊急対策（第四弾）を発表しました。
密閉、密集、密接の３つの密を避けるためにも、テレワーク・時差出勤等は有効です。

本号では、東京都緊急対策（第四弾）や令和2年度働き方改革宣言奨励金のご案内等についてお知らせします。

◇1．【東京都】新型コロナウイルス感染症対策と都民生活や経済を支える
　東京都緊急対策（第四弾）

東京都は、新型コロナウイルスの感染拡大を抑制し、都民生活や都内企業を支えるため、「東京都緊急対策（第四弾）」を取りまとめました。

・「新型コロナウイルスの感染拡大を阻止する対策」
・「経済活動と都民生活を支えるセーフティネットの強化」
・「社会構造の変革を促し、直面する危機を乗り越える取組」

の３つを柱とする緊急対策を取りまとめ、過去最大約3.000 億円の緊急対策として策定しました。

※詳細はこちら！
https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/saigai/1007261/1007700.html

1



◇2．【東京都】令和2年度働き方改革宣言奨励金のご案内

東京都は、「スムーズビズ」の一環として、都内企業の働き方改革の気運を高めていくため、「ＴＯＫＹＯ働き方改革宣言企業」制度を設け、宣言を行う企業を募集しています。この度、宣言を行うための取組を後押しする「働き方改革宣言奨励金」の令和2年度の受付を5月8日（金）より開始します。皆さま是非ご活用ください。

■働き方改革宣言企業とは
①従業員の長時間労働の削減及び年次有給休暇等の取得促進のため、2～3年後の目標及び取組内容を定め、ＴＯＫＹＯ働き方改革宣言（宣言）を行い、全社的に取り組む企業等です。宣言書は「ＴＯＫＹＯ働き方改革宣言企業」ウェブサイトで公表します。

働き方改革宣言企業からは「宣言したことにより優秀な人材を採用できた」「宣言後、有給休暇が取得しやすくなり、子供の学校行事に参加できた」などの声も寄せられています。

②奨励金について
○都内中小企業の働き方改革に向けた目標及び取組内容の設定と制度整備の取組について、奨励金を支給します。
○全ての宣言企業に対して宣言後に専門家が訪問して働き方改革の取組をフォローアップします。

※「令和2年度働き方改革宣言奨励金」の詳細やお問い合わせ先はこちらから！
（お問い合わせ先は、東京都労働相談情報センター　03-5211-3275など）
https://www.hataraku.metro.tokyo.jp/hatarakikata/kaikaku/josei/

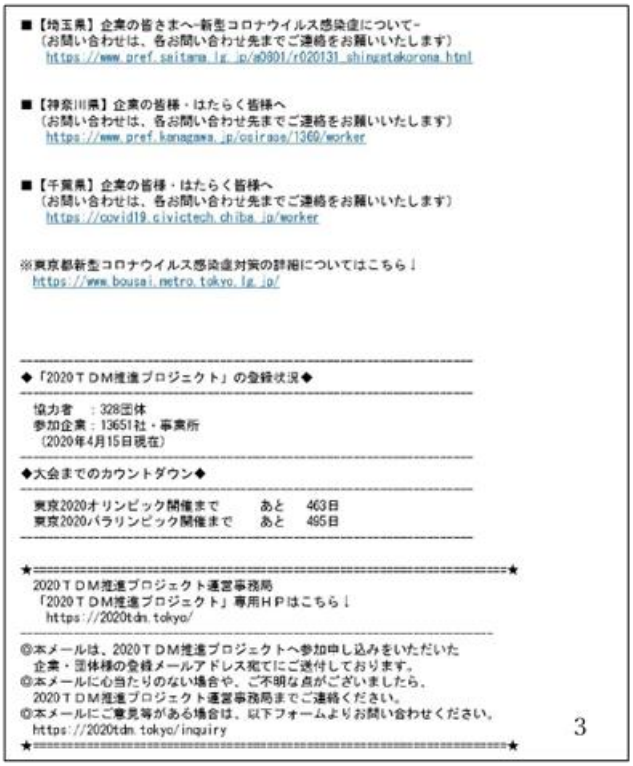
◇3．新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報

■【東京都】企業の皆様・はたらく皆様へ　東京都の支援施策等はこちら！
（お問い合わせは、各助成金のお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします）
https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/worker

■【総務省】新型コロナウイルス感染症対策　テレワーク導入お役立ち情報！
（お問い合わせは、各お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします）
https://www.soumu.go.jp/main_content/000675457.pdf

■【経済産業省】新型コロナウイルス感染症関連
経済産業省の支援策の詳細や各お問い合わせ先はこちら！
https://www.meti.go.jp/covid-19/

2



■【埼玉県】企業の皆さまへ-新型コロナウイルス感染症について-
（お問い合わせは、各お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします）
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/r020131_shingatakorona.html

■【神奈川県】企業の皆様・はたらく皆様へ
（お問い合わせは、各お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします）
https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/1369/worker

■【千葉県】企業の皆様・はたらく皆様へ
（お問い合わせは、各お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします）
https://covid19.civictech.chiba.jp/worker

※東京都新型コロナウイルス感染症対策の詳細についてはこちら！
https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/

◆「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」の登録状況◆

協力者　：328団体
参加企業：13651社・事業所
（2020年4月15日現在）

◆大会までのカウントダウン◆

東京2020オリンピック開催まで　　あと　463日
東京2020パラリンピック開催まで　あと　495日

2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局
「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」専用ＨＰはこちら！
https://2020tdm.tokyo/

◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
◎本メールにご意見等がある場合は、以下フォームよりお問い合わせください。
https://2020tdm.tokyo/inquiry

3

図 4-9　メールマガジンの配信例（Vol.64　2020 年（令和２年）４月 16 日）

### （7）2020TDM 推進プロジェクトホームページ

2020TDM 推進プロジェクトでは、ホームページを作成し、企業等がいつでも最新の情報を入手できるようにした。大会時の交通状況に関する最新情報や、大会に向けた混雑回避の取組の準備に活用できる情報等を網羅した。中でも、次項に記載する「大会輸送影響度マップ」と「経路探索システム」は企業等の混雑回避の取組準備に特に活用いただいた。

そのほか、企業向け説明会の動画や資料も掲載し、リアルタイムで説明会に参加できない企業等も、同じ内容の情報が入手できるようにした。特に、コロナ禍により会場型の説明会が難しくなってからは、「大会ルート」、「会場周辺交通対策」等、項目ごとの短い説明動画を掲載し、ニーズに合わせていつでも動画を視聴してもらえるようにした。

また、大会時交通状況や混雑回避の取組検討・実施に係る問合せについても、お問い合わせフォームを設けた。（メールと電話による対応）




図 4-10　2020TDM 推進プロジェクトホームページ

**コラム　TDM 担当の工夫　その２　～コロナ禍での企業への情報提供**

企業向けの情報提供については、コロナ禍で急遽、説明会や個別コンサルティングの開催形式を変えるなど、感染症対策が必要になった。それまで、直接お会いして説明し、ご質問にお答えしながら理解を得ていくという、とにかく足で稼ぐスタイルで進めてきたので、オンライン形式等に変えることへの不安があった。内容が伝わるのか、きめ細やかな質問対応ができるのか。

また、大会延期に伴って、経費等の見直しもあり、企業向けの情報提供についても、費用を抑えつつ、効果的な情報提供ができるような工夫が必要となった。

**はじめてのオンライン説明会**

コロナ禍で会場型説明会の開催が難しくなったことから、オンライン説明会に切り替えたが、オンライン形式でも、会場型と同じように質疑応答ができるよう、チャットでの質問受付を導入した。最初は説明中にも受付けるようにしていたが、説明後にまとめて入力されることが多く、質問の整理に時間を要することもあった。別途、質問の整理をするスタッフを配置するなど、走りながら実施方法を改良していった。

M.N.

**動画作成**

オンライン説明会の開催に加え、項目毎に説明動画を作成して、ホームページに掲載した。PowerPoint 等をフル活用して動画サンプルを作ったり、関係機関と調整をしたりしながら、職員が出演するものも含め、少しでも多くの方にご視聴いただけるよう作成した。

**メールマガジンの配信**

いち早く情報提供を行うため、輸送に関する最新情報が発表される度に配信を行った。いつ、どのような情報が発表されるか事前に分かっていれば、配信準備もしやすいところであったが、急遽発表されることが決まる（知る）こともあり、急ぎ文案を作成し、配信するということが何度もあった。また、できる限り多くの方に読んでもらえるよう構成などを考えるとともに、大会延期後は、企業の皆様が活用できる感染症対策に関する情報も配信した。大会期間中には、日本人選手の活躍やパラスポーツの紹介なども記載し、楽しんで読んでもらえるよう工夫した。

S.O.

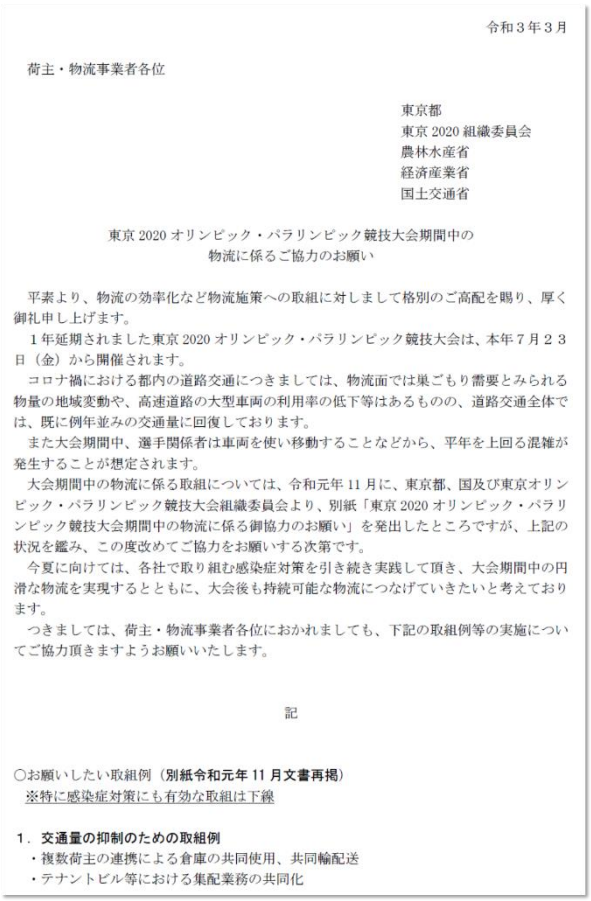
## （8）団体・企業への協力依頼

### ア　取組の概要

団体・企業等に交通混雑を避ける TDM の取組を実施していただくことを目的に、国と連携して、業界団体及び会員企業に向けて、説明と協力依頼を行った。

### イ　取組の経緯

約 35 の団体・企業に、国と都の担当者が直接説明し、TDM の取組実施への協力を依頼した。あわせて、国・都・組織委員会の連名で、人流と物流それぞれについて、大会期間中の TDM の取組への協力をお願いする文書を発出した。



令和３年３月

荷主・物流事業者各位

東京都
東京 2020 組織委員会
農林水産省
経済産業省
国土交通省

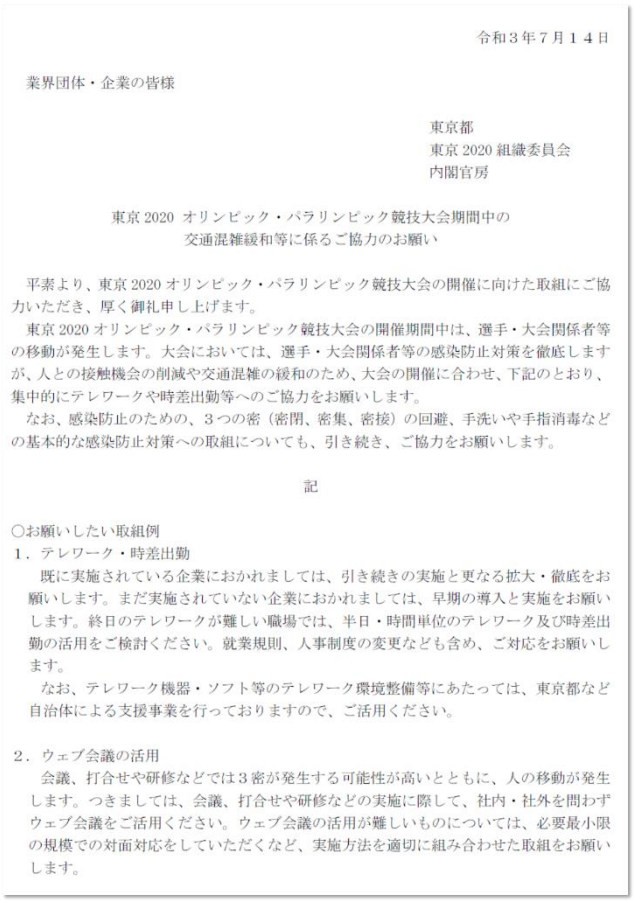
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の
物流に係るご協力のお願い

平素より、物流の効率化など物流施策への取組に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
１年延期されました東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会は、本年７月２３日（金）から開催されます。
コロナ禍における都内の道路交通につきましては、物流面では巣ごもり需要とみられる物量の地域変動や、高速道路の大型車両の利用率の低下等はあるものの、道路交通全体では、既に例年並みの交通量に回復しております。
また大会期間中、選手関係者は車両を使い移動することなどから、平年を上回る混雑が発生することが想定されます。
大会期間中の物流に係る取組については、令和元年 11 月に、東京都、国及び東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より、別紙「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の物流に係る御協力のお願い」を発出したところですが、上記の状況を鑑み、この度改めてご協力をお願いする次第です。
今夏に向けては、各社で取り組む感染症対策を引き続き実践して頂き、大会期間中の円滑な物流を実現するとともに、大会後も持続可能な物流につなげていきたいと考えております。
つきましては、荷主・物流事業者各位におかれましても、下記の取組例等の実施についてご協力頂きますようお願いいたします。

記

○お願いしたい取組例（別紙令和元年 11 月文書再掲）
※特に感染症対策にも有効な取組は下線

１．交通量の抑制のための取組例
・複数荷主の連携による倉庫の共同使用、共同輸配送
・テナントビル等における集配業務の共同化



令和３年７月１４日

業界団体・企業の皆様

東京都
東京 2020 組織委員会
内閣官房

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の
交通混雑緩和等に係るご協力のお願い

平素より、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた取組にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催期間中は、選手・大会関係者等の移動が発生します。大会においては、選手・大会関係者等の感染防止対策を徹底しますが、人との接触機会の削減や交通混雑の緩和のため、大会の開催に合わせ、下記のとおり、集中的にテレワークや時差出勤等へのご協力をお願いします。
なお、感染防止のための、３つの密（密閉、密集、密接）の回避、手洗いや手指消毒などの基本的な感染防止対策への取組についても、引き続き、ご協力をお願いします。

記

○お願いしたい取組例
１．テレワーク・時差出勤
既に実施されている企業におかれましては、引き続きの実施と更なる拡大・徹底をお願いします。まだ実施されていない企業におかれましては、早期の導入と実施をお願いします。終日のテレワークが難しい職場では、半日・時間単位のテレワーク及び時差出勤の活用をご検討ください。就業規則、人事制度の変更なども含め、ご対応をお願いします。
なお、テレワーク機器・ソフト等のテレワーク環境整備等にあたっては、東京都など自治体による支援事業を行っておりますので、ご活用ください。

２．ウェブ会議の活用
会議、打合せや研修などでは３密が発生する可能性が高いとともに、人の移動が発生します。つきましては、会議、打合せや研修などの実施に際して、社内・社外を問わずウェブ会議をご活用ください。ウェブ会議の活用が難しいものについては、必要最小限の規模での対面対応をしていただくなど、実施方法を適切に組み合わせた取組をお願いします。

図 4-11　左：物流に係るご協力のお願い（2021 年（令和３年）３月）、
右：人流に係るご協力のお願い（同年７月）

### ウ　取組の結果

行政からのお願い文書が発出されたことで、取引先や社内への取組実施の必要性についての説明時に活用したり、参考にして自社でも取引先に向けた取組への協力依頼文書を作成したりといった動きが見られた。

## （9）2020 アクションプラン

### ア　取組の概要

交通混雑緩和に向けた取組を推進するためには、まず、都庁自らが取り組むことが重要であり、都庁自らが行う TDM の取組である「都庁 2020 アクションプラン」を取りまとめ、どの部署がどんな取組を実施するか、責任者は誰か等作成のプロセスも含め公表し、各団体・企業にも 2020 アクションプランの策定をお願いした。

「都庁アクションプラン」の策定にあたっては、大会時の着実な実施に向け、２０１９年夏には、大会時を想定したアクションプランの試行を実施し、その実績や課題等を踏まえ、また、感染症対策にも対応するなどの更新を行った。

### イ　取組の経緯

表 4-7　都庁 2020 アクションプランの策定の経緯は以下のとおり

| 内容 | 時期 |
|---|---|
| Step１：対応可能な対策から取組項目の抽出 | （2019 年（平成 31 年）１月 25 日公表）<br>（2019 年（平成 31 年）４月 12 日更新） |
| Step２：具体的な取組内容・規模・実施期間の設定 | （2019 年（平成 31 年）４月 12 日公表）<br>（2019 年（令和元年）11 月 18 日更新）<br>（2020 年（令和２年）２月 21 日更新）<br>（2021 年（令和３年）７月 14 日更新） |
| Step３：取組推進の部署等と、実施の推進・確認方法の決定 | （2019 年（令和元年）７月１日公表）<br>（2019 年（令和元年）11 月 18 日更新）<br>（2020 年（令和２年）２月 21 日更新）<br>（2021 年（令和３年）７月 14 日更新） |

なお、「都庁２０20 アクションプランは（2021．７更新）」は資料編に掲載する。

〈「都庁 2020 アクションプラン」の取組への協力のお願い〉

都内区市や近隣自治体（８県市）などに、アクションプランの取組へのご協力をお願いするとともに、各種会議等においても説明、協力依頼を重ねて行った。

〇協力依頼先

都内区市、近隣自治体、警視庁、消防庁　など

〇各種会議

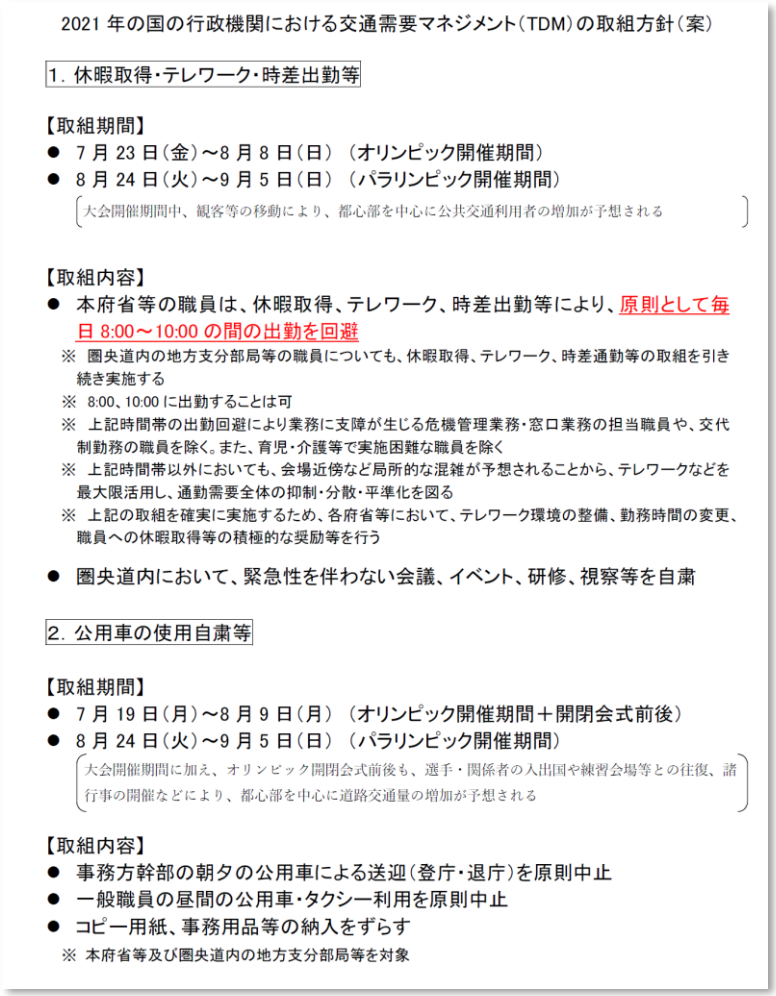
九都県市首脳会議

特別区オリンピック・パラリンピック準備担当課長会

東京都市オリンピック・パラリンピック連絡協議会及び連絡調整担当課長会　等

〈国等における取組〉

国においても、「2020 年の国の行政機関における交通需要マネジメント（TDM）の取組方針」を策定し、休暇取得、テレワークや時差出勤や公用車の使用自粛やコピー用紙や事務用品の納品時期をずらすなどの取組を実施するとともに、企業等に対する協力依頼を行った。



2021 年の国の行政機関における交通需要マネジメント（TDM）の取組方針（案）

1. 休暇取得・テレワーク・時差出勤等

【取組期間】
- 7 月 23 日（金）～8 月 8 日（日）（オリンピック開催期間）
- 8 月 24 日（火）～9 月 5 日（日）（パラリンピック開催期間）

（大会開催期間中、観客等の移動により、都心部を中心に公共交通利用者の増加が予想される）

【取組内容】
- 本府省等の職員は、休暇取得、テレワーク、時差出勤等により、原則として毎日 8:00～10:00 の間の出勤を回避
  - ※ 圏央道内の地方支分部局等の職員についても、休暇取得、テレワーク、時差通勤等の取組を引き続き実施する
  - ※ 8:00、10:00 に出勤することは可
  - ※ 上記時間帯の出勤回避により業務に支障が生じる危機管理業務・窓口業務の担当職員や、交代制勤務の職員を除く。また、育児・介護等で実施困難な職員を除く
  - ※ 上記時間帯以外においても、会場近傍など局所的な混雑が予想されることから、テレワークなどを最大限活用し、通勤需要全体の抑制・分散・平準化を図る
  - ※ 上記の取組を確実に実施するため、各府省等において、テレワーク環境の整備、勤務時間の変更、職員への休暇取得等の積極的な奨励等を行う
- 圏央道内において、緊急性を伴わない会議、イベント、研修、視察等を自粛

2. 公用車の使用自粛等

【取組期間】
- 7 月 19 日（月）～8 月 9 日（月）（オリンピック開催期間＋開閉会式前後）
- 8 月 24 日（火）～9 月 5 日（日）（パラリンピック開催期間）

（大会開催期間に加え、オリンピック開閉会式前後も、選手・関係者の入出国や練習会場等との往復、諸行事の開催などにより、都心部を中心に道路交通量の増加が予想される）

【取組内容】
- 事務方幹部の朝夕の公用車による送迎（登庁・退庁）を原則中止
- 一般職員の昼間の公用車・タクシー利用を原則中止
- コピー用紙、事務用品等の納入をずらす
  - ※ 本府省等及び圏央道内の地方支分部局等を対象

図 4-12　「2021 年の国の行政機関における交通需要マネジメント（TDM）の取組方針（案）」

〈「２０２０アクションプラン」作成のお願い〉

団体・企業等に大会期間中の企業活動を維持するための方策「2020 アクションプラン」を策定していただき、大会に備えていただくようにお願いした。

各団体・企業に 2020 アクションプランを策定していただくにあたって、企業活動に伴う人及び物の移動についての把握や、大会時に想定される活動への影響の洗い出し、取組めそうな項目の抽出、いつ、どのくらいの規模で、どの部署が実施するのか、責任者はだれかなど作成のプロセスも含め公表することで取組推進を図った。またアクションプラン作成のための支援策として、「2020 アクションプラン作成支援簡易ツール」や「TDM ハンドブック」の公表、専門家による個別コンサルティングの活用を呼びかけた。




図 4-13　TDM ハンドブックとアクションプラン作成の３ステップ



**2020アクションプラン**　※貴社の実情に合わせて適宜追加、修正ください。

法人名：　　所在：　　従業員数：

| 大区分 | 中区分 | Num | Step1 取組む事柄 | Step2 内容 | Step2 いつ | Step2 誰が | Step2 規模 | Step3 責任者/部署 | Step3 確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 記入方法 | 取組めそうな事柄をタブから選択してください | 取組む内容を記入してください | 取組む時期を記入してください | 取組む対象者を記入してください | 取組む規模を記入してください | 取組推進の責任者(部署)を記入してください | 実施の確認方法を記入してください |
| 人の流れ | 通勤 | 例 | テレワーク（在宅勤務） | テレワーク勤務の実施 | 2021年7月中旬から9月第1週 | 営業部/本社勤務社員 | 80％程度 | 相貌企画部/情報管理部 | ログイン記録 |
| | | 1 | 取組めそうな通勤対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |
| | | 4 | | | | | | | |
| | | 5 | | | | | | | |
| | 実務移動 | 例 | 研修、イベント時期の変更（期中から期中外へ） | 幹部研修の時期変更 | 7月開催を9月下旬開催に | 幹部研修対象者 | 全開再開 | 人事部研修企画チーム | 開催予定簿 |
| | | 1 | 取組めそうな業務移動対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |
| | | 4 | | | | | | | |
| | | 5 | | | | | | | |

図 4-14　2020 アクションプラン作成支援簡易ツール

### ウ　取組の結果

都庁では、「都庁 2020 アクションプラン」に基づき、混雑緩和の取組を実施した。主な取組として、職員のテレワーク実施率は約 7 割（本庁における期間中の 1 日平均）であったほか、備品、コピー用紙等の納品時期の変更やペーパーレスの推進により、期間中の納

品回数や本庁のごみ搬出量を約４割削減した。本庁の庁有車利用も、オンライン会議への変更などにより、約４割削減した。

大会のレガシーとして、災害時や大規模イベント等での行動計画策定等に活用できるよう、今回のノウハウを共有していく。

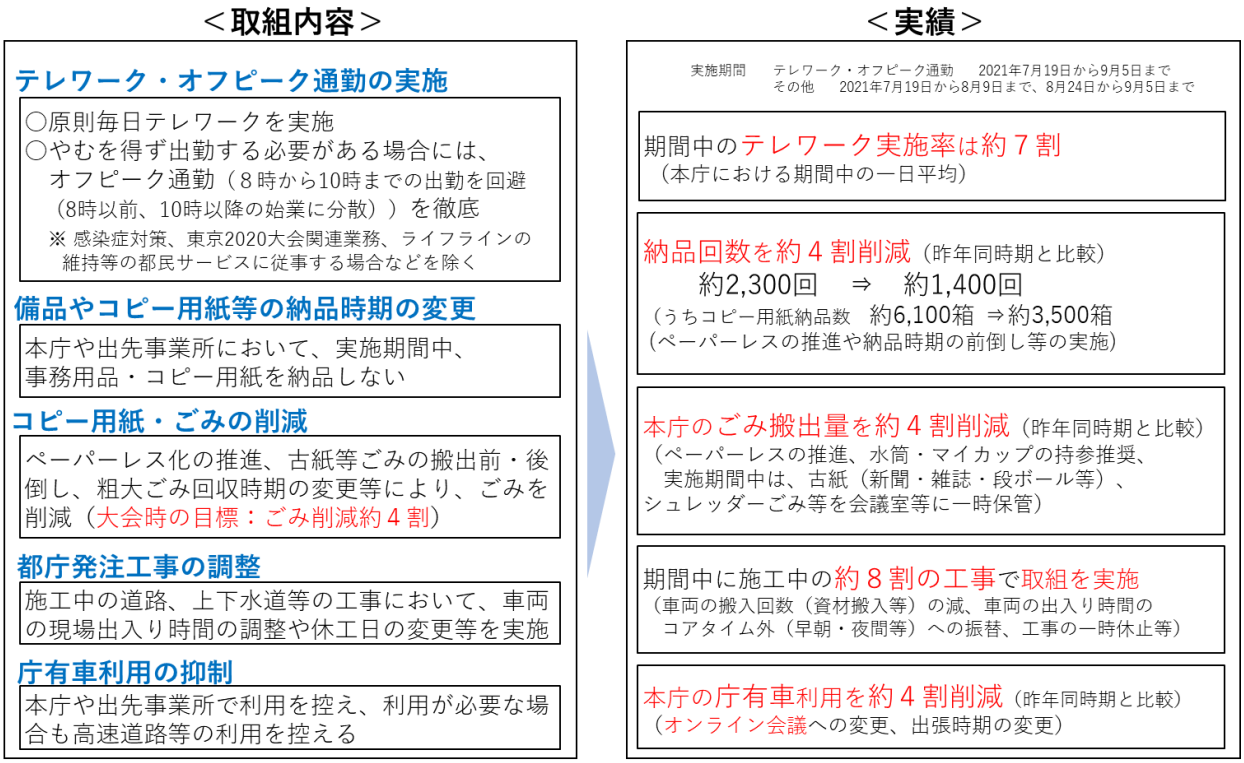



図 4-15　都庁 2020 アクションプラン【主な取り組み内容と実績】

企業への大会後のヒアリングにおいて、「作成プロセスが示されていたので作成しやすかった」、「事務用品やゴミの搬出が関係するとは思わなかった」などのお声を頂いた。2020TDM 推進プロジェクト個別コンサルティング等実施企業を対象に行ったアンケートでは、約４分の１の企業がアクションプランを策定したとのお答えを頂いた。

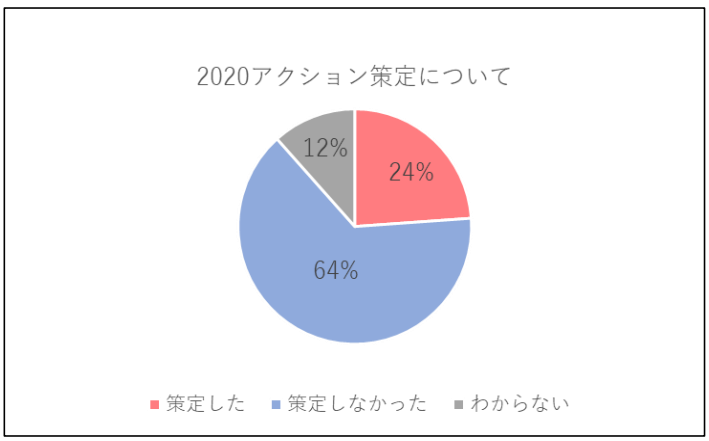



図 4-16　都庁 2020 アクションプラン【アンケート結果】

【対象企業（2,837 団体・企業）有効回答数：155 団体・企業】

## （10）工事調整

### ア　取組の概要

工事に伴う車線規制等による交通混雑を最小限に抑えるため、都庁発注工事の発注時期の調整や工事車両の削減等について、取組方針を策定し、全庁で取り組むとともに、国や他の自治体等のほか、民間工事の発注者、工事受注者の団体などに、広く工事調整への協力をお願いした。

### イ　取組の経緯

2019 年（平成 31 年）４月に都庁として取り組む内容を「都庁 2020 アクションプラン」として取りまとめ、その取組の一環で「東京 2020 大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針」（以下、「取組方針」という）を策定した。

その後、２０１９年（令和元年）夏の試行の結果や「会場周辺の交通対策」、「関係者輸送ルート」など輸送に関する検討の進捗などを受け、取組方針の更新を行った。

また、都庁発注工事のみならず、国や他の自治体などのほか、70 を超える民間工事の発注者、工事受注者の団体などに、広く工事調整への協力をお願いした。

なお、聖火リレーについては、実施形態の変更（公道走行の見合わせ）があったため、聖火リレーに関する工事調整の取組は実施しなかった。

以下に取組方針等の更新履歴を示す。

表 4-8　取組方針等の更新履歴

| 時期 | 更新内容 |
|---|---|
| 2019 年（平成 31 年）<br>4 月 12 日 | 「東京 2020 大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針」策定 |
| 2019 年（令和元年）<br>夏の試行 | 都庁発注工事にて試行の実施<br>約６割の工事で（一時中止、車両削減など）何らかの取組を実施 |
| 2019 年（令和元年）<br>10 月 18 日 | 「東京 2020 大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2019.10 版）」公表<br>「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」公表 |
| 2019 年（令和元年）<br>12 月 23 日 | 「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」更新 |
| 2020 年（令和２年）<br>２月 28 日 | 「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」更新 |
| 2020 年（令和２年）<br>７月 20 日 | 「東京 2020 大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2020.7 版）」公表 |
| 2021 年（令和３年）<br>１月 18 日 | 「東京 2020大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2021.1 版）」公表<br>「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」更新<br>「路上工事を控えて頂きたい路線（練習会場ルート）（代替ルート）」公表 |
| 2021 年（令和３年）<br>５月 14 日 | 「東京 2020大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2021.5 版）」公表<br>「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」更新<br>「路上工事を控えて頂きたい路線（練習会場ルート）（聖火リレールート）」更新 |

なお、「2020 大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2021.5 版）」は資料編に掲載する。

〈工事調整の手法〉

⒜工事発注時期の調整、 ⒝工事の一時休止

⒞工事車両の出入り調整

・資材等の搬入を大会前に前倒しし、期間中の搬入回数を削減

・廃材等を集約し、期間中の搬出回数を削減

・工事関係者の通勤を車から公共交通へ変更　等

⒟工事を夜間に実施・振替

⒠混雑回避

・工事車両の移動の際に首都高速道路や大会関係地域①（関係者輸送ルート（ORN・PRN）、競技会場周辺）等を避ける　等

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/18 | 7/19 | 7/20 | 7/21 | 7/22 | **7/23 オリ開会式** | 7/24 |
| 7/25 | 7/26 | 7/27 | 7/28 | 7/29 | 7/30 | 7/31 |
| 8/1 | 8/2 | 8/3 | 8/4 | 8/5 | 8/6 | 8/7 |
| **8/8 オリ閉会式** | 8/9 | 8/10 | 8/11 | 8/12 | 8/13 | 8/14 |
| 8/15 | 8/16 | 8/17 | 8/18 | 8/19 | 8/20 | 8/21 |
| 8/22 | 8/23 | **8/24 パラ開会式** | 8/25 | 8/26 | 8/27 | 8/28 |
| 8/29 | 8/30 | 8/31 | 9/1 | 9/2 | 9/3 | 9/4 |
| **9/5 パラ閉会式** | 9/6 | 9/7 | 9/8 | 9/9 | 9/10 | 9/11 |

日中の路上工事を避け、車両数を削減する期間

路上工事以外の施設工事等で車両数を削減する期間

図 4-17　工事調整の対象期間

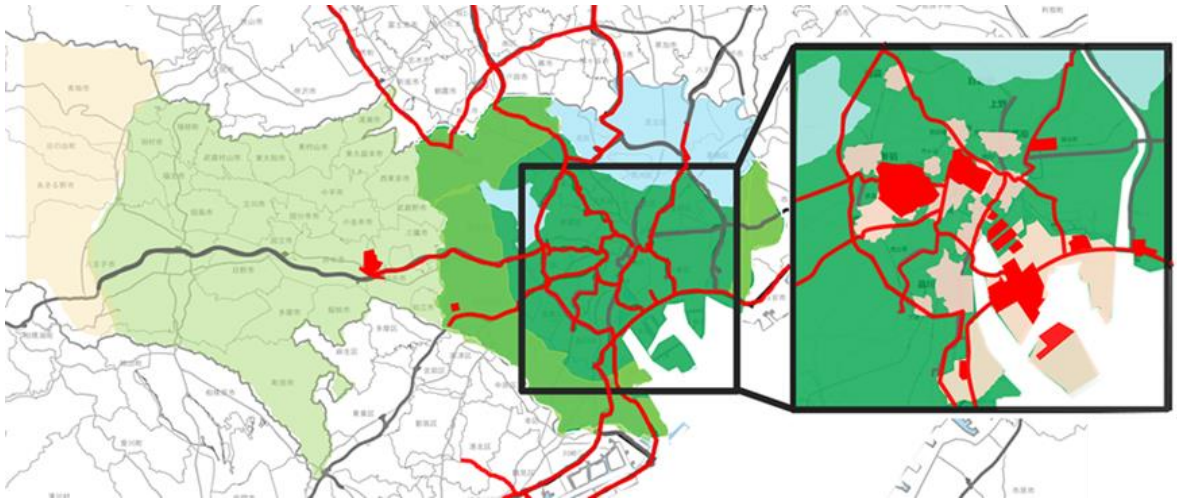


図 4-18　工事調整の対象地域

| | | 多摩地域（圏央道外） | 多摩地域（圏央道内） | 区部（会場/ORN等がない区内） | 区部（会場・ORN等がある区内／環７外側） | 区部（会場・ORN等がある区内／環７内側） | 大会関係地域②・重点取組16地区（大会関係地域①を除く） | 大会関係地域①・ORN/PRN・観客輸送ルート・競技会場周辺（通行規制道路・迂回道路、迂回道路内） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 路上工事 | 道路工事（都道等） | E 混雑回避 25日間 | | ①日中の路上工事を避け、車両数を削減（35日間）<br>A 発注時期調整<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>D 夜間振替 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>D 夜間振替※ | |
| | 企業者路上工事（水道・下水道等） | | | | | | | ※競技日程・時間によって、夜間施工時間を調整 |
| | 公共工事（路上工事以外の施設工事等） | | | ②車両数を削減（25日間）<br>A 発注時期調整<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | | | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替※<br>E 混雑回避 | |

図 4-19　工事調整の取組

〈「取組方針」の周知とご協力のお願い〉

①　協力依頼先

内閣官房、国土交通省、警視庁、消防庁、近隣８県市、都内区市

道路占用工事企業者連絡協議会、高速道路会社、民間建設業団体、不動産団体　など

※国土交通省関東地方整備局においても「直轄工事等の調整に関する取組方針」を公表

②　東京 2020 大会に向けた工事調整会議

工事調整に関する各局の情報共有と工事調整の課題等を以下の工事発注局で検討し、都庁としての方向性を整理、庁内の工事調整の取組を推進した。

③　工事調整説明会　　約２０回

2020TDM 推進プロジェクト主催、業界団体主催　　など

④　チラシによる周知

- 関係省庁、区市、建設業団体、不動産団体に送付
- 建築確認の窓口、指定検査機関、道路占用の窓口（都）、警察（所管署）等へのチラシの配架
- 業界誌への掲載（東京建設業協会　東建月報、土木学会誌）　など




図 4-20　工事調整チラシ

⑤ 大会期間中に工期が重なる工事の公表

説明会等において、工事調整の対象となる工事が分からないとのご意見があり、都発注工事のうち、大会期間中に工期が重なる工事を 2020TDM 推進プロジェクトホームページにて公表した。

⑥　工事調整の窓口の公表

工事件名に加え、工事調整についての問い合わせ部署が分かりにくいとのご意見があり、窓口を整理し、2020TDM 推進プロジェクトホームページに公表した。

**ウ　取組の結果**

大会期間中は、都庁発注工事の約８割が、車両の搬入回数（資材搬入等）の削減や時間の変更、工事の一時休止等何らかの工事調整の取組を実施した。

また、大会後に実施した 2020TDM 推進プロジェクト個別コンサルティング等実施企業を対象に行ったアンケートや業界団体へのヒアリング、都庁職員へのアンケートでは以下のようなお声を頂いた。

- 事前に交通規制の情報を入手し、確認していたためあまり影響はなかった（ゼネコン、建材卸等）
- 道路管理者、交通管理者から依頼があったので従った（建設業団体）
- 首都高ランプ閉鎖等で資材運搬に支障が生じることもあったが、施工そのものには大きな影響は感じられない（建設業団体）
- 車線規制を伴う工種を取組期間前に完了させた（都監督員）
- 維持管理作業に遅れが生じ苦情が増えた（都監督員）

**コラム　TDM 担当の工夫　その３　～都庁 2020 アクションプラン及び工事調整**

**都庁 2020 アクションプラン**

ロンドン大会では各企業が大会に向けた BCP 計画を策定し、対応したことが大会輸送の成功につながりました。東京 2020 大会においても、大会輸送と経済活動の維持のため、各企業に大会に向けた BCP の作成、混雑緩和の取組にご協力頂くことが重要でした。 そこで、「隗より始めよ」のとおり、まず、都庁自ら交通混雑緩和にむけて取り組む内容を「都庁 2020 アクションプラン」として取りまとめました。

「都庁 2020 アクションプラン」を策定するにあたっては、都庁の人の流れ、モノの流れの洗い出しからはじまり、項目をあげ、各局に照会を行い、取組内容を決定していきました。取組内容が本番で有効に機能するか、2019 年夏には、全庁で試行を実行し、試行結果や課題などを踏まえ、プランの更新を行いました。

コロナ禍での人流抑制を含めた最終更新が、観客の有無などの確認後となったため、各局には、時間の無いなかでの依頼になってしまいましたが、事前にご準備や工夫いただいた結果、無事、目標が達成できました。感染症の対応で大変な状況の中、ご協力頂き、ありがとうございました。

**工事調整**

都庁 2020 アクションプランに、都発注工事の取組を追加し、工事による交通混雑緩和に取り組みました。都内では、民間工事が大多数を占めることから、都庁各局、国や関係自治体の他、70 を超える業界団体にご協力をお願いするとともに、説明会や道路占用や建築確認にかかる部署などに工事調整のチラシを置いて周知を図りました。

大会直前には、交通規制や観客がいなくても予定通り工事調整を行うのかという問合せを多数頂き、無観客でも大会関係者の輸送には取組が必要である旨を説明しご協力のお願いをしました。皆様のご協力により安全で円滑な輸送サービスが実現しました。工事調整に関わる関係者のご理解とご協力に感謝申し上げます。

K.Y.

## （11）広報活動

### ア　取組の概要

大会時における交通マネジメントの効果を高めていくためには、多くの企業や市民の理解を得て、大会時の交通状況や協力のお願いをわかりやすく、きめ細やかに隅々まで伝えていくという広報戦略が重要であることから、以下の戦略のもと広報を展開した。

① 広報の対象、時期、テーマ、ツール等の戦略

協力いただく多くの企業、市民等に対し、大会までの時間軸や大会気運の高まりに応じた有効なテーマ（内容）や影響を考慮したツール（ＴＶ、ポスター等）の選択

②企業や市民等が自ら参加・協力・取組の意識を高められる工夫

大会の成功、円滑な輸送といった視点は勿論、企業や市民等自らが参加、協力していただける意識を高められる広報等の展開

③交通マネジメントに関する、一体的でわかりやすい内容の周知と各種連携

企業や市民等の目線に立った施策内容のわかりやすい広報、各種広報内容（TDM、料金施策による交通需要調整、TSM 等）の連携

実施にあたっては、大会の延期や新型コロナウイルス感染症を含めた社会経済状況の変化を踏まえ、広報の内容や媒体、タイミング等について十分に配慮し、大会時の交通対策のメッセージを段階的に発信。大会直前・本番期間においては、都民に人流抑制の徹底を訴求し、大会期間中は、翌日の混雑予報を発信し、市民の行動変容を促進した。




図 4-21　TDM 広報の概要

### イ　取組の内容

**〈2019 年（平成 31 年、令和元年）から大会延期決定まで〉**

・TDM シンボルマーク

2020TDM 推進プロジェクトの普及促進のため、首都大学東京（現東京都立大学）との連携事業により、TDM のシンボルマークを制作。フライヤー等の各種広報物やホームページ等に掲載したほか、関係団体等を通じたステッカーの配布を行い、TDM の普及啓発に活用した。




図 4-22　TDM 広報物（上： TDM シンボルマーク、下：フライヤー）

・スムーズビズ普及ポスター・動画

テレワークや時差 Biz などスムーズビズの取組の普及促進のため、ポスター、リーフレット及び動画を制作。鉄道事業者の協力により、駅、鉄道車内への掲出や自治体窓口等での掲出、配布等を実施し、スムーズビズ推進期間の周知やテレワーク、時差 Biz 等の取組推進に活用した。




図 4-23　スムーズビズポスター







図 4-24　スムーズビズ動画

**〈大会延期決定から直前期まで〉**

・広報戦略の見直し

大会延期による影響や新型コロナウイルス感染症等を含めた社会経済状況の変化を踏まえ、以下の通り広報戦略の見直しを行った。

表 4-9　広報戦略見直しの概要

| | |
|---|---|
| 広報戦略の見直し | ・一般向け広報の開始時期は 1 年先送りとし、機運醸成等の動きと合わせ、2021 年（令和 3 年）から実施。<br>・感染症の状況や「新しい日常」による企業・個人の動向や生活の変化を注視し、関係局等と連携しながら広報の時期や内容を検討。<br>・社会経済状況等に配慮し、感染症対策の徹底継続を働きかけるとともに、大会時の人流抑制及び交通対策のメッセージを段階的に発信。 |
| 媒体・内容等見直し | ・TVCM 等マスメディアの広告量減やペーパーレスの推進（ポスター等の印刷部数減等）により、出稿量を見直しコストを削減。<br>・感染症等社会経済状況の変化を踏まえ、企業、市民からの共感を得られるよう、細かなターゲティングを行うとともに、メッセージを工夫し、デジタルメディア等の活用による効果的な広報を展開。 |

・感染症対策・交通対策チラシ・動画

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの状況を踏まえ、テレワーク・オフピーク通勤等の取組継続促進のためのチラシ及び動画を制作。鉄道車内ビジョン等で放映し、人流抑制や感染症対策の徹底継続を働きかけるとともに、大会時の交通対策等の事前周知を実施した。







図 4-25　感染症対策・交通対策チラシ

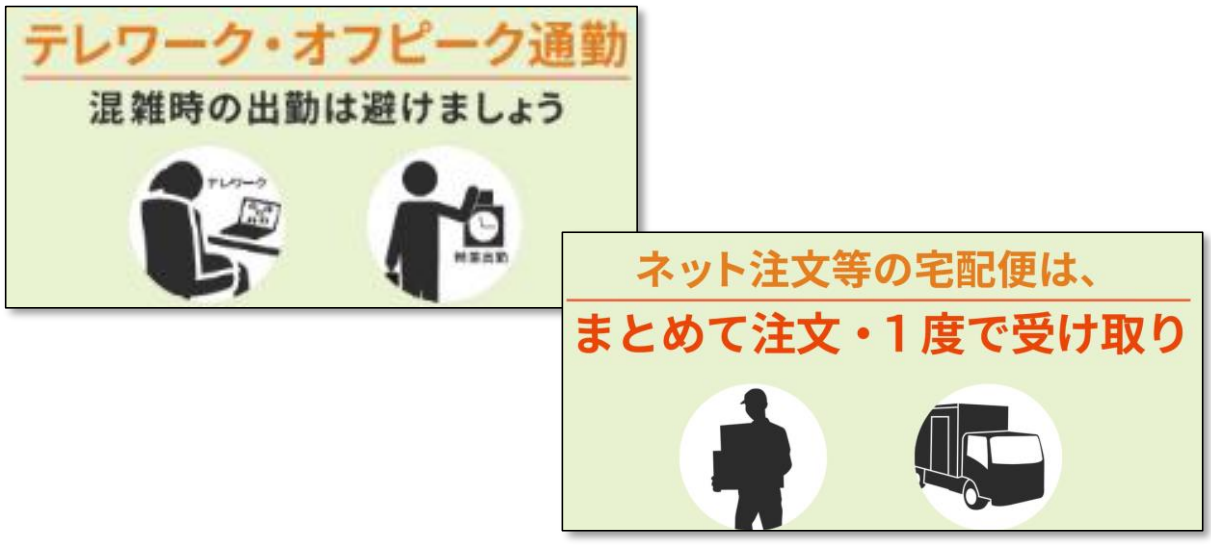



図 4-26　感染症対策・交通対策動画

・自治体広報紙・業界誌

広報東京都をはじめ、都内区市の協力により自治体広報紙に大会時の交通対策に関する記事を掲載したほか、業界誌等にも記事を掲載。感染拡大防止の取組が東京 2020 大会時にも有効であることを訴求し、取組の継続を促進した。




図 4-27　自治体広報紙の掲載例

（上：広報東京都５月号　下：広報みなと５月１日号）

表 4-10　自治体広報紙掲載実績

| 自治体 | 掲載日 | 自治体 | 掲載日 |
|---|---|---|---|
| 東京都 | 5/1、6/1、7/1、8/1 | 武蔵野市 | 7/15 |
| 千代田区 | 5/20、7/5 | 三鷹市 | 6/6 |
| 中央区 | 5/21、7/11 | 青梅市 | 6/1、7/1 |
| 港区 | 6/5、6/25 | 府中市 | 6/1、7/1 |
| 新宿区 | 5/25、7/10 | 昭島市 | 6/15 |
| 文京区 | 5/5 | 調布市 | 5/5、6/20、7/20 |
| 台東区 | 5/1、7/15 | 町田市 | 5/1、7/1 |
| 墨田区 | 5/11、6/1、7/11 | 小平市 | 6/20 |
| 江東区 | 5/21、7/21 | 日野市 | 5/1、7/15 |
| 品川区 | 7/15、7/17 | 東村山市 | 6/1 |
| 目黒区 | 6/21、7/11 | 国分寺市 | 5/1 |
| 大田区 | 5/1、6/1 | 国立市 | 5/5 |
| 渋谷区 | 5/1，6/1、7/1 | 福生市 | 5/1、7/15 |
| 豊島区 | 5/11、7/1 | 狛江市 | 5/1、7/1 |
| 帰宅 | 5/1、6/20 | 東大和市 | 5/15 |
| 荒川区 | 7/11 | 清瀬市 | 5/1、7/1 |
| 板橋区 | 5/22 | 東久留米市 | 5/1 |
| 練馬区 | 7/11 | 武蔵村山市 | 5/1，7/1 |
| 足立区 | 6/10、7/10 | 多摩市 | 5/5 |
| 葛飾区 | 5/5 | 稲城市 | 5/1 |
| 江戸川区 | 5/15、7/15 | 羽村市 | 5/15、7/15 |
| 八王子市 | 6/15、7/15 | あきる野市 | 5/1、7/15 |
| 立川市 | 5/10、7/10 | 西東京市 | 5/15 |




図 4-28　業界誌の掲載例

表 4-11　業界誌掲載実績

| 掲載誌 | 掲載月・号 |
|---|---|
| 東京都トラック時報への折込 | ３月 |
| 東京都建設業協会会員への定期郵送 | ３月 |
| 交通工学 | ４月号 |
| 土木学会誌 | ４月号 |
| ロジスティックスシステム | 春号（４月） |

・デジタルメディア

企業向けに WEB バナー広告を展開し、2020TDM 推進プロジェクトホームページを周知。ホームページ内のコンテンツにて、大会期間中の交通対策等の情報提供を実施した。







図 4-29　WEB バナー（日経電子版：６月 17 日から７月 19 日）

・自動車納税通知書等を活用した輸送広報

自動車税の納税通知書にチラシを同封し、約 2,300,000 枚を配布した。大会時の交通行動の変更を呼びかけた。また、各区市町村でも、軽自動車税の納税通知書の封筒に、都で示したフォーマットで呼びかけ文を印刷した。




図 4-30　自動車税納税通知書に同封したチラシ




図 4-31　軽自動車税納税通知書封筒の印刷イメージ

〈大会直前期から本番期〉

・集中的な広報

大会直前期からは、これまでの取組に加え、テレビ、ラジオ、新聞等のマスメディア媒体も活用し、集中的な広報を実施。同時に、WEB サイトへの記事掲載や YouTube、SNS 等、デジタル媒体の活用によりきめ細やかな広報を展開。企業及び一般市民向けに効果的に交通対策を周知するとともに、大会期間中の人流抑制や交通混雑緩和を促進した。

また、輸送センターにおいて、明日の混雑予報ポータル・Twitter 等を活用し、明日の混雑予報や交通規制等の情報提供を実施した。

表 4-12　集中広報の内容（1/2）

| 媒体 | 掲出場所・期間等 |
|---|---|
| テレビ | 【スポット広告】<br>放送局：民放キー局<br>（日本テレビ、TBS テレビ、フジテレビ、テレビ朝日、テレビ東京）<br>放送期間：7 月 23 日から 8 月 31 日　出稿量：1400GRP<br>使用素材：15 秒、30 秒（民放連パッケージ） |
| ラジオ | 【スポット広告】<br>放送局：TBS ラジオ、文化放送、ニッポン放送、TOKYO FM、J-WAVE<br>放送期間：7 月 5 日から 8 月 31 日　出稿量：560 本　使用素材：20 秒<br><br>【パブリシティ企画】<br>放送局：文化放送、TOKYO FM<br>放送期間：7 月 19 日から 8 月 31 日　出稿量：21 本　使用素材：60 秒 |
| 新聞 | 日本経済新聞：全 15 段カラー　掲載日：7 月 19 日<br>読売新聞：全 15 段カラー　掲載日：8 月 20 日 |
| 鉄道 | 【鉄道車内中吊り広告】<br>路線：JR 埼京線・りんかい線、メトロ有楽町線・副都心線<br>掲出期間：7 月 26 日から 8 月 29 日　サイズ：B3 シングル<br><br>【鉄道車内ビジョン】<br>路線：JR 東日本トレインチャンネル、東京メトロビジョン<br>掲出期間：7 月 26 日から 8 月 8 日　使用素材：15 秒 |
| 道路 | 【首都高速道路屋外デジタルサイネージ】<br>掲載面：13 面　放送期間：7 月 5 日から 7 月 18 日<br>放映時間：6：00 から 24：00　秒数：6 秒<br><br>【一般道歩道橋横断幕】<br>設置箇所：国道・都道等 50 箇所　掲出日：7 月 12 日から 9 月 7 日<br>サイズ：700mm×5,000mm |
| ポスター<br>リーフレット | ポスター（B1・B2・B3）：77,500 枚<br>リーフレット（A4）：100,000 万枚<br>鉄道駅、国、区市、関係機関、経済団体・業界団体等にて掲出・配布 |

表 4-13　集中広報の内容（2/2）

| 媒体 | 掲出場所・期間等 |
|---|---|
| デジタル | 【WEB 動画広告】<br>Google YouTube Select Core　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Premium View　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br><br>【WEB ディスプレイ広告】<br>日経電子版 Run of NIKKEI レクタングル 日経 ID ターゲティング<br>配信日：6 月 17 日から 7 月 19 日<br>Yahoo!オリパラ特集バナー(シルバープラン)<br>配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Yahoo!ディスプレイ広告（YDA）　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Google ディスプレイ広告（GDN）　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br><br>【リスティング広告】<br>Yahoo! SEM　配信日：6 月 17 日から 9 月 5 日<br>Google SEM　配信日：6 月 17 日から 9 月 5 日<br><br>【SNS 広告】<br>Facebook LinkAd　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Instagram LinkAd　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Twitter プロモツイート　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br><br>【インターネットエリア広告】<br>クライド ADMATRIX　配信日：6 月 17 日から 7 月 19 日<br>Yahoo!ディスプレイ広告（YDA）　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Yahoo!インフィード広告（YDA インフィード）<br>配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Google ディスプレイ広告（GDN）　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>楽天　楽天 DSP　配信日:7 月 19 日から 9 月 5 日<br><br>【キュレーション広告】<br>東洋経済オンラインタイアップ　配信日：6 月 17 日から 8 月 18 日<br>Yahoo!オリパラ報道特集タイアップ　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日<br>Yahoo! SP ブランドパネル　配信日：7 月 19 日から 9 月 5 日 |







図 4-32　ポスター等デザイン




図 4-33　テレビ CM






図 4-34　鉄道ポスター




図 4-35　首都高速道路から見える屋外サイネージ




図 4-36　歩道橋横断幕




図 4-37　YouTube




図 4-38　WEB 広告




図 4-39　ビジネス誌（東洋経済オンライン）




図 4-40　Yahoo! 報道特集

**〈記者会見〉**

知事記者会見にて、2020TDM 推進プロジェクト及びスムーズビズの推進や、大会期間中の混雑緩和を呼びかけた。

表 4-14　TDM に関連する主な記者会見

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2018 年（平成 30 年）<br>7 月 27 日 | 東京 2020 大会開催期間中の交通混雑緩和に向けた取組について |
| 2019 年（平成 31 年）<br>1 月 25 日 | 平成 31 年度予算案等について（スムーズビズの紹介） |
| 2019 年（平成 31 年）<br>2 月 22 日 | スムーズビズ推進期間について |
| 2019 年（平成 31 年）<br>4 月 12 日 | 冬の時差ビズの結果とスムーズビズの今後の展開について |
| 2019 年（令和元年）<br>6月7日 | スムーズビズの推進期間について |
| 2019 年（令和元年）<br>6月 21 日 | 東京 2020 大会のテストイベントを活用した都における検証について（観客輸送試行・スムーズビズ推進期間） |
| 2019 年（令和元年）<br>7 月 5 日 | 都庁 2020 アクションプランについて |
| 2019 年（令和元年）<br>7 月 19 日 | スムーズビズ推進期間中における TSM の取組について |
| 2020 年（令和 2 年）<br>8月 23 日 | スムーズビズ推進大賞の応募受付開始について |
| 2020 年（令和 2 年）<br>11 月 8 日 | スムーズビズについて |
| 2020 年（令和 2 年）<br>1 月 10 日 | 冬のスムーズビズについて |
| 2020 年（令和 2 年）<br>3 月 6 日 | 東京 2020 大会時における東京港の取組について |
| 2021 年（令和 3 年）<br>6 月 11 日 | 新型コロナウイルス感染症への対応について<br>（明日の混雑予報） |
| 2021 年（令和 3 年）<br>7 月 2 日 | 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について<br>（TDM） |




図 4-41　記者会見（2019 年（平成元年）７月５日）

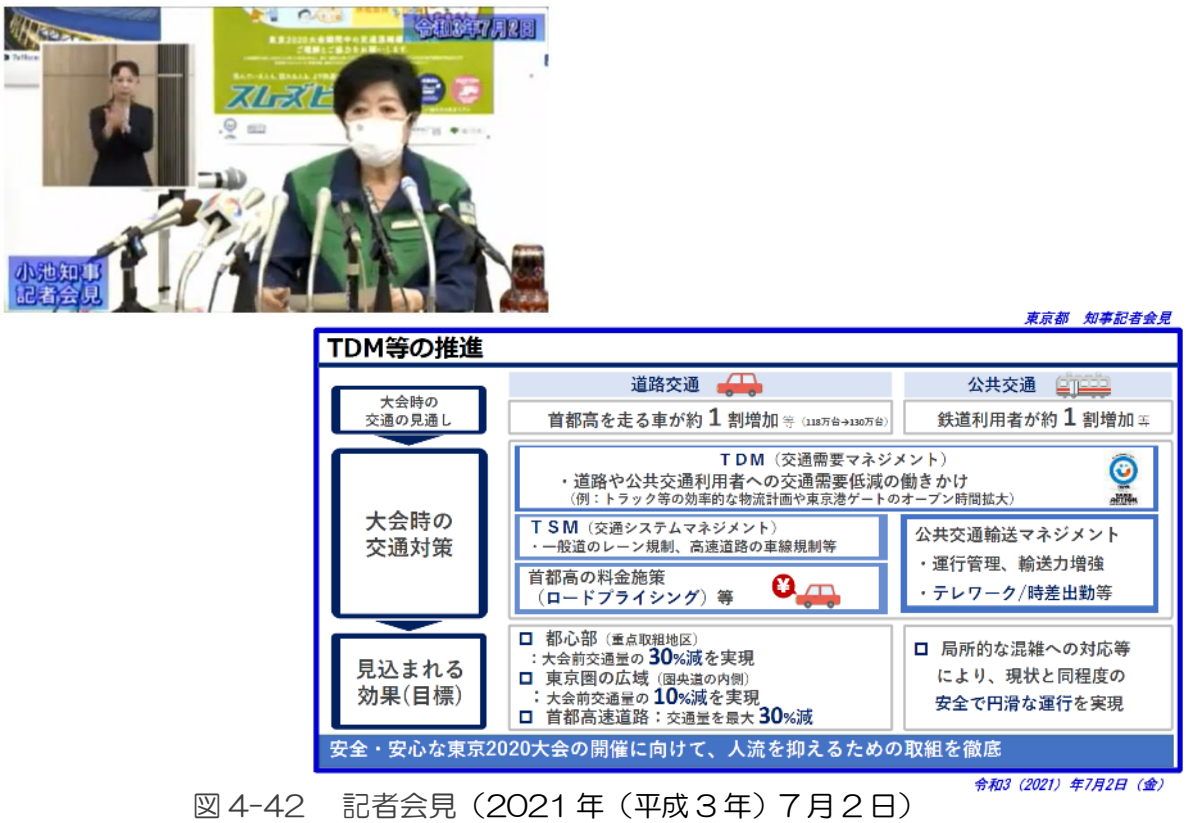



図 4-42　記者会見（2021 年（平成３年）７月２日）

### ウ　取組の結果

・効果検証

大会期間中の広報の効果を検証するため、１万人を対象にインターネット調査を実施。

表 4-15　調査概要

【調査概要】
対象　　：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住で、
　　「都内 23 区での生活行動習慣」のある男女・15～69 歳、１万人
調査期間：第１回　2021 年（令和３年）６月 21 日（月）～24 日（木）
　　第２回　2021 年（令和３年）７月 30 日（金）～８月５日（木）
　　第３回　2021 年（令和３年）９月６日（月）～12 日（日）

・調査効果

大会期間中、約５割がいずれかの広報物を見たことがあると回答した。媒体別では動画が最も高く５割近い認知を獲得した。また各広報物を見て取組たいと回答した人の割合は、どの媒体においても７割前後と高い取組意向が確認された。

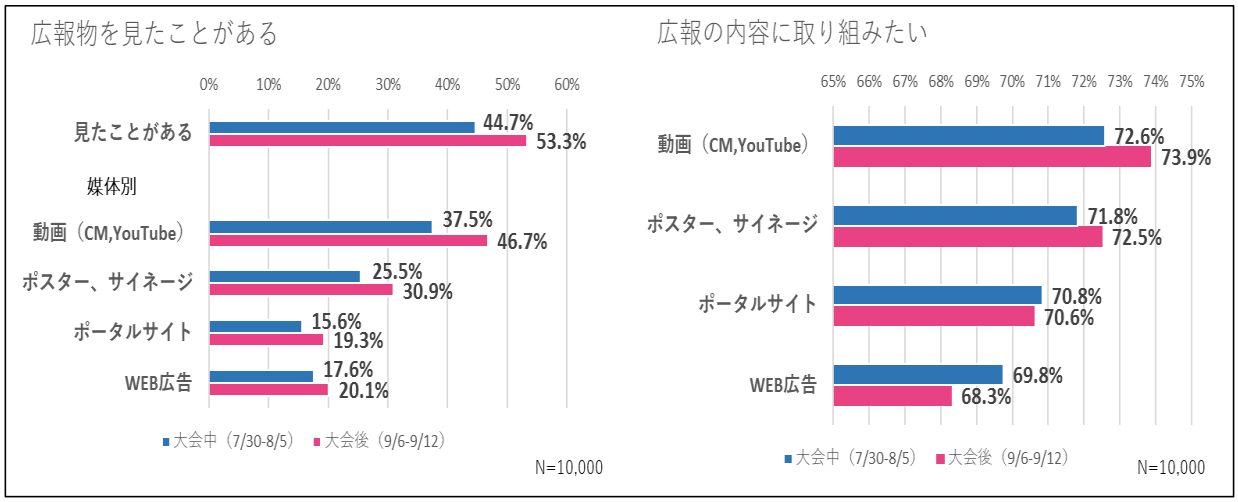



図 4-43　アンケート調査結果（大会期間中の広報について）

**コラム　TDM 担当の工夫　その４　～コロナ禍での広報活動**

新型コロナウィルス感染症によって、１年延期となった大会。状況が大きく変化したことにより、大会時の混雑緩和に向けた広報を実施できない状況が続き、広報をどのように打ち出していくべきか、非常に頭を悩ませた。

**大会直前期からの集中広報**

延期前は、キャラクター等も活用した広報物を検討していたが、社会経済の状況も踏まえ廃案となった。その後も様々な案を検討していったが、状況の変化を考慮し、最終的には、感染症対策としても活用できるイラストやコピーを使用しつつ、新国立を大きく背景に入れたデザインで無事に決定した。

大会直前から慌ただしく動き出した。CM やポスター等を大会までに間に合わせるため、かなりの急ピッチで制作作業を行った。自分たちでもチラシを作り、色々な広報紙に掲載していただいたり、ポスターをみんなで手分けして直接配りに回ったりと、できることはなんでもやった。大会期間中に、TDM の CM やポスターをふと見かけたとき、朝から晩まで仕事をした日々の苦労がようやく報われたような気がした。

たくさんの関係機関や業界団体の皆様等のご協力をいただいたことで、様々な媒体を活用した周知を行うことができました。ありがとうございました。　　S.T.

**大会期間中の情報発信**

大会期間中は、明日の混雑予報等を広報する仕事に従事した（７大会期間中の需要予測広報参照）。シフト勤務により、明日の混雑予報のポータルサイトを開設し、運用しながら、メルマガや Twitter でタイムリーに情報を発信していくという、前例のない業務で、手探りで開始した。周りと相談しながら進めていければと思っていたが、職員が次々と他の応援業務等に回り、不在になってしまった。「どうしよう」。

需要予測広報チームは、数名で広報業務を動かざるを得なくなり、業務に慣れて落ち着くまで、なかなか気の休まらない日々が続いた。少しずつ体制が強化され、運営がスムーズになり、その頃にはメルマガや Twitter での情報発信も上手くできるようになった。混雑予報や交通規制の情報だけでなく、大会の情報も発信するなど、内容も工夫した。大会は無観客開催となったが、無事に大会が終わり、安堵した。

M.Y.

# ５　物流 TDM 実行協議会

## （１）取組の概要

前項の 2020TDM 推進プロジェクトでは業界団体や大企業に対して、物流にかかる協力のお願い文書の発出や説明会等を実施してきていたが、上位団体に属していない個人企業、中小企業等への認知が進んでいないという課題がみられた。また 2019 年（令和元年）に実施したスムーズビズ推進期間（2019 年（令和元年）７月 22 日～９月６日）の取組結果では、大会時に物流対策を実施する予定の企業が６割、実施予定のない企業が４割であり、実施予定のない企業の約８割が 100 人以下の中小規模の企業であった。中小企業等に対し、物流 TDM の更なる周知と推進が必要であることから、国、経済団体、士業団体、東京都及び組織委員会など実務担当者で構成される「2020 物流 TDM 実行協議会」を 2020 年（令和２年）１月に設立した。

2020 物流 TDM 実行協議会では、物流 TDM の理解促進のため、業種業態別の実態に合った取組内容や周知方法などを議論し、以下の取り組みを行った。

- ホームページの設立・運営
- 中小企業や個人事業主向けの広報物の作成
- オペレータの設置
- 専門家コンサルティング、勉強会、中小企業診断士による個別相談
- 物流効率化の取組に意欲的な企業の認定及び表彰
- WEB セミナーなどによる好事例の周知活動

### （2）取組の経緯

2020 物流 TDM 実行協議会の開催状況は以下のとおりである。

表 5-1　開催状況（2020 物流 TDM 実行協議会）

| | 開催日時 | 内容 |
|---|---|---|
| 準備会 | 2019 年（令和元年）<br>12 月 19 日 | 物流 TDM の推進に向けて<br>協議会全体スキームについて<br>協議会設置要綱について<br>スケジュールについて |
| 第 1 回総会 | 2020 年（令和 2 年）<br>1 月 24 日 | 小池都知事・苦瀬会長挨拶<br>協議会の取組内容について　等 |
| 第 2 回総会 | 2020 年（令和 2 年）<br>2 月 19 日 | 物流 TDM に係る実施計画について<br>物流 TDM チラシについて　等 |
| 第 3 回総会 | 2021 年（令和 3 年）<br>1 月 14 日 | 大会延期前までの取組について<br>コロナ禍の交通・物流等の状況について　等 |
| 第 4 回総会 | 2021 年（令和 3 年）<br>3 月 3 日 | 令和 3 年度予算について<br>令和 3 年度事業計画について　等 |
| 第 5 回総会 | 2021 年（令和 3 年）<br>4 月 27 日 | 物流に関する好事例の収集と表彰の実施について<br>事業者等向け物流広報物の作成について　等 |
| 第 6 回総会 | 2021 年（令和 3 年）<br>6 月 29 日 | 「未来につながる物流」の表彰企業について<br>第 2 回 WEB セミナーの開催について<br>広報物について　等 |
| 第 7 回総会 | 2021 年（令和 3 年）<br>11 月 1 日 | 大会輸送概要と物流 TDM に関するアンケート結果について<br>今後の方向性について　等 |

2020 物流 TDM 実行協議会の立ち上げにあたり、準備会を発足し、協議会メンバーの協議を行った。関係者は以下のとおりである。

表 5-2　関係者との調整（2020 物流 TDM 実行協議会準備会）

| 関係者 |
|---|
| 国土交通省、農林水産省、経済産業省、組織委員会、<br>株式会社交通総合研究所、株式会社日通総合研究所 |



図 5-1　物流 TDM 実行協議会第 1 回総会

### （3）物流 TDM ホームページ

#### ア　取組の概要

物流 TDM の一環として、物流 TDM の取組を詳細に紹介したホームページを 2020 年（令和 2 年）3 月より開設・運営した。また、物流 TDM 対策の取組状況や作成した周知物、好事例認定等に合わせ、ページの更新を行った。

ホームページでは、以下のコンテンツを掲載した。

- 業種ごとの取組事例（動画含む）
- 個別コンサルティング・勉強会申込
- WEB セミナー
- 物流 TDM 協議会公表資料
- 荷主向け文書




図 5-2　物流 TDM ホームページ

**イ　取組の結果**

物流 TDM ホームページの更新状況は以下のとおりである。

表 5-3　取組の経緯（物流 TDM ホームページ）

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2019 年<br>（令和元年）度 | 物流 TDM ホームページを開設（３月） |
| 2020 年<br>（令和２年）度 | 物流 TDM 対策の取組状況や作成した周知物等に合わせ、<br>物流 TDM ホームページを更新<br>（全般的なページ構成の更新３回程度、詳細部分の更新 20 回程度） |
| 2021 年<br>（令和３年）度 | 物流 TDM 対策の取組状況や好事例認定等に合わせ、<br>物流 TDM ホームページを更新<br>（全般的なページ構成の更新２回程度、詳細部分の更新 20 回程度） |

### （４）周知物の作成・配布

**ア　取組の概要**

物流 TDM に関するチラシを商店街向けと中小企業向けの２パターン作成し、配布した。また、周知効果を高めることを目的として、クリアファイル、マルチケース、ポケットティッシュを制作し、チラシ等とあわせて配布した。

チラシは毎年最新情報を反映してデザインの更新を行った。2019 年（令和元年）度はメール便やポスティング、2020 年度（令和２年）は中小企業診断士等からのアプローチ、2021 年（令和３年）度は協議会委員や競技会場周辺の商店街振興組合、都内自治体等を通じて、都内中小企業・個人事業主や競技会場周辺の商店街等に広く配布を行った。




図 5-3　A3 チラシ（表面）




図 5-4　A3 チラシ（裏面）




図 5-5　ポケットティッシュ内チラシ




図 5-6　A4 クリアファイル（左：表面、右：裏面）




図 5-7　マルチケース（左：閉じ・表面、右：展開図）

### イ　取組の成果

チラシの配布状況は以下のとおりであった。

表 5-4　チラシの配布状況

| 時期 | 配布数 |
|---|---|
| 2019 年<br>（令和元年）度 | ・商店街向け　100,000 部、中小企業向け　1,050,000 部、<br>・3 月 18 日(水)から 24 日(火)まで、重点取組地区の一部で 43,299 箇所、圏央道内側エリアで 556,901 箇所（通常返品含む）を配布<br>・大会延期発表を受け 3 月 25 日に配布を全て中止 |
| 2020 年<br>（令和 2 年）度 | ・デザインを更新<br>・飲食店・小売店向け、製造業・メーカー向け、<br>卸売業者向け、運輸業者向け　各 500 部印刷 |
| 2021 年<br>（令和 3 年）度 | ・デザインを更新<br>・10,000 部印刷 |

また、協議会委員に協力いただき、各団体の広報物へチラシ等の掲載を行った。

〇東京都商店街振興組合連合会　「商店街ニュース」にチラシを掲載

〇東京都中小企業団体中央会　ホームページ、「中小企業だより」にチラシを掲載等

グッズは、クリアファイル 25,000 枚、マルチケース 45,000 枚、ポケットティッシュ 10,000 個を制作し、2021 年（令和 3 年）度までに配布を行った。主な配布先は以下の通りである。

表 5-5　チラシ、グッズ等の主な配布先

| 区市町村 | | 商店街 | | | 協議会委員 |
|---|---|---|---|---|---|
| 千代田区 | 日野市 | 銀座ナイン出店者会 | 松濤文化村ストリート商店会 | 杉大門通り商店街人気会 | 東京都中小企業振興公社 |
| 中央区 | 東村山市 | 銀座花椿通り会 | 神宮前二丁目商和会 | 左門町振興会 | 東京都中小企業団体中央会 |
| 港区 | 国分寺市 | 室町大通会 | 青山キラー通り商店会 | 大京町商店会 | 東京都商店街振興組合連合会 |
| 新宿区 | 国立市 | 日本橋北詰商店会 | 千駄ヶ谷大通り商店街振興組合 | 信濃町商店振興会 | 東京ビルヂング協会 |
| 文京区 | 福生市 | 日本橋二丁目通町会商店会 | 東急本店前商店会 | 若葉三丁目商店共栄会 | 全日本トラック協会 |
| 台東区 | 狛江市 | 八重洲一丁目商店会 | 南新宿商店会 | 四谷駅前新道会 | 関東トラック協会 |
| 墨田区 | 東大和市 | 日本橋三丁目西町会商店会連合会 | 明治通りプラタナス振興会 | 荒木町商店会 | 東京都トラック協会 |
| 江東区 | 清瀬市 | 東京中央大通会 | 明治通り宮下パーク商店会 | 新宿区商店会連合会事務局 | 東京都トラック協会 |
| 品川区 | 東久留米市 | 銀座数寄屋通り会 | 歌舞伎町商店街振興組合 | | 東京都社会保険労務士会 |
| 目黒区 | 武蔵村山市 | 銀座1-4丁目並木通り会 | 新宿三光商店街振興組合 | | 東京都中小企業診断士協会 |
| 大田区 | 多摩市 | 松屋通親交会 | 新宿マンモス通り商栄会 | | 東京税理士会 |
| 世田谷区 | 稲城市 | 銀座すずらん通り商店会 | 新宿大通商店街振興組合 | | 銀行・信用金庫・信用組合 |
| 渋谷区 | 羽村市 | 銀座六丁目すずらん通り会 | 新宿要通り共栄会 | | 東京きらぼしフィナンシャルグループ |
| 中野区 | あきる野市 | 銀座西並木通り会 | 新宿東口商店街振興組合 | | その他 |
| 杉並区 | 西東京市 | 銀座みゆき通り美化会 | 末広通り商店会 | | 首都高速道路株式会社 |
| 豊島区 | | 茅場町商店会 | 三菱銀行横通り商栄会 | | 「未来につながる物流」副賞 |
| 北区 | | 八丁堀二八通商店会 | 新宿駅前商店街振興組合 | | 東京2020大会関係施設 |
| 荒川区 | | 新富商栄会 | 新宿文化街商店会 | | 都庁各局 |
| 板橋区 | | 港区商店街連合会 | 西新宿一丁目商店街振興組合 | | 都立産業技術大学院大学 |
| 練馬区 | | 豊洲商友会（協） | 西新宿商興会 | | 公益財団法人 東京都環境公社 |
| 足立区 | | 豊洲シエルコート商店会 | 西新宿みのり商店会 | | 東京都個人タクシー協会 |
| 葛飾区 | | 豊洲市場商店会 | 十二社商店親睦会 | | 日個連東京都営業協同組合 |
| 江戸川区 | | 穏田商店会 | 西新宿商店会 | | 東京都個人タクシー協同組合 |
| 八王子市 | | 原宿神宮前商店会 | 元淀商店会 | | 各種展示会等 |
| 立川市 | | 原宿二丁目商店会 | 新宿広小路商店会 | | |
| 武蔵野市 | | 原宿表参道欅会 | 新宿成子商店街振興組合 | | |
| 三鷹市 | | 渋谷センター商店街振興組合 | 新宿西口商店街振興組合 | | |
| 青梅市 | | 渋谷駅前共栄会 | 花園町親交会 | | |
| 府中市 | | 渋谷駅東口商店会 | 新宿御苑前本通り商店会 | | |
| 昭島市 | | 渋谷宮益商店街振興組合 | 新宿御苑大通り会 | | |
| 調布市 | | 渋谷公園通り商店街振興組合 | 四谷一栄会 | | |
| 町田市 | | 渋谷青山通り商店会 | 四谷二丁目発展会 | | |
| 小金井市 | | 渋谷地下商店街振興組合 | 四谷三丁目商店街振興組合 | | |
| 小平市 | | 渋谷道玄坂商店街振興組合 | 四谷四丁目商交会 | | |

### （5）オペレータの設置

#### ア　取組の概要

配布したチラシや開設したホームページ等に関し、中小企業者等からの質問や相談に対応するため、電話、メール、FAX の番号又はアドレスを設定し、取次業務を行った。体制については、都内約 1,000,000 か所の中小企業者等への周知に対する問合せに対応できるものとした。

#### イ　取組の成果

オペレータによる対応件数は以下の通りであった。

表 5-6　オペレータの対応状況

| 時期 | 対応・応答件数 | 主な意見 |
|---|---|---|
| 2019 年（平成 31 年）３月 | 220 件 | オリンピック延期決定後にチラシが送られてくることへの意見、宛名違いや郵送業者の対応への意見 |
| 2020 年（令和２年）４月 | 20 件 | 厳しい意見があった一方、2021 年（令和３年）度も協力するという意見も寄せられた |

### （6）専門家コンサルティング、勉強会、中小企業診断士等による個別相談

#### ア　取組の概要

各社の事情を踏まえた物流 TDM のコンサルティング、地域特性を踏まえた商店街単位の勉強会等を実施した。また、東京都中小企業診断士協会所属診断士を通して事業者にヒアリング形式でアンケートを実施し、事業者の物流に対する意識や、疑問点等を伺った。

#### イ　取組の成果

個別相談の実施内容および件数は以下のとおりである。

表 5-7　取組の結果（専門家コンサルティング、勉強会、中小企業診断士等による個別相談）

| 時期 | 内容 | | |
|---|---|---|---|
| | 企業コンサルタント | 勉強会 | アンケート |
| 2020 年（令和２年）度 | １件 | ４回（新宿３三丁目エリア商店街２回、下北沢一番街商店街２回） | 42 件 |
| 2021 年（令和３年）度 | 30 件 | ７回 | 61 件 |

### （７）物流好事例の収集・認定・周知

#### ア　取組の概要

将来につながる効果的な物流施策の周知を目的とし、中小企業や商店街の事業者を対象に物流効率化に向けた意欲的・先進的な取組を募集し、「未来につながる物流」として認定・表彰した。

募集条件、内容は以下のとおりであった。

募集条件：⑴2020TDM 推進プロジェクトに登録していること
⑵次のア～エのいずれかに該当する者
ア　中小企業者（会社及び個人事業主）
イ　一般財団法人、一般社団法人、特定非営利活動法人（NPO 法人）
ウ　中小企業団体等
エ　商店街、商店街の連合会、商工会、商工会の連合会、商工会議所
募集内容：過去３年以内に実施又は大会終了までに実施する予定の、
大会に資する物流効率化の取組
募集期間：2021（令和３年）年５月 25 日～６月 21 日

#### イ　取組の成果

応募のあった 14 件の取組について、「未来につながる物流」として認定した。また、認定企業の内、特に優れた５件について 2021 年（令和３年）７月７日に知事表彰を行った。

表 5-8　「未来につながる物流」認定及び表彰団体一覧（五十音順）本文

| | 企業・団体名 | 業種 | 取組概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 株式会社アップクオリティ | 運送業 | ・旅客用高速バスを活用した貨客混載による地域特産物の輸送<br>・独自の保冷ボックスや専用IoT端末により、３温度帯と輸送中の品質管理を実現 |
| 2 | 株式会社ゲイト | 飲食業・漁業・水産加工業 | ・物流拠点の整備及び店舗への他品目をまとめた一括自社配送 |
| 3 | 新宿EAST魅力あふれる街創り有志懇談会 | ― | ・地域ルールによるエリア内自動車交通量の低減<br>・大規模開発に合わせたエリア別共同荷捌き場の整備の検討等 |
| 4 | 株式会社ミノダ | 製造業・メーカー | ・注文システムのオンライン化<br>・顧客と加工工場を直接つなげる物流システムの転換による配送台数の削減 |
| 5 | 株式会社NTSロジ | 運送業 | ・共同配送による積載率改善<br>・静脈物流の活用した食品廃棄物の回収、肥料化、配送等の循環型物流 |
| 6 | 株式会社オー・エス・エス | 運送業 | ・訪日外国人向け手荷物国際配送サービスの実施 |
| 7 | 株式会社オカダヤ | 小売業 | ・物流拠点整備及び店舗への一括自社配送<br>・前倒し納品や輸送ルートの複数化を検討 |
| 8 | 共栄社化学株式会社 | 製造業・メーカー | ・メーカー主導による近隣企業との共同配送（化学品等）<br>・上記に伴う配送台数の削減、積載率の向上 |
| 9 | 株式会社ケミロジ | 運送業 | ・試薬及び理化学機器に係る共同配送 |
| 10 | 東京コンピュータシステム株式会社 | 情報通信業 | ・ペーパーレス、電子化に伴う郵便物、郵送頻度の削減<br>・コピー用紙、文房具、コーヒー等の消耗品の事前発注等 |
| 11 | ヤマト運輸株式会社・株式会社ライナフ・東急住宅リース株式会社 | 運輸業 | ・オートロック付きマンションへの置き配による非接触の推進及び再配達の削減 |
| 12 | 吉江社会保険労務士事務所 | 法律業 | ・業務のペーパーレス、電子化に伴う物量の削減<br>・上記に伴う、宅配便の削減及び混雑時間帯を避けた時間指定、再配達の削減 |
| 13 | 株式会社ワールドサプライ① | 運送業 | ・電子受領端末の導入による非接触の推進、<br>受領証等の削減に伴う紙の納品回数の削減、館内配送に係る荷下ろし時間の短縮 |
| 14 | 株式会社ワールドサプライ② | | ・午前・午後複数回行っていた集荷配送を、午前一回の配送と午後一回の集荷に集約 |




図 5-8　募集チラシ



図 5-9　表彰式

## （8）WEB セミナーの企画・開催

### ア　取組の概要

中小企業や個人事業主等を対象とした WEB セミナーを実施した。

### イ　取組の成果

WEB セミナーの開催状況およびセミナーでの登壇者は以下のとおりである。参加者は 2 回合計で 133 名であった。

表 5-9　WEB セミナーの開催状況

| 開催日時 | | 登壇者（敬称略） |
|---|---|---|
| 第 1 回<br>2021 年<br>（令和 3 年）<br>5 月 13 日 | 基調講演①<br>「戸越銀座商店街の<br>コロナウイルス対策と<br>これからの取組」 | 亀井哲郎（戸越銀座商店街連合会 専務理事） |
| | 基調講演②<br>「東京 2020 大会輸送に係る検討状況について」 | 飯村一実（東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部 輸送課長） |
| | パネルディスカッション<br>「コロナ禍における中小企業の物流効率化～物流効率化を通じたサプライチェーンの<br>互恵作用とは」 | 飯村一実（東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部 輸送課長）<br>大石正明（東京都中小企業診断士協会 城東支部長）<br>亀井哲郎（戸越銀座商店街連合会 専務理事）<br>五月女圭一（株式会社ゲイト 代表取締役）<br>苦瀬博仁（東京海洋大学名誉教授） |
| 第 2 回<br>2021 年<br>（令和 3 年）<br>7 月 14 日 | 総評<br>「『未来につながる物流』の<br>認定・表彰について」 | 苦瀬博仁（東京海洋大学名誉教授） |
| | 事例紹介および質疑応答<br>「表彰企業による事例紹介<br>及び質疑応答」 | 株式会社アップクオリティ、<br>株式会社ゲイト、株式会社ミノダ、<br>新宿 EAST 魅力あふれる街創り有志懇談会、<br>株式会社 NTS ロジ |



図 5-10　WEB セミナーの実施風景

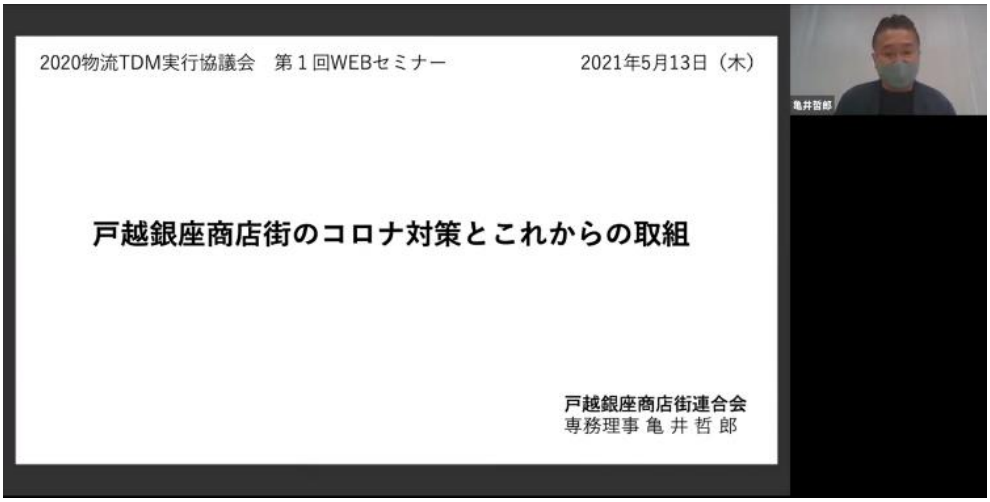



図 5-11　WEB セミナーの実施風景

### （9）テストイベントに合わせた取組

2020 年（令和２年）４月 20 日～５月６日のテストイベント期間に合わせ、チラシやノベルティ、商店街プロモーション、商店街モデル事業を行う予定であったが、コロナ禍およびそれに伴う大会延期に伴い、いずれも実施しなかった。

**コラム　TDM 担当の工夫　その５　～物流 TDM の推進**

**中小企業や商店街向けに周知していくゾ！**

2019 年 12 月に異動したばかりのころ、上司からオーダーがあった。モノの流れを変えるには、サプライチェーンを構成する中小企業等に確実に TDM の情報を届けないといけない。中小企業や商店街に特化した周知をやってほしい、と。一体どうやればいいんだろう…。右も左もわからない中で、関係する団体や行政に協力を仰ぎ、物流 TDM の協議会を立ち上げた。開会式まであと半年の出来事。

**なんていえばいいんだ**

協議会が設立し、さあこれからだ！と思った矢先、大会延期が決定した。状況を考えれば仕方ないと思いつつ、複雑な心境でもあった。加えて頭を悩ませたのが、企業に対して「大会への協力」を訴える雰囲気でなくなったこと。コロナ禍で経済が大打撃を受け、終息が見えない中、どのように協力を呼びかけたらいいのか試行錯誤が始まった。

**そうか、その手があったか**

中小の事業者にヒアリングしつつ、それぞれの企業がコロナ対策として実施している取組が、物流効率化にも有効ではないかと思い至る。さまざまな物流効率化の取組を紹介できれば物流 TDM の推進につながるのでは？と。さっそく好事例の収集と周知を実施することにした。「未来につながる物流」認定・表彰制度である。都知事から表彰された企業は、協議会の WEB セミナーで紹介させていただいた。企業からの反応もよく、胸をなでおろした。

**できることはやり切った**

表彰や WEB セミナー以外にも、商店街での物流効率化の勉強会、中小企業診断士を通じた周知活動、コンサルによる個別相談、配布地域を絞った物流 TDM のチラシ・グッズの配布など、できることはなんでも取り組んだ。こうして、2019 年 12 月から始まった中小企業や商店街向けての物流 TDM の働きかけは、協議会の設立、運営、閉会とともに終了。３人のチームの仲間とともにめいっぱい走り抜けた１年半だった。

T.O.

# ６　関係団体・各局等との連携事業

## （１）東京商工会議所

東京商工会議所は、2020TDM 推進プロジェクト発足当初から、TDM の取組に多大に協力いただいた団体であり、東京 2020 大会の交通対策が一目で分かる交通対策情報ツールとして「2020 交通対策ハンドマップ」を作成するなど、各企業の取組の検討・実施に不可欠な情報を分かりやすく発信いただいた。会員向け説明会についても、本部での開催だけでなく、支部単位での開催など、きめ細やかな情報発信の場を提供いただいた。会員各社の取組が進むよう、2020TDM 推進プロジェクトへの登録の案内についても積極的にご協力いただいた。また、過去大会であるロンドン大会の TDM に関する情報の共有など、運営側としての大会に向けた TDM の検討・実施にもご協力いただいた。




図 6-1　2020 交通対策ハンドマップ
（左：2020 年（令和２年）発行、右：2021 年（令和３年）発行）

大会延期後にも、「＋１MOVEMENT（プラス・ワン運動）」として、１年延期になったからこそ準備することができた企業の取組紹介等、大会の機運醸成にも大きく力添えをいただいた。2021 年６月には、プラス・ワン運動の一環として、「築地デポ」において TDM の啓発、大会車両の洗車活動等を実施した。本活動には、東京商工会議所、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会の加盟企業により構成されるボランティア「サポートキャスト」の登録者が合計 82 名参加した。参加者は、東京都による TDM の説明を受講し、施設を見学のうえ、大会関係者の輸送に使用される車両の洗車等を実施した。




図 6-2　プラス・ワン運動〈築地デポ〉（左 TDM 説明会、右：施設見学）

### （2）業界団体

各団体の会員向け説明会の開催や、メールマガジンやホームページ、団体誌での情報提供をしていただいた。また、大会に向けた TDM の取組等に関する会員向けアンケート等を実施し、会員企業にどのくらいご理解をいただいているか、どんな情報を必要としているか等、取組推進に必要な現状分析にもご協力いただいた。経済団体については、2020TDM 推進プロジェクト発足時に共同宣言をしていただくなど、早期よりご協力いただいた。物流業界をはじめとした業界団体については、全日本トラック協会において、行政と連携しながら、大会時の物流に関する TDM の取組をお願いするリーフレットを作成・配布いただくなど、広く効果的な呼び掛けに多大なるご協力をいただいた。




図 6-3　全日本トラック協会　リーフレット

業界団体等向け説明会では、企業向け説明会の内容に加え、各業界団体の要望に応じた説明を行った。例えば、物流業界では、荷主となる業種（製造、小売・卸）や事業者等で構成される業界団体が主催する説明会や研修会に参加し、サプライチェーン全体で取り組んでいただきたい事柄なども説明した。

表 6-1　説明会を実施した業界団体

| 説明会を実施した主な業界団体 | | |
|---|---|---|
| 有明企業協議会 | 一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会 | オリンピック・パラリンピック等経済界協議会 |
| 関東トラック協会 | 銀座ビル・エネルギー研究会 | 公益社団法人 経済同友会 |
| 一般社団法人 国際フレイトフォワーダーズ協会 | 一般社団法人 埼玉県商工会議所連合会 | JAM 東京千葉 |
| 商業組合 首都圏お菓子ホールセラーズ | 一般社団法人 首都道路協議会 | 新宿駅周辺防災対策協議会 |
| 製・配・販連携協議会 | 石油連盟 | 一般社団法人セメント協会 |
| 全国菓子卸商業組合連合会 | 一般社団法人 全国銀行協会 | 全国コイルセンター工業組合 |
| 公益社団法人 全国通運連盟 | 全国鉄鋼販売業連合会 | 全国内航輸送海運組合 |
| 一般社団法人 全国物流ネットワーク協会 | 全日本菓子協会 | 公益社団法人 全日本トラック協会 |
| 一般社団法人 千葉県商工会議所連合会 | 千葉県商工会連合会 | 千葉県中小企業団体中央会 |
| 東京木場製材協同組合 | 一般社団法人 東京経営者協会 | 一般社団法人 東京建設業協会 |
| 東京原木協同組合 | 一般社団法人 東京港運協会 | 東京商工会議所 |
| 東京商工会議所 江戸川支部 | 東京商工会議所 品川支部 | 東京商工会議所 墨田支部 |
| 東京商工会議所 台東支部 | 東京商工会議所 豊島支部 | 東京商工会議所 文京支部 |
| 東京商工会議所 港支部 | 東京商工会議所 江東支部 | 東京商工会議所 渋谷支部 |
| 東京商工会議所 中野支部 | 東京新木場木材商工協同組合 | 東京倉庫協会 |
| 一般社団法人 東京電業協会 | 東京都化粧品日用品卸連合会 | 東京都建設同友会 |
| 東京都社会保険労務士会 | 東京都信用金庫協会 | 東京都生活協同組合連合会 |
| 公益財団法人 東京都道路整備保全公社 | 一般社団法人 東京都トラック協会 | 一般社団法人 東京都トラック協会新宿支部 |
| 一般社団法人 東京都トラック協会台東支部 | 一般社団法人 東京都トラック協会豊島支部 | 一般社団法人 東京都トラック協会中野支部 |
| 一般社団法人 東京都トラック協会文教支部 | 東京銘木協同組合 | 東京木材問屋協同組合 |
| 東京輸入食品等衛生協議会 | 東京冷蔵倉庫協会 | 東京港振興促進協議会 |
| 道路占用工事企業者連絡協議会 | ドラッグストア MD 研究会 | 一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会 |
| 公益社団法人 日本技術士会 | 一般社団法人 日本建材・住宅設備産業協会 | 一般社団法人 日本自動車工業会 |
| 一般社団法人 日本自動販売協会 | 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 | 一般社団法人 日本自動車部品工業会 |
| 一般社団法人 日本植物油協会 | 一般社団法人 日本新聞協会 | 日本生活協同組合連合会 |
| 日本繊維輸出組合ロジスティクス委員会 | 日本繊維輸入組合 | 一般社団法人 日本倉庫協会 |
| 一般社団法人 日本即席食品工業協会 | 日本チェーンストア協会 | 公益社団法人 日本都市計画学会 |
| 一般社団法人 日本乳業協会 | 一般社団法人 日本百貨店協会 | 日本物流学会 |
| 一般社団法人 日本物流団体連合会 | 一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会 | 日本郵政グループ労働組合東京地方本部 |
| 日本労働組合総連合会 東京都連合会 | 公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 | 一般社団法人 バス共通 IC カード協会 |
| 深川交通安全協会 | 豊友会 | 横浜商工会議所 |

### （3）スムーズビズ

東京都は、「テレワーク」、「時差 Biz」、「東京 2020 大会時の交通需要マネジメント（TDM）」などの取組を「スムーズビズ」と称して一体的に推進してきた。スムーズビズは、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図り、すべての人が生き生きと働き、活躍できる社会を実現するための、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルである。

2018 年（平成 30 年）度より、都市整備局、産業労働局、オリンピック・パラリンピック準備局の三局が中心となってスムーズビズを推進してきた。三局に加えて、政策企画局、建設局、港湾局、交通局、総務局で交通戦略タスクフォースを構成し、都庁全体で大会に向けたスムーズビズや関連する事業を推進してきた。

2019 年（令和元年）度にはキックオフイベント（5 月）、総務省主催のテレワーク・デイズと合同での周知イベント（7 月）、スムーズビズ推進期間の設定（7 月から9月）、スムーズビズ推進大賞の表彰イベント（11 月）を実施した。その後もスムーズビズを通じた企業や団体への働きかけを実施したほか、夏や冬の期間設定による取組推進等を実施した。




図 6-4　スムーズビズキックオフイベント（2019.年（令和元年）5 月）




図 6-5　テレワーク・デイズ 2019&スムーズビズ推進期間プレイベント
（2019 年（令和元年）.7 月）



図 6-6　鉄道事業者と連携した周知




図 6-7　スムーズビズ推進大賞表彰式 2019 年（令和元年）11 月）




図 6-8　スムーズビズポスター

（左：2019 年夏のスムーズビズ推進期間、右：2020 年冬のスムーズビズ実践期間）

### （４）東京港における取組

東京２０２０大会では、多くの競技会場や関連施設が臨海部に配置されたことから、大会開催に伴う交通混雑を抑制し、大会運営と円滑な港湾物流の両立を図る必要があった。

このため、東京港では、中央防波堤外側 Y2 ターミナルや臨港道路南北線及び接続道路の新規供用などの機能強化を図るとともに、荷主や港湾関係事業者の方々に大会期間中における貨物の抑制や配送時間・ルートの変更についてご協力いただくため、「減らす」「変える」を基本的な方針として様々な取組を行ってきた。

関係者への協力のお願いに当たり、企業向け説明会、メールマガジンやホームページでの情報提供を行うなどにより、事業を推進した。

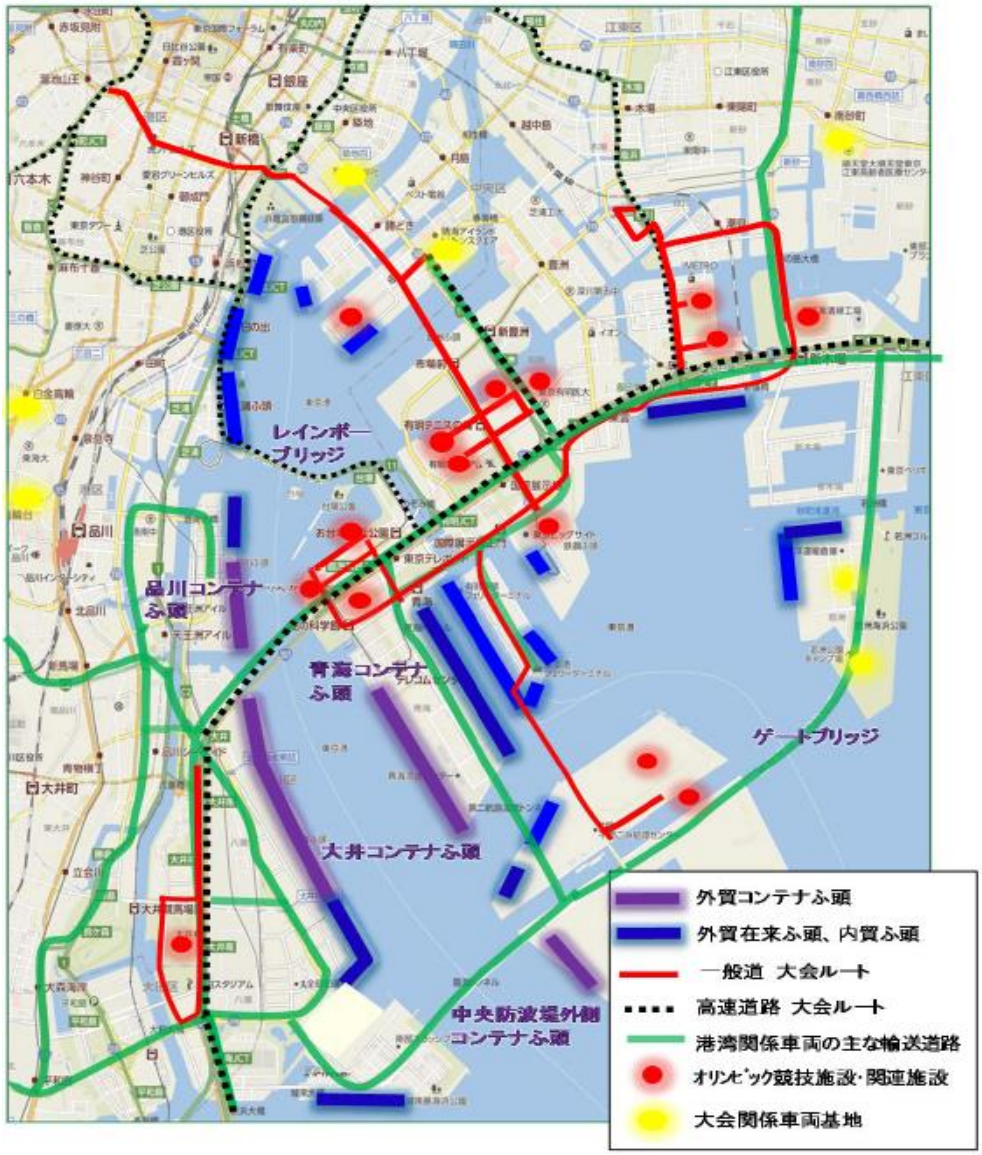



図 6-9　東京 2020 大会関連施設と東京港のふ頭位置図

＜実施結果の概要＞

ア　東京２０２０大会期間中のコンテナ処理台数とふ頭周辺の混雑状況

・ゲートオープン時間拡大等により、大会期間中※１のコンテナターミナルゲート処理台数全体　（約３０万本）のうち約２０％に当たる６万2,６６８本が、ピーク時間帯を避けて早朝・夜間※２に処理された。

※1 集計期間：令和３年７月 14 日から同年９月８日まで

※2 早朝：７時 30 分から８時 30 分まで、夜間：16 時 30 分から翌日４時まで

・荷主や港湾関係事業者の皆様のご協力により、コンテナ車両数の抑制や分散化・平準化が図られたことで、大会期間中、港湾物流に大きな混乱は生じなかった。

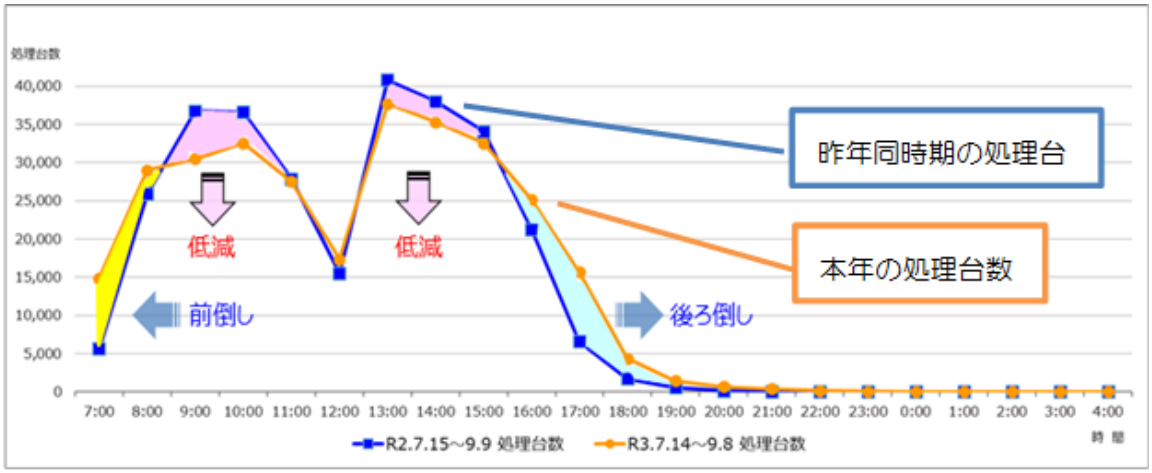



図 6-１０　全コンテナターミナルにおける１時間ごとのゲート処理台数
（大会期間中の時間帯ごとの合計値）

イ　個別の取組概要（詳細は表６－２参照）

① コンテナターミナルゲートオープン時間の拡大（全ターミナル）

実 施 日：令和３年７月１４日～同年９月８日のうち計２８日間（平日のみ実施）

利用実績：合計 ６ 万 2,668 本

② ストックヤードの設置

設置場所：大井地区、城南島地区、青海地区、中央防波堤外側地区　計４か所６００台分

設置期間：令和３年７月 １ 日～同年 ９ 月 30 日

利用実績：１日平均２９１本の利用

③ トラックから船舶・鉄道への利用転換支援の実施

実施期間：令和 ３ 年７月１ 日～同年 ９ 月 30 日

利用実績：合計 ２ 万２３３本

表6-2　東京港の取組概要

| コンテナターミナルゲートオープン時間の拡大（全ターミナル） |
| --- |
| ■ 日中のトラックの走行の抑制・分散化を促進するため、ゲートオープン時間を拡大<br>■ 実施日　令和３年７月１４日～９月８日のうち計２８日間（平日のみ実施）<br>令和３年７月14日～同月16日（３日間）　7:30～18:00<br>令和３年７月19日～８月６日（１３日間）　7:30～翌4:00<br>令和３年８月24日～９月８日（１２日間）　7:30～18:00<br>※通常時の取扱時間　8:30～16:30<br>■ 利用実績　合計６万2,668本（早朝３万73本、夜間３万2,536本、深夜59本） |
| ストックヤードの設置 |
| ■ 交通需要の少ない早朝・夜間における貨物の配送を促進するため、24時間利用可能な貨物の一時保管場所を設置<br>■ 設置期間　令和３年７月１日～同年９月30日<br>■ 設置場所　大井地区、城南島地区、青海地区、中央防波堤外側地区　計４か所６００台分<br>■ 運用ﾙｰﾙ　15:00時点でコンテナ積載シャーシを駐車し、18:00以降に搬出<br>■ 利用実績　15:00時点のコンテナ積載シャーシ利用台数　２９１台/日 |
| 臨海部混雑マップの提供 |
| ■ ホームページで臨海部の主要道路ごとの混雑予測を日別・時間帯別に公表<br>■ 令和元年度に公表し随時更新（最終更新日：令和３年７月21日） |
| トラックドライバー向けWEBカメラの増設 |
| ■ トラックドライバー向けのWEBカメラを増設し、全39箇所の交通状況を東京港ポータルサイトで配信<br>■ 令和２年３月増設完了 |
| ふ頭周辺の混雑状況の「見える化」の実施 |
| ■ ターミナルへの入場までに要した待機時間等をＧＰＳ端末を活用してリアルタイムに公表<br>■ 令和３年７月開始 |
| トラックから船舶・鉄道への利用転換支援の実施 |
| ■ モーダルシフトを促進し混雑緩和を図るため、内航フィーダー船やはしけ輸送、鉄道輸送の利用について、船会社等への補助事業を実施<br>■ 補助実績　合計２万233本　（補助対象期間：令和３年７月１日～同年９月３０日）<br>（内訳　フィーダー1万4,149本、はしけ4,414本、構内横持1,670本） |
| リーファーコンテナ需要増への対応 |
| ■ 大会期間中の生鮮食料品の需要増加に対応するため、コンテナターミナルで借り上げる発電機のリース料を補助（補助対象期間：交付決定～令和３年９月３０日）<br>■ 補助実績　４ターミナル<br>７～９月累計　発電機2,054台、接続リーファーコンテナ8,514本<br>１日あたり　発電機22台、　接続リーファーコンテナ92本 |
| 臨時貨物置場の設置 |
| ■ 大会期間中の貨物量の増加に対応するため、臨時の貨物蔵置スペースを設置<br>■ 設置場所　青海（令和３年４月～継続中）、城南島（平成３０年４月～継続中） |
| 長期蔵置貨物の解消 |
| ■ ターミナル内の貨物の早期引取りについて、国土交通省港湾局長、東京税関長及び東京都港湾局長の連名文書を発出（令和３年６月18日付） |

### （参考）コンテナターミナルのゲートオープン時間拡大に向けた取組経過

大会期間中の円滑な実施に向けて、事前にトライアル事業を行い、関係者との調整を図った。

表 6-3　取組の経緯（コンテナターミナルのゲートオープン時間拡大）

| 時期 | 内容 |
|---|---|
| 2019 年（平成 31 年）<br>4 月 24 日～26 日<br>2019 年（令和元年）<br>5 月 7 日～9 日 | GW 期間における交通混雑対策トライアル<br>（ゲートオープン時間の拡大を実施） |
| 2019 年（令和元年）<br>8 月 19 日～23 日 | スムーズビズ集中取組期間における交通混雑対策トライアル<br>（ゲートオープン時間の拡大を実施） |
| 2019 年（令和元年）<br>12 月 23 日～27 日<br>2020 年（令和 2 年）<br>1 月 6 日～10 日 | 年末年始期間における交通混雑対策トライアル<br>（ゲートオープン時間の拡大を実施） |
| 2021 年（令和 3 年）<br>5 月 18 日、19 日 | ゲートオープン時間拡大トライアル<br>（8:30～16:30→7:30～翌 4:00） |
| 2021 年（令和 3 年）<br>7 月 14 日～16 日<br>7 月 19 日～8 月 6 日<br>8 月 24 日～9 月 8 日 | 大会期間中におけるゲートオープン時間拡大の実施 |

### （参考）関係機関との連携

東京２０２０大会に向けて、国土交通省港湾局と東京都港湾局において、関係部署を交えた「東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた円滑な港湾物流の確保のための連絡協議会」を設置し、同協議会を活用して具体的な対応方策の検討を行った。

表 6-4　連絡協議会の概要

| 構成員 | 調整内容 | 開催日 |
|---|---|---|
| 国土交通省港湾局<br>国土交通省総合政策局<br>国土交通省自動車局<br>国土交通省海事局<br>関東運輸局<br>関東地方整備局<br>東京都港湾局 | 大会に向けた円滑な港湾物流の確保のための取組、対応方策の検討 | 第１回<br>2019 年（令和元年）６月３日<br>第２回<br>2019 年（令和元年）８月８日<br>第３回<br>2019 年（令和元年）12 月 20 日 |

## （５）九都県市による TDM の取組、連携

### ア　取組の概要

2018 年（平成 30 年）11 月７日開催の第７４回九都県市首脳会議にて、東京都から、「東京 2020 大会期間中の TDM 推進について」の議題を提案し、連携して首都圏の経済団体等を通じて所属する企業にご協力のお願いを行った。

### イ　取組の経緯

円滑な大会輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図るためには、一つの経済圏域であるため、車両の往来も非常に多い首都圏を対象に、広く 企業等へ TDM の取組を働きかける必要があった。また、競技会場の立地は様々であることから、各会場の地域特性に応じた TDM を展開することも重要であることから、以下の取組を首都圏の経済団体等の皆様を通じて、所属する企業へ働きかけることを第７４回九都県市首脳会議にて提案した。

○TDM の必要性を周知するとともに、「2020TDM 推進プロジェクト」への参画を呼びかけること
○夏季休暇制度やテレワーク・時差出勤制度の導入のほか、物流における、配送の時間変更やルート変更など、大会時の混雑を避ける

その後、九都県市が連携して、要望活動を実施した。

また、2019 年（令和元年）11 月６日開催の第 75 回九都県市首脳会議においては、第７４回会議における東京都の提案へのご協力への感謝と、交通量の抑制・分散に向けた TDM、時差 Biz やテレワークなどの新しいワークスタイルの取組を一体的に進める「スムーズビズや都庁アクションプラン、夏の試行などを参考にした TDM へのご協力をお願いした。

平成３０年１１月７日

東京 2020 大会期間中のＴＤＭ推進について

東京都知事　小池　百合子

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会では、大会関係者や観客等の移動により交通量の増加が見込まれ、交通対策を何も講じなければ、道路・鉄道ともに深刻な混雑が発生し、大会運営に支障をきたすだけでなく、市民生活や経済活動にも影響が生じることが想定されます。

そのため、交通量の抑制や分散、平準化を行う「交通需要マネジメント」（TDM）の取組を推進し、円滑な大会輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図ることが重要と考えています。

大会期間中は、特にオリンピック期間の平日 10 日間、パラリンピック期間の平日 9 日間のあわせて 19 日間で交通量削減に向けた対策が必要です。TDM の推進により、道路交通では、休日並みの良好な交通環境（平日の交通量の 15%程度減）を、公共交通（鉄道）では、現状と同程度の安全で円滑な運行状況を目指しています。

この目標を達成するために、東京都は、国、大会組織委員会とともに、本年８月に「2020TDM 推進プロジェクト」を発足させ、経済界等と一体となり TDM を推進していくこと、働き方や物流における商慣習や流通の改善に向けた相互理解などを図ることで大会を成功に導き新しい交通のあり方をレガシーとして残していくこと、などを旨とする共同宣言を行いました。

首都圏は一つの経済圏域であり、車両の往来も非常に多いことから、円滑な大会輸送の実現と経済活動の維持との両立を図るためには、都内のみならず首都圏の企業等へ働きかけ、首都圏全域で交通量の抑制を図るとともに、各競技会場の特性に応じて交通量を削減する必要があります。

つきましては、大会時の混雑の見通しなどの情報を提供いたしますので、貴団体におかれましては、趣旨をご理解の上、所属企業へ TDM の必要性を周知するとともに、本プロジェクトへの参画を呼びかけるようお願いいたします。さらに、夏季休暇制度やテレワーク・時差出勤制度の導入のほか、物流においては配送の時間変更やルート変更など、大会時の混雑を避ける準備について、働きかけを行うようお願い申し上げます。

図 6-11　第 74 回九都県市首脳会議
東京都提案　要請文

東京都参考資料

東京 2020 大会期間中の TDM 推進について

**提案の背景**

【TDM の必要性】
- 大会期間中は大会関係者や、観客の移動により、道路、鉄道ともに混雑が深刻化。何も対策を行わないと、人やモノの移動が制約を受け、大会運営だけでなく経済活動にも影響。

＜大会時に起こり得ること（リスク）の例＞
- 始業時間や商談・打合せの時間に間に合わない
- 宅配便が時間通りに届かない
- スーパーやコンビニ等に商品が届かない
- タクシーの空車になかなか乗車できない
- 路線バスが時間通り来ない、時間がかかる
- 工場からの部品等の搬入が遅れる

交通量の抑制・分散・平準化を行う交通需要マネジメント（TDM）を推進し、円滑な大会輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図ることが必要不可欠

【TDM の目標】
- 道路交通は、休日並みの交通環境（平日交通量の１５%程度減）を目指す
- 公共交通（鉄道）は、現在と同程度のサービスレベルを目指す

首都圏全域で、広く企業の皆さまにご協力いただき、交通量を減らすことが重要
【人の流れ】雇用主の理解と行動が必要、【物の流れ】荷主の理解と行動が必要

（TDM にご協力いただきたい範囲）




（TDM への重点的な取組が必要な期間）

＜2020 年カレンダー＞

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/19 | 20 | 21 | 22 | 23 海の日 | 24 スポーツの日 開会式 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 8/1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 開会式 | 10 山の日 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 開会式 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | 9/1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 開会式 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |

**提案内容**

次の事項について、所属企業へ働き掛けを行うよう首都圏の経済団体等へ要請する。
○TDM の必要性の周知や、2020TDM 推進プロジェクトへの参画を呼び掛けること
○大会時の混雑を避ける準備（夏期休暇制度やテレワーク制度の導入、配送時間変更やルート変更等）について、働きかけを行うこと

**2020TDM 推進プロジェクト　概要**

【事務局】
東京都、内閣官房、東京 2020 組織委員会

【発足式】
◆日時：平成 30 年８月８日
◆出席者：
小池　百合子　東京都知事
鈴木　　俊一　東京オリンピック・パラリンピック担当大臣
武藤　　敏郎　東京 2020 組織委員会事務総長
井上　　隆　一般社団法人日本経済団体連合会　常務理事
久貝　　卓　日本商工会議所　常務理事
西尾　　昇　東京商工会議所　常務理事
岡野　　貞彦　公益社団法人経済同友会　常務理事
栗山　　浩樹　オリンピック・パラリンピック等経済界協議会　運営委員会座長

【共同宣言】
- 東京 2020 大会は、世界有数の成熟都市で開催され、大会の成功には、円滑な大会輸送の実現と経済活動の維持との両立が必要不可欠である。この実現に向け、東京都、国、東京 2020 組織委員会ならびに、経済界等が一体となり、交通需要マネジメント（TDM）を強力に推進していく。
- 東京都、国、東京 2020 組織委員会は、大会時の混雑情報の提供や、気運醸成などに努めるとともに、業界団体等の参画を呼びかけ、TDM 推進の輪を広げていく。
- 経済界は、より多くの企業が、大会期間中における事業を継続させるための計画づくりと実施が図られるよう、情報発信やセミナーなどの啓発活動に努める。
- 「2020TDM 推進プロジェクト」は、大会期間中の交通量の低減に向け、人の流れについては雇用主に、物流面での工夫は、荷主の理解と行動を求めるなど、企業や市民が共に TDM を進めることができるよう、活動を拡げていく。
- この活動により、働き方や物流における、商慣習や流通の改善に向けた相互理解や、市民の協力が得られやすい環境づくりなどを図ることで大会を成功に導き、新しい交通のあり方をレガシーとして残していく。

【2020TDM 推進プロジェクトの登録状況】（10 月 30 日現在）
- 協力者：２９団体
  - 上記経済５団体、東京都トラック協会、東京港運協会、日本物流団体連合会、日本小売業協会、不動産協会、東京都生活協同組合連合会、土木学会など
- 参加企業：２０４社

図 6-12　第 74 回九都県市首脳会議　東京都提案　参考資料

# ７　大会期間中の需要予測広報

## （１）明日の混雑予報ポータルの運用

東京 2020 大会期間中に、市民に対し、混雑する場所や時間帯を避けた移動への協力を呼び掛けるため、“明日の混雑予報ポータル”を運用し、都内全域の人流に関する混雑予報、競技会場や繁華街などのエリアの混雑状況等を日々発信した。




図 7-1　「明日の混雑予報ポータル」トップ画面

〔ポータルサイトの主なリンク〕

- 首都高道路交通状況マップ
- 国土交通省道路局

（大会会場周辺ライブカメラ）

（交通状況 実績データ）

- 明日の混雑予報 Twitter
- TDM 関連情報

（2020TDM 推進プロジェクトホームページ）

（Yahoo 報道特集！掲載記事）

（東洋経済オンライン掲載記事）

### ア　混雑実績・混雑予報地図

携帯電話の位置情報を活用し、500m メッシュ当たりの滞在人口を色分けしてリアルタイムの混雑実績を 1 時間毎に表示。また、大会前の滞在人口との増減比較や翌日の混雑予報も併せて発信した。



図 7-2　「明日の混雑予報ポータル」混雑実績

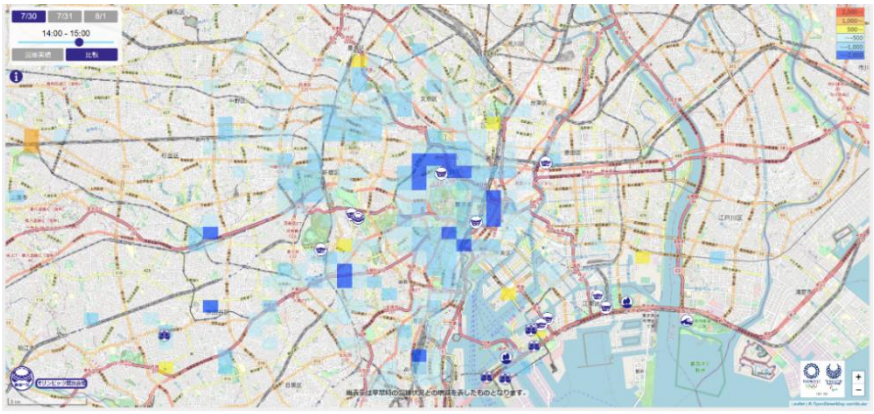


図 7-3　「明日の混雑予報ポータル」混雑比較



図 7-4　「明日の混雑予報ポータル」混雑予測地図

### イ　各競技会場・繁華街の混雑状況の可視化

各競技会場・繁華街の混雑予報を場所ごとに確認できるようピクトグラムで毎日発信した。




図 7-5　「明日の混雑予報ポータル」各競技会場の混雑情報

また、東京都や組織委員会のホームページだけでなく、総務省テレワーク・デイズのホームページによる混雑状況の情報提供や、日本道路交通情報センター（JARTIC）のホームページ等による交通規制の情報提供等、国や関係機関との連携により幅広い情報提供を実施した。

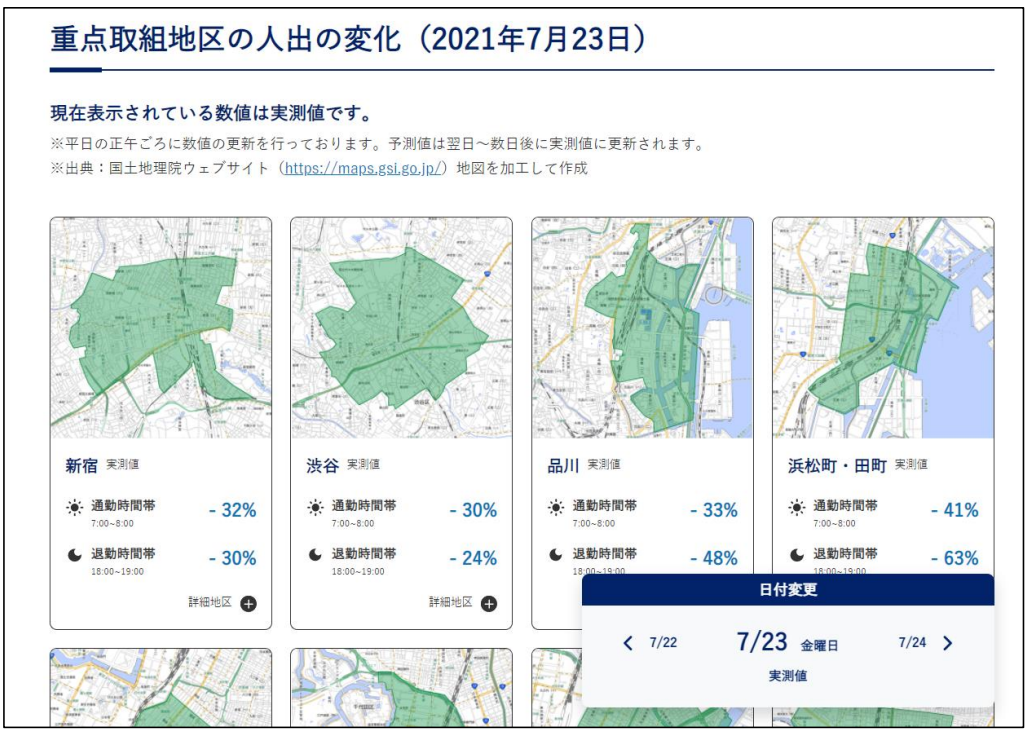



図 7-6　総務省テレワーク・デイズホームページ

## （２）ソーシャルメディア等による広報

### ア　Twitter による配信

明日の混雑予報 Twitter を開設し、大会期間中１日２回の情報発信を実施。明日の混雑予報のほか、首都高速道路等の交通規制情報、競技スケジュール等の大会関連情報等、混雑回避に役立つ情報を毎日提供した。また日本語のほか英語でも発信を行った。

表 7-1　Twitter による配信結果

| | |
|---|---|
| 実施期間 | ７月 14 日から９月５日 |
| 実績 | ・フォロワー数（最大）：877　・総ツイート数：391 件<br>・総インプレッション数：925,839 |




図 7-7　明日の混雑予報 Twitter

### イ　メールマガジンの配信

2020TDM 推進プロジェクト協力団体・参加企業に向けたメールマガジンについて、大会期間中は、明日の混雑予報や交通対策に関する情報を土日含め毎日配信した。

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
本日は、１３日間に及ぶパラリンピック大会が閉幕します。
ご自宅の特等席で、式典の全容がわかるテレビやインターネット中継で、最後の東京２０２０大会閉会式をぜひお楽しみください！
なお、閉会式開催に伴い、大規模な交通規制が実施されます。
https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony
オリンピックスタジアム周辺：14 時～26 時　国会周辺：14 時～20 時　・・・・・・
混雑回避へのご協力をお願いいたします。

図 7-8　メールマガジン Vol.144（９月５日配信　パラリンピック競技大会閉会式 抜粋）

## （3）問い合わせ・メディア対応

### ア　問い合わせ対応

大会期間中に 2020TDM 推進プロジェクトで対応した電話による問い合わせ件数は 1,506 件（7 月 12 日から 9 月 11 日まで）。期間別にみると、オリンピック競技大会開会直前から閉会までは、1,146 件（7 月 12 日から 8 月 8 日まで）、パラリンピック競技大会開会直前から閉会までは、335 件（8 月 9 日から 9 月 5 日まで）であった。内容としては交通対策に関する問い合わせが多く、また日別でみると 7 月 19 日の首都高速道路の料金施策開始日が最も多く 138 件であった。

なお、大会期間中における関係機関への問い合わせ実績は以下のとおりである。

表 7-2　大会期間中（7/19～9/5）における問い合わせ実績）

| 問い合わせ先 | 件数 | 主な内容 |
|---|---|---|
| 組織委員会 | 2,598 | 会場周辺対策 58%、TSM29%、料金施策 4%、その他 9% |
| 東京都<br>（2020TDM 推進プロジェクト） | 1,506※1 | 交通対策 約 71%、東京 2020 大会について 約 12%、大会関係車両 約 3%、<br>その他 約 15% |
| 日本道路交通情報センター | 33,712 | 道路交通状況 85%、経路案内 4%、交通予測 2%、料金 1%、その他 8% |
| 首都高速道路 | 約 22,200 | |
| 東日本高速道路※ | 約 5,500※2 | |
| 中日本高速道路 | 約 800 | |

※1 7/12～9/11 まで　※2 8/10～23 を除く

### イ　ソーシャルリスニング

大会期間中、一般市民、報道機関及び交通事業者が発信する情報のうち、大会期間中の交通混雑等に関する情報についてモニタリングを実施し、分析を行った。

- 実施期間：7 月 13 日から 9 月 6 日まで
- 実施方法：ソーシャルリスニングツールにて収集した関連投稿について、競技会場、競技名、駅・地名、鉄道路線名、高速道路名等の別に話題量を集計
- 対象媒体：Twitter、ブログ、掲示板、国内ニュースメディア 等

・モニタリング結果

7 月 13 日から 9 月 6 日までの総話題量は 105,235 件（日本語）、6,457 件（英語）

7 月 19 日の首都高速道路の料金施策開始に伴い話題量が増加したほか、8 月 1 日の関係車両事故発生に伴い話題量が急増し、ネガティブな論調もあったが、オリンピック競技大会閉会以降は落ち着いていた。

話題の内容としては、８月１日に発生した関係車両事故に関する投稿が最も多く全体の約26%であった。次に交通規制関連の話題が約 25%（専用レーン等も含む）。高速道路や一般道における混雑、渋滞に関する話題が約 20%あった。首都高道路の料金施策については、開始時に話題量が増加したが、期間を通じた話題量としては全体の 7%であった。

投稿の傾向としては、首都高速道路の料金施策や大会関係車両の事故など、大きな拡散のあった話題はネガティブな反応が中心であったが、各所の交通規制に関する情報はニュートラルに投稿されることが多く、大会期間全体としては半数以上がニュートラルな投稿であった。

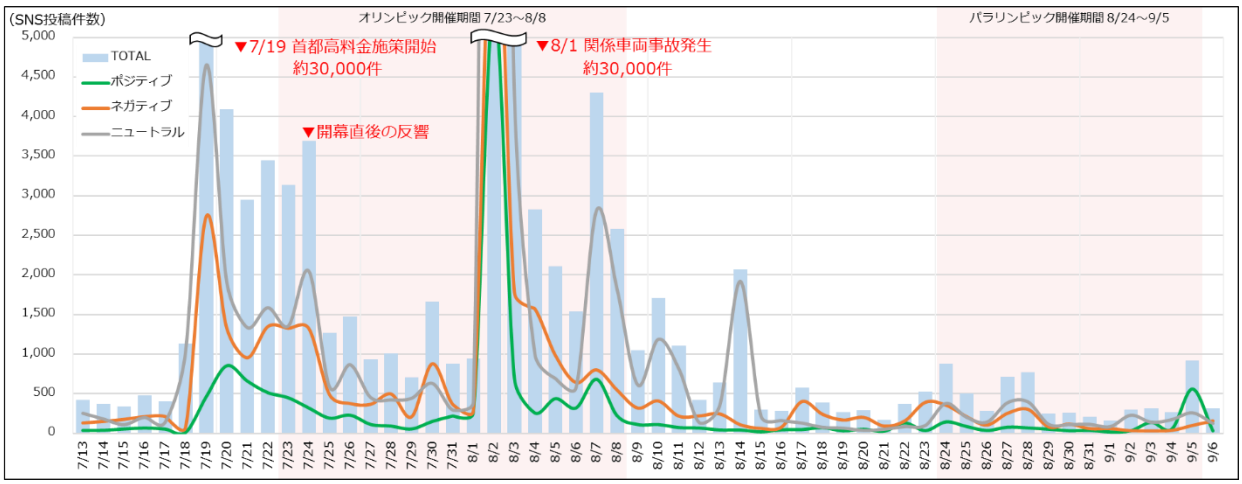



図 7-9　SNS 話題量推移

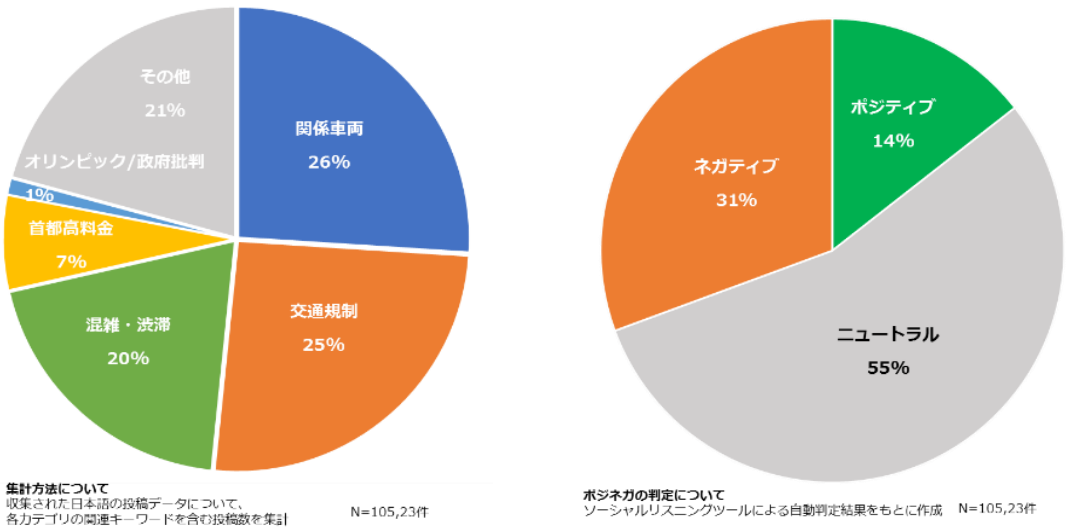



図 7-10　SNS 話題内容

### ウ　東京都メディアセンター

大会期間中は、東京都が設置する東京都メディアセンター（TMC）※にて毎日ブリーフィングが行われた。その中で大会時の交通対策についての情報提供や混雑緩和の呼びかけを実施した。

（実施日：2021 年（令和３年）７月 25 日、８月２日、８月 25 日（計３回））

※東京都メディアセンター（TMC）：東京 2020 大会において取材活動を行う国内外メディアを支援するために東京都が提供するオンラインサービス・取材拠点

※TMC ブリーフィング

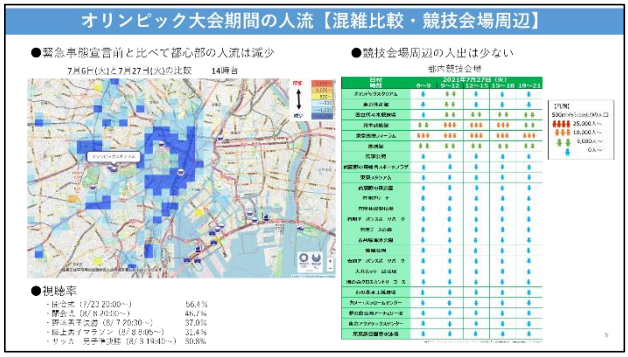
東京都職員が、大会関連、東京都、新型コロナに関連する最新情報を毎日ライブ配信で伝えるとともに、TMC 登録メディアからの質問にも回答









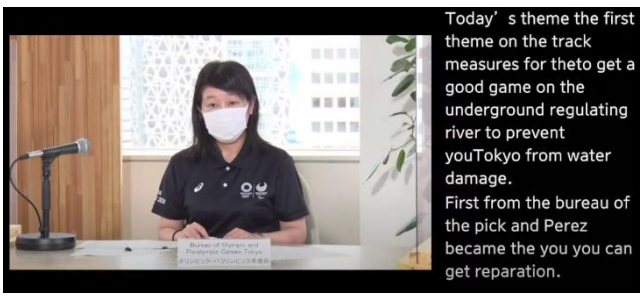







図 7-11　TMCブリーフィング

**コラム　TDM 担当の工夫　その６　～いよいよ本番を迎えて**

**お問い合わせへの対応**

コロナ禍でのオリンピック・パラリンピック競技大会の開催とあって、開催の有無も含めたくさんのお問い合わせを頂きました。元々、2020TDM 推進プロジェクトでは、最新の情報を企業の皆様にご案内することを念頭に、説明会、ホームページ、メールマガジン、電話、メールによるお問合対応などを準備していました。特に、2021 年３月の海外観客の受け入れ断念が発表されてから、開催の方向かと、お問い合わせか増えました。その後の説明会などでも、コンスタントに開催、観客の有無についてご質問を頂きました。大会２か月前くらいからは、開催、観客の有無に加え、具体的な交通規制に関する質問や本当に大規模な交通規制が必要なのかという質問が多くなってきました。担当としては、大会が迫る中、観客の有無などについて、なかなかご質問に答えることができず、はがゆい思いをしていました。中には厳しいお言葉を頂くこともありましたが、企業、団体の皆様が大会の事業への影響を検討し、対策を取られたり、少しでも影響が小さくなるよう工夫されたりと、大会への準備を進めていただき、大変ありがたいと思いました。ご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

**最新情報の提供と企業の声**

説明会は、７月１３日が最終となりましたが、その後も、メールマガジンで聖火リレー関連など最新情報などを配信し続けました。HP、メルマガ、動画配信など情報提供について、色々なチャンネルを持っていたことは良かったと思いました。

大会期間中も明日の混雑予報、交通規制の情報を毎日、HP、メルマガ、SNS などで配信するなど、できることは全部やったという達成感はありました。大会後、企業から「説明会での情報を参考にしました」、「メールマガジンをチェックしていた」とのお話など伺い大変うれしく思いました。一方で、「情報が多すぎて、何を見ていいのか分からないことがあった。」「メルマガの頻度が多いと、毎回きちんと読んではいられない。」などのお声も頂きました。今後も、必要な情報がきちんと伝わるよう情報発信について検討していきたいと思います。　　K.Y.

# ８　取組結果と大会後の取組

## （１）取組結果

多くの企業や個人の皆様の TDM へのご理解とご協力により大会期間の交通量が減少したことで、交通マネジメントが適切に機能した。

### ア　大会期間中の交通状況

〈広域の交通量〉

圏央道～外環における高速道路と一般道の代表断面における合計交通量は、2018 年（平成 30 年）同時期と比較して平均で約１割減少していた。

圏央道～外環における代表断面の合計交通量の増減率（交通対策実施期間中と2018年同時期の比較）

| | 高速道路 | 一般道 |
|---|---|---|
| 平日平均 | -8% | -4% |
| 休日平均 | -20% | -10% |
| **全日平均** | **-13%** | **-6%** |

※交通対策実施期間は7/19～8/9、8/24～9/5
※交通量は上下及び24時間の合計
※代表断面：高速トラカン（NEXCO）22箇所（左下図丸数字）、
　直轄トラカン16箇所（右下図四角数字）
※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
※データ欠測が生じた区間の値は合計に含まない
※2018年は現状ネットワークと一部異なる




図 8-1　広域の交通量減少状況

〈首都高の通行台数と渋滞状況〉

大会直前期の通行台数は、コロナ渦の緊急事態宣言中ではあるものの、大会直前には 2019 年（令和元年）と比べて同程度で推移していた。一方で、大会期間中は 2019 年（令和元年）と比べて平日は約２割減少しており、2019 年（令和元年）の休日の通行台数と同程度で推移した。

渋滞損失時間は、大会期間中は 2019 年（令和元年）と比べて約８割減少していた。

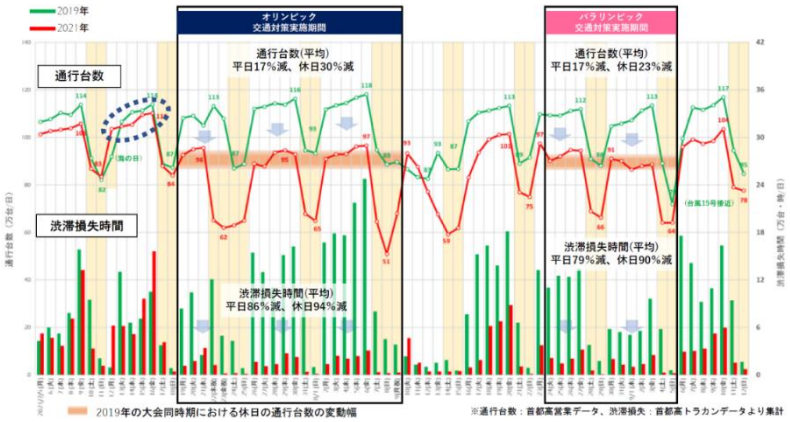



図 8-2　首都高の通行台数、渋滞損失時間の状況

〈一般道の交通量と渋滞長の減少〉

一般道における走行台キロ及び渋滞長時間は、2019 年（令和元年）と比較して、交通対策期間全体としては、平日及び休日の各平均値で減少していた。しかしながら、交通対策実施が始まった直近 7 月 19 日～21 日の期間については、渋滞長が 2019 年（令和元年）を上回る数値が観測された。

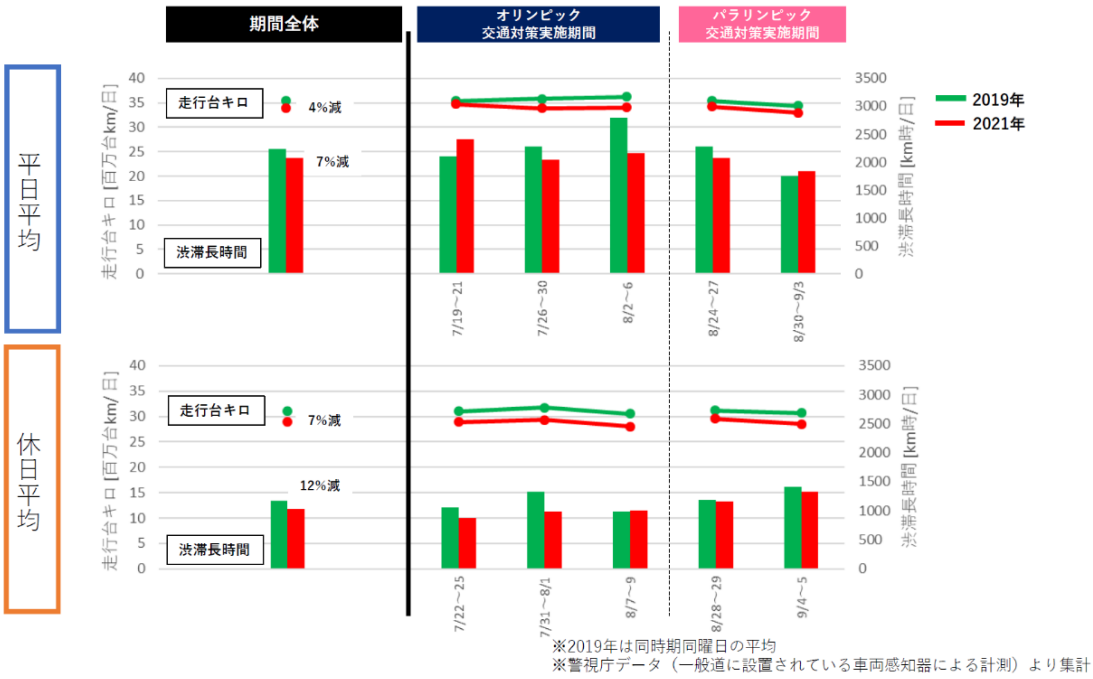
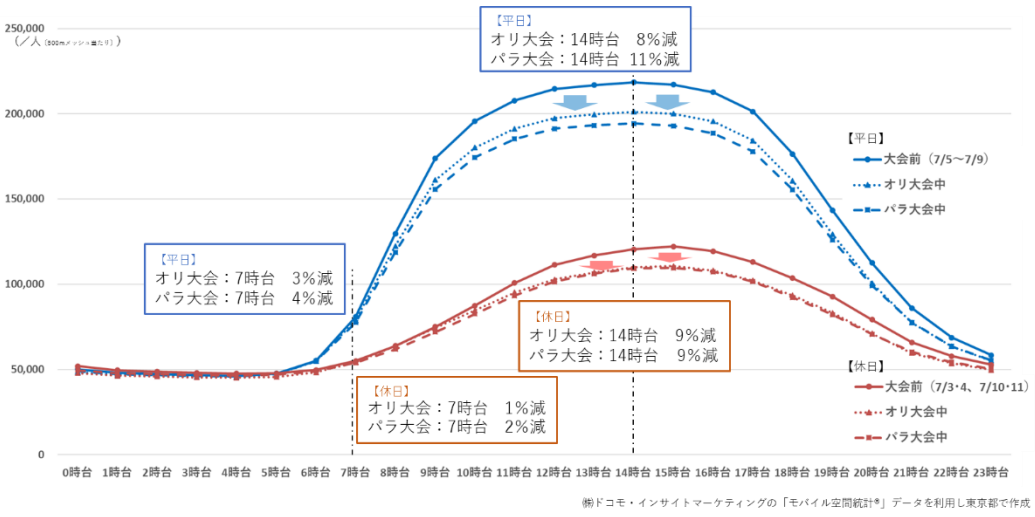



図 8-3　一般道の走行台キロ、渋滞長の状況

〈重点取組地区の人出〉

重点取組地区の人出は平日休日ともに 14 時台で 10%前後減少した。




※重点取組地区（競技会場等が集中し、道路・鉄道の混雑箇所を通過する交通が多い地区）
①新宿 ②渋谷 ③品川 ④浜松町・田町 ⑤新橋・汐留 ⑥大手町・丸の内・有楽町 ⑦八重洲・日本橋 ⑧神田・秋葉原・御茶ノ水 ⑨九段下・飯田橋
⑩番町・麹町 ⑪青山・表参道 ⑫赤坂・六本木 ⑬霞ヶ関・虎ノ門 ⑭晴海・有明・台場・豊洲・大井ふ頭 ⑮池袋 ⑯大崎

図 8-4　重点取組地区における滞在人口の減少（時間帯別）

〈大会期間中における鉄道利用者数〉

大会期間中における平日ピーク時間帯の鉄道利用者数は、大会直前と比較すると１～２割の減少、コロナ禍前と比較すると 3～4 割減少した。

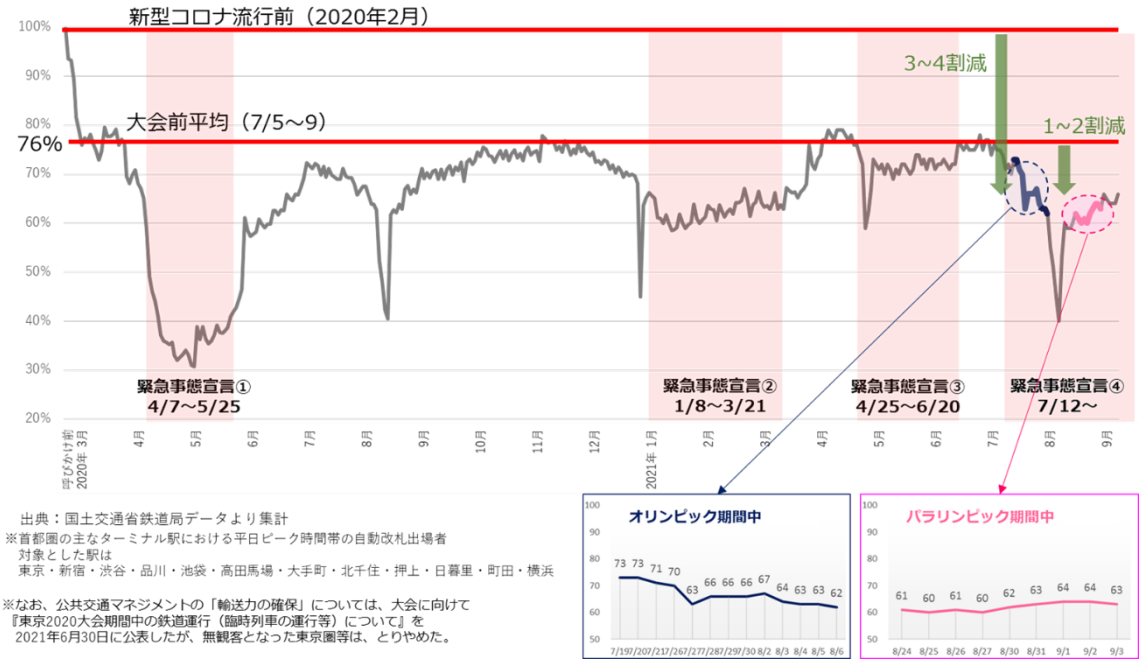
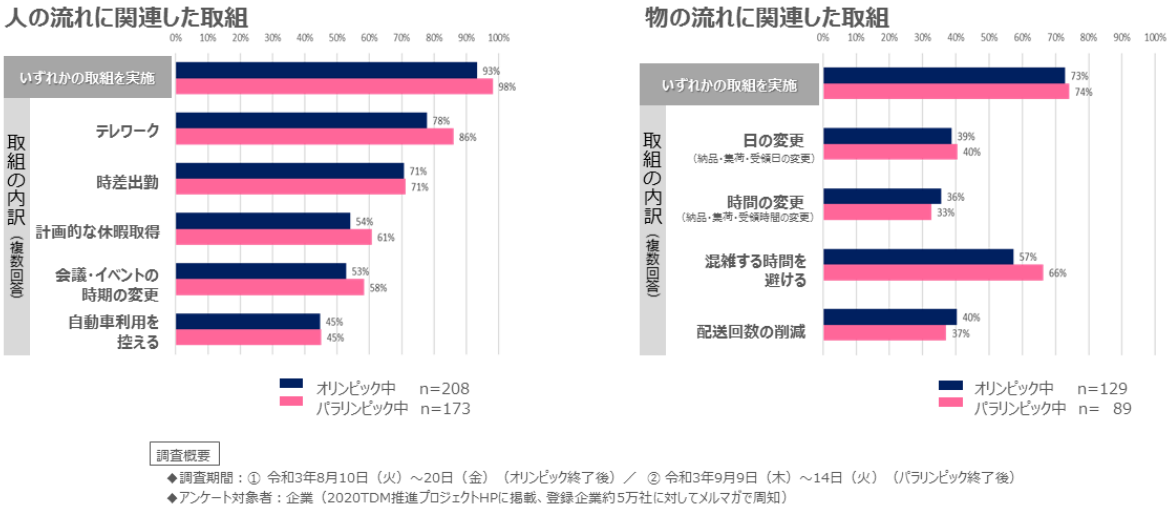



図 8-5　大会期間中における鉄道利用者数（平日ピーク時間帯）の減少

## イ　TDM への取組結果

〈企業の取組〉

2020TDM 推進プロジェクトを対象とした調査によると、７割以上の企業が東京 2020 大会期間を通じて、交通量減少に向けて、人の流れ、物の流れについて、何らかの取組を実施した。

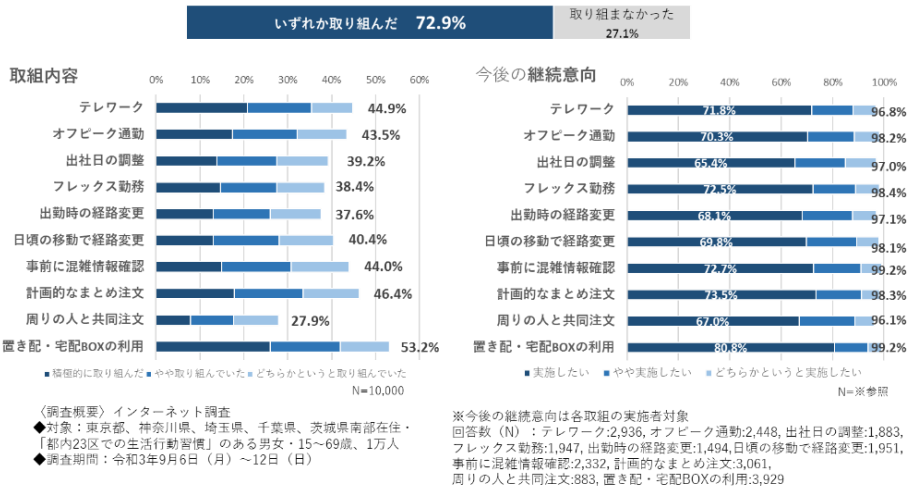



調査概要
◆調査期間：① 令和3年8月10日（火）～20日（金）（オリンピック終了後）／ ② 令和3年9月9日（木）～14日（火）（パラリンピック終了後）
◆アンケート対象者：企業（2020TDM推進プロジェクトHPに掲載、登録企業約5万社に対してメルマガで周知）

図 8-6　企業アンケート調査結果

〈個人の取組〉

関東の１都４県の個人を対象とした調査では、大会期間中、７割以上の人が何らかの混雑回避の取組を実施。特にテレワーク、オフピーク通勤や計画的なまとめ注文、置き配・宅配ボックスの利用の取組割合が高い。また取組実施者の９割以上が今後も取組の継続意向を示した。




〈調査概要〉インターネット調査
◆対象：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住・「都内23区での生活行動習慣」のある男女・15～69歳、1万人
◆調査期間：令和3年9月6日（月）～12日（日）

※今後の継続意向は各取組の実施者対象
回答数（N）：テレワーク:2,936, オフピーク通勤:2,448, 出社日の調整:1,883, フレックス勤務:1,947, 出勤時の経路変更:1,494, 日頃の移動で経路変更:1,951, 事前に混雑情報確認:2,332, 計画的なまとめ注文:3,061, 周りの人と共同注文:883, 置き配・宅配BOXの利用:3,929

図 8-7　アンケート調査結果（大会期間中の混雑回避について）

〈物流の取組〉

物流に関する取組を実施した企業では、約６割が取組を実施したことによる効果があったと回答。取組の結果、道路混雑の解消を実感できたほか、予定通りモノを届けることができた、他部署や他社との協力体制が構築できた等の効果があった。

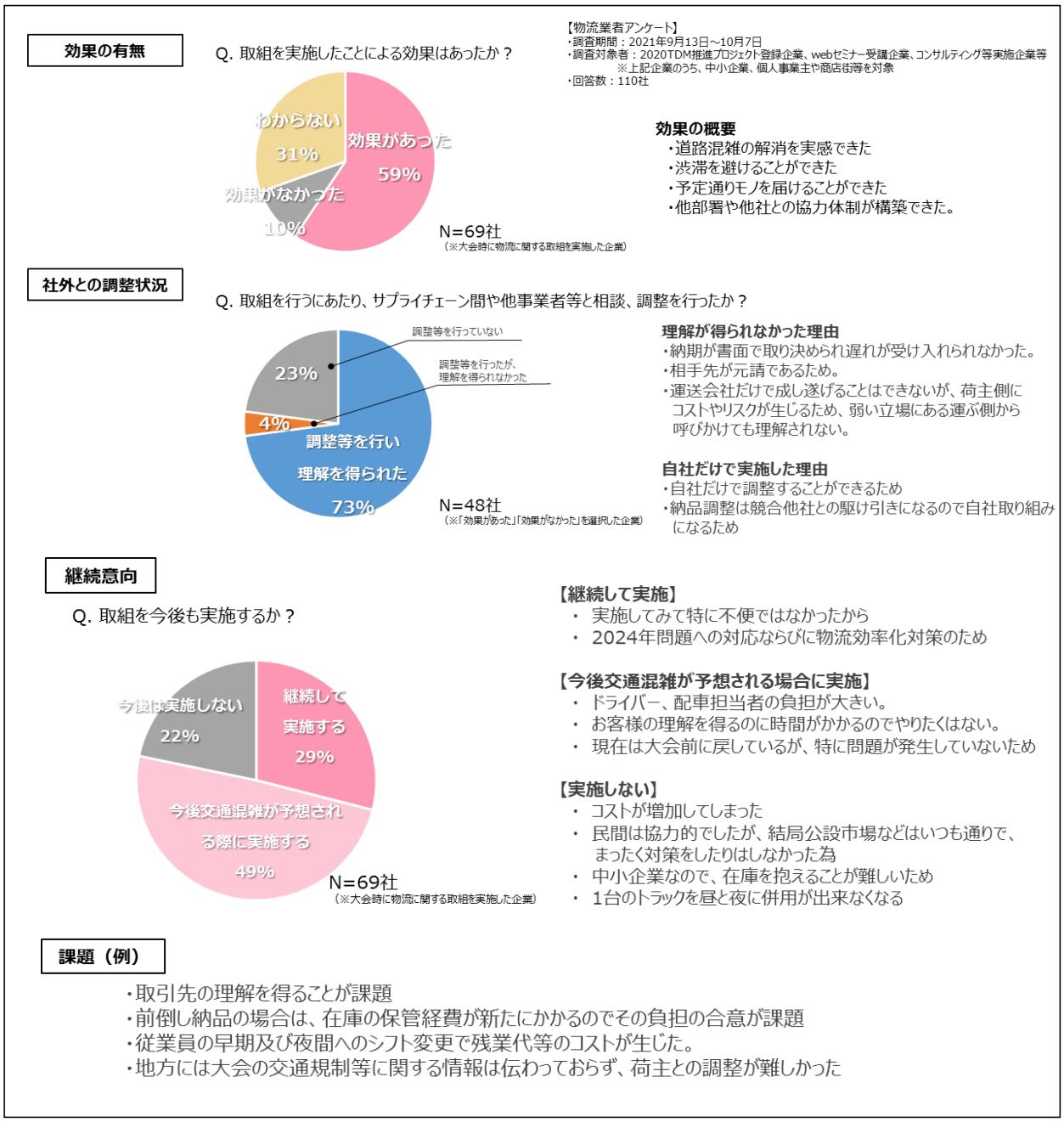



図 8-8　物流アンケート調査結果

## （２）大会後の取組

### ア　ご協力への御礼

パラリンピック競技大会閉会式の翌日から３日間、首都高速道路や一般道等において、各道路管理者の協力を得て、道路利用者向けの感謝メッセージを表示した。







図８-９　道路標示板（左：東京都港湾局、右：東京都建設局）

また、メールマガジンにて、TDM へのご協力への感謝のメッセージを掲載したほか、ご協力いただいた団体等にお礼状の送付等を実施した。

７月２４日から始まった東京２０２０大会は、無事に閉会しました。
大会輸送面では、コロナの影響で関係者の多くは公共交通を使えず、
車両による移動が中心となりました。
皆様方からご協力を頂いたことで交通量は減り、目立った渋滞もなくなった
結果、選手や大会関係者の円滑な輸送を実現することができました。
選手や大会関係者からは多くの感謝の言葉を頂いています。
今後、皆様が実施された期間中のお取組などについてお伺いし、
目標であった経済活動との両立という観点での検証を行い、
レガシーとして今後の施策に活かして参ります。
引き続きご協力をお願い致します。
また今後、許される範囲で大会中のデータ等を、
皆様とも共有させて頂きたいと考えています。
この点などについてもご要望などお寄せください。
２０１６年のリオ大会が終わった直後から多くの皆様にご協力を頂きました。
多大なるご協力にお礼を申し上げるには甚だ言葉が不足しておりますが、
本メールを持ちまして取り急ぎのお礼に代えさせていただきます。
ありがとうございました。

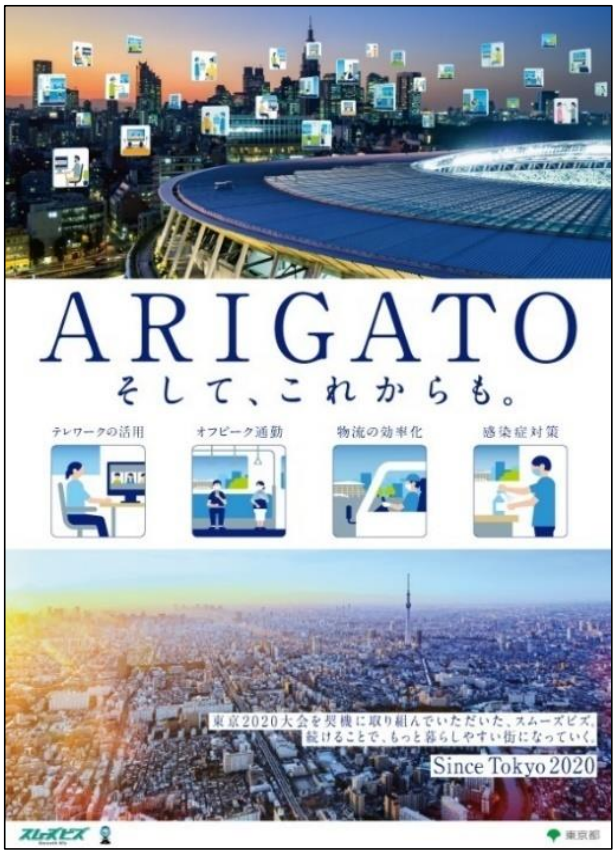
令和３年９月６日
東京都　オリンピック・パラリンピック準備局

図８-10　メールマガジン Vol.152（９月６日配信）

### イ　レガシーに向けた広報

大会期間中の TDM の取組への協力に対する感謝を伝えるとともに、大会のレガシーとして、テレワーク、オフピーク通勤、物流の効率化など、新しい働き方の継続や定着を促進するため、ポスター等による広報を展開した。

・制作内容：ポスター・リーフレット・デジタルサイネージ
・展開先：鉄道駅貼りポスター/車内ビジョン（鉄道各社への協力依頼）及び
　　国、区市町村、関係機関等での掲出・配布



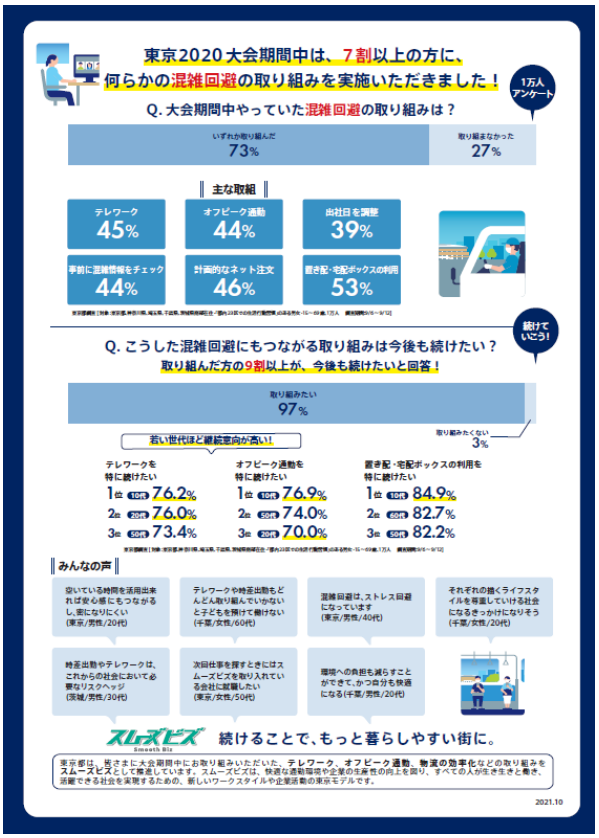




図 8-11　ARIGATO そしてこれからも。ポスター・リーフレット

### ウ　取組結果の報告

大会終了は、交通輸送連絡調整会議や交通輸送技術検討会等の開催により、大会輸送や交通マネジメントの取組結果や得られた知見等をまとめ、関係する組織に共有した。また総務省主催のテレワーク・デイズ特別イベントをはじめ、国や関係団体の会議等において報告を実施した。



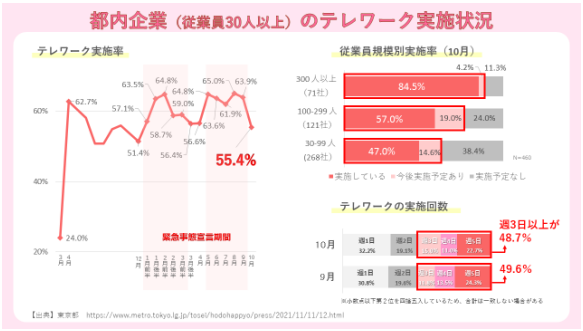




図 8-12　テレワーク・デイズ特別イベント　ポストコロナの働き方
「日本型テレワークを考える」（2021 年（令和３年）11 月26 日）

### エ　プロジェクトの終了

経済団体、業界団体を始め、多くの企業や市民から TDM 等の取組にご協力を得ることができ、大会期間中の交通量が低減したことで、交通マネジメントが適切に機能し、その結果、選手や大会関係者の円滑できめ細かい輸送サービスを実現することができた。

皆様に大変なご協力を頂いた 2020TDM 推進プロジェクトは、2022 年（令和４年）２月末をもって終了となった。2020TDM 推進プロジェクトは終了したが、今後も、TDM の趣旨である混雑緩和の取組は、引き続き推進し、スムーズビズは、テレワーク、時差 Biz、物流効率化などを柱に、施策を検討していく。

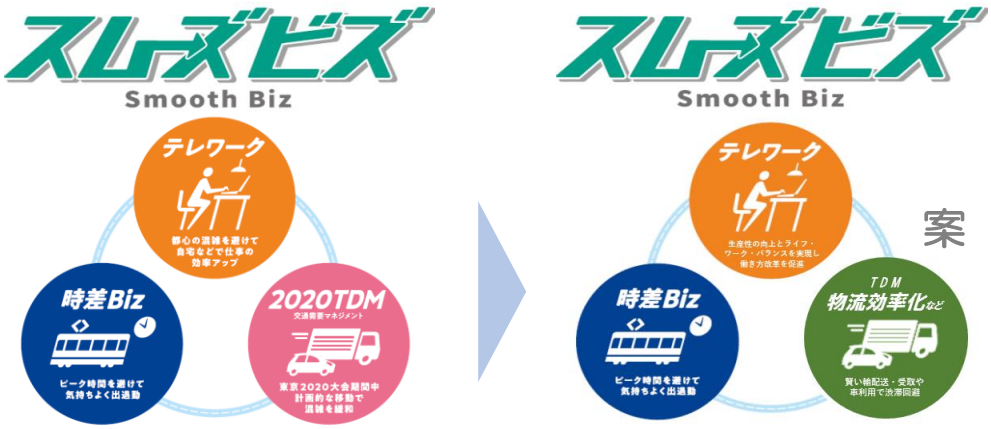



図 8-13　これからのスムーズビズ（案）

# ９　2020TDM 活動記録・資料編


① 説明会資料（東京 2020 大会輸送について） …… 105

② TDM ハンドブック（抜粋版） …… 137

③ 都庁 2020 アクションプラン …… 160

④ 工事調整の取り組み方針 …… 163

⑤ TDM のご協力のお願い（チラシ） …… 175

⑥ 工事調整のお願い（チラシ） …… 177

⑦ 大会期間中のお願い（チラシ） …… 179

⑧ ARIGATO～（大会後チラシ） …… 181

⑨ メールマガジン（抜粋） …… 183

⑩ 大会時の企業の取組 …… 202

① 説明会資料（東京 2020 大会輸送について）



# 目次

1．東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

2．コロナ禍での交通状況と大会時の交通マネジメント

3．大会時の交通対策
-輸送ルート・道路の交通対策など

4．東京2020大会の準備に向けて





## 東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

**2020年 3月24日** 東京2020大会の延期を発表

https://tokyo2020.org/ja/news/news-20200324-01-ja-x9819

**2020年 3月30日** 東京2020大会の新開催日程を発表

https://tokyo2020.org/ja/news/news-20200330-04-ja

**2020年 6月10日** 延期に伴う東京2020大会の「ロードマップ」等を公表

https://tokyo2020.org/ja/news/news-20200610-02-ja

位置づけ・原則

- 選手、観客、関係者、ボランティア、大会スタッフの安全・安心な環境の提供が最優先
- 安全且つ持続可能な大会とするため、大会を簡素(シンプル)なものとする

**2020年 7月17日**
**8月 3日** 東京2020大会の競技日程及び競技会場を公表

オリンピック：https://tokyo2020.org/ja/news/news-20200717-02-ja
パラリンピック：https://tokyo2020.org/ja/paralympics/news/news-20200803-01-ja

**2020年 7月17日** 大会における首都高速道路の料金施策・適用期間を決定

［国土交通省］https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001343.html
［首都高速道路株式会社］https://www.shutoko.jp/fee/fee-info/2020rp/

# 東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

**2020年 9月 3日** 東京2020大会の簡素化やコロナ対応の検討に合わせて輸送運営の見直しを図っていくことを発表

https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/renrakuchousei_13/

**2020年12月 2日** 新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第三回）中間整理（案）を発表

https://tokyo2020.org/ja/news/meeting-covid19#03

中間整理の概要
アスリート、大会関係者及び観客の３つのカテゴリーについて、場面（入国、輸送、会場等）ごとに、新型コロナウイルス対策を整理

**2020年12月 4日** 法改正に伴う、2021年の祝日移動の概要を公表

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/tokyo2020/shukujitsu.html

**2020年12月15日** 東京2020オリンピック聖火リレーの実施市区町村およびセレブレーション会場を発表

https://tokyo2020.org/ja/torch/news/news-20201215-01-ja

**2020年12月22日** 会場周辺交通対策・練習会場ルート・代替ルートを公表

https://2020tdm.tokyo/route/





# 東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

**2021年 2月 末** 輸送運営計画V2更新

https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/yusou_v2_koushin/index.html

□ 輸送運営計画V2更新の主なポイント

①交通対策の考え方はこれまでと同様
②車いす利用者等にUDタクシー等を活用した事前予約制シャトルを運行
③路上工事の抑制対象に、練習会場へのルートや聖火リレーなどを追加
④広報は感染状況を踏まえながら、企業向けweb説明会や業界団体への働きかけから行う
⑤新型コロナウィルス感染症対策調整会議に基づき、輸送運営上のコロナ対策の考え方を提示

**2021年 3月 2日** オリンピック聖火リレールートの詳細を公表

https://tokyo2020.org/ja/torch/route/

**2021年 3月20日** 大会における海外観客の日本への受け入れ断念を発表

https://tokyo2020.org/ja/news/news-20210320-01-ja

**2021年 3月25日** オリンピック聖火リレー開始

https://tokyo2020.org/ja/news/news-20210320-01-ja

**2021年 3月26日** 東京オリンピックへの参加を認める関係者数の大幅削減を発表

https://www.olympic.org/news/ioc-executive-board-makes-accreditation-decision-for-tokyo-2020-cancels-guest-programme

5

# 東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

**2021年 3月29日** 会場周辺交通対策を更新

https://2020tdm.tokyo/traffic/index.html

**2021年 3月30日** 発着荷主・物流事業者への「物流に係るご協力のお願い」を発出

https://2020tdm.tokyo/logistics/index.html

**2021年 4月28日** 観客数に係る判断は6月に国内のスポーツイベント等における上限規制に準じることを基本に行うことを合意【五者協議】

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210428-03-ja

**2021年 4月28日** 東京2020プレイブック第2版を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210428-04-ja

**2021年 5月25日** 都内オリンピック聖火リレー交通規制を公表

https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/special/enjoy/torch/#olympic

**2021年 5月28日** パラリンピック聖火リレールートの詳細を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/paralympics/torch/

**2021年 5月28日** 開会式・閉会式の交通規制（案）を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony

**2021年 6月15日** 東京2020プレイブック第３版を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210615-04-ja



6

# 東京2020大会延期発表から現在までの検討状況

**2021年 6月21日** オリンピック競技大会に関して、日本政府のイベント開催制限を踏まえ、全ての会場において観客数の上限を「収容定員50%以内で1万人」とすることを合意【五者協議】

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210621-03-ja

**2021年 6月24日** 開会式・閉会式の交通規制を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony

**2021年 6月29日** 都内オリンピック聖火リレー（7/9～7/16）実施形態を変更 公道走行見合わせ、セレブ会場で点火セレモニー実施（島しょ部除く）

https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/seika/jikkoinkai_20/index.html

**2021年 6月30日** 大会期間中の臨時列車の運行を公表

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210615-04-ja

**2021年 7月 6日** 都内オリンピック聖火リレー（7/17～7/23）実施形態を変更 公道走行見合わせ、セレブ会場で点火セレモニー実施

https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/seika/jikkoinkai_21/index.html

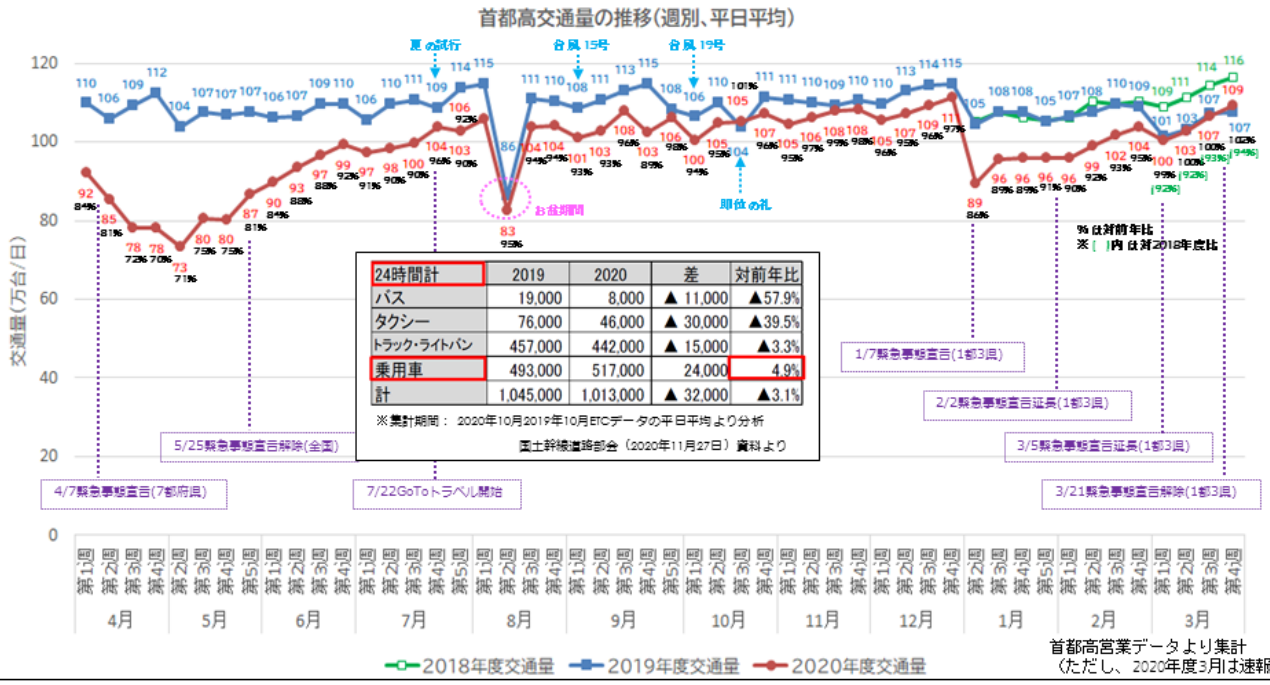
**2021年 7月 8日** 首都圏におけるオリンピック競技大会を無観客での開催とすることを合意【五者協議】

https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/news-20210708-04-ja

7

# 首都高速道路の利用台数状況

- 2020年4月7日発出の緊急事態宣言中の平日交通量は、前年比約3割減の水準となったが、同年12月時点では概ね例年並みの水準まで回復
- 2021年1月7日発出の緊急事態宣言時は再び減少に転じたが、3月以降足元では**回復傾向にある**
- 車種別内訳をみると、**バス・タクシーが減少した一方、乗用車が増加**




| 24時間計 | 2019 | 2020 | 差 | 対前年比 |
|---|---|---|---|---|
| バス | 19,000 | 8,000 | ▲ 11,000 | ▲57.9% |
| タクシー | 76,000 | 46,000 | ▲ 30,000 | ▲39.5% |
| トラック・ライトバン | 457,000 | 442,000 | ▲ 15,000 | ▲3.3% |
| 乗用車 | 493,000 | 517,000 | 24,000 | 4.9% |
| 計 | 1,045,000 | 1,013,000 | ▲ 32,000 | ▲3.1% |

※集計期間： 2020年10月2019年10月ETCデータの平日平均より分析
国土幹線道路部会（2020年11月27日）資料より

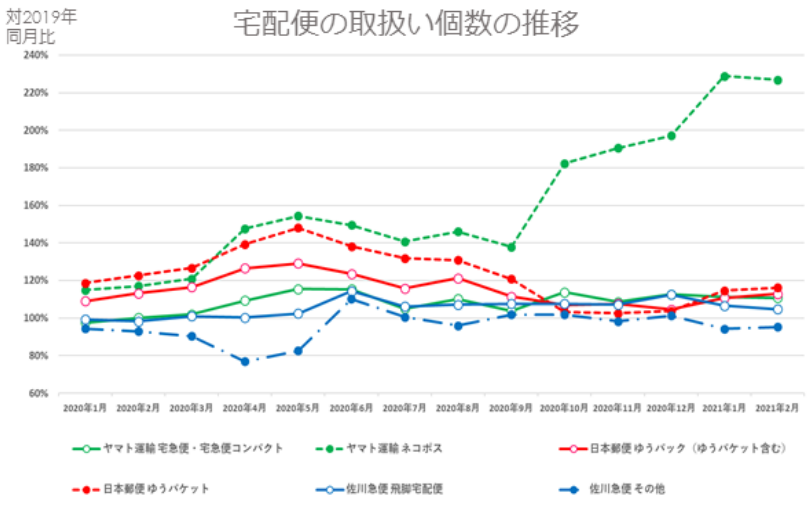
首都高営業データより集計
（ただし、2020年度3月は速報値を集計）



8

# 物流の取扱状況

- 宅配便取扱い個数は、**2019年同月と比較して増加傾向**にあり、中でも**ポスト投函可能な小さな荷物**の増加率が顕著
- 宅急便やゆうパック、飛脚宅配便の取り扱いについては、2019年同月と比較すると10%前後増加
- また、宅配便再配達率については、**2020年4月には外出自粛要請等から都市部では８％台まで大幅に低下したが、2020年10月には11%台まで上昇**




出典：ヤマト運輸、日本郵便、佐川急便の各社HP公表データをもとに作成

注）10月1日より、個人間取引サイトなどヤマト運輸の配送連携API※を利用の事業者を対象にネコポスの取り扱いサイズの厚さが2.5cm以内から3cm以内に変更。また、ネコポスのメルカリ便配送サービス利用料は値下げ。（195円→175円）

▼23区部宅配便再配達率

| | 2019年4月 | 2019年10月 | 2020年4月 | 2020年10月 |
|---|---|---|---|---|
| 再宅配率 | 18.0% | 16.6% | **8.2%** | **11.7%** |

≪調査対象≫
- 区部で人口密度が高く単身世帯の占める割合が高い区
- 佐川急便（飛脚宅配便）、日本郵便（ゆうパック、ゆうパケット）、ヤマト運輸（宅急便）

出典：国土交通省
https://www.mlit.go.jp/common/001349577.pdf
https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001377302.pdf

○これまでの主なヒアリング状況

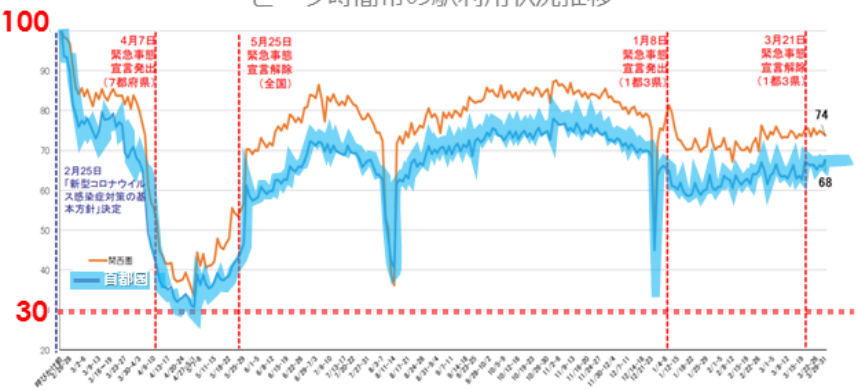
**◆物流業界**
- BtoBは大幅減。オフィス街の荷物が減り、住宅地　向けBtoC物流が増えた。
- 再配達率が減少。

**◆中小企業**
- コロナ禍の影響は業種や商品、地域によって差がある。

# 鉄道の利用状況

- 首都圏の主なターミナル駅における平日ピーク時間帯の利用者数は、呼びかけ前と比較し、
  **1度目の緊急事態宣言下（20.4.7~5.25）では最大約7割減**
  緊急事態宣言解除後、8月後半以降は約2～3割減の水準で推移。
  **2度目の緊急事態宣言下（21.1.8~3.21）では約3~4割減** の水準で推移。
- 国内旅行者数は、コロナ禍において著しく減少

テレワーク・時差出勤呼びかけ後の
ピーク時間帯の駅利用状況推移




※JR、大手民鉄の主なターミナル駅における平日ピーク時間帯の自動改札出場者数の減少率の平均値
※数値は、呼びかけ前（2020年2月17日の週の特定日）を100とした場合の指数
※ピーク時間帯は、各駅において7:30~9:30の間の1時間で最も利用者が多い時間帯
※首都圏の主なターミナル駅（東京、新宿、渋谷、品川、池袋、高田馬場、 大手町、北千住、押上、日暮里、町田、横浜）

▼23区テレワーク実施率（就業者）

| | 2019年12月 | 2020年5月 | 2020年12月 |
|---|---|---|---|
| テレワーク実施状況 | 17.80% | 48.40% | 42.80% |

▼国内旅行者数

| 国内旅行全体 | | 延べ旅行者数（万人） | 前年同期比 |
|---|---|---|---|
| 2019年 | 1-3月期 | 12,077 | -5.20% |
| | 4-6月期 | 16,412 | +12.30% |
| | 7-9月期 | 16,936 | +3.40% |
| | 10-12月期 | 13,286 | +6.70% |
| 2020年 | 1-3月期 | 9,273 | -23.20% |
| | 4-6月期 | 3,692 | -77.50% |
| | 7-9月期 | 8,610 | -49.20% |
| | 10-12月期 | 7,602 | -42.80% |

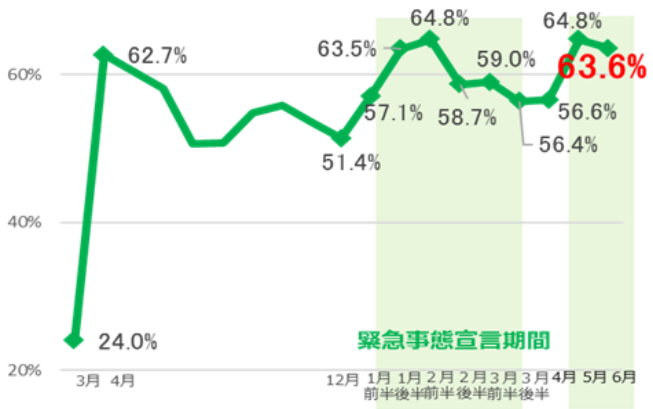
出典：国土交通省「テレワーク・時差出勤呼びかけ後のピーク時間帯の駅利用状況推移」https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr1_000062.html
内閣府「第2回新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」https://www5.cao.go.jp/keizai2/manzoku/pdf/result2_covid.pdf
資料：観光庁　旅行・観光消費動向調査2020年10-12月期（速報）



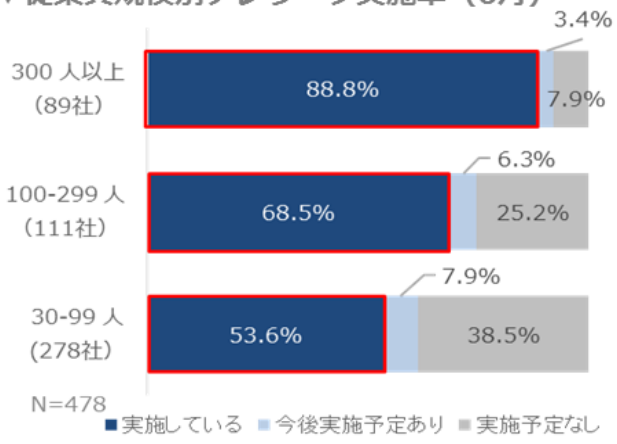


# 都内企業のテレワーク導入

▼テレワーク実施率推移



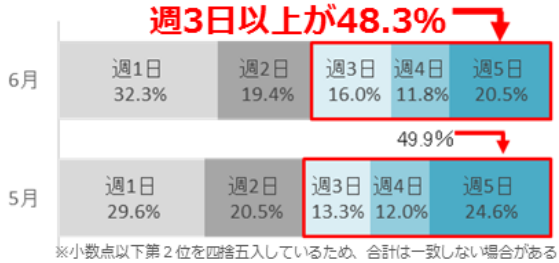

▼従業員規模別テレワーク実施率（6月）




▼社員割合

| 【5月】 | 【6月】 |
|---|---|
| 54．8% | 49．2% |

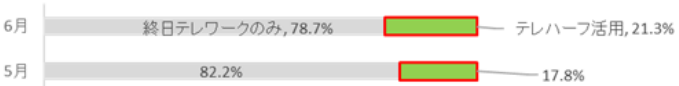
▼テレワークの実施回数




※小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は一致しない場合がある

▼「テレハーフ」活用状況

半日・時間単位のテレワーク




出典：東京都「テレワーク導入率調査結果」

11

# 輸送運営計画（V2更新版）2021年2月

交通マネジメントの考え方は2020年（大会延期前）と同様

- 道路交通については、
  - 都心部（重点取組地区）について大会前交通量の **30%減** を目指す
  - 東京圏の広域（圏央道の内側）について、大会前の交通量の **10%減** を目指す
  - 首都高速道路について、交通量を **最大30%減** とすることで、**休日並みの良好な交通状況** を目指す
- 公共交通（鉄道）は、局所的な混雑への対応などにより、現状と同程度の安全で円滑な運行状況を目指す

2021年2月末に、輸送運営計画V2を更新
https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/yusou_v2_koushin/index.html

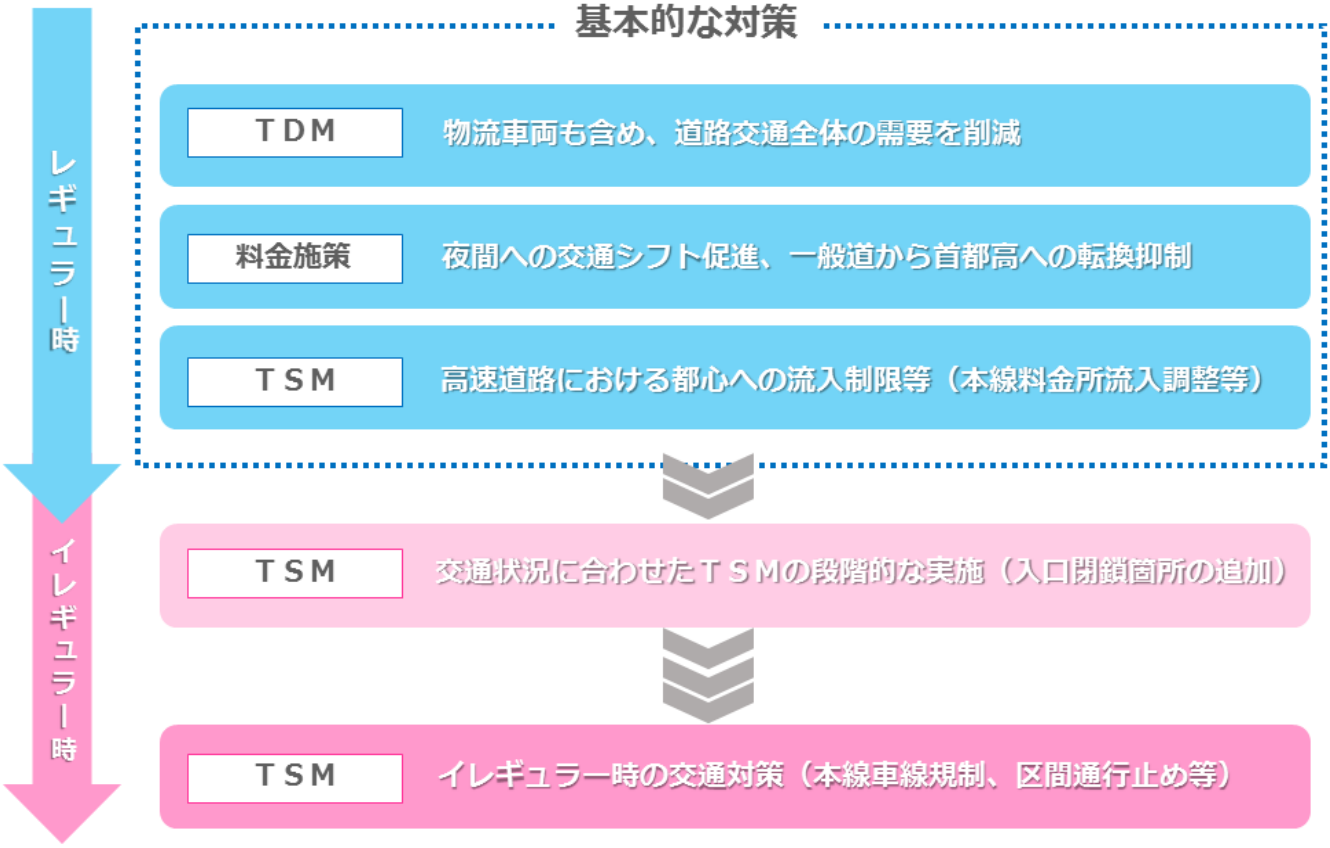
- 道路・鉄道とも例年規模の需要がある場合にも対応することを考えて、交通マネジメントを展開することが必要
- **交通マネジメントの実施目標は2020年（大会延期前）と同様**とするが、今後の交通状況を継続しながら分析し、 必要に応じて見直しを行う場合がある

【出典】第14回輸送連絡調整会議「資料2-6：2021年に開催される東京2020大会の交通マネジメント」
https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/renrakuchousei_14/



12

# 道路の交通マネジメント運用の考え方



13

# 東京2020大会スケジュールと競技会場

オリンピック聖火リレー　：2021年 3月25日 ～ 7月23日（都内 7月 9日～）
オリンピック競技大会　　：2021年 7月23日 ～ 8月 8日（33競技）
パラリンピック聖火リレー：2021年 8月12日 ～ 8月24日（都内 8月20日～）
パラリンピック競技大会　：2021年 8月24日 ～ 9月 5日（22競技）




【参考】東京2020大会会場計画PR映像　https://www.youtube.com/watch?v=RPTZ0WNd-9A



14

# 2021年 東京2020大会カレンダー

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 ※7/9～都内ﾘﾚｰ聖火リレー | 10 |
| 11 | 12 | 13 ※選手村開村日 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 海の日 | 23 ｽﾎﾟｰﾂの日 開会式 | 24 自転車競技 |
| 25 自転車競技 | 26 トライアスロン | 27 トライアスロン | 28 | 29 | 30 | 31 トライアスロン |
| 8/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 山の日 閉会式 | 9 振替休日 | 10 | 11 ※閉村日 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 ※選手村開村日 | 18 | 19 | 20 ※8/20～都内ﾊﾟﾗ聖火リレー | 21 |
| 22 | 23 | 24 開会式 | 25 | 26 | 27 | 28 トライアスロン |
| 29 トライアスロン | 30 | 31 | 9/1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 閉会式 マラソン | 6 | 7 | 8 ※閉村日 | 9 | 10 | 11 |

大会で使用した機器などを各国に返送

【参考】都内の路上競技の開催日

オリンピック
2021年7月23日～8月8日

パラリンピック
2021年8月24日～9月5日

様々な交通対策が実施される期間

15

# 輸送ルート

**関係者輸送ルート**・・・・選手等の大会関係者を輸送

- **大会ルート**・・・・・選手村と競技会場を結ぶ
  ※一部一般道路に交通規制あり
  （専用レーン・優先レーン）
- **練習会場ルート**・・・大会ルート等から練習会場までのルート
  ※交通規制なし(★)
- **代替ルート**・・・・・事故や渋滞等において
  大会ルートが使用できない場合に
  使用するルート
  ※交通規制なし(★)

(★) ただし、大会ルートで実施される首都高の入口閉鎖や一般道路での信号調整などによる影響はある



関係者輸送ルートに
設置される路面表示・看板



ステッカーのイメージ


フリート車両
（大会関係車両）

**観客輸送ルート**・・・・・観客・大会スタッフを輸送
※競技会場と観客利用想定駅との間を通行するルート
※距離等に応じて、徒歩及びバスによる輸送

【参考】各ルートの詳細はこちらからご確認ください。　https://2020tdm.tokyo/route/



16

# 大会ルート



17

# フリート車両（大会関係車両）







18

# 練習会場ルート




【参考】練習会場ルートの詳細はこちらからご確認ください。https://2020tdm.tokyo/route_pdf/route_renshukaijo.pdf

# 代替ルート




【参考】代替ルートの詳細はこちらからご確認ください。https://2020tdm.tokyo/route_pdf/route_daigae.pdf





# 関係者輸送ルートを示す路面表示及び看板の設置

| | 高速道路 | 一般道路 |
|---|---|---|
| 練習会場ルート<br>大会ルート | 大会ルート／練習会場ルート<br>概ね600m～1km<br>※規制区間なし | 大会ルート／練習会場ルート<br>概ね300m　概ね300m<br>大会ルート／専用レーン<br>※規制標示<br>専用 ONLY TOKYO 2020<br>※規制標識<br>大会ルート／優先レーン<br>※規制標示<br>優先 Priority TOKYO 2020<br>※規制標識 |
| 代替ルート | 設置しない<br>※規制区間なし | 看板のみ<br>※規制区間なし |



【参考】https://tokyo2020.org/ja/games/transportation-stakeholder/

21

# 道路で実施される交通対策

## 一般道路で実施される交通対策

- **競技会場周辺迂回路エリアや交通規制の実施** ・・・1
- **専用レーン・優先レーンの設定**（交通規制を実施） ・・・2
  専用レーン：大会関係車両しか通行できません
  優先レーン：大会関係車両が通行する際は通行を譲っていただきます
- **信号による都心部への流入調整の実施**（★） ・・・3




## 高速道路で実施される交通対策

- **首都高速道路の料金施策** ・・・4
- **本線料金所流入調整**（★・終日レーン数を制限する本線料金所もあります） ・・・5
  料金所の数の調整。料金所の数を減らす場合があります
- **入口閉鎖・本線規制**（★・終日閉鎖する入口もあります） ・・・6




## 開会式・閉会式時の交通規制 ・・・7

## 路上競技実施時による交通規制 ・・・8

## 聖火リレー時による交通規制（オリンピック聖火リレー都内は島しょ部のみ）

（★） 当日の交通状況等によって弾力的に運用していくもの



22

# 会場周辺交通対策（2021.3） ・・・1 2

オリンピック・パラリンピック東京大会において、競技会場等周辺一般道における交通混雑を緩和するため、主に以下の交通対策を実施する予定です。

| 区 分 | 目 的 | 方 法 | 対 象 等 |
|---|---|---|---|
| ①進入禁止エリア<br>（セキュアペリメーター） | 競技会場等の設置 | 会場等を囲む物理的なフェンス等を設置 | 大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可 |
| ②通行規制エリア<br>（会場直近対策） | 通過交通の規制 | 規制標識を設置し通過交通を制限 | 通過交通は通行不可※<br>歩行者・自転車は原則、通行可 |
| ③迂回エリア<br>（トラフィックペリメーター） | 通過交通の抑制 | 案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両の迂回を促す | 通過交通は迂回※<br>歩行者・自転車は原則、通行可 |
| ④専用レーン、優先レーン<br>（専用通行帯、優先通行帯） | 大会関係車両の定時性確保 | 規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定 | 専用レーン：大会関係車両以外通行禁止<br>優先レーン：大会関係車両が通行していない場合は通行可 |

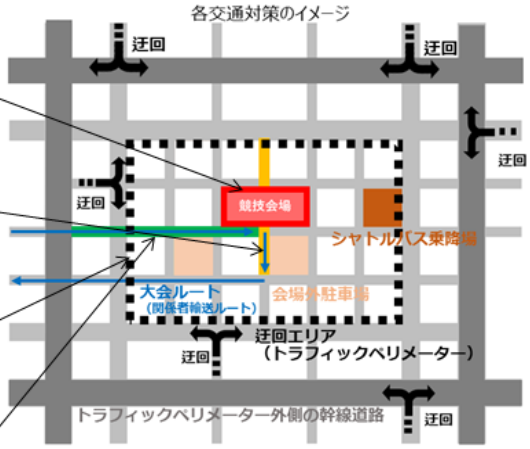
※居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

①進入禁止エリア
（セキュアペリメーター）
会場等を囲む物理的な境界線。
**大会関係車両以外の進入を禁止**するエリア

②通行規制エリア
（会場直近対策）
規制標識を設置し**通過交通を制限**する

③迂回エリア
（トラフィックペリメーター）
案内看板や広報等により、
会場直近を通り抜けしようとする車両に**迂回を促す**エリア

④専用レーン（専用通行帯）
優先レーン（優先通行帯）
規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定





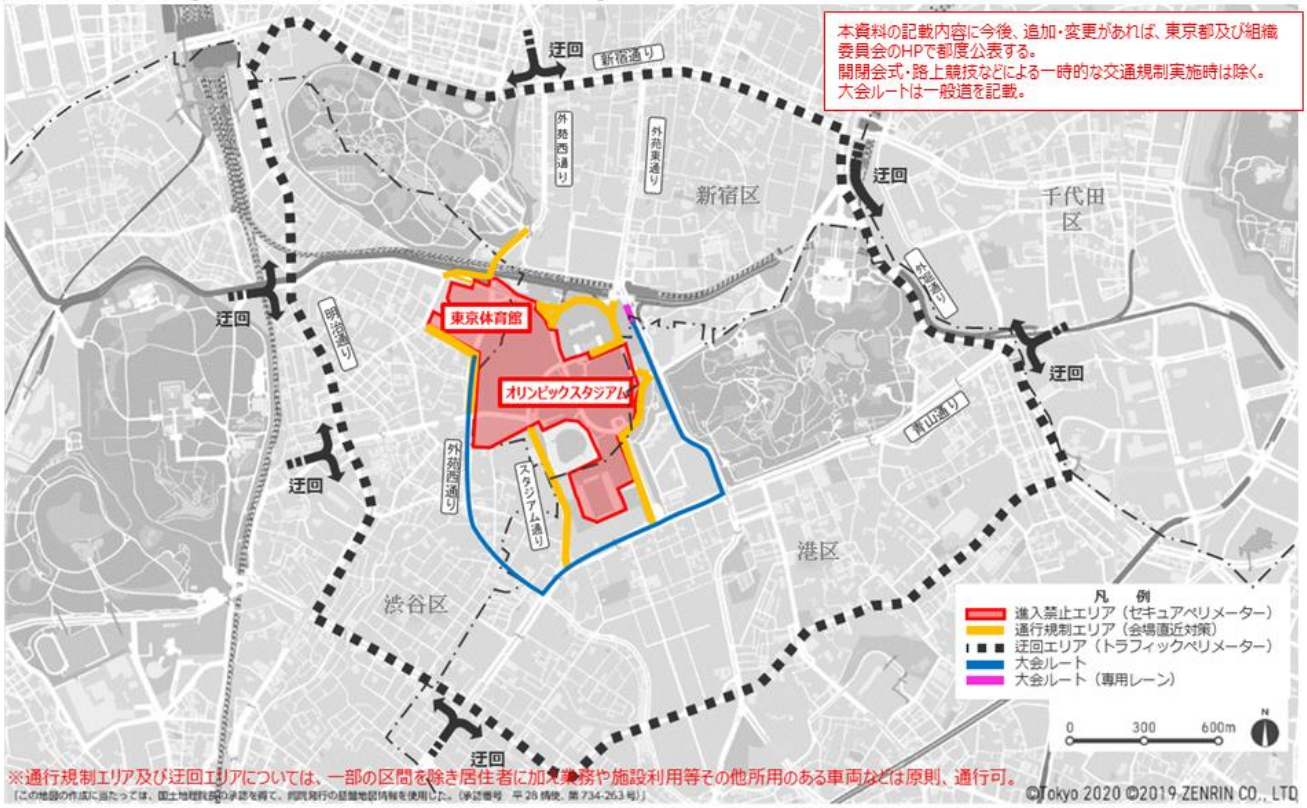


【参考】 各競技会場周辺の詳細図はこちらをご確認ください。 https://2020tdm.tokyo/traffic/

# 会場周辺交通対策（2021.3） ・・・1

【オリンピックスタジアム・東京体育館】

## 迂回エリア（トラフィックペリメーター）




【参考】 各競技会場周辺の詳細図はこちらをご確認ください。 https://2020tdm.tokyo/traffic/

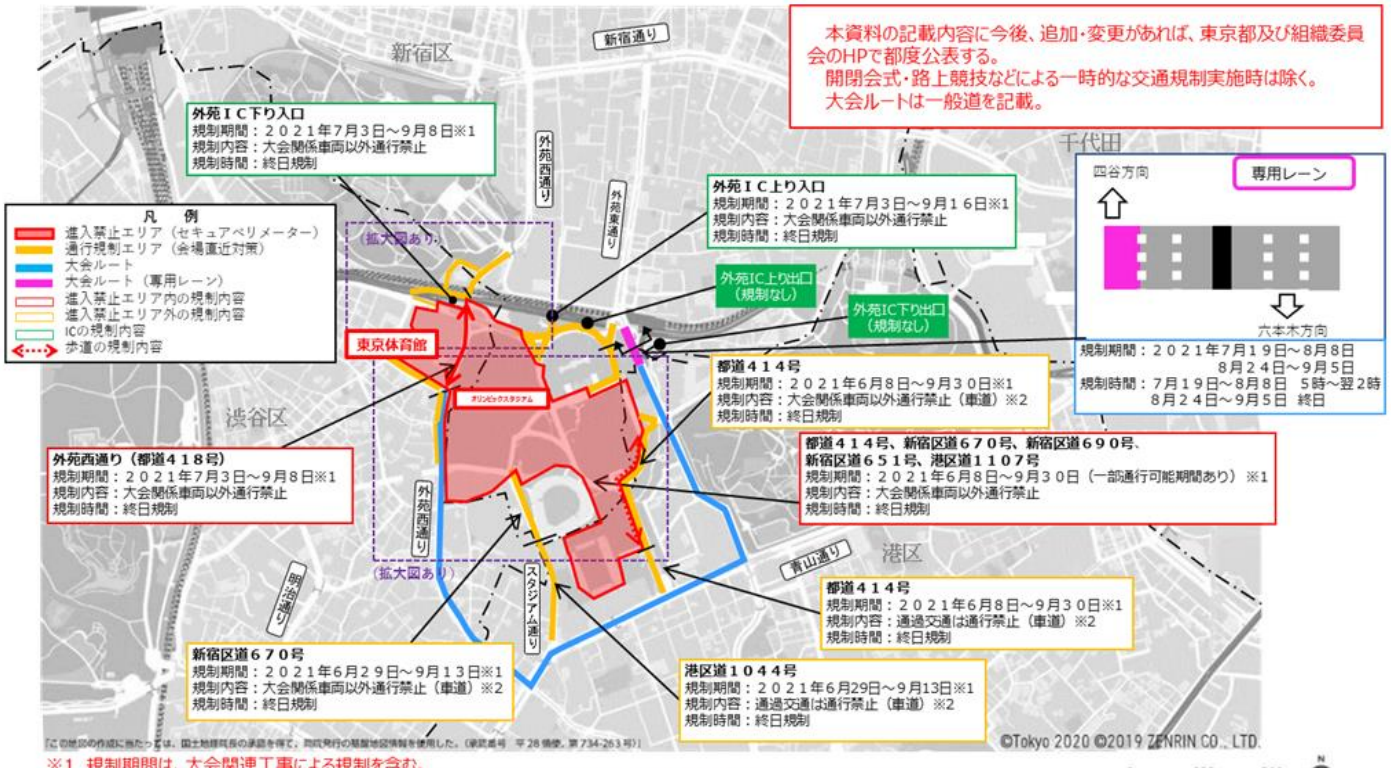




# 会場周辺交通対策（2021.3） ・・・1 2

【オリンピックスタジアム・東京体育館】

## 進入禁止エリア・通行規制エリア・専用レーン




※1 規制期間は、大会関連工事による規制を含む。
※2 通行規制エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

【参考】 各競技会場周辺の詳細図はこちらをご確認ください。 https://2020tdm.tokyo/traffic/

# 競技会場周辺の交通規制のお知らせチラシ







（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会／東京都／警視庁





# 競技会場周辺の交通規制の様子

【オリンピックスタジアム周辺】



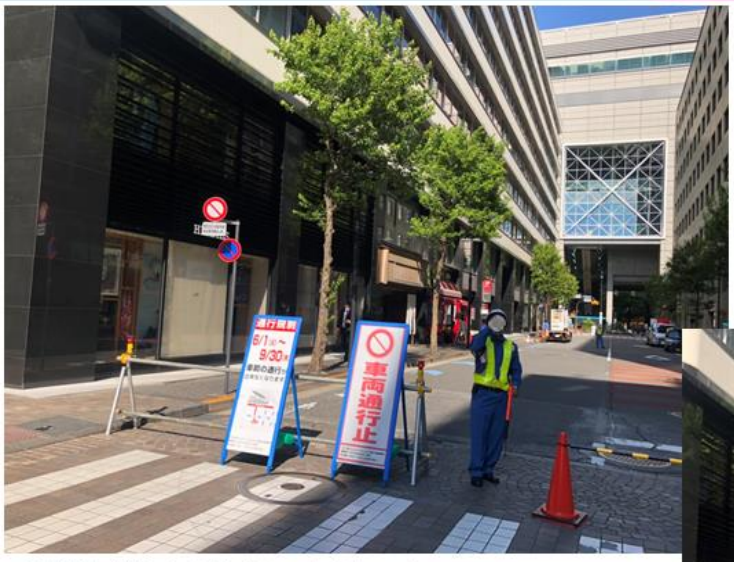

（青山二丁目交差点）青山通りからいちょう並木通り方面

（権田原交差点）外苑東通り



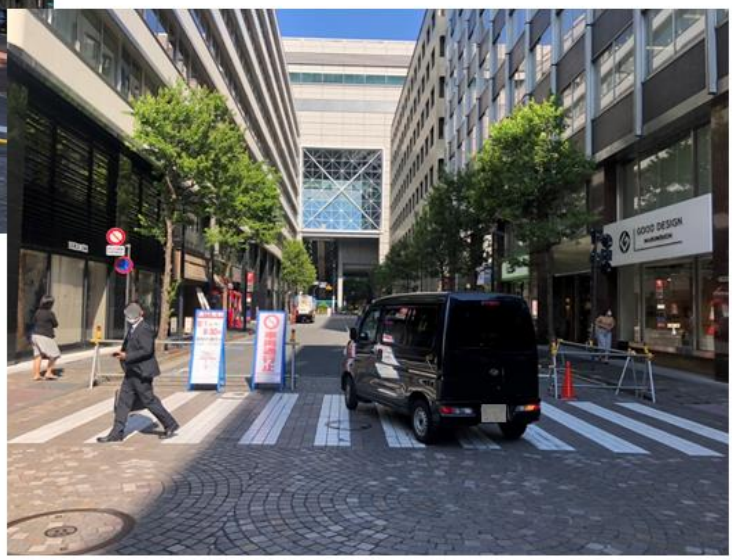
# 競技会場周辺の交通規制の様子

【東京国際フォーラム周辺】




千代田区道１１５号（丸の内4th st.）

千代田区道１１５号（丸の内4th st.）







# 競技会場周辺の交通規制の様子

【環状第２号線（豊洲～勝どき）】



築地大橋



環2号線側道(勝どき陸橋下)



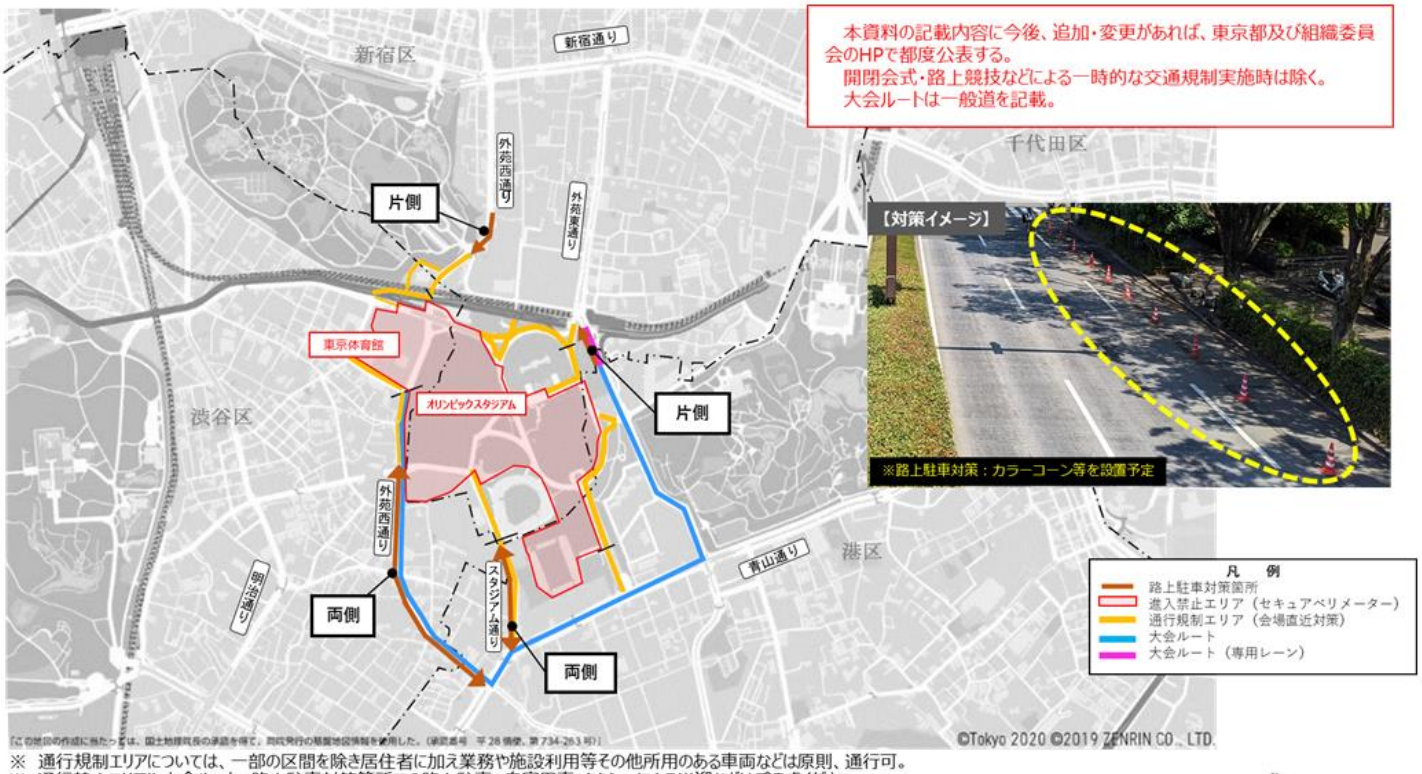
豊洲市場前交差点

29

# 会場周辺路上駐車対策箇所図

【オリンピックスタジアム・東京体育館】

本資料の記載内容に今後、追加・変更があれば、東京都及び組織委員会のHPで都度公表する。
開閉会式・路上競技などによる一時的な交通規制実施時は除く。
大会ルートは一般道を記載。



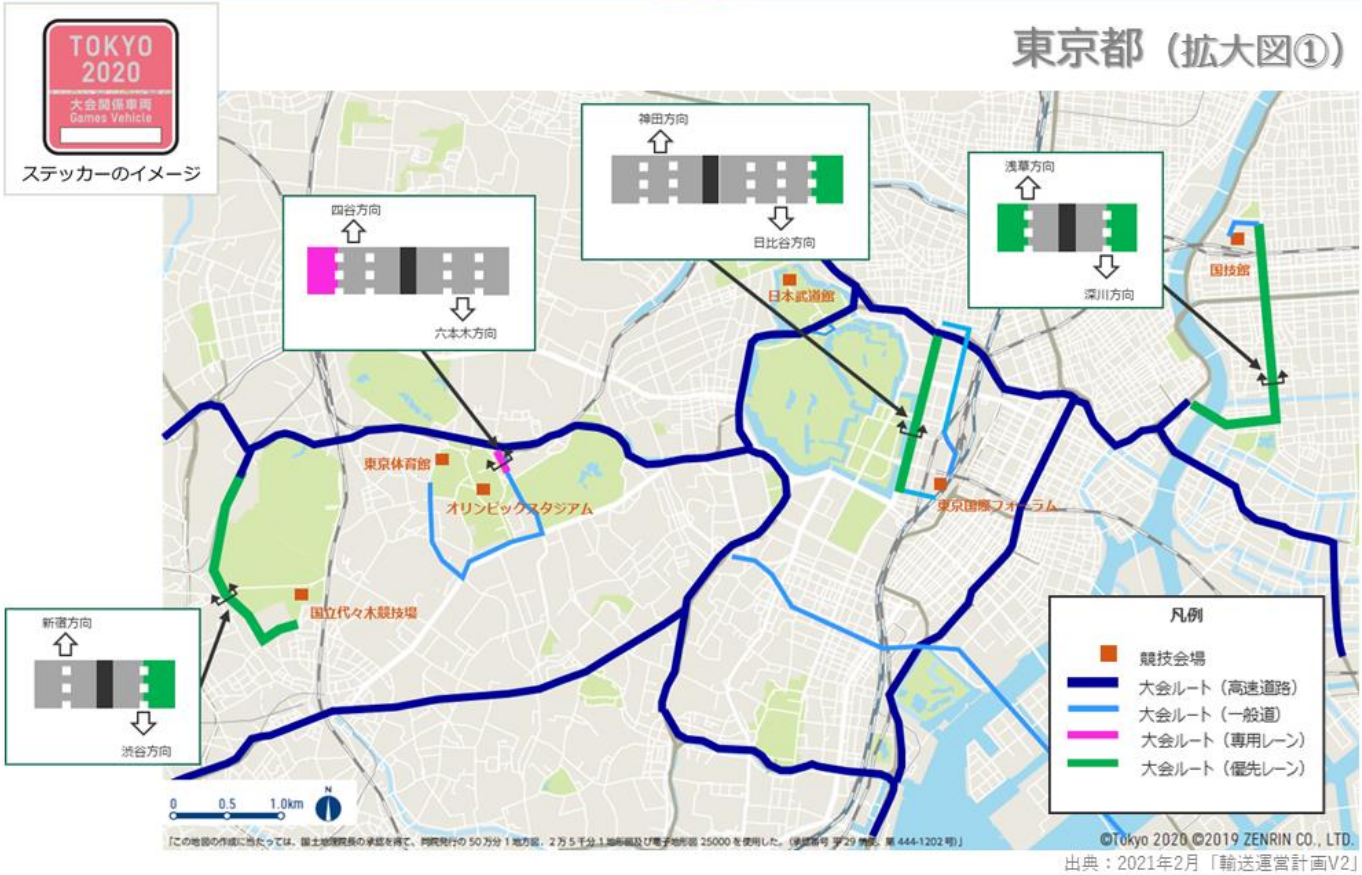

※　通行規制エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。
※　通行禁止エリアや大会ルート、路上駐車対策箇所での路上駐車、自家用車・タクシーによる送迎などはご遠慮ください。

【参考】 他の競技会場周辺の詳細図はこちらをご確認ください。　https://2020tdm.tokyo/traffic_pdf/traffic_rojou_tyuusha.pdf



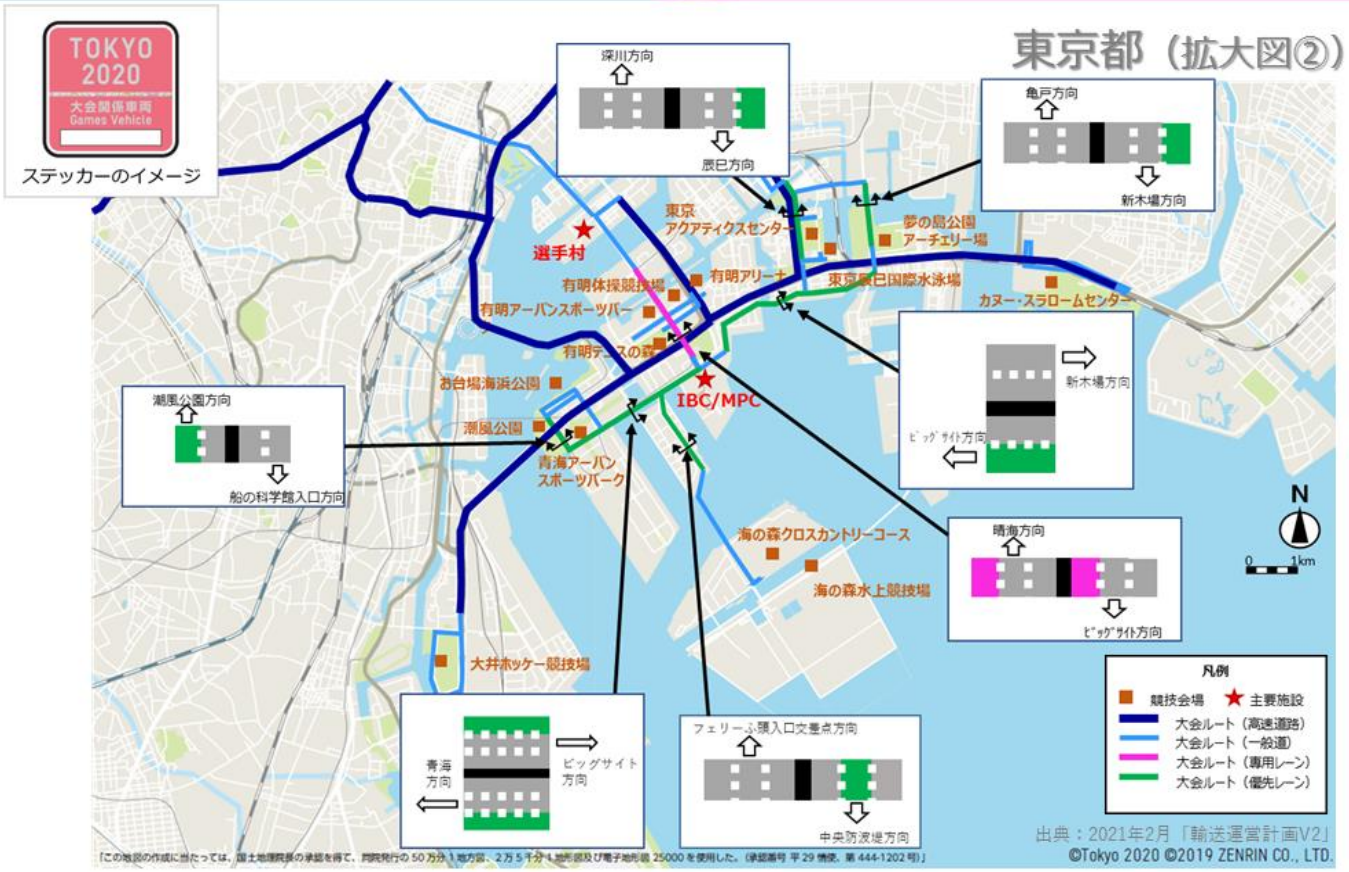
30

# 専用レーン・優先レーン（大会ルート）…2




出典：2021年2月「輸送運営計画V2」

# 専用レーン・優先レーン（大会ルート）・・・2








# 一般道路における信号調整・・・3

**2019年夏の交通対策テスト(2019/7/24・26)**

○ 午前中実施（5時～12時）
○ 環状七号線内側への流入調整：１１８箇所

・環状七号線の内側へ直進する交通に対する青信号の時間を通常よりも短くすることで、都心への流入交通を調整
・信号の調整率は、通常時から▲5%～10%程度





環状七号線外側(国道246号 上馬交差点付近)

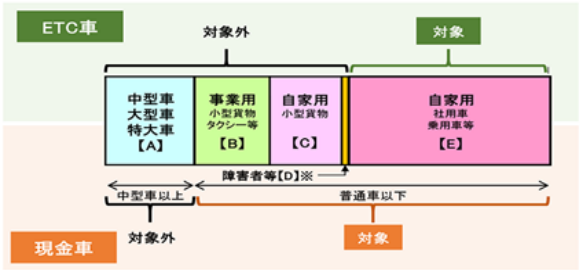

入口閉鎖(国道246号 三軒茶屋入口周辺)

【参考】https://2020tdm.tokyo/summer/

# 首都高速道路の料金施策 ・・・4

## 適用内容

| | 夜間割引 | | 料金上乗せ | |
|---|---|---|---|---|
| | ETC搭載車 | 現金車 | ETC搭載車 | 現金車 |
| 対象範囲 | 首都高全線 | なし | 首都高　都内区間 | 首都高全線<br>（一部、下り線除く） |
| 料金パターン | 5割引<br>0時～4時 | | 1,000円上乗せ<br>6時～22時 | |
| 対象車種 | 全車種 | | マイカー等 | 普通車以下の全て |




※　・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の保有者が運転または同乗する車両（事前登録車両）
・社会福祉事業の用にもっぱら供する車両（事前登録車両）
社会福祉法第２条に定める第一種社会福祉事業及び第二種社会福祉事業の事業者が保有し、施設等の利用者が乗車する車両
・道路交通法第39条第1項に規定する緊急自動車等の通行料金を徴収しない車両、大会関係車両

※約96%がETC搭載車

※障害者手帳の保有者が運転・同乗する車両及び福祉関係車両は、
事前申請することで大会期間中における首都高の料金上乗せ(1,000円)の対象外

## 適用期間

オリンピック大会　：**2021年7月19日（月）～ 8月9日（月）**
パラリンピック大会：**2021年8月24日（火）～ 9月5日（日）**

出典：首都高速道路「東京2020大会における首都高速道路の料金について」　https://www.shutoko.jp/fee/fee-info/2020rp/





# 首都高速道路の料金施策 ・・・4

## 車種区分イメージ（ETC搭載車で料金上乗せの対象外となる車種）

【A】首都高の5車種区分における「中型車」「大型車」「特大車」

**中型車**



例）
普通貨物自動車(車両総重量8t未満かつ最大積載量5t未満で3車軸以下) など

**大型車**



例）
普通貨物自動車(車両総重量8t以上で3車軸以下)、路線バス(乗車定員30人以上) など

**特大車**



例）
普通貨物自動車(4車軸以上で大型車以外)、バス(定員30人以上※路線バス除く) など

【B】一般に、ナンバープレートが「緑地に白文字」または「黒地に黄色文字」の事業用車両

**普通車**



**軽自動車**



**二輪**



のうち

ナンバープレート例）




※分類番号は問いません

【C】一般に、ナンバープレートが「白地に緑文字」または「黄色地に黒文字」の車両のうち、分類番号が「4＊＊」または「6＊＊」または「8＊＊」の車両

**普通車**

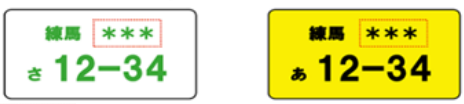


**軽自動車**



のうち

ナンバープレート例）




分類番号　：「4＊＊」または「6＊＊」または「8＊＊」

出典：首都高速道路「東京2020大会における首都高速道路の料金について」　https://www.shutoko.jp/fee/fee-info/2020rp/

# 首都高速道路の料金施策 ・・・4

## 料金上乗せの範囲

ETC搭載車両




現金車両

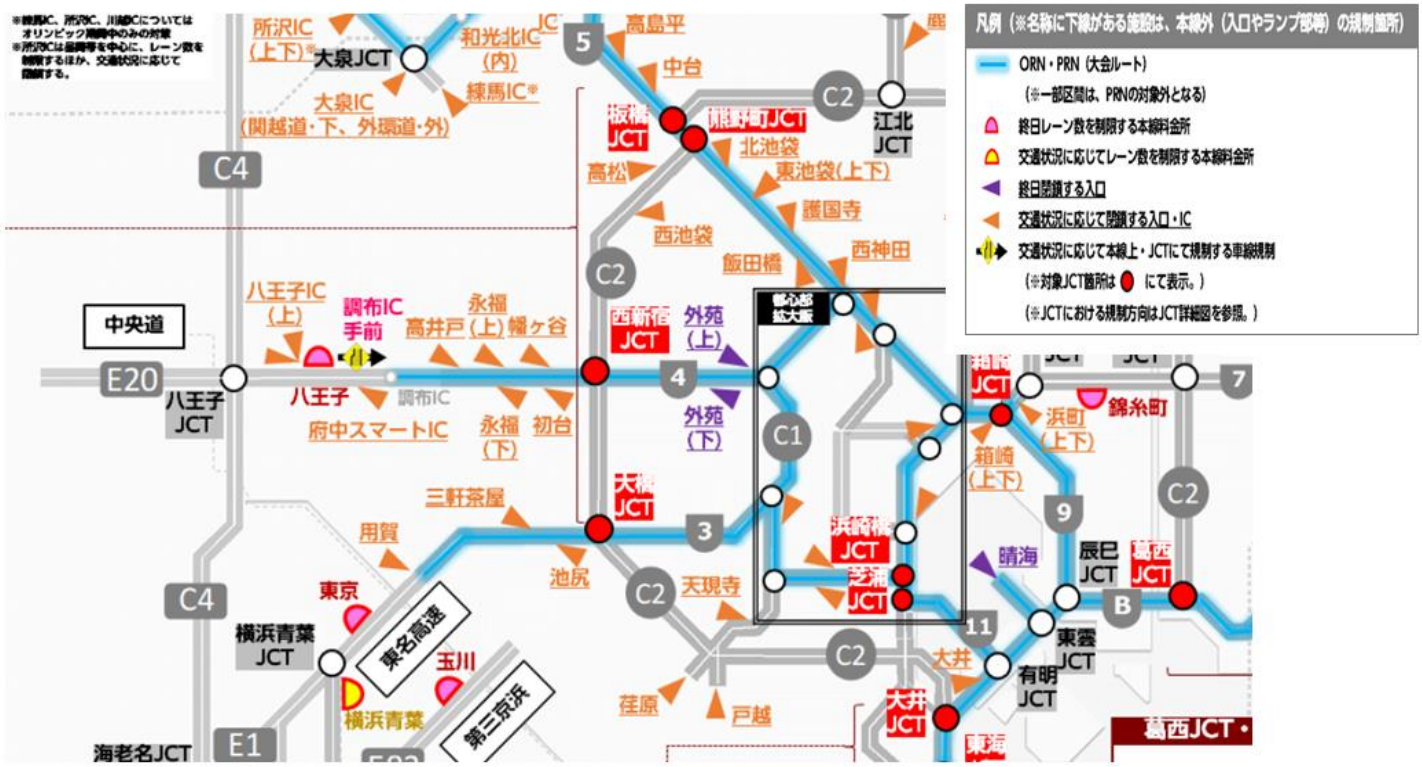



出典：首都高速道路「東京2020大会における首都高速道路の料金について」　https://www.shutoko.jp/fee/fee-info/2020rp/





# 高速道路におけるＴＳＭ実施箇所概略図（東京圏） ・・・5 6




※詳細はこちらをご覧ください※ 出典：東京2020組織委員会「TSM（交通システムマネジメント）高速道路入口閉鎖等の交通規制」
https://tokyo2020.org/ja/news/transportation-notice/traffic-system-management

# オリンピック期間の高速道路におけるＴＳＭ実施箇所詳細図（東京都心）・・・5 6



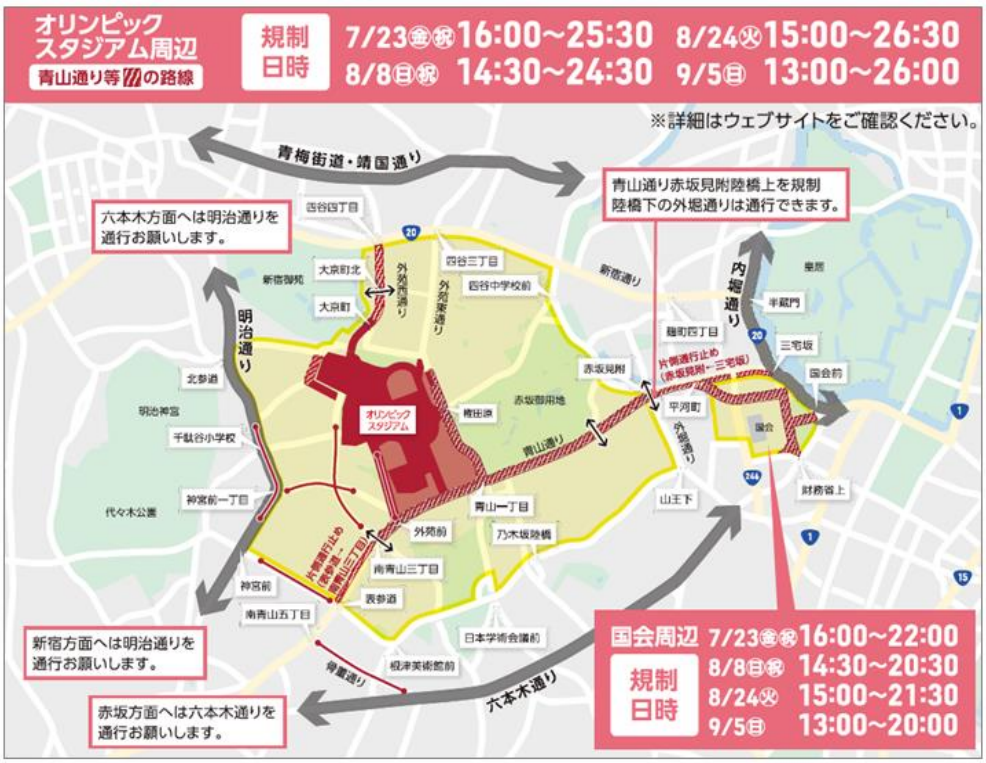

※その他路線等詳細はこちらをご覧ください※ **出典：東京2020組織委員会「TSM（交通システムマネジメント）高速道路入口閉鎖等の交通規制」**
**https://tokyo2020.org/ja/news/transportation-notice/traffic-system-management**





# 開会式・閉会式時の交通規制 ・・・7

**7/23 金・祝 ・ 8/8 日・祝 ・ 8/24 火 ・ 9/5 日**




**凡例**

：車両進入禁止エリア（居住車両等除く） 居住者・業務車両など所用のある方以外は通行できません。

：通行止め路線・エリア（会場エリア含む） 車両の通行はできません。また通行止めの通りに面する車庫等からの入庫出庫もできません。（※）
（※）道路交通法で定義されている緊急車両については通行可能

：上記交通規制以外にも継続した交通規制があります

：横断可能な交差点

：パーキングメーター休止（終日）

：う回ルート

**※詳細や最新情報はこちらをご覧ください**
**出典：東京2020組織委員会「開会式・閉会式の交通規制」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony**

# 開会式・閉会式時の交通規制 ・・・7

7/23 金・祝 ・8/8 日・祝 ・8/24 火 ・9/5 日




凡例

▨■：通行止め路線（会場エリア含む） 車両の通行はできません。また通行止めの通りに面する車庫等からの入庫出庫もできません。（※）
（※）道路交通法で定義されている緊急車両については通行可能

■：上記交通規制以外にも継続した交通規制があります

⟷：横断可能な交差点

⟲：う回ルート

⟷：横断歩行者う回場所

⇢：車いす等は横断可能

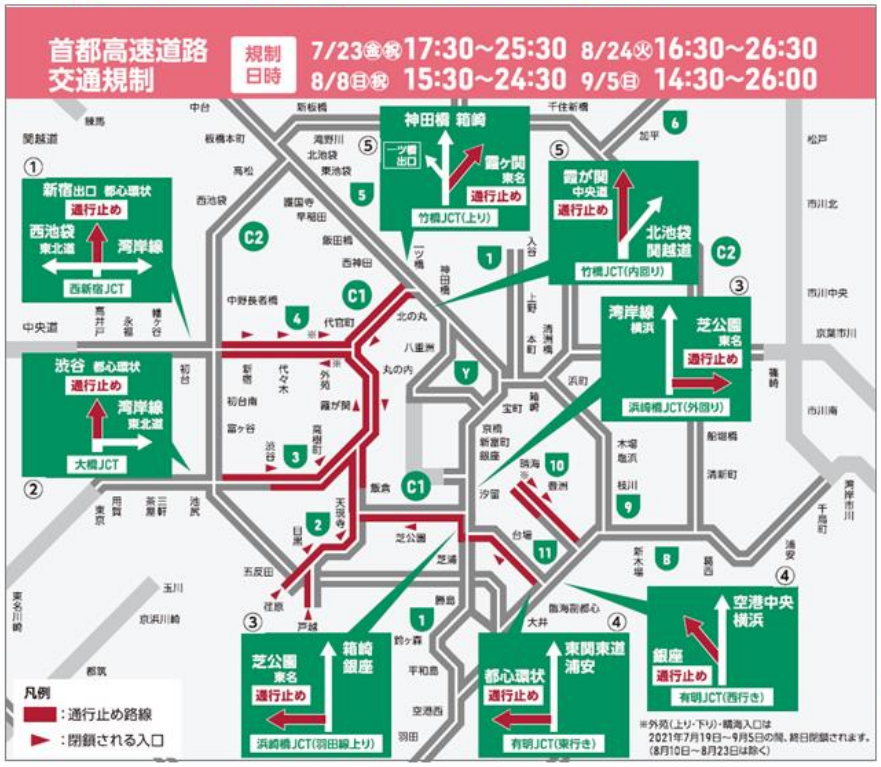
※詳細や最新情報はこちらをご覧ください
出典：東京2020組織委員会「開会式・閉会式の交通規制」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony





# 開会式・閉会式時の交通規制 ・・・7

7/23 金・祝 ・8/8 日・祝 ・8/24 火 ・9/5 日




凡例

■：通行止め路線

►：閉鎖される入口

※詳細や最新情報はこちらをご覧ください
出典：東京2020組織委員会「開会式・閉会式の交通規制」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony

# 開会式・閉会式時の事前訓練

## 6月19日（土）深夜（23時30分頃）～ 明朝（５時頃まで）

築地デポにおけるバス集合



外苑西通りにおけるステージング



青山通りにおけるステージング



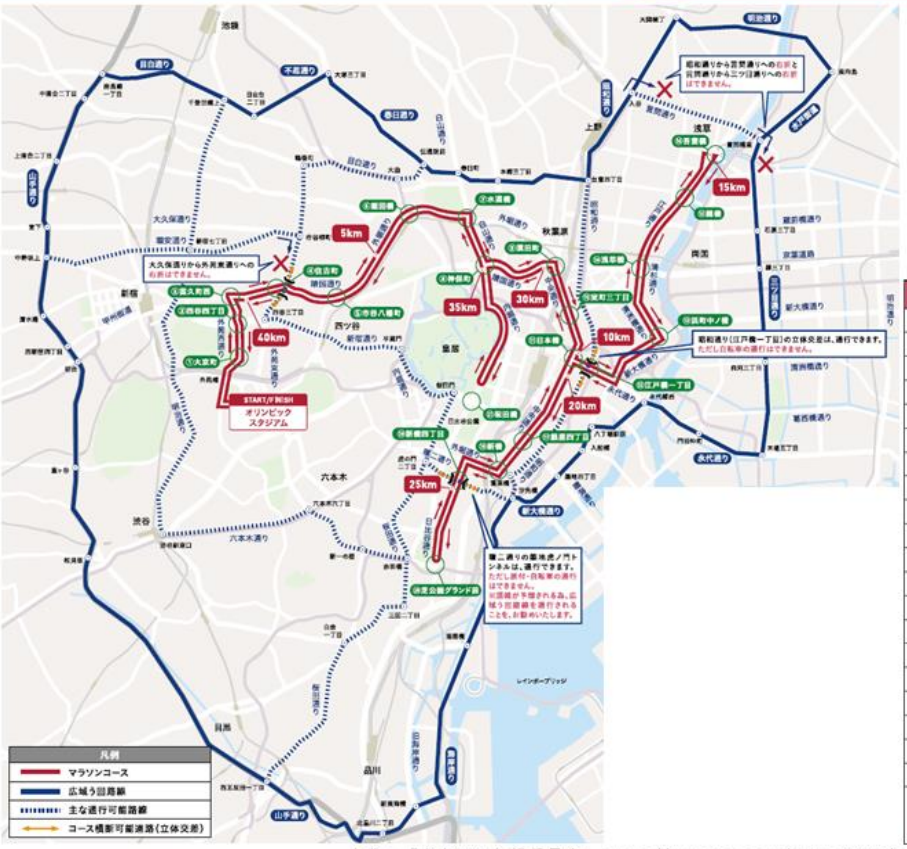
いちょう並木通りでの乗車（復路バス）







# 路上競技－パラリンピックマラソン …⑧




## 9月5日（日）

## 4：30～10：45頃

※規制解除時間については、区間により異なります
※規制解除時間は目安であり当日の競技状況によって変わる場合があります

| 区間（コース） | 道路名（通称名を含む） | 規制時間 | |
|---|---|---|---|
| ⑯吾妻橋 ⇔ ⑮厩橋 | 江戸通り等 | 4:30 ※全区間一斉開始 | ～8:45 頃 |
| ⑮厩橋 ⇔ ⑭浅草橋 | 江戸通り | | ～8:50 頃 |
| ⑭浅草橋 ⇔ ⑬浜町中ノ橋 | 清杉通り、清洲橋通り | | ～8:55 頃 |
| ⑬浜町中ノ橋 ⇔ ⑫江戸橋一丁目 | 新大橋通り、永代通り | | ～9:05 頃 |
| ⑳芝公園グランド前 ⇔ ⑲新橋四丁目 | 日比谷通り | | ～9:25 頃 |
| ⑲新橋四丁目 ⇔ ⑱新橋 | 日比谷通り、外堀通り | | ～9:30 頃 |
| ⑱新橋 ⇔ ⑰銀座四丁目 | 中央通り | | ～9:35 頃 |
| ⑫江戸橋一丁目 ⇔ ⑪日本橋 | 永代通り | | ～9:40 頃 |
| ⑰銀座四丁目 ⇔ ⑪日本橋 | 中央通り | | |
| ⑪日本橋 ⇔ ⑩室町三丁目 | 中央通り | | ～9:45 頃 |
| ⑩室町三丁目 ⇔ ⑨須田町 | 中央通り | | ～9:50 頃 |
| ⑨須田町 ⇔ ⑧神保町 | 靖国通り | | ～10:15 頃 |
| ㉑祝田橋 ⇔ ⑧神保町 | 内堀通り、白山通り | | |
| ⑧神保町 ⇔ ⑦水道橋 | 白山通り | | ～10:20 頃 |
| ⑦水道橋 ⇔ ⑥飯田橋 | 外堀通り | | ～10:25 頃 |
| ⑥飯田橋 ⇔ ⑤市谷八幡町 | 外堀通り、靖国通り | | ～10:30 頃 |
| ⑤市谷八幡町 ⇔ ④住吉町 | 靖国通り | | ～10:35 頃 |
| ④住吉町 ⇔ ③富久町西 | 靖国通り | | ～10:40 頃 |
| ③富久町西 ⇔ ②四谷四丁目 | 外苑西通り | | |
| ②四谷四丁目 ⇔ ①大京町 | 外苑西通り | | ～10:45 頃 |

※⇔ 両方向とも車両の通行が禁止されます。
※コースと接続している道路も車両の通行が禁止されます。（コース直近の区間のみ）
※大京町⇔外苑前については、マラソン規制解除後についても、観戦会場周辺での交通規制があります。

出典：「東京2020組織委員会」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-paralympic-marathon

# 路上競技 – パラリンピックマラソン …8

## 首都高速道路及び東京高速道路出入口　9月5日（日）

- 首都高速の一部の出入口では、車両の通行が禁止されます。
- 首都高速を利用される場合は、出入口の規制や渋滞情報にご注意ください。
- 【外苑】入口（上り・下り）は大会期間中封鎖されています。
- 規制解除時間は目安であり、当日の競技状況等によって、変わる場合があります。




### パラリンピックマラソン競技に伴う首都高速道路および東京高速道路出入口規制一覧

| | 首都高速道路・東京高速道路 | | | | 規制時間 |
|---|---|---|---|---|---|
| ❶ | 飯田橋 | 出口 | 首都高速5号池袋線 | 上り | 4:30～10:25頃 |
| ❷ | 浜　町 | 出口 | 首都高速6号向島線 | 箱崎ロータリー | 4:30～ 9:05頃 |
| ❸ | 新　橋 | 入口 | 東京高速道路KK線 | 北行き | 4:30～ 9:35頃 |
| ❹ | 一ツ橋 | 入口 | 首都高速5号池袋線 | 下り | 4:30～10:15頃 |
| | | 出口 | | 上り | 4:30～10:15頃 |

出典：「東京2020組織委員会」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-paralympic-marathon





# 東京2020オリンピック　トライアスロン …8

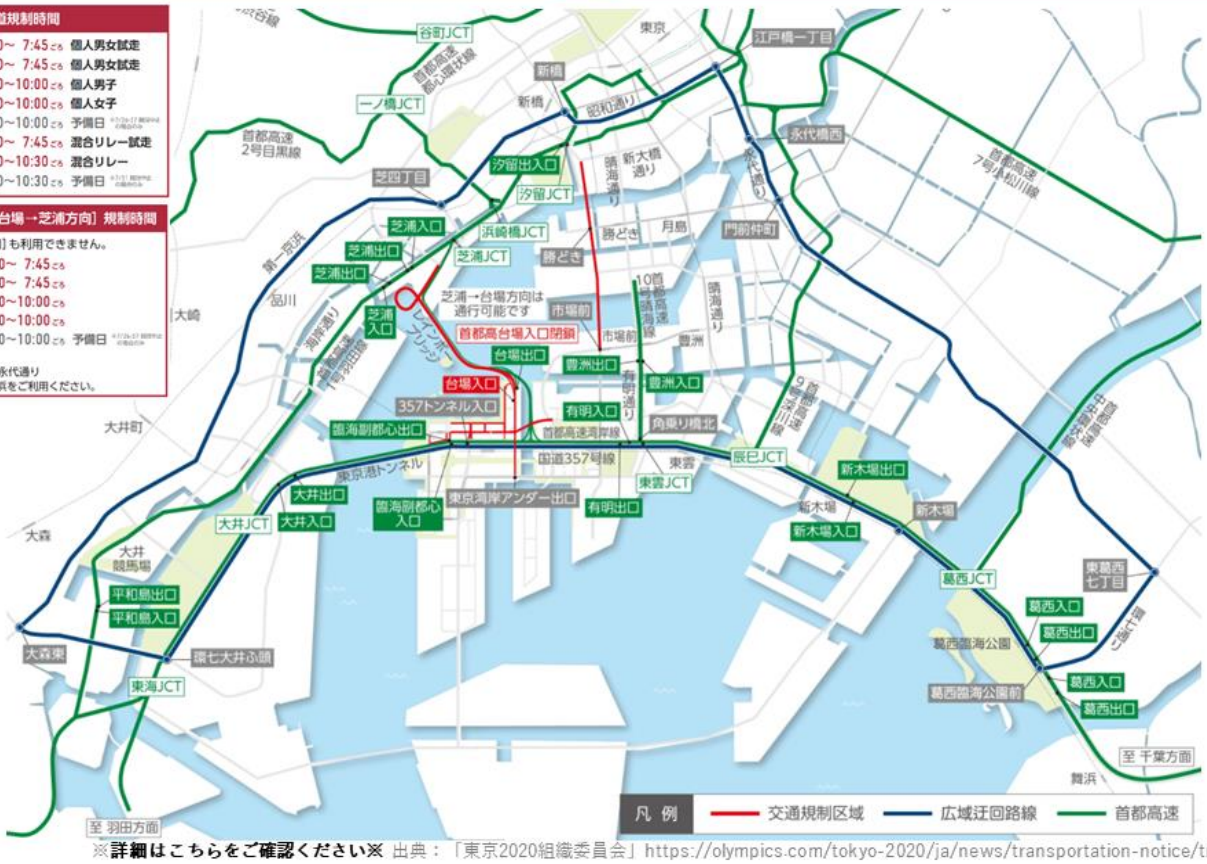
**お台場周辺一般道規制時間**

7月23日(金) 3:30～ 7:45ごろ 個人男女試走
7月24日(土) 3:30～ 7:45ごろ 個人男女試走
7月26日(月) 3:00～10:00ごろ 個人男子
7月27日(火) 3:00～10:00ごろ 個人女子
7月29日(木) 2:30～10:00ごろ 予備日
7月30日(金) 3:30～ 7:45ごろ 混合リレー試走
7月31日(土) 4:00～10:30ごろ 混合リレー
8月 2日(月) 4:00～10:30ごろ 予備日

**レインボーブリッジ［台場→芝浦方向］規制時間**

首都高速［台場入口］も利用できません。
7月23日(金) 3:30～ 7:45ごろ
7月24日(土) 3:30～ 7:45ごろ
7月26日(月) 3:00～10:00ごろ
7月27日(火) 3:00～10:00ごろ
7月29日(木) 2:30～10:00ごろ 予備日

都心方面へは
・環状七号線経由の永代通り
・大井経由の第一京浜をご利用ください。




※詳細はこちらをご確認ください※ 出典：「東京2020組織委員会」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-triathlon

# 東京2020パラリンピック　トライアスロン …8

**お台場周辺一般道規制時間**

- 8月26日（木） 3:30～ 8:15ごろ　パラトライアスロン試走
- 8月28日（土） 3:00～11:30ごろ　パラトライアスロン PTS2.PTS4.PTVI クラス
- 8月29日（日） 3:00～11:30ごろ　パラトライアスロン PTWC.PTS5 クラス
- 8月30日（月） 3:00～11:30ごろ　予備日

※次頁以降に日別規制詳細別途記載




※**詳細はこちらをご確認ください**※ 出典：「東京2020組織委員会」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-triathlon





# 東京2020オリンピック　ロードレース（都内拡大） …8




**開催日時**

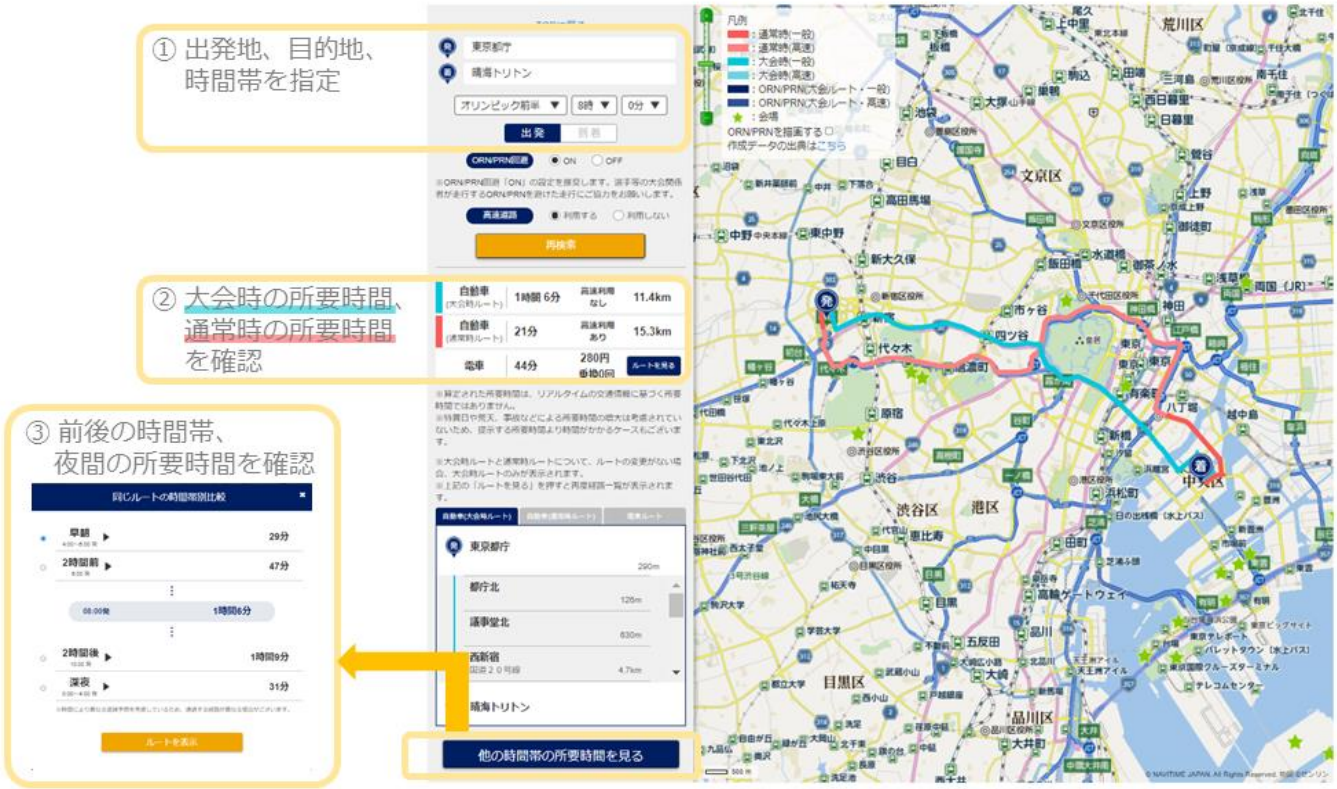
男子ロードレース　2021年7月24日（土）女子ロードレース　2021年7月25日（日）

出典：東京2020組織委員会「ロードレース」https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-olympic-cycling-road

47

# 大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム

任意の出発地・目的地を入力することで、大会時の所要時間増や迂回ルート等を案内



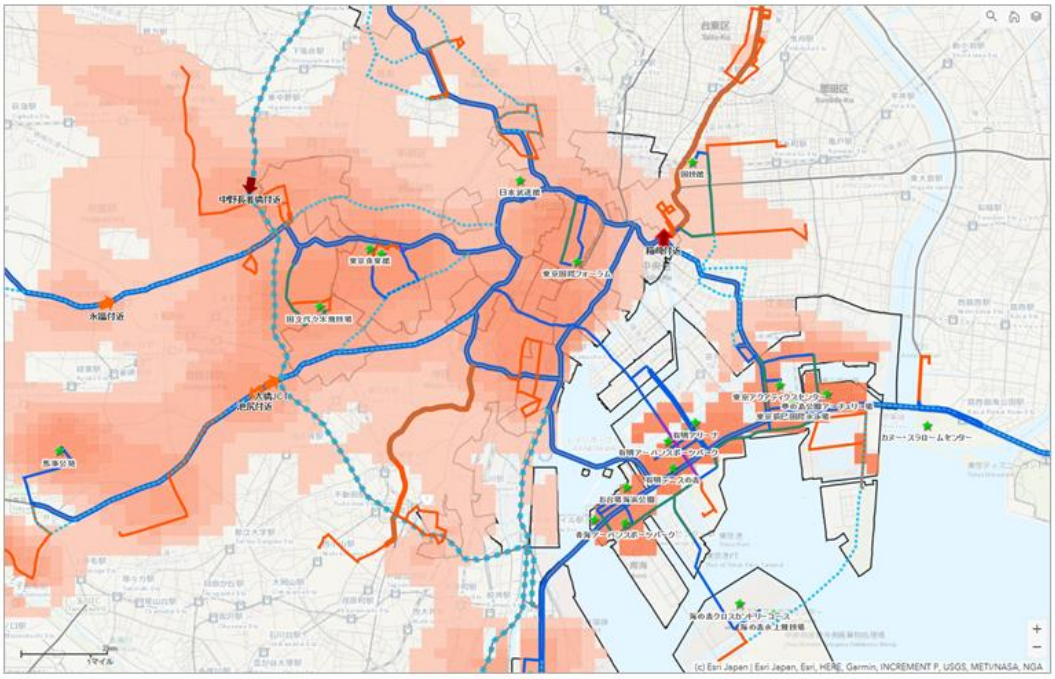

【大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム】 https://2020tdm.tokyo/members/navi/index.php



48

# 大会輸送影響度マップ（高速道路・一般道路）

2021年7月30日（金） 8：00～ 9：00

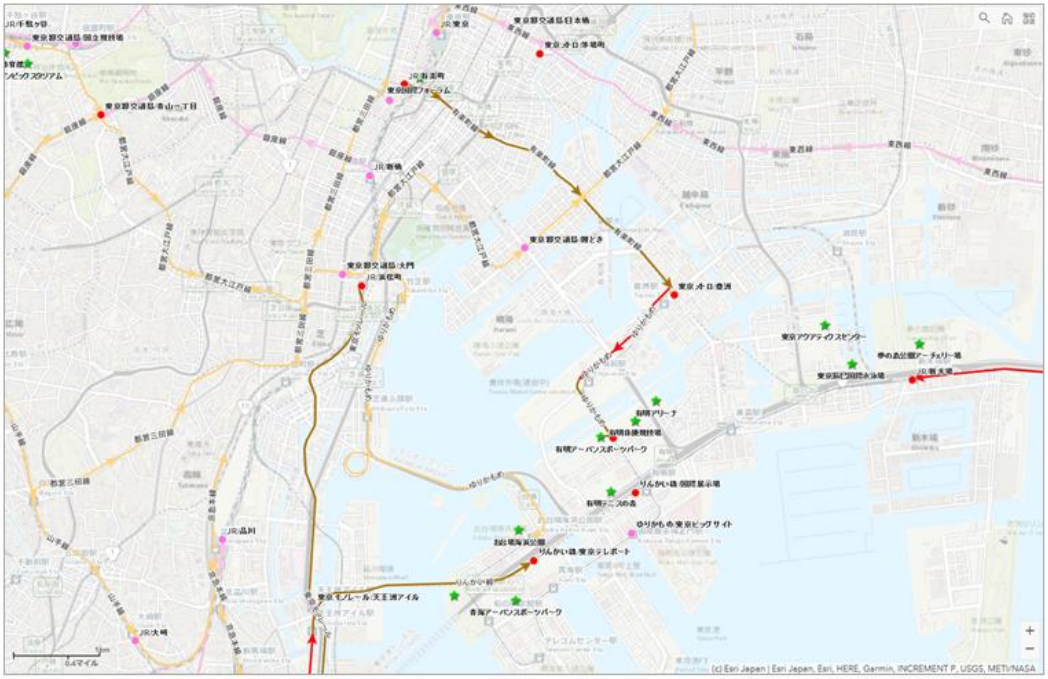



今回公表するマップは2020ＴＤＭ推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。
本マップの作製にあたり、開・閉会式、路上競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、ＴＤＭによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したものから反映していきますので、今後変更が生じることご留意ください。
大会輸送による高速道路、一般道路については、2020年における通常時の道路交通の状況に加え、大会期間中に大会関係者が車両により移動するものという前提をおき、その交通状況を表現した交通シミュレーションを実施したものをもとに、その影響についてとりまとめています。

【大会輸送影響度マップ】https://2020tdm.tokyo/map/

# 大会輸送影響度マップ（路線・駅）

## 2021年7月30日（金） 8：00～ 9：00




路線：凡例のイメージ

かなり混雑：圧迫感があり、スマートフォン等の操作は何とか可能だが、鞄から物を取り出すことは難しい状況（及びそれを超える程度の混雑状況）

やや混雑：周囲に多くの人がいるが、読書やスマートフォン操作等は可能な状況

今回公表するマップは2020ＴＤＭ推進プロジェクト事務局が、一定の前提をおき、何も交通対策を行わない場合に生じる影響に関する情報をまとめたものです。必ずしも当日の交通状況を正確に表現したものではありません。大会時の行動をあらかじめ検討する際の参考としてご利用ください。
本マップの作製にあたり、開・閉会式、競技実施時の状況、大会期間中の交通規制、ＴＤＭによる交通量の低減等、検討中であり、現時点で反映できていない交通条件があります。条件が確定したものから反映していきますので、今後変更が生じることご留意ください。
大会輸送による高速道路、一般道路については、2020年における通常時の道路交通の状況に加え、大会期間中に大会関係者が車両により移動するものという前提をおき、その交通状況を表現した交通シミュレーションを実施したものをもとに、その影響についてとりまとめています。

【大会輸送影響度マップ】https://2020tdm.tokyo/map/





# 輸送センター(ＴＲＯＣ)の設置

## ■体制及び機能

1. 輸送センターの目的・役割
　輸送センターは、大会関係者や観客・大会スタッフの安全で円滑な輸送を実現するための、総合調整の役割を果たします。

2. 輸送センターの機能
　輸送センターは、道路管理者や交通管理者、鉄道事業者等と連携します。道路上の事故・渋滞・規制に関する情報や、鉄道の運行状況、競技スケジュールなどを相互に共有・調整することで、安全で円滑な大会輸送を実現します。

3. 輸送センターの運用期間
　2021年7月1日～9月8日（予定）



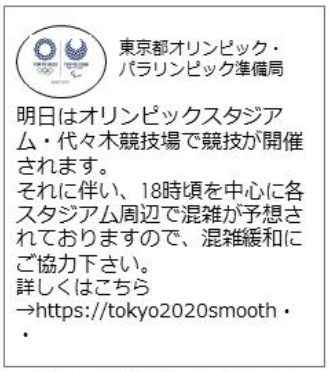
輸送センターの様子

## ■混雑緩和に向けた情報発信

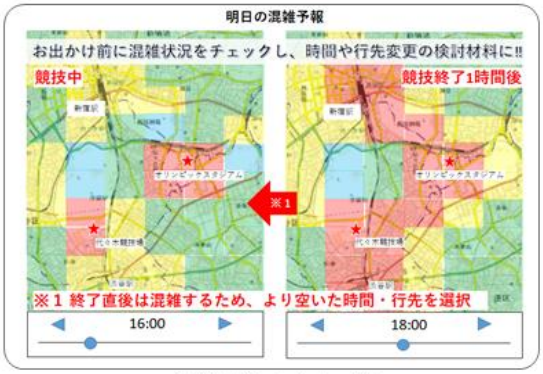
1. 情報発信の目的
　都市活動と円滑な大会運営の両立を目的に、移動に関する需要の予測と発信を行います。

2. 発信内容
　①混雑緩和に向けた協力の呼びかけ
　②明日の混雑予測（右図参照）

3. 発信媒体
　ＳＮＳ、企業向けメルマガ、ポータルサイト




混雑緩和呼びかけイメージ（Twitter等）




参考画像（イメージ）

※上図は基盤地図情報25000（国土地理院）を加工して作成しております。

出典：【第15回　輸送連絡調整会議】 https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/renrakuchousei_15/index.html

51

# ナビアプリ・地図サイト等でのサービス提供について

**実施内容**

① 各種交通対策に関する情報の表示（「東京2020大会組織委員会のお知らせ」）
② 関係者輸送ルート、会場周辺の迂回をお願いしたいエリアの地図表示
③ 関係者輸送ルート等をなるべく回避したルートの検索・案内

**サービス提供予定**（順次サービス提供開始）

［ナビアプリ・地図サイト］

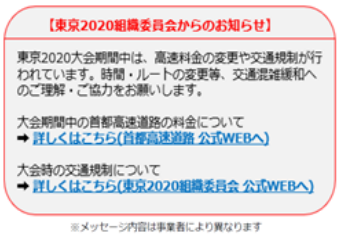
・Googleマップ・Yahoo!カーナビ・ATIS交通情報・いつもNAVI・地図マピオン・道路交通情報Now!!
他８サービス

［車載器ナビ］

・Internavi ・T-Connectナビ ・Nissan Connect ・VICS WIDE

**表示メージ**

①




対象機器 ・WEBサイト・モバイルアプリ・車載カーナビ

②




対象機器 ・WEBサイト・モバイルアプリ・車載カーナビ（VICS・WIDE対応機器に限る）

③




対象機器 ・WEBサイト・モバイルアプリ



52

# 2020物流TDM実行協議会

**○第２回WEBセミナーを実施します！　※締切間近**

・開催時期　**２０２１年7月１４日（水）**

・申込期限　当日 14:00 まで

・開催方法　Zoom によるオンラインセミナー

・定　　員　先着順 300 人程度

・対　　象　荷主企業、物流事業者、商店街における個人事業主など

・プログラム　**第１部 総評**(15分)
講演者：東京海洋大学 苦瀬 博仁 名誉教授
内　容：「未来につながる物流」の認定・表彰について

**第２部　事例紹介及び質疑応答** (75分)
・表彰企業による事例紹介及び質疑応答

2020 物流 TDM 実行協議会 HP から無料でお申し込みいただけます。詳細はHPまで！

【ホームページURL】：　https://tdm-logi-2020.tokyo/

# 2020物流TDM実行協議会

## ○「未来につながる物流」の認定・表彰

・中小企業や商店街の皆様を対象に、物流効率化に向けた意欲的・先進的な取組１４件を「未来につながる物流」として認定

・特に優れた５件（表のオレンジ色箇所）については表彰を実施　（取組の詳細等は近日HPに公開予定）

| | 企業・団体名 | 業種 | 取組概要 |
|---|---|---|---|
| 1 | 株式会社アップクオリティ | 運送業 | ・旅客用高速バスを活用した貨客混載による地域特産物の輸送<br>・独自の保冷ボックスや専用IoT端末により、３温度帯と輸送中の品質管理を実現 |
| 2 | 株式会社ゲイト | 飲食業・漁業・水産加工業 | ・物流拠点の整備及び店舗への他品目をまとめた一括自社配送 |
| 3 | 新宿EAST魅力あふれる街創り有志懇談会 | ― | ・地域ルールによるエリア内自動車交通量の低減<br>・大規模開発に合わせたエリア別共同荷捌き場の整備の検討等 |
| 4 | 株式会社ミノダ | 製造業・メーカー | ・注文システムのオンライン化<br>・顧客と加工工場を直接つなげる物流システムの転換による配送台数の削減 |
| 5 | 株式会社NTSロジ | 運送業 | ・共同配送による積載率改善<br>・静脈物流の活用した食品廃棄物の回収、肥料化、配送等の循環型物流 |
| 6 | 株式会社オー・エス・エス | 運送業 | ・訪日外国人向け手荷物国際配送サービスの実施 |
| 7 | 株式会社オカダヤ | 小売業 | ・物流拠点整備及び店舗への一括自社配送<br>・前倒し納品や輸送ルートの複数化を検討 |
| 8 | 共栄社化学株式会社 | 製造業・メーカー | ・メーカー主導による近隣企業との共同配送（化学品等）<br>・上記に伴う配送台数の削減、積載率の向上 |
| 9 | 株式会社ケミロジ | 運送業 | ・試薬及び理化学機器に係る共同配送 |
| 10 | 東京コンピュータシステム株式会社 | 情報通信業 | ・ペーパーレス、電子化に伴う郵便物、郵送頻度の削減<br>・コピー用紙、文房具、コーヒー等の消耗品の事前発注等 |
| 11 | ヤマト運輸株式会社・ライナス株式会社・東急在宅リース株式会社 | 運輸業 | ・オートロック付きマンションへの置き配による非接触の推進及び再配達の削減 |
| 12 | 吉江社会保険労務士事務所 | 法律業 | ・業務のペーパーレス、電子化に伴う物量の削減<br>・上記に伴う、宅配便の削減及び混雑時間帯を避けた時間指定、再配達の削減 |
| 13 | 株式会社ワールドサプライ① | 運送業 | ・電子受領端末の導入による非接触の推進、受領証等の削減に伴う紙の納品回数の削減、館内配送に係る荷下ろし時間の短縮 |
| 14 | 株式会社ワールドサプライ② | | ・午前・午後複数回行っていた集荷配送を、午前一回の配送と午後一回の集荷に集約 |





# 2020物流TDM実行協議会

## ○2020物流TDMに関する広報物を配布します！

・中小企業や商店街の皆様を対象とした広報物を作成し、配布します。

・チラシでは、大会時の交通対策により想定される影響を始め、皆様へお願いしたいことや協議会からの支援策をご紹介します。
＜7月より配布・HP近日公開予定＞

（2020物流TDM実行協議会とは…）
東京都が中小企業等を対象に、東京2020大会に向けた物流対策の促進を主な目的として発足した組織で、学識経験者、国、東京2020組織委員会、中小企業や物流の関係団体などが参加しています。
東京2020大会時、そして大会終了後もレガシーとして残すことができるような物流対策の周知と実施を目指しています。




広報チラシ（上）表面（下）裏面

## ～啓発グッズをお渡しします～

・中小企業・商店街の皆様向けの啓発グッズをお配りしています。

・ご希望の方は協議会事務局まで
→協議会HP（https://tdm-logi-2020.tokyo/）

マルチケース→




クリアファイル→



55

## 2020TDM推進プロジェクト個別コンサルティング（無料相談）

**東京2020大会時の貴社・貴団体の影響等についての情報提供と**
**貴社・貴団体の実情に合った取組実施に向けた無料相談を実施しています**

■ **相談内容**

・従業員の**通勤に関わる影響や軽減のための対策**

・**業務移動に関わる影響や軽減のための対策**

・配送や荷受け、荷物の受取など
**物流に関わる影響や対策** 等

・その他
社会保険労務士による相談
大会時の交通見通しや最新情報の紹介　など

■ **実施方法**

①ＷＥＢ会議　②電話　③貴社等へ訪問

■ **予約方法**　（まずはお気軽にご連絡ください）

**予約フォーム：** https://2020tdm.tokyo/consultation/



56

## コロナ禍での企業の取組状況

**テレワークの実施に向けて** ※ヒアリングより

- 導入前は不安に感じていたが、**実際にテレワークをやってみると問題なくできた**〔製造業／サービス業（他に分類されないもの）〕
- **経営者、トップからのメッセージの発信**〔卸売業、小売業〕
- 基本は現場での作業だが、**事務作業はリモート（テレワーク）を活用**〔介護・福祉〕
- 在宅勤務、サテライトオフィスの利用、時差出勤やフレックス勤務等を組み合わせて実施〔卸売業、小売業／情報通信業ほか〕
- 出社には、上司の承認が必要〔卸売業、小売業〕

**テレワークの定着・継続に向けて** ※ヒアリングより

- 各部門で出社目標を決めてテレワークを推進〔サービス業（他に分類されないもの）〕
- 顧客や取引先などを巻き込んだデジタル化〔製造業〕
- **一斉テレワークの日を設けている**〔卸売業、小売業〕
- テレワークに関する社内アンケートを実施し、その課題を基に**マニュアル化**〔運輸業、郵便業〕
- 働き方改革の一環としても、**会社として時差出勤やテレワークを推進する**こととした〔金融業、保険業〕

様々な企業様で、**時差出勤**、**フレックスタイム制**や**ローテーション勤務**
などを組み合わせ **テレワークの継続的な実施** をされています

# コロナ禍での企業の取組状況

## 物流対策（社内物流） ※ヒアリングより

- **在庫を増やした**〔サービス業（他に分類されないもの）〕
- 備品を一括購入した〔医療、福祉〕
- 自宅受け取りに変更したため、物量が減った〔サービス業（他に分類されないもの）〕
- オンライン環境の整備に伴い、**ペーパーレス化**が進んだ〔サービス業（他に分類されないもの）〕
- テレワークに伴い、メールやクラウドで資料をやり取りして、紙の物流が減った〔建設業〕
- トップ（経営者）からの社員へのメッセージ〔卸売業、小売業〕

## 物流対策（取引先との調整） ※ヒアリングより

- 一部 **FAXでの受注をPDF化**〔製造業〕
- 取引先と調整し、工場の稼働日を少なくした〔製造業〕
- 顧客から配送時間を細かく設定された〔卸売業、小売業〕
- 納品場所を変更した（ビルのバックヤードまでの配送とした）〔卸売業、小売業〕
- 百貨店への配送を**共同配送**にした〔運輸業、郵便業〕
- 輸送効率を上げるために、社内で輸送するよう切り替えた〔運輸業、郵便業〕
- **印鑑を不要にし、システム化**した〔卸売業、小売業／情報通信業〕

**接触機会を減らしながら**
物流の効率化に向けた取組みを実施されています





# 大会に向けてのお願い

## 人の流れの取組

### テレワークの導入と定着

ローテーション勤務と
組み合せるなど、
自社にあった方法で




### オフピーク通勤等移動時間のシフト

混雑が予想される
時間帯を避けて移動



### WEB会議の活用

取引先との打合せや、
研修・セミナーを
オンラインで実施



### 混雑する場所・路線の回避

混雑する場所を
避けた経路を選択



**コロナ対策としても、混雑時間帯などを避ける行動をお願いします**

59

# 大会に向けてのお願い

## 物の流れの取組

### 宅配便等の計画的な注文・受取

配送・集配時間や
頻度の変更
置き配の活用
受取のハンコレス化
受取は一回で



### 接触機会を減らした物流効率化の取組

パレットの活用などにより、
人手による荷捌きを低減
発注～検品～納品をシステムで管理
荷主への働きかけで、
サプライチェーン全体での取組を



「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の物流に係るご協力のお願い」
（東京都・東京２０２０組織委員会・農林水産省・経済産業省・国土交通省 連名
お願いしたい取組例をお示しした文書を2021年3月30日に発出）

- ◆ 輸送頻度の削減
- ◆ 十分なリードタイムでの発注による柔軟な輸配送時間帯の設定
- ◆ オフィス移転等大規模な物の移動が伴う作業の大会期間外への変更
- ◆ 付帯作業見直しや検品作業の簡素化による納品時間の短縮、輸送の効率化　など

**コロナ対策としても、接触機会を減らした物流効率化の取組をお願いします**



60

# 東京都のテレワークなどの支援策

※詳細は、各窓口の情報をご確認ください

### テレワーク・マスター企業支援事業

「テレワーク定着トライアル期間（5/12～10/31）」中に、テレワーク実施可能な社員数のうち、
「週３日・社員の７割以上」、１～３か月間、テレワークを実施した都内中小企業に、
最大80万円の奨励金を支給します。

**【要件】「テレワーク東京ルール」実践企業宣言に登録**
https://www.telework-rule.metro.tokyo.lg.jp/（他要件あり）

**【計画エントリーシートの提出】**
**3か月コース：7/31（土）まで**
**2か月コース：8/31（火）まで**
**1か月コース：9/30（木）まで**

【URL】 https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp//hatarakikata/telework/master/

### テレワーク・ワンストップ相談窓口

テレワークの導入・運用時における様々な疑問や課題に対して、
社会保険労務士やIT等の専門家がオンラインで助言します

【対象】①都内企業等の経営者や人事労務担当者　②都内企業等の従業員個人
【相談方法】Web会議ツールを利用したオンライン相談（予約制、1件1時間程度）
【URL】 https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/telework/one-stop/index.html

# 東京都のテレワークなどの支援策

※詳細は、各窓口の情報をご確認ください

## ワークスタイル変革コンサルティング

東京都ではテレワーク導入・定着に関する課題を持つ都内企業に専門家を無料で派遣し、解決に向けてサポートしています。（１回２時間程度、最大5回訪問）

【対象】都内に事業所のある企業等・従業員2名以上999名以下（他要件あり）

【申込期限】**令和4年1月31日（月）**

【URL】 https://consulting.metro.tokyo.jp/workstyle/

## テレワーク促進助成金

テレワーク機器・ソフト等のテレワーク環境整備に係る経費を支援します

【対象】都内に事業所のある企業等・従業員2名以上999名以下（他要件あり）

【申請期間】**令和3年5月10日（月）～令和3年12月24日（金）**

【URL】 https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/03-telesoku.html

## サテライトオフィス設置等補助事業

東京都では、サテライトオフィスの設置が少ない都内市町村部を中心に、企業等が新たに開設するサテライトオフィスの整備・運営費を補助しています。

**【対象】企業等（大企業、団体、ＮＰＯを含む。）**

**【申請期間】令和3年5月10（月）～令和3年8月31日（火）**

【URL】 https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/telework/satellite/

※その他、東京都のテレワークの支援策は下記をご確認ください

**https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/telework/index.html**

**※交通対策に関する動画一覧**

https://2020tdm.tokyo/movie/index.html

**※大会時の交通規制に関するまとめページ**

（地方競技会場含む）

https://tokyo2020.org/ja/news/transportation-notice/

公認プログラム

［協 力 者］ **９１０ 団体**

［参加企業］ **５１６００ 社・事業所**

（2021年7月5日現在）

- **競技会場周辺の交通対策** 検索 会場周辺交通対策
  https://2020tdm.tokyo/traffic/
- **選手等の大会関係者を輸送するルート等** 検索 2020関係者輸送ルート
  https://2020tdm.tokyo/route/
- **高速道路の交通対策** 検索 東京2020 入口閉鎖等の交通規制
  https://tokyo2020.org/ja/news/transportation-notice/traffic-system-management
- **首都高速道路の料金施策** 検索 2020 首都高
  https://www.shutoko.jp/fee/fee-info/2020rp/
- **開会式・閉会式の交通規制** 検索 2020　開会式・閉会式の交通規制
  https://olympics.com/tokyo-2020/ja/news/transportation-notice/tra-ceremony

TEAM 東京都 TAKE ACTION 2020TDM推進プロジェクト

# TDM HANDBOOK

― 企業活動と東京 2020 大会輸送との両立に向けて ―

【抜粋版】




2021 年 3 月(Ver1.55)

2020TDM 推進プロジェクト運営事務局

# はじめに

2021 年の東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」とする）では、多くのトップアスリート等が東京に来訪します。それに伴い大会期間中には交通の変化が見込まれ、今後の社会経済情勢や道路や鉄道の輸送状況等を踏まえ、十分な交通対策により大会時における良好な交通状況を実現する必要があると考えています。そのため、企業活動と東京 2020 大会成功の両立のためには、例えば、混雑を避けた日時やルートを使っていただくというような交通需要マネジメント(以下、TDM)への皆様のご協力が必要です。

このハンドブックは、各企業の皆様が、大会時の TDM の取組についてご検討いただく際に、ご活用いただきたい情報や、大会に向けた取組の計画づくりについて、ご紹介するものです。

# 目次

## 大会概要と事業への影響

1章

コロナ禍での交通状況など……1-1

2章

大会概要の把握……2-2
大会日程、競技会場、関係者輸送ルート等の確認

御社の企業活動の現状を把握……2-6
社員の通勤、勤務時間、体制、営業活動の方法、荷物の入出庫の把握

大会時に想定される御社の企業活動への影響を洗い出し……2-7
人の移動　：社員の通勤、商談、会議等
モノの移動：商品、部品、備品等

## 対策を考える（アクションプランの作成）

3章

アクションプランを作成してみませんか……3-2
●取組む項目の確定　：Step1
●内容（いつ、どのくらい）の確定　：Step2
●取組推進の責任者/部署と実施の確認方法の確定　：Step3

交通混雑の影響を受けそうな日、時間帯を影響度マップで確認……3-4

活用できそうな各種支援策を確認……3-8

## 試して課題を探る

4章

アクションプランの試行……4-2

試行から課題の洗い出し……4-3

アクションプランの修正……4-3

## 大会に備える！

# 第１章　コロナ禍での交通の現状

コロナ禍においては、テレワークや時差出勤などの定着、ｅコマースの普及・拡大や滞在人口や物流の郊外部での増加と都心部での減少などが見られた他、人や物の移動では、目的地や交通手段が変化していると推察されます。

このような中、首都高速道路や都内の一般道路の平日の交通量は、概ね例年並みの水準まで回復する傾向にあり、最大の日交通量は例年と同程度の水準にまでなる日もあります。休日においても過度な交通の集中で連休などにおいては渋滞も発生しています。

鉄道利用も首都圏主要ターミナル駅の平日ピーク時利用者数は、コロナ禍前と比較して最大７割減の時期もありましたが、2021 年３月頃においては約３～４割減の水準となっており、今後の需要回復等の変化も徐々に回復があるなどを想定しておく必要があります。

このため、道路交通、鉄道利用ともに大会期間中には例年規模の需要がある場合にも対応することを考えて各種の準備が必要と考えます。

## ● 首都高速の利用台数状況

2020 年４月７日発出された緊急事態宣言中には、多くの人々により外出を控える行動変容に対する協力が行われ、その結果首都高速道路の平日交通量は前年比約３割減の水準となりましたが、2020 年 11 月には概ね同程度まで回復しました。

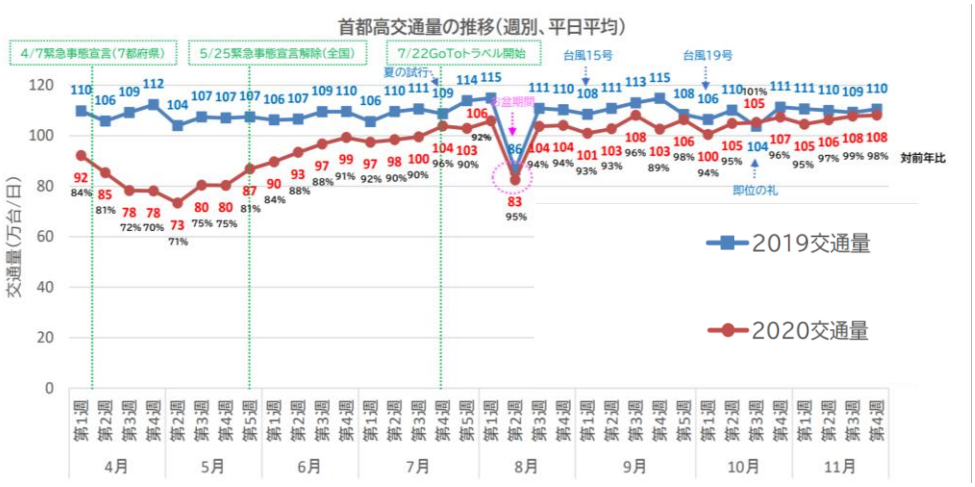



図１　首都高速道路の交通量の推移

出典）首都高速道路「首都高速道路通行台数等データ」https://www.shutoko.co.jp/company/database/traficdata

# 第２章　大会概要と事業への影響

東京２０２０大会期間中の業務への影響を最小限とするために、社員の通勤、打合せ先へ行くなど業務に伴う移動や商品の配送、受取、納品先における消費状況や在庫状況の変化などへの影響を把握し、感染症対策の面からも混雑を避けた移動や非接触による業務活動を各企業の特性に合わせながら行っていただくことが必要です。

まず、次のフローに沿って、大会が及ぼす業務への影響をご確認ください。

| | | |
|---|---|---|
| 2-1 | **大会概要の把握** | ・競技会場と日程、選手・関係者・観客の移動<br>・特に影響が懸念される地区 |
| ▼ | | |
| 2-2 | **御社の企業活動の現状を把握** | ・通勤や業務に伴う人の移動について把握<br>・物の移動について把握 |
| ▼ | | |
| 2-3 | **大会時に想定される御社の企業活動への影響を洗い出し** | ・特に影響が懸念されるエリア（重点取組地区）<br>・企業活動に伴う人や物の移動にはどのような影響が想定されるか |

## 2-1 大会概要の把握

### ・ 大会日程と競技数

表1　大会日程と競技数

| | オリンピック | パラリンピック |
|---|---|---|
| 聖火リレー | 2021 年 3 月 25 日<br>～7 月 23 日<br>（都内 7 月 9 日～） | 2021 年 8 月 12 日<br>～8 月 24 日<br>（都内 8 月 20 日～） |
| 競技大会 | 2021 年 7 月 23 日<br>～8 月 8 日 | 2021 年 8 月 24 日<br>～9 月 5 日 |
| 競技数 | 33 競技 | 22 競技 |

選手、メディア関係者は東京 2020 組織委員会が調達したバスやバン・乗用車などで移動します。

### ・ ２０２１年カレンダー




図 2　大会カレンダー

## ● 夏の時期の交通の傾向

オリンピック期間である７月下旬から８月にかけて、例年、交通量が増加する傾向にあります。特にお盆前は商品の配送等の物流が増える時期です。

## ● 開会式、閉会式前後の各国来賓の移動

開会式、閉会式には世界各国の来賓が入国される見込みです。開会式の数日前から羽田空港、成田空港に到着し、都内までの車などによる移動に伴って、交通規制が見込まれます。

## ● 交通規制などを伴う路上競技

開会前には聖火リレー、大会期間中にはマラソン、競歩、トライアスロンのような路上の競技も予定されています。聖火リレーや競技中には、コースとなる沿道やコースに交わる道路において交通規制が実施されます。

## ● 大会運営に伴う物流（大会物流）

過去大会の例から大会で使用した機器などの搬出は、大会終了後短期間に集中する傾向があります。

## ・関係者輸送ルート

選手など大会関係者を乗せた車が通るルートとして「関係者輸送ルート」を設定しています。「関係者輸送ルート」は選手村、宿泊施設と空港、競技会場、IBC/MPC 等を結ぶ「大会ルート」、練習会場と大会ルートを結ぶ「練習会場ルート」、事故や渋滞等において大会ルートが使用できない場合に使用する「代替ルート」としてあらかじめ定めています。

「大会ルート」上では、大会関係車両の専用レーンや優先レーンの設置がされている区間があります。

東京都中央区晴海に設置される選手村では選手等の大会関係者が生活をし、競技開始前や競技終了後に競技会場との間を往復します。

また東京ビッグサイトには、各国からのメディア関係者が集まる 24 時間稼働のメディアセンター（IBC/MPC）が設置されます。各国の報道関係者が、メディアセンターから競技会場などの取材先等に向かいます。

## ・大会ルート（東京および周辺）




出典：2021年2月「輸送運営計画V2」

図 3　東京都心の大会ルート（オリンピック・ルート・ネットワーク）

※　選手村、メディアセンターなど主要施設の位置（★印部分）

## ● 交通混雑への４つの対策

大会による交通混雑への対策として、下記の４つの取組を進めています。

① 交通需要の抑制・分散・平準化をする「交通需要マネジメント（TDM）」
企業の皆様等交通利用者の方々に交通需要低減のお願いを行う等

② 高速道路の流入調整等を行う「交通システムマネジメント（TSM）」
高速道路の交通量調整、一般道路における車両通行禁止区域の設置等の交通規制等

③ 高速道路の料金施策による「交通需要調整」
夜間割引による交通シフトの促進や、料金上乗せによる首都高速道路から一般道路への誘導

④ TDM と合わせて輸送力増強も検討する「公共交通輸送マネジメント」
運行管理、駅等での旅客案内や、輸送力増強、時差出勤、テレワーク等のお願いを行う

## ● ＴＤＭの実施期間

2021 年 7 月 19 日(月)～8 月 9 日(月)、8 月 24 日(火)～9 月 5 日(日)

## ● ＴＤＭの目標

・道路交通は休日並みの交通環境を目指します
・鉄道は大会延期前と同程度のサービスレベルを目指します

**【道路交通】**

・一般交通　※下記は今後の交通状況等を継続しながら分析し、必要に応じて見直しを行う場合があります。

東京圏の広域における一般交通について、大会延期前の交通量の一律 10%減を目指す。
特に重点取組地区（P2-15 参照）については、出入りする交通量の 30%減を目指す。

・首都高速道路における交通量の更なる減

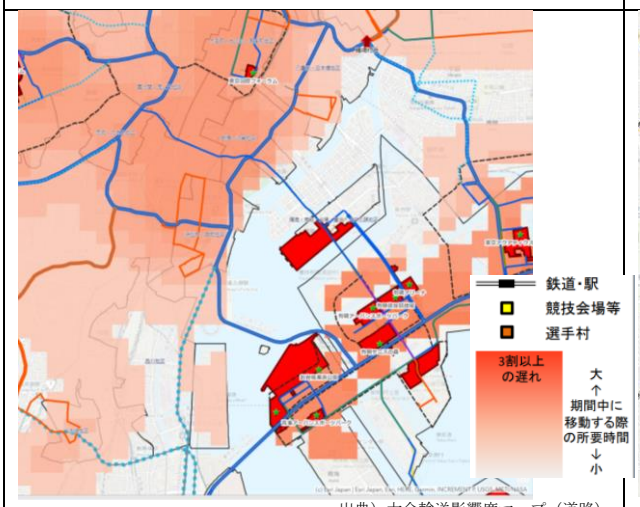
東京圏のオリンピック・ルート・ネットワーク（ORN）の基幹をなす首都高速道路については、交通量を最大 30%減とすることで、休日並みの良好な交通環境を目指す。
（TDM 及び追加対策等により実現）

**広く、企業や個人の皆さまから、**
**少しずつご協力いただき、交通量を減らすことが重要**

※上記の目標は今後の交通状況等を継続して分析し、必要に応じて見直しを行う場合があります。

## 2-2 御社の企業活動の現状を把握

道路・鉄道とも例年規模の需要がある場合、大会期間中は各所で混雑が見込まれています。

| 道　路 | 鉄　道 |
| --- | --- |
| 面的な混雑が予想される都心部各所 | いつもとは違う路線、時間の混雑予想 |
|  <br>出典）大会輸送影響度マップ（道路） |  <br>出典）大会輸送影響度マップ（鉄道） |

**御社の事業活動にも影響の懸念**

図 4　道路、鉄道の混雑と事業活動への影響懸念

感染拡大防止の面からも混雑を避けた非接触による業務活動が役立ちます。

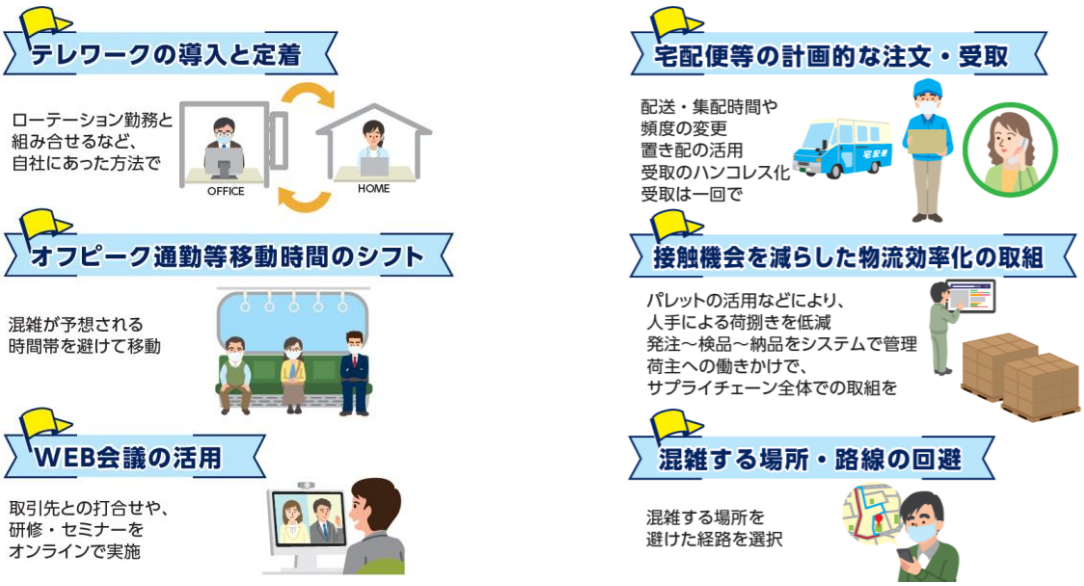



図 5　混雑を避けた取組事例

## 2-3 大会時に想定される御社の企業活動への影響を洗い出し

御社の企業活動に伴う人の移動、モノの移動について把握していただき、大会時に想定される御社の企業活動への影響の洗い出しをお願いいたします。

次章で、その影響を回避する取組の検討と、2020 アクションプランの作成についてご紹介します。

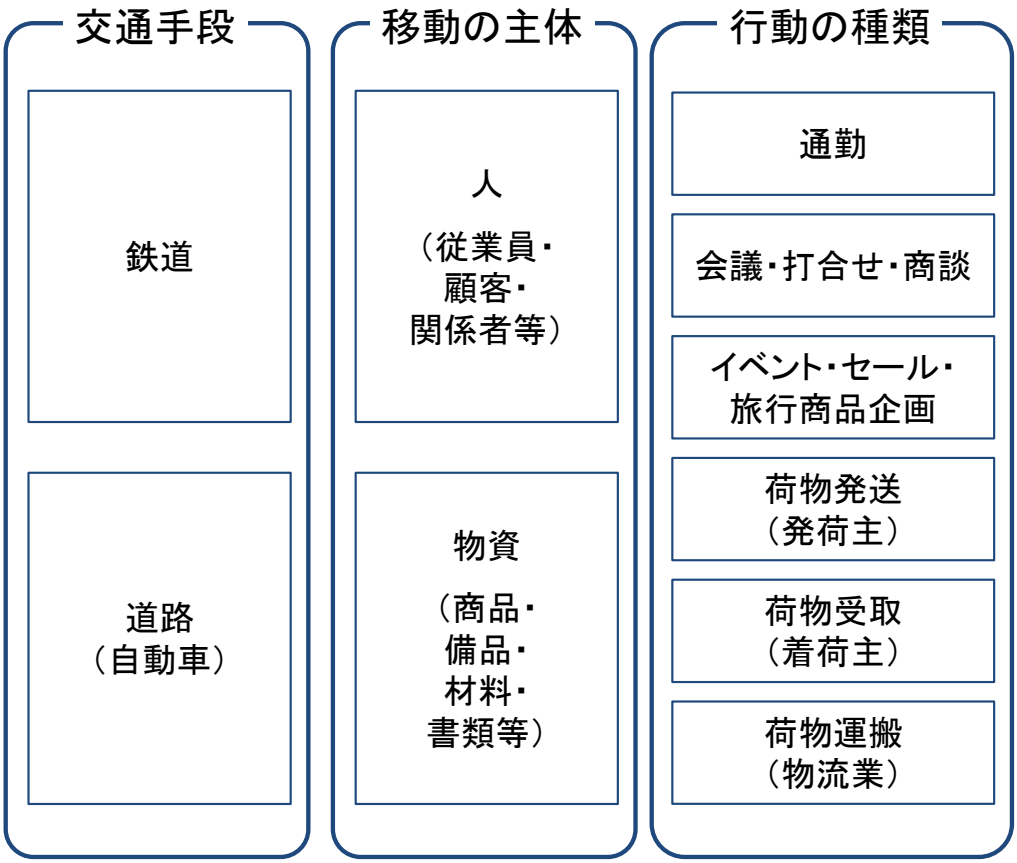



図 6　対策の視点

# 第３章　対策を考える（アクションプランの作成）

| | | |
|---|---|---|
| 3-1 | **アクションプランを作成してみませんか** | アクションプラン作成<br>3つの Step |
| 3-2 | **交通混雑の影響を受けそうな日、時間帯を影響度マップで確認** | 影響度マップで企業活動に影響がありそうな日時を確認 |
| 3-3 | **活用できそうな各種支援策を確認** | 交通混雑回避の取組に活用できそうな行政の支援策を確認 |

## 3-1 アクションプランを作成してみませんか

### ○ アクションプランとは

２０２０アクションプランとは、企業活動への影響を回避するために、取組めそうな項目の抽出や、どんな取組を、いつ、どのくらいの規模で、どの部署が推進するか、を整理して作成する大会時の TDM の取組についての計画です。

・取組む項目の確定（Step 1）
対応可能な対策について取組み項目を抽出

・内容（いつ、どのくらい）の確定（Step 2）
具体的な取組のボリュームや、実施期間を設定

・取組推進の責任者／部署と実施の確認方法の確定（Step 3）
その取組を所管する部署、責任者を定める

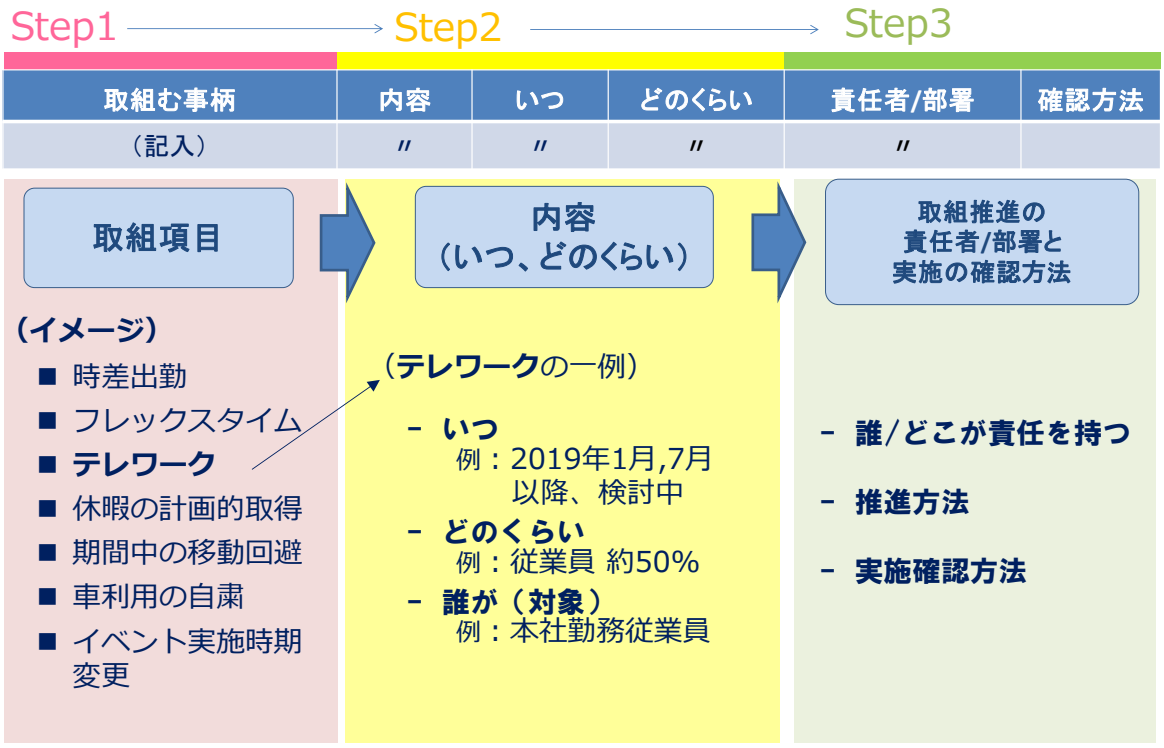



図7　アクションプラン策定の3つの Step

- **簡易ツール**

2020 アクションプラン作成の支援として、2020TDM 推進プロジェクトホームページにおいて、アクションプラン作成支援の簡易ツールを提供しています（https://2020tdm.tokyo/action_tool/）。

Step1～3 の欄に、順に記載していただくと 2020 アクションプランが完成します。

**2020アクションプラン**　　**※貴社の実情に合わせて適宜追加、修正ください。**

法人名:　　所在:　　従業員数:

| 大区分 | 中区分 | | Step1 | Step2 | | | | Step3 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Num | 取組む事柄 | 内容 | いつ | 誰が | 規模 | 責任者/部署 | 確認方法 |
| | | 記入方法 | 取組めそうな事柄をタブから選択してください | 取組む内容を記入してください | 取組時期を記入してください | 取組む対象者を記入してください | 取組の規模を記入してください。 | 取組推進の責任者（部署）を記入してください。 | 実施の確認方法を記入してください。 |
| 人の流れ | 通勤 | 例 | テレワーク（在宅勤務） | テレワーク勤務の実施 | 2021年7月中旬から8月第1週 | 営業部／本社勤務社員 | 80%程度 | 総合企画部／情報管理部 | ログイン記録 |
| | | 1 | 取組めそうな通勤対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |
| | | 4 | | | | | | | |
| | | 5 | | | | | | | |
| | 業務移動 | 例 | 研修、イベント時期の変更（期中から期中外へ） | 幹部研修の時期変更 | 7月開催を9月下旬開催に | 幹部研修対象者 | 全開催会 | 人事部研修企画チーム | 開催予定簿 |
| | | 1 | 取組めそうな業務移動対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |
| | | 4 | | | | | | | |
| | | 5 | | | | | | | |
| モノの流れ | 業務関連 | 例 | 備品やコピー用紙の納期の変更 | コピー用紙の前倒し発注、ストック | 2021年7月4週から8月2週分を2021年7月第3週中に | 庶務係 | 2週間分 | 庶務課長 | 納品指定日入りの発注書 |
| | | 1 | 取組めそうな業務関連対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |
| | 製造、調達 | 例 | 早朝、深夜の配送、納品 | ABC工場からの都内物流センター向け製造品出荷の早朝への変更 | 2021年7月15日から8月10日 | ABC工場ロジスティク部門 | 都内顧客向けの全量 | 販売支援部／ABC工場物流部長 | 納品書 |
| | | 1 | 取組めそうな製造・調達対策はありますか？ | | | | | | |
| | | 2 | | | | | | | |
| | | 3 | | | | | | | |

図8　アクションプラン作成支援簡易ツールのイメージ

## 3-2 交通混雑の影響を受けそうな日、時間帯を影響度マップ等で確認

- **影響度マップ等を活用して対策を検討**

影響度マップを活用いただくと、日にちや時間帯により普段より異動に時間がかかる路線や地区、車内の混雑する路線などを確認することができます。車や鉄道を使った人やモノの移動について、どの時間帯にずらしたらよいか、どのルートを避けたらよいかが見えてきます。以下、対策検討の具体例を３つご紹介します。

### ① 時間をずらす（鉄道）

日常的な通勤や業務の移動では、特定の時間帯に鉄道利用が集中している場合があります。

地区によっては、そのような時間帯に競技会場に行き来する観客の方の鉄道利用が重なる時間帯が複数生じる場合があります。

この結果、大会時に何も対策を行わない場合には、鉄道の従来の混雑区間以外にも「かなり混雑」になる路線も複数あります。

ただし混雑は終日続くわけではなく、下記の例ではピークの 7～9 時を避けて、9 時～10 時であれば、多くの路線で混雑しない又は緩和することが見込まれます。

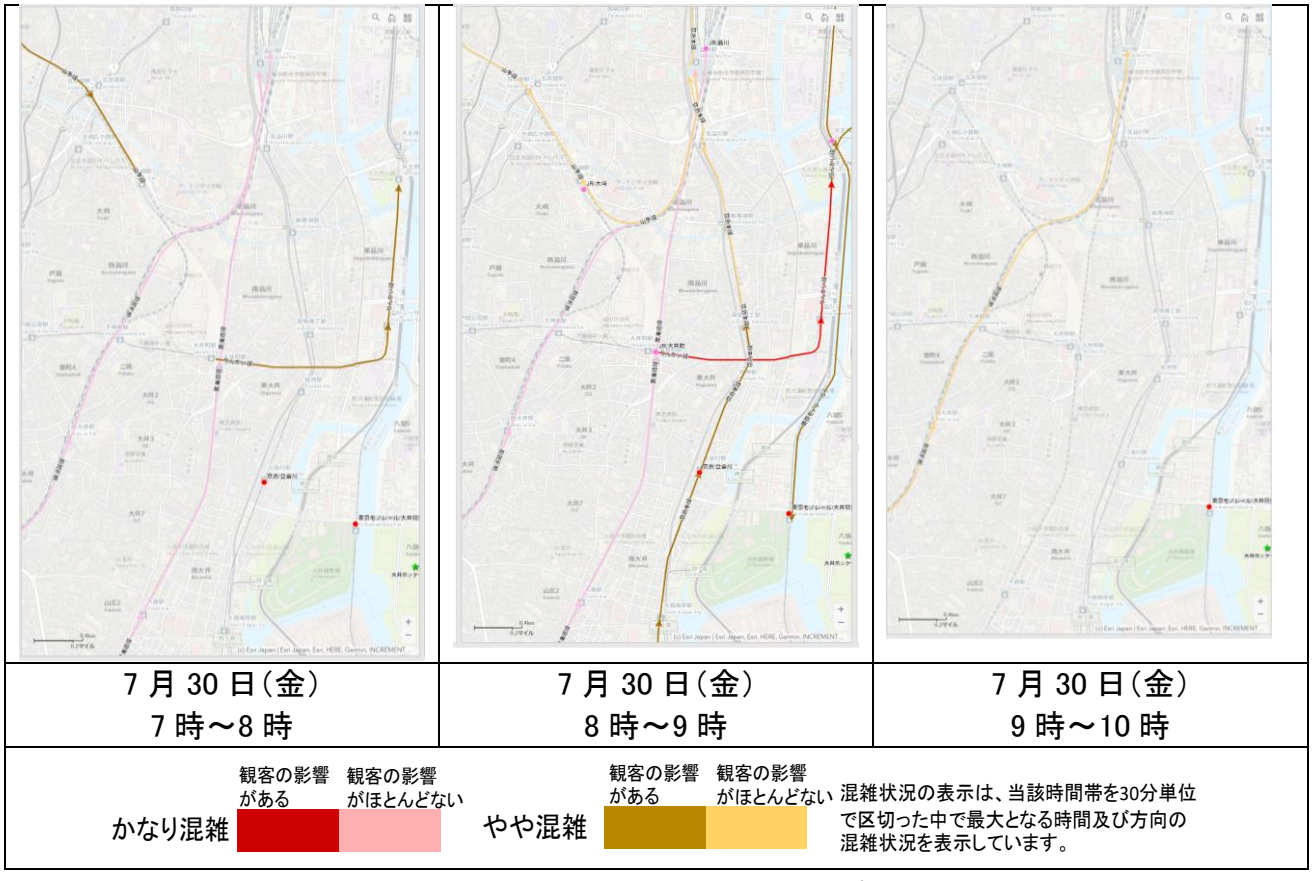



図9　複数の時間帯の鉄道の影響度マップ例

## ② ルートを変える（高速道路）

首都高速道路は選手などの大会関係者の移動に使われるため、想定される影響が大きいと見込まれる時間帯が、日中を中心に多くあります。

ただし大会関係者が利用するルートは事前に公表されており、それ以外のルートを用いて移動すれば混雑を予想される路線を迂回できる可能性があります。

品川から都心環状線経由で埼玉・茨城・東北方面に向かう際には、都心環状線をさけて中央環状線経由に変更することで、業務での車を使った移動や、荷物の発送・受取・運搬への影響を少なくできます。

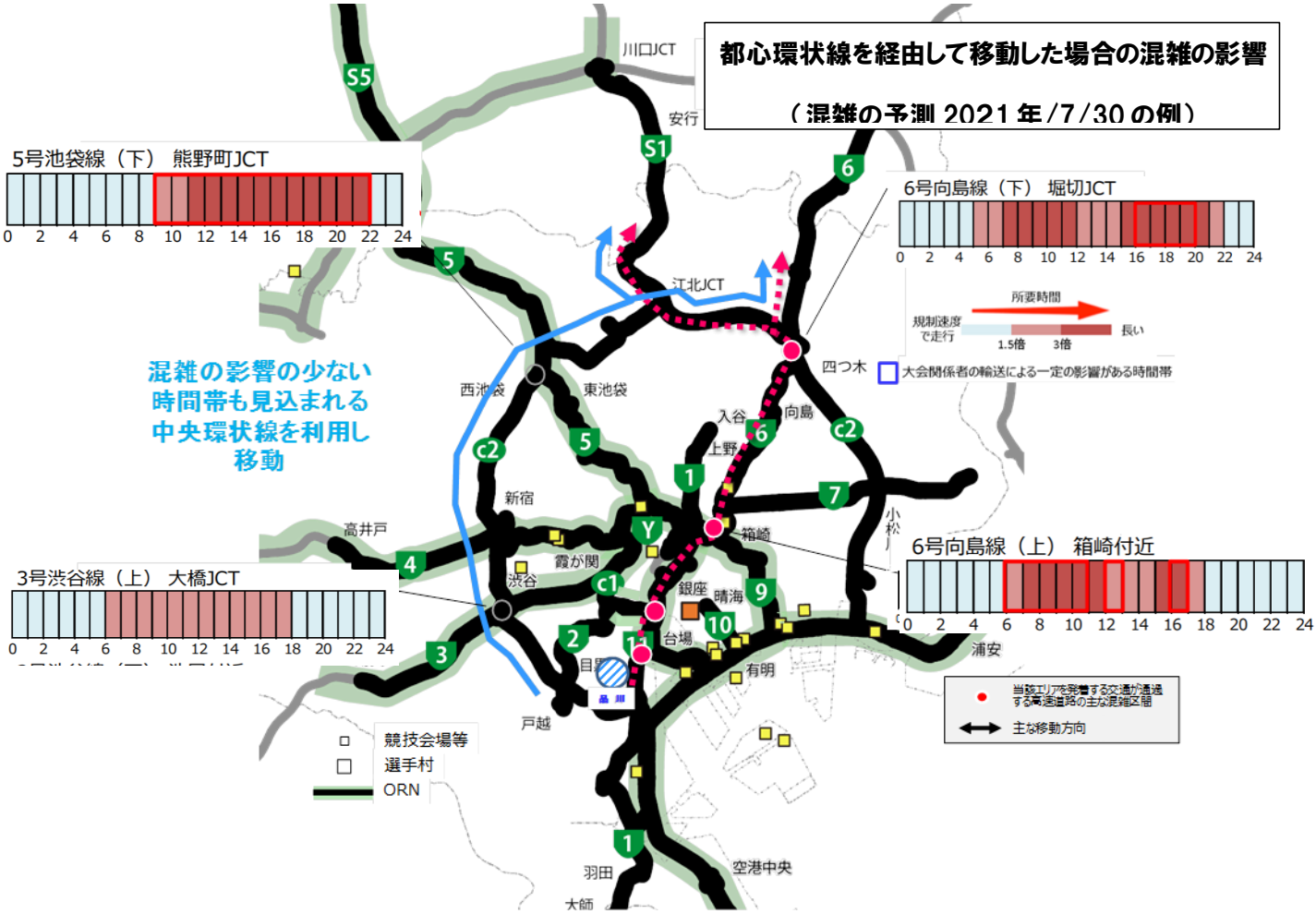



図10　高速道路の混雑と迂回ルートの例

混雑時間帯情報　https://2020tdm.tokyo/map_pdf/douro/olympic/douro_kousoku_oly.pdf

## ③ 時間をずらす（一般道路）

一般道路のうち、選手村やメディアセンター、競技会場が集中する東京ベイゾーン地区は大会輸送の影響が大きくなることが見込まれています。

特に台場、豊洲、有明、辰巳などのエリアは、一般道路においても選手や大会関係者の行き来するルートが複数設定されており、影響が大きいと見込まれます。下図の例では、8～15 時台が影響の大きい時間帯です。混雑を回避するためには、そのような時間帯を避けて、例えば早朝や深夜の時間帯の活用など、時間をずらすことも効果的です。

経路別変化時間は「大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム」（2020TDM 推進プロジェクト登録者限定）においても、道路利用時の 2 点間の経路別の所要時間と鉄道利用時の利用路線や所要時間を比較して確認ができます。

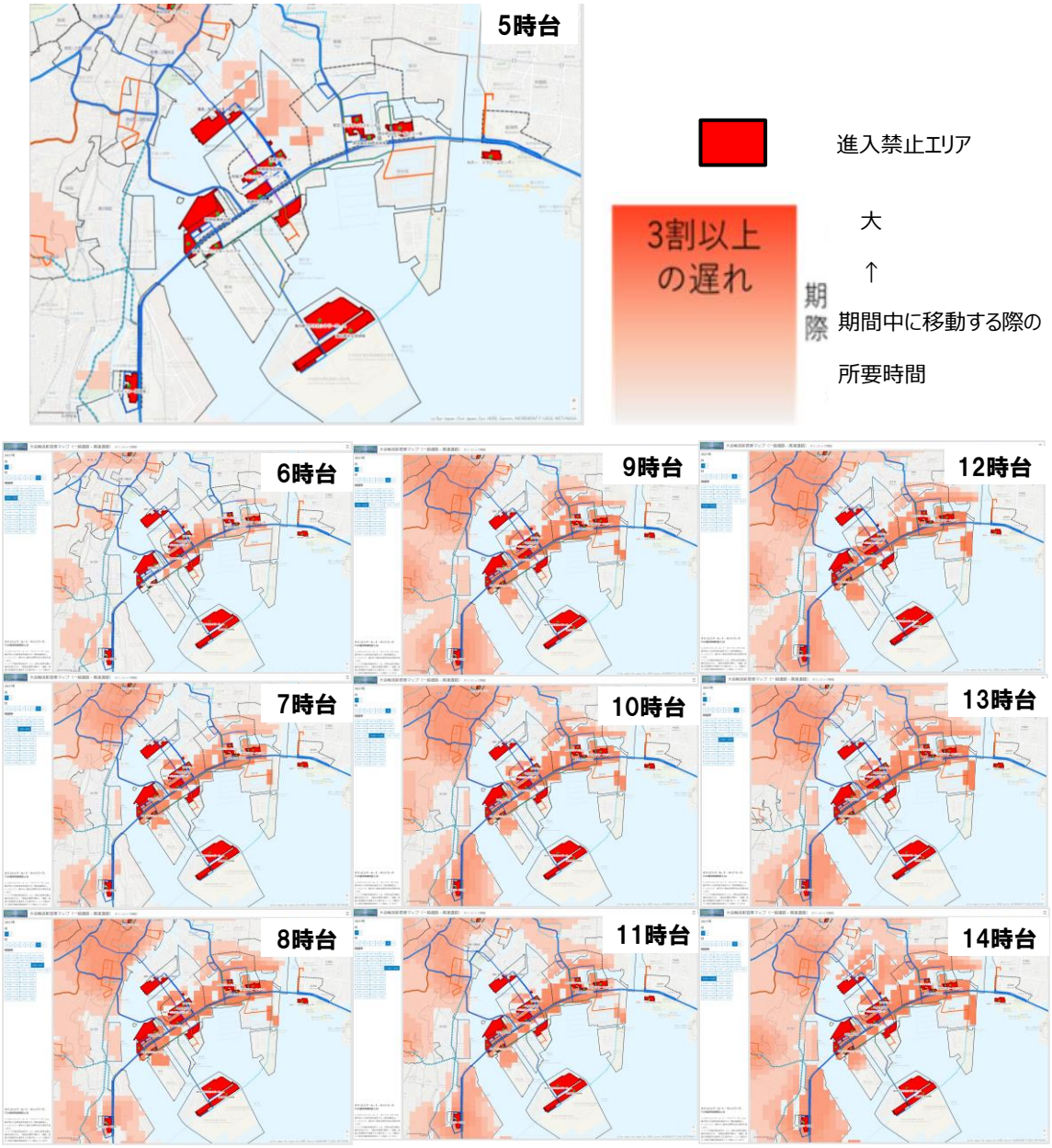



図 11　一般道路の時間帯別の遅れ状況の例

- **会場周辺では交通対策も合わせて確認して対策を検討**

会場周辺では、大会関係者以外は入れない進入禁止エリア、通過交通（車両）は通れない通行規制エリア、通過交通（車両）には迂回をお願いする迂回エリアが設定されます。

普段、会場周辺を通過する経路をご利用されている場合には、交通対策が実施されている期間中は迂回をご検討ください。進入禁止エリアを除き、居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可能です。

また、大会関係者の車両が通る大会ルートにおいて、一部で専用レーンや優先レーンが設定されます。専用レーンでは大会関係車両以外の車両は通行できません。優先レーンについては、大会関係車両が通行していないときは、通行可能です。

詳細は会場周辺交通対策（https://2020tdm.tokyo/traffic/index.html）を参照ください。

オリンピック・パラリンピック東京大会において、競技会場等周辺一般道における交通混雑を緩和するため、主に以下の交通対策を実施する予定です。

| 区　分 | 目　的 | 方　法 | 対　象　等 |
|---|---|---|---|
| **①進入禁止エリア**<br>（セキュアペリメーター） | 競技会場等の設置 | 会場等を囲む物理的なフェンス等を設置 | 大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可 |
| **②通行規制エリア**<br>（会場直近対策） | 通過交通の規制 | 規制標識を設置し通過交通を制限 | 通過交通は通行不可※<br>歩行者・自転車は原則、通行可 |
| **③迂回エリア**<br>（トラフィックペリメーター） | 通過交通の抑制 | 案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両の迂回を促す | 通過交通は迂回※<br>歩行者・自転車は原則、通行可 |
| **④専用レーン、優先レーン**<br>（専用通行帯、優先通行帯） | 大会関係車両の定時性確保 | 規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定 | 専用レーン：大会関係車両以外通行禁止<br>優先レーン：大会関係車両が通行していない場合は通行可 |

※居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

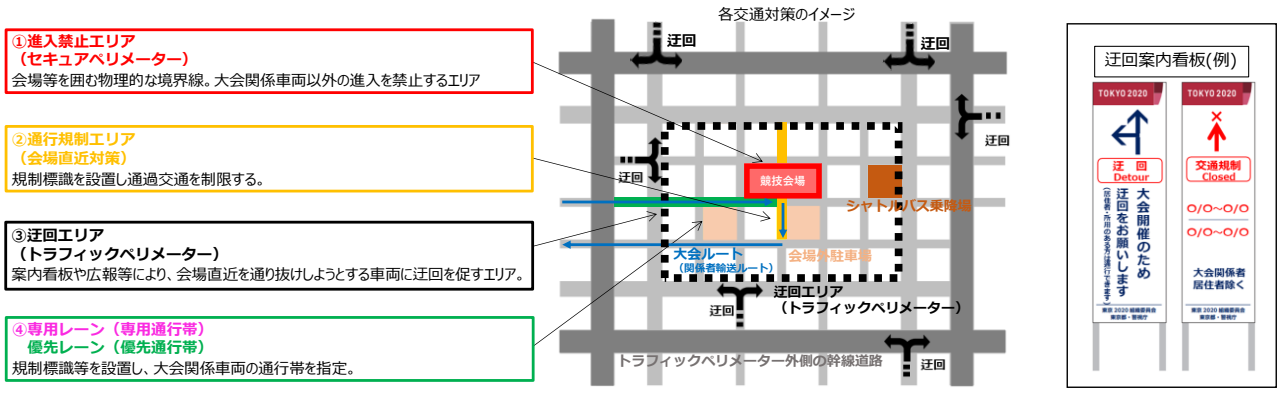



図12　会場周辺の交通対策

出典）東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 輸送連絡調整会議 第 14 回（令和 3 年 1 月 18 日）

## 3-3 活用できそうな各種支援策を確認

- **国、東京都による TDM 関連取組支援策**

TDM に関わる取組をされる企業に対して国や東京都では、次のような支援を行っています。

### ● テレワーク、働き方関連

| 厚生労働省 |
|---|
| 時間外労働等改善助成金（テレワークコース）<br>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/syokubaisikitelework.html |
| **東京都** |
| ワークスタイル変革コンサルティング<br>http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/hatarakikata/telework/workstyle/ |
| 業界団体連携によるテレワーク導入促進事業<br>http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/hatarakikata/telework/gyoukai/ |
| はじめてテレワーク（テレワーク導入促進整備補助金）<br>https://www.shigotozaidan.or.jp/koyo-kankyo/joseikin/telework.html |
| テレワーク活用・働く女性応援助成金（テレワーク活用推進コース）<br>http://www.shigotozaidan.jp/koyo-kankyo/joseikin/joseikatsuyaku.html |
| （参考）サテライトオフィス設置等補助事業<br>https://www.hataraku.metro.tokyo.jp/hatarakikata/telework/satellite/ |
| 働き方改革助成金<br>https://hatarakikata.metro.tokyo.jp/jyosekin/ |

注）2021年3月下旬時点の掲載情報に基づく。

### ● 休暇取得

| 厚生労働省 |
|---|
| 年次有給休暇の時季指定義務<br>https://www.mhlw.go.jp/content/000350327.pdf |
| 年次有給休暇の「計画的付与制度」<br>http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/sokushin/summary/ |
| 働き方・休み方改善コンサルタント<br>https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11200000-Roudoukijunkyoku/0000165088.pdf |

注）2021年3月下旬時点の掲載情報に基づく。

# 第４章　試して課題を探る

| | | |
|---|---|---|
| 4-1 | アクションプランの試行 | |
| 4-2 | 試行から課題の洗い出し | 試行を踏まえ課題の洗い出し |
| 4-3 | アクションプランの修正 | 把握された課題の対応策を、大会に向けたアクションプランに反映 |

- **都庁版アクションプランに基づく２０１９夏の取組み**

東京都庁では策定中のアクションプランを踏まえ、次のような取組を２０１９年夏に試行として実施しました。

図 20　2019 年都庁アクションプランに基づく取組（2019 年夏時点）

**＜2019年夏の取組内容（抜粋）＞**

| 取組項目 | 取組内容（いつ・どのくらい） | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|
| オフピーク通勤の実施 | 集中取組期間中は、原則大会時と同程度の規模を想定して、時差出勤やテレワーク等を実施（さらに最重点取組として「都庁完全オフピーク」、「出勤者の徹底抑制」、「全員テレワーク」を実施） | 人事担当課長 | ・職員の取組予定表を作成<br>・実施による課題等を把握し検証 |
| 備品やコピー用紙等の納品時期の変更 | 本庁や出先事業所において、集中取組期間前に事務用品をまとめて納品し、期間中の納品ゼロ | 庶務担当課長 | ・期間中に必要となる品目・数量を集計し、事前に発注<br>・納品実績を集計、アンケート等により課題等を検証 |
| コピー用紙・ごみの削減 | ペーパーレス化の推進、古紙等ごみの搬出前・後倒し、粗大ごみ回収時期の変更等により、ごみを削減（大会時の目標：ごみ削減約40%） | 庶務担当課長 | ・期間中に発生する古紙等ごみは会議室等へ保管<br>・ごみ総量を集計し、前年同時期と比較 |
| 都庁発注工事の調整 | 施工中の道路、上下水道等の約６割の工事において、工事車両の現場出入り時間の調整や、休工日の変更等を実施 | 工事主管課長 | ・工事受注者に趣旨を説明し、実施の協力を依頼<br>・職員や事業者へのアンケート等により課題等を把握 |
| 庁有車利用の抑制 | 本庁や出先事業所で利用を控え、利用が必要な場合も高速道路等の利用を控える | 庶務担当課長 | ・庁有車利用が必要な業務は、期間外の変更に向けて事前に調整<br>・利用実績を集計し、課題等を把握 |

朝ピーク時間帯等の鉄道混雑を緩和

道路混雑を緩和
・配送車両の削減
・ごみ収集車両の削減
・工事関係車両の削減
・業務車両の削減

**＜今後の取組＞**

**＜今夏の試行＞**
チャレンジウィーク
・7/22～7/26
集中取組期間
・7/22～8/2
・8/19～8/30

**＜今夏の試行後＞**
取組による課題・効果等の検証、計画の見直し
・職員へのアンケート等による課題把握
・事業者へのアンケート等による課題把握
・納品回数やごみ総量の集計による実績確認　等

**＜今秋以降＞**
「都庁2020アクションプラン」を更新

図13　2019 年夏の取組概要

## 4-2 試行から課題の洗い出し

試行することで、取組に際しての課題を洗い出すことができます。
例えば、次のような課題が考えられます。

・取引先への告知や広報が不十分だった
・必要な物品が届かず、業務に支障が生じた
・部署と部署の連携が十分でなかった
・協力会社の運用も合わせて行わないとできない

## 4-3 アクションプランの修正

各企業で、取組の準備が必要な項目やその規模は異なります。試行で把握した課題に対する対策を 2020 アクションプランに盛り込むことで、御社のアクションプランが、より効果的な計画になります。

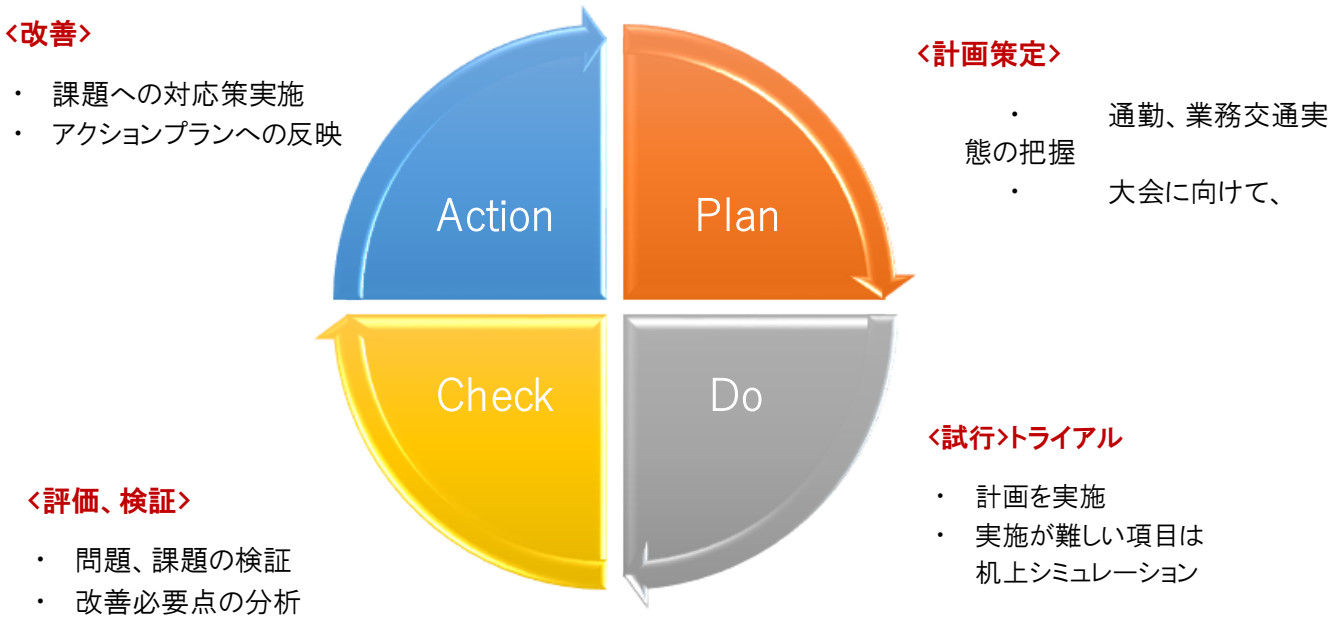



図 14　PDCA サイクル




# 2020TDM推進プロジェクト

2020TDM 推進プロジェクトは、時差ビズやテレワークと合わせて働き方改革を目指すスムーズビズの取組の一つです。企業活動と東京 2020 大会の円滑な大会運営/輸送の実現との両立を図るため、企業や市民の皆様の少しずつのご協力をいただきながら、進めていく取組です。

2020TDM 推進プロジェクト HP では、大会輸送影響度マップや企業の取組事例など、大会時の 2020 アクションプラン作成に必要な情報を提供しています。
ご登録いただきますと、メールマガジンでの最新情報のご提供や、アクションプラン作成のための個別コンサルティングを無料で受けていただくことができます。
（登録は無料です。また、登録により、義務が発生することはありません。）

ホームページ

https://2020tdm.tokyo

ご登録は HP より
お願いします！

2020TDM 推進プロジェクト運営事務局

お問合せ

https://2020tdm.tokyo/inquiry/index.php

## ③都庁 2020 アクションプラン

### スムーズビズ 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| 年休・夏休の計画的取得 | 職員（都立学校教員を含む）に、大会期間中の年休・夏休の計画的な取得を推奨する。 | 2021年7月19日から9月5日まで | 職員（知事部局等・公営企業）約4万人、都立学校教職員約1.7万人へ呼びかけ | 各局総務・人事担当課長 | • 2021年4月以降、都庁各局の大会応援職員の状況等を踏まえ、各局で実施体制を整備<br>• 年間の休暇取得計画作成推奨等による計画的休暇取得の促進 |
| テレワーク・オフピーク通勤の実施 | ○原則毎日テレワークを実施する。<br>○やむを得ず出勤する必要がある場合には、オフピーク通勤（８時から10時までの出勤を回避（8時以前、10時以降の始業に分散））を徹底する。 | | 都庁本庁・出先事業所の全職員（※１、※２、※３） | | |
| 計画的な業務執行による期間中の移動の回避 | 競技会場が集中する臨海部や競技会場周辺等への出張や現場視察等のほか、会議を控える。 | 2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで | 都庁各局の本庁・出先事業所における業務全般（※４） | 各局事業所管課長・総務課長等 | • 取組が必要な地域や期間等を整理、職員へ提示<br>• 業務関係者等へ取組の趣旨を説明、協力を依頼<br>• 必要に応じて貸出用ポケットWi-Fiの活用促進 |
| | 出張等の際は、朝の通勤時間帯の移動を避け、公共交通機関を利用し、出張の前後にテレワーク等を活用するなど、混雑回避に取り組む。 | | | | |
| | 打合せにおけるオンライン会議等の活用により、移動を避ける。 | | 本庁・出先事業所における業務で対応可能なもの（※４） | | • 業務関係者等へ取組の趣旨を説明、協力を依頼 |
| | 大会期間中は、事業者の来訪を減らすよう業務を調整し、来訪の際は朝の通勤時間帯の移動を避け、公共交通機関の利用を促す。 | | 本庁・出先事業所における業務で調整が可能なもの（※４） | | • 業務関係者へ取組の趣旨を説明、可能なものは大会前後に業務を調整 |
| | 都民に送付する文書を大会前後に郵送するなど、期間中の送付を避ける。 | | 時期の調整が可能な文書（※４） | | • 郵送前倒し等が可能な文書等をリストアップし、関係者調整等を実施 |

※１　感染症対策や東京2020大会関連業務、ライフラインの維持等の都民サービスに従事する場合などを除く
※２　窓口業務等に従事する職員については、早出・遅出勤務の振り分け等により、体制を確保した上で実施
※３　オフピーク通勤の徹底については、都立学校の教職員も対象に含む
※４　緊急の場合や危機管理上必要がある場合、業務上やむを得ない場合など、不可欠な場合は除く

### スムーズビズ 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| 計画的な業務執行による期間中の移動の回避 | 他自治体等からの行政視察等に関して、大会期間中を避けるよう日程変更の協力依頼を行う。 | 2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで | 都庁各局の業務全般 | 各局事業所管課長・総務課長等 | • 視察等の依頼元へ取組の趣旨を説明、可能なものは日程を変更 |
| 都主催イベント等の実施方法等の変更 | 大会時の実施が想定される対面でのイベント・見学会・講習会等について、オンライン開催や実施時期の変更について検討する。<br><br><イベント例><br>都民参加型イベント、体育大会、都立図書館主催の講演会など | 2021年7月23日から8月8日まで、8月24日から9月5日まで | 都庁各局で実施するイベント・見学会・講習会等全般（※４） | 各局事業所管課長 | • 各部署へ実施方法の検討を依頼<br>• 大会期間中に実施が予定されるイベント等をリストアップ<br>• 関係者調整を実施 |
| | 例年8月に実施している「都庁インターンシップ」の開催を見送る。 | 2021年8月に実施しない | 250名程度（※2019年の対象人数より） | 人事担当課長 | • １ｄａｙ仕事体験等を2021年9月及び2022年２月頃に開催予定 |
| 研修等の実施方法等の変更 | 例年7月中旬から9月上旬に実施している集合研修等について、オンライン研修の実施や実施時期の変更について検討する | 2021年7月23日から8月8日まで、8月24日から9月5日まで | 職員研修すべて（※４） | 各局人事・研修担当課長 | • 中央研修、局研修の実施時期を調整し、各研修計画に反映 |
| 庁有車利用の抑制 | 本庁業務では、庁有車の利用を極力控え、利用する際も、首都高速道路や関係者輸送ルート、競技会場周辺等の移動を避ける。<br><br>出先事業所では、利用の際に、首都高速道路や関係者輸送ルート，競技会場周辺等の移動を避ける。<br><br>事務方幹部の朝夕の庁有車による送迎を原則中止する。 | 2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで | 本庁では、2020年夏と同程度の40%削減に向けて取り組む（※４） | 各局総務・庶務担当課長 | • 利用を控えてほしい地域や路線、期間等を整理、職員へ明示<br>• 庁有車利用が必要な業務等を調整 |

※４　緊急の場合や危機管理上必要がある場合、業務上やむを得ない場合など、不可欠な場合は除く

## スムーズビズ Smooth Biz 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| 備品やコピー用紙、広報誌等の納品時期の変更 | 事務用品全般やコピー用紙を大会前後にまとめて納品し、大会期間中に納品しない。 | 2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで | 都庁各局の本庁・出先事業所含む約900箇所へ納品しない。（※4）<br>【参考】2020年度の同期間における都庁本庁舎のコピー用紙納品箱数箱（推計）：約4,800箱 （※5） | 各局物品契約所管課長<br>用品主管課長 | • 2021年度の物品契約で、大会中の納品調整を行う旨等を仕様書に記載<br>• 物品の契約業者・配送事業者へ取組の趣旨を説明・協力を依頼<br>• 納品カレンダー等による物品担当職員への周知方法等を改善 |
| | | | | 各局用品請求主管課長 | • 納品実績の確認、職員への周知・照会等により、大会期間中に必要となる事務用品の品目・数量等を把握<br>• 用品カレンダーを踏まえ、大会前後に納品されるよう事務用品等を請求<br>• 大会期間中に事務用品等が不足した場合は、部署間での貸し借りを依頼 |
| | | | | 各局庶務担当課長 | • コピー用紙等を事前納品する保管場所を予め確保 |
| | 広報誌やチラシ・パンフレット、ポスター等の印刷物を大会前後に納品するなど、大会中に納品しないよう調整する。 | | 都民向け広報誌や職員向け冊子など全般（※4） | 各局事業所管課長 | • 2021年夏に納品が予定される広報誌等をリストアップ<br>• 2021年度の契約にあたり、大会中の納品を控える旨等を仕様書に記載<br>• 納品時期変更に向けて関係者調整を実施 |
| | 職員向け共済誌（7月号）を、大会前に配送する | 2021年7月16日までに配送 | 都庁各局の本庁・出先事業所、区役所等を含む約2,400か所、全13万部 | 共済発行担当課長 | • 2021年度の契約にあたり、7月号の配送日を7月16日までとすることを仕様書に明記<br>• 配送事業者へ取組の趣旨を説明・協力を依頼 |

※4　緊急の場合や危機管理上必要がある場合、業務上やむを得ない場合など、不可欠な場合は除く
※5　2020年度（R2年度）の本庁舎におけるコピー用紙調達箱数57,049箱より推計

## スムーズビズ Smooth Biz 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| コピー用紙・ごみの削減、水筒・弁当箱持参等の推奨 | 会議のペーパーレス化の推進や、両面コピーの徹底等により、コピー用紙の使用量の削減を図る。 | 2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで | 【本庁】大会期間中に発生するごみ総量を、例年同時期と比較して約40%削減する（参考）2020年7月の都庁舎におけるごみ総量：約83t<br>【出先事業所】本庁舎の取組に準じて、ごみ削減の取組を実施 | 各局総務・庶務担当課長 | • 全庁的な目標※に沿ってペーパーレスの取組を実施<br>・使用枚数が多い業務の分析<br>・幹部説明の原則ペーパーレス化の徹底<br>・ＩＣＴを活用したペーパーレス会議や打ち合わせ等の推進<br>※全庁的な目標（2021年度）コピー用紙の使用量を2016年度対比で50%削減 |
| | 古紙（新聞・雑誌・段ボール）、シュレッダー紙を期間前後に搬出し、期間中の搬出を控える。 | | | 各局総務・庶務担当課長 | • 期間中にごみを一時保管しておく場所（会議室等）を予め確保<br>• 合同庁舎に間借りしている事業所等では、施設管理者へ趣旨を説明し、協力を依頼 |
| | | | | 【本庁】庁舎管理所管課長<br>【出先事業所】各局事業所庶務担当課長 | 【本庁】<br>• 2021年度のごみ収集運搬契約で、大会中のごみ搬出回数を削減する旨を仕様書に記載<br>【出先事業所】<br>• 所単位等でごみ収集運搬契約をしている場合等では、ごみ搬出削減の仕様書記載を検討<br>【本庁・出先事業所】<br>• ごみ収集・運搬事業者へ取組の趣旨を説明・協力を依頼 |
| | ペットボトルごみ・プラスチックごみ等の削減に向けて、水筒・マイコップ、弁当箱の持参を呼びかける。 | | | 各局総務・庶務担当課長 | • 全職員へ大会期間中の水筒・マイコップの持参を呼びかけ、弁当箱持参も可能な範囲で協力を呼びかけ |
| | 粗大ごみの回収を、大会の前後に変更する。 | | | 【本庁】庁舎管理所管課長<br>【出先事業所】各局事業所庶務担当課長 | 【本庁】<br>• 2021年度の契約で、大会期間中を避けてごみ回収を行う旨を仕様書に記載<br>【出先事業所】<br>• 所単位で粗大ごみ回収を契約している場合等では、大会前後に回収する旨の仕様書記載を検討 |

## スムーズビズ Smooth Biz 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| 都庁発注工事の調整 | 「東京2020大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針」に沿って、各局等発注工事を調整し、路上工事によるボトルネック化の回避とともに、工事から発生する車両数を削減する。<br><工事調整の方法><br>・発注時期の調整<br>・工事の一時休止<br>・工事車両の出入り調整<br>・夜間振替<br>・混雑回避 | ①日中の路上工事を避け、車両数を削減（計35日間）：2021年7月19日から8月9日まで、8月24日から9月5日まで<br><br>②路上工事以外の施設工事等で車両数を削減（計25日間）：2021年7月19日から8月9日、8月24日から9月5日の平日 | 都庁各局等発注工事全般（各局事業に伴う委託工事等を含む） | オリパラ工事調整担当課長<br><br>各局工事主管課長 | ・取組方針において、都庁発注工事の調整に関する基本的な考え方を明記。<br>・既発注工事では、発注者と受注者で早期に協議を開始、施工計画に反映<br>・今後発注する工事では、工事調整の取組を仕様書で明示、契約後に発注者と受注者で車両削減に向けた具体の取組を検討 |
| | 海の森水上競技場に近接する建設発生土受入施設（建設発生土再利用センター、中防内側受入基地、新海面処分場）について、日中の受入を中止する。 | | 都庁各局等発注工事全般（受入等を行っている他の発注主体の工事も同様） | 建設発生土所管課長 | ・2021年1月に都・区市工事担当者へ文書にて通知<br>・大会中に代替受入する施設と調整<br>・取組方針（2021.6版）に記載し公表<br>区市等へ受入調整の協力を依頼 |
| | 関係者輸送ルート、観客輸送ルート、競技会場周辺（通行規制道路、迂回道路、迂回道路内）等において、都道・臨港道路等の路上工事を抑制する。 | | すべての路上工事（道路占用工事等）が対象 | オリパラ工事調整担当課長（オリパラ・建設・港湾） | ・競技会場周辺において、路上工事を控えて頂きたい路線・エリア、夜間に調整して頂きたい施工時間等を明示<br>・公共・民間事業者や業界団体等へ協力を依頼<br>・国道や区市道も同様の扱いとなるよう道路管理者へ依頼 |
| | 都の政策連携団体等のほか、都以外の工事発注者（公共・民間）や受注者団体等へ、工事調整の協力を依頼する。 | | 工事関係事業者全般 | オリパラ工事調整担当課長<br><br>各局工事主管課長 | ・工事調整の取組を説明、協力を依頼<br>・都の政策連携団体等へ協力を依頼<br>・建築確認申請や工事手続き窓口等で、事業者へ協力依頼のチラシを配布<br>・「2020TDM推進プロジェクト」のホームページに、工事の実施に係るページを作成し広く周知 |

## スムーズビズ Smooth Biz 「都庁2020アクションプラン」（2021.7更新）

| 取組項目 | 内容 | いつ | どのくらい | 責任者 | 実施に向けた推進・確認方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| 企業や団体等へのスムーズビズの周知 | 各局事業の関係企業や団体等へ、「スムーズビズ」の周知や交通混雑緩和の協力を呼びかける。 | 大会時まで随時 | 各局等の関係事業者全般、33政策連携団体等 | 各局事業所管課長 | ・チラシ等の配布や、関連企業等へメール等で周知<br>・都の政策連携団体等へ協力を依頼 |
| 都施設等での来庁者へのスムーズビズの周知 | 都民が訪れる都施設や都庁各局の受付窓口等で、大会時の交通混雑緩和に向けて「スムーズビズ」の取組を周知する。<br><br><都施設の例><br>都営地下鉄駅構内、都バス車内、都税事務所、都内市場、都立公園・海上公園、都立図書館、都議会PRコーナー、都立スポーツ施設など | 大会時まで随時 | 都民が訪れる都施設や受付窓口など全般 | 各局総務・庶務担当課長 | ・来庁者窓口等でのチラシ配布やポスター掲示、HP等を活用して周知 |

# ④工事調整の取り組み方針

## 東京2020大会開催時における都庁発注工事の調整に関する取組方針（2021.5版）

スムーズビズ Smooth Biz

### 1．目的

① 路上工事によるﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ化回避（大会関係地域等）
② 工事から発生する車両数の削減（都内全域）

### 2．都庁発注工事の基本的な考え方【別紙①】

● その年に必要な工事を着実に実施することを前提

### 3．工事調整の手法

(A) 工事発注時期の調整　　(B) 工事の一時休止
(C) 工事車両の出入り調整
・朝夕ピーク時間、競技会場周辺は競技前3時間から競技後１～2時間※を避ける
（※ 新国立競技場、東京スタジアムは競技後2時間まで）
・資材の搬入前倒し、廃材等の集約による搬出回数削減　等
(D) 工事を夜間に実施・振替
(E) 混雑回避（高速道路や大会関係地域①を通行しない等）

### 4．対象期間

① 日中の路上工事を避け、車両数を削減　　計35日間
② 路上工事以外の施設工事等で車両数を削減　計25日間

2021年

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/18 | 7/19 | 7/20 | 7/21 | 7/22 | 7/23 オリ開会式 | 7/24 |
| 7/25 | 7/26 | 7/27 | 7/28 | 7/29 | 7/30 | 7/31 |
| 8/1 | 8/2 | 8/3 | 8/4 | 8/5 | 8/6 | 8/7 |
| 8/8 オリ閉会式 | 8/9 | 8/10 | 8/11 | 8/12 | 8/13 | 8/14 |
| 8/15 | 8/16 | 8/17 | 8/18 | 8/19 | 8/20 | 8/21 |
| 8/22 | 8/23 | 8/24 パラ開会式 | 8/25 | 8/26 | 8/27 | 8/28 |
| 8/29 | 8/30 | 8/31 | 9/1 | 9/2 | 9/3 | 9/4 |
| 9/5 パラ閉会式 | 9/6 | 9/7 | 9/8 | 9/9 | 9/10 | 9/11 |

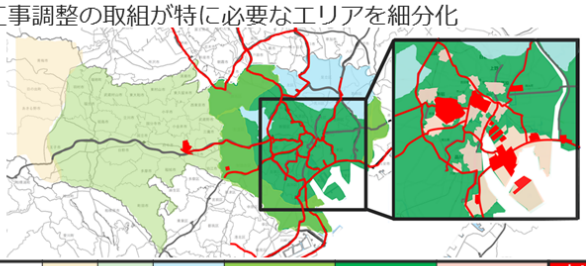
※一部路線（練習会場ルート、聖火リレールート）においては上記期間以外も対象（詳細はＰ４参照）

### 5．対象工事

●都庁各局発注工事（各局事業に伴う委託工事等も含む）
※ 緊急対応工事や沿道建物へのﾗｲﾌﾗｲﾝ供給工事、路面清掃等は対象外

### 6．対象地域と取組

● 対象地域における工事調整の取組をきめ細かく設定
● 工事調整の取組が特に必要なエリアを細分化



| | 多摩地域（圏央道外） | 多摩地域（圏央道内） | 区部（会場/ORN等がない区内） | 区部（会場・ORN等がある区内／環７外側） | 区部（会場・ORN等がある区内／環７内側） | 大会関係地域②・重点取組16地区（大会関係地域①を除く） | 大会関係地域①・ORN/PRN・観客輸送ルート・競技会場周辺（通行規制道路・迂回道路、迂回道路内） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 路上工事 道路工事（都道等） | E 混雑回避（25日間） | | ①日中の路上工事を避け、車両数を削減（35日間）<br>A 発注時期調整<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>D 夜間振替 | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>D 夜間振替※ | |
| 企業者路上工事（水道・下水道等） | | | ②車両数を削減（25日間）<br>A 発注時期調整<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替<br>E 混雑回避 | | | ※競技日程・時間によって、夜間施工時間を調整 | |
| 公共工事（路上工事以外の施設工事等） | | | | | | A 発注時期調整<br>B 一時休止<br>C 工事車両出入り調整<br>D 夜間振替※<br>E 混雑回避 | |

### 7．今後の対応、その他工事調整の取組【別紙②】

● 都庁各局工事で取組方針（2021.5版）に沿って対応
● 建設発生土の受入を調整
● 工事関係事業者へ広く工事調整の協力を依頼
● 事業者へ路上工事の抑制を依頼
（大会関係地域①、練習会場ルート、代替ルート、聖火リレールート）

1

## 都庁発注工事の調整に関する基本的な考え方

別紙①

### ◆工事発注の考え方

● その年に必要な工事を着実に実施することを前提
● 平準化に努め、発注時期を適切に調整
（2021年度の工事は、年度当初の4月に年間発注計画を公表）
● 交通への影響を抑えるために、発注方法等を工夫
【取組例】
・大会期間が準備期間、工場製作期間となるような発注
・大会関係地域とその他エリアを組み合わせて発注
・単価契約等の小規模工事は、期間中は大会関係地域以外で施工　等

### ◆具体の工事調整の取組の検討

＜既発注工事＞
● 発注者と受注者で早期に協議を開始し、大会輸送影響度マップや競技スケジュール等を踏まえ、施工計画を変更

＜新規発注工事＞
● 発注時に工事調整の取組を特記仕様書で明示
● 工事契約後、発注者と受注者との協議の上、車両削減等に向けた具体的な取組内容を決定し、施工計画に反映

【取組例】
**(A) 工事発注時期の調整**
・発注の前倒し・後倒し
**(B) 工事の一時休止**
・現場休工日・夏季休暇期間を大会期間中へ変更
**(C) 工事車両出入り調整**
・車両の出入り時間の早朝・夜間等への振替
・資材等の搬入を大会前に前倒しし、期間中の搬入回数を削減
・廃材等を集約し、期間中の搬出回数を削減
・工事関係者の通勤を車から公共交通へ変更　等
**(D) 工事を夜間に振替**
・地先状況等も勘案したうえで実施を検討
**(E) 混雑回避**
・工事車両の移動の際に、首都高速道路やORN・競技会場周辺を避ける

### ◆工事調整に係る経費・工期設定

● 大会に起因した工事調整に係る経費・工期は適切に見積もる
● 必要な経費の積算・工期の設定は、原則、既存の積算基準や設計変更ガイドライン等に基づき対応

＜既発注工事＞
• 契約約款に基づき、設計変更で適切に対応

＜新規発注工事＞
• 発注時に工期等を適正に設定し、必要な経費は適切に積算、条件が変更となった場合は、設計変更等で適切に対応

【必要な経費例】
・一時休止等に伴う保安措置などの現場管理費
・工事の夜間への振替に伴う、労務費などの変更
・発生土処分先の変更に伴う運搬費・処分費の変更

### ◆交通誘導員の確保に向けた調整

● 大会中の工事に係る交通誘導員の確保が困難な場合は、同一現場に複数の警備業者の交通誘導員を配置できるよう施工計画を検討

【同一現場に複数の警備会社の交通誘導員を配置できる例】
・建物の入口と出口で車両動線が分かれている場合など、担当エリアが分かれており、責任の所在が明確な場合
・同一作業帯内に配置する誘導員を、日や週ごとに等で警備業者を分ける場合
※　具体的な事例は、現場の状況によって異なる

### ◆その他

● お盆期間を含むオリパラ移行期間の8月10日～23日は、大会に係る工事調整の対象期間外
（ただし、練習会場ルート、聖火リレールートについては、一定の抑制を行う→詳細はＰ４参照）
● この基本的な考え方は原則を示したもので、都庁各局工事の実態に応じて運用するものとする
● 本取組方針は、必要に応じて見直しを行う。

2

## その他の工事調整の取組①

別紙②

### ◆建設発生土の受入調整

- 海の森水上競技場に近接し、関係者輸送ルート等と施設への搬出入ルートが重複している建設発生土受入施設で、混雑緩和のために受入を調整

**□ 対象期間**

7月19日～8月9日、8月24日～9月5日

**□ 対象工事**

- 都庁発注工事のほか、以下３施設で受入等を行っている他の発注主体の工事も同様の扱い

**□ 受入調整の概要**

| 施設名 | 昼間の受入 | 夜間の受入 | 休業期間の対応 |
|---|---|---|---|
| 建設発生土再利用センター | 受入・搬出中止 ※１ | 調整なし（受入時間：22:00～5:00） ※３ | 工事の需要によって、夏季休業期間（8/13～8/16又は8/17まで）の稼働を検討 ※４ |
| 中防内側受入基地 | 受入中止 | 調整なし（受入時間：22:00～6:00） ※３ | |
| 新海面処分場 | 原則受入中止 ※２ | 調整なし（受入なし） | |

※１：㈱建設資源広域利用センター(UCR受入地)や民間事業者で代替受入
・主なUCR受入地の所在地　：千葉県流山・市川、埼玉県さいたま・三郷　等
・UCR受入地の受入時間　：昼間（標準：8:30～16:30）
夜間（受入地ごとに異なる）
※２：期間中の受入が必要な工事は個別調整を実施
※３：施設周辺の関係者輸送ルート・夜間競技の時間等を避けて車両の搬入・搬出を調整
※４：日祝は通常通り休業

### ◆交通対策の検討に関する情報提供等

- 工事調整の具体の取組を検討できるよう、大会輸送や交通対策等に関する情報を広く提供
- 交通対策等の情報に変更等が生じた場合は、早期に提供

**＜主な内容＞**

- 関係者輸送ルート（ORN・PRN）
- 観客輸送ルート
- 重点取組地区16地区
- 会場周辺交通対策
- 輸送運営計画
- 大会輸送影響度マップ
- 聖火リレールート
- 企業のアクションプラン作成に向けた支援
（コンサルタントによる無料相談、TDMハンドブックの活用等）

※　大会輸送や交通対策等に関する情報は、「2020TDM推進プロジェクト」ホームページで公表　⇒https://2020tdm.tokyo



## その他の工事調整の取組②

別紙②

### ◆工事発注者や受注者団体への協力依頼

- 工事発注者（公共・民間）や、業界団体を通じて工事の受注者に対して、広く工事調整への協力を依頼

**＜工事発注者＞**

**●公共事業者（国・自治体等）**

都の取組方針に沿った工事調整の取組を依頼

**●民間事業者**

・都の取組方針を準用し、区部、特に大会関係地域において、大会期間を外した工期設定・発注を依頼
・受注者と協力して、工事車両削減に向けた具体的な取組の検討を依頼

**＜工事受注者＞**

**●建設業界団体**

・大会期間中に実施する工事では、混雑箇所・時間を回避した工事関係車両の移動、資材等の搬入前倒しや廃材等の搬出回数の削減、現場への通勤手段の変更等を依頼

### ◆路上工事（道路占用工事等）の抑制

- 広く工事調整の協力を依頼していくが、そのうち特にORN・PRN等の競技会場周辺の道路では、路上工事に伴う車線規制による混雑を回避する必要があるため、道路占用工事の事業者等に対して、今後、改めて路上工事の抑制について協力を依頼する予定

**□ 対象路線**

■大会関係地域①の都道（車道・歩道）
・関係者輸送ルート（ORN・PRN）
・観客輸送ルート
・競技会場周辺（通行規制道路、迂回道路、迂回道路内）
■練習会場ルートの都道（車道）
■代替ルートの都道（車道）
■聖火リレールートの都道（車道・歩道）
※　港湾局所管道路も含む
※　国道・区市道管理者についても同様の扱いを依頼予定

**□ 抑制対象期間**

■大会関係地域①
・昼間：全競技会場共通
7月19日～8月9日、8月24日～9月5日
・夜間：競技日程・時間によって夜間施工時間を調整
■練習会場ルート
・昼間：6時～22時
対象期間は別添資料②参照
■代替ルート
・昼間：8時～21時（片側１車線以上確保できれば施工可）
7月19日～8月9日、8月24日～9月5日
■聖火リレールート
・リレー前日6時～当日交通規制終了まで（区間ごと）
7月9日～7月23日、8月20日～8月24日

※　各区間の日程は別添資料④参照（オリ）
※　パラ聖火リレーのルートや詳細な日程等は、公表後に提示予定

**□ 対象工事**

- 都の工事のほか公共・民間すべての路上工事（道路占用工事等）が対象
※　緊急工事や沿道建物へのライフライン供給工事、路面清掃等は除く

**□ その他**

- 路上作業（道路使用）も同様の扱いとなるよう関係機関と調整
- 道路占用等の工事に係る手続きは、期間中も実施
- 詳細は、別添資料①～④参照

抜粋版 【2021.5】

# 都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア 【別添①】


**＜概念図＞** ～競技会場周辺で路上工事を控えていただきたい路線・エリアの考え方～ ---------- p 2

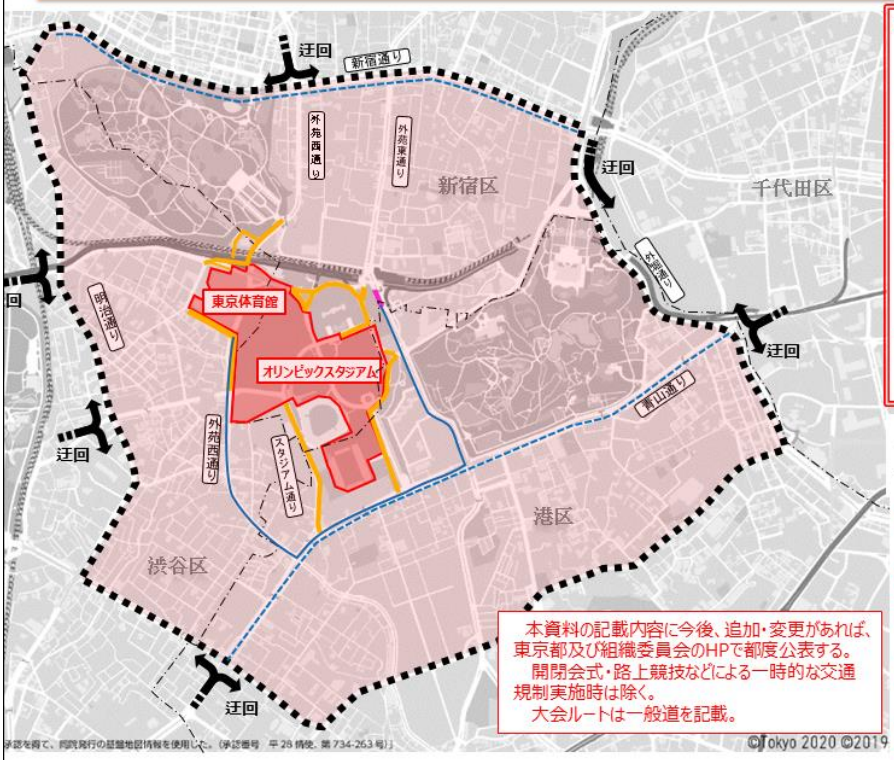
**＜大会ルート（ORN）＞** ---------- p 3

**＜競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア＞**

（1）オリンピックスタジアム（新国立競技場）、東京体育館 ---------- p 6
（2）国立代々木競技場 ---------- p 12
（3）日本武道館、東京国際フォーラム ---------- p 14
（4）国技館 ---------- p 20
（5）馬事公苑 ---------- p 23
（6）東京スタジアム、武蔵野の森総合スポーツプラザ、武蔵野の森公園 ---------- p 27
（7）台場地区・有明地区 ---------- p 36
・台場地区： お台場海浜公園、潮風公園、青海アーバンスポーツパーク
・有明地区： 有明アリーナ、有明体操競技場、有明テニスの森、有明アーバンスポーツパーク、IBC・MPC
（8）大井ホッケー競技場 ---------- p 53
（9）東京アクアティクスセンター、東京辰巳国際水泳場、夢の島公園アーチェリー場 ---------- p 56
（10）カヌー・スラロームセンター ---------- p 61
（11）海の森水上競技場、海の森クロスカントリーコース ---------- p 64
（12）選手村 ---------- p 70
（13）陸上自衛隊朝霞訓練場 ---------- p 74


## （1）オリンピックスタジアム・東京体育館 ～路上工事を控えていただきたい路線・エリア～ 抜粋版 【2021.5】

※2021年３月公表の「会場周辺交通対策（2021．３）」を基に、路上工事を抑制して頂きたいエリアを明示しています。




**路上工事を控えて頂きたい路線・エリア**
**（以下の道路の車道（上り・下り）・歩道）**

- 大会ルート
- 代替ルート
- 大会ルート（専用レーン）
- 進入禁止エリア（セキュアベリメーター）※
- 通行規制エリア（会場直近対策）※
- 迂回エリア（トラフィックベリメーター）
- 迂回エリア内
- 観客輸送ルート（次ページ以降参照）

※ 進入禁止エリア、通行規制エリアの規制期間・内容・時間は次ページ参照
**規制期間、内容、時間によって、工事ができない路線もあります。**

※ 通行規制エリア及び迂回エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

※ この図面に記載の路線のほか、別途、通行規制や迂回路が設定される場合があります。

※ 夜間に記載している時間は、2020年11月18日時点の競技スケジュールに基づき、競技に影響のない時間帯を示したものであり、今後変更となる可能性があります。
なお、工事実施の際は、別途、地先条件等を勘案し、沿道の方々との調整なども配慮する必要があります。

※ 競技が実施されない日においても、大会期間中の交通混雑緩和に向けた取組にご協力をお願いします。

**オリンピック**

| 日にち | 昼間 | 夜間（※競技に影響のない時間帯を示したもの） |
|---|---|---|
| 7/19(月) | 路上工事を控えて頂くよう、ご協力をお願いします。 | （競技による施工時間の調整は必要ありません） |
| 7/20(火) | | |
| 7/21(水) | | |
| 7/22(木) | | ※開会式対応のため工事はお控えください |
| 7/23(金) | | 24:30～翌6:00 |
| 7/24(土) | | 24:00～翌6:00 |
| 7/25(日) | | 24:00～翌6:00 |
| 7/26(月) | | 24:10～翌6:00 |
| 7/27(火) | | 24:30～翌6:00 |
| 7/28(水) | | 24:00～翌6:00 |
| 7/29(木) | | 24:10～翌6:00 |
| 7/30(金) | | 24:10～翌6:00 |
| 7/31(土) | | 23:55～翌6:00 |
| 8/1(日) | | 24:30～翌6:00 |
| 8/2(月) | | 24:30～翌6:00 |
| 8/3(火) | | 24:30～翌6:00 |
| 8/4(水) | | 24:30～翌6:00 |
| 8/5(木) | | 24:40～翌6:00 |
| 8/6(金) | | 24:55～翌6:00 |
| 8/7(土) | | 24:20～翌6:00 |
| 8/8(日) | | ※開会式対応のため工事はお控えください |
| 8/9(月) | | （競技による施工時間の調整は必要ありません） |

**パラリンピック**

| 日にち | 昼間 | 夜間（※競技に影響のない時間帯を示したもの） |
|---|---|---|
| 8/24(火) | 路上工事を控えて頂くよう、ご協力をお願いします。 | ※開会式対応のため工事はお控えください |
| 8/25(水) | | 24:00～翌6:00 |
| 8/26(木) | | 24:00～翌6:00 |
| 8/27(金) | | 24:00～翌6:00 |
| 8/28(土) | | 24:00～翌6:00 |
| 8/29(日) | | 24:05～翌6:00 |
| 8/30(月) | | 24:00～翌6:00 |
| 8/31(火) | | 24:05～翌6:00 |
| 9/1(水) | | 23:50～翌6:00 |
| 9/2(木) | | 24:05～翌6:00 |
| 9/3(金) | | 23:55～翌6:00 |
| 9/4(土) | | 24:00～翌3:30 |
| 9/5(日) | | ※開会式対応のため工事はお控えください |

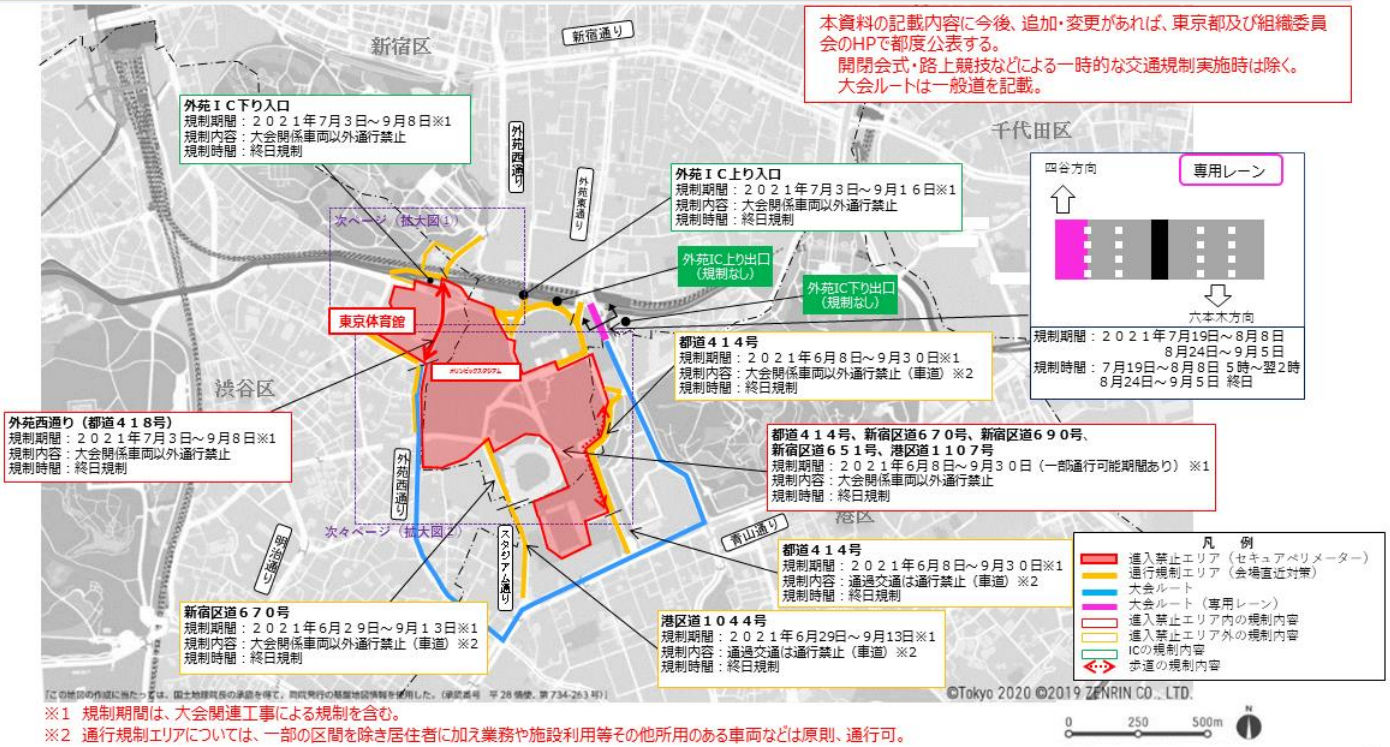
路上工事を実施する路線は、競技日程・競技時間帯を踏まえ、調整しているため、ご協力をお願いします。

6

## （1） オリンピックスタジアム・東京体育館　～規制内容の詳細～

抜粋版 【2021.5】

本資料の記載内容に今後、追加・変更があれば、東京都及び組織委員会のHPで都度公表する。
開閉会式・路上競技などによる一時的な交通規制実施時は除く。
大会ルートは一般道を記載。




※1　規制期間は、大会関連工事による規制を含む。
※2　通行規制エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

3

【2021.5】

# 路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線（練習会場ルート）

【別添②】

**＜路上工事を控えていただきたい期間＞**　**Ｐ３～Ｐ６参照**

**＜路上工事を控えていただきたい時間＞**　**６時～22時**

**＜練習会場ルート＞**　**練習会場ルート図参照（Ｐ７～Ｐ10）**

## 練習会場ルートにおける路上工事抑制のお願い（期間別）について

| 対象期間 | | ① 7月19日～8月9日<br>8月24日～9月5日 | ① 以外の対象期間 |
|---|---|---|---|
| ━━ | 練習会場ルート区間 | 工事調整：練習会場ルート<br>対　　象：車道<br>時　　間：６時～22時 | 工事調整：練習会場ルート<br>対　　象：車道<br>時　　間：６時～22時 |
| ━━ | 練習会場に至る際に経由する大会ルート | 工事調整：大会関係地域①<br>対　　象：車道・歩道<br>時　　間：昼間工事<br>※夜間工事については、「競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」参照 | 工事調整：練習会場ルート<br>対　　象：車道<br>時　　間：６時～22時 |

※会場別の対象期間はＰ３～６参照

2

## 練習会場ルートにおける路上工事抑制のお願い（会場別）について　～独立練習会場～

| 会場名 | 路上工事を控えていただきたい期間 | 左記のうち、対象期間①※ に含まれる期間 | 対象期間①以外の期間 |
|---|---|---|---|
| 東京体育館プール | 7月19日～8月7日 | 7月19日～8月7日 | |
| 武蔵野の森総合スポーツプラザプール棟 | 7月19日～8月6日 | 7月19日～8月6日 | |
| 江戸川陸上競技場 | 7月25日～8月6日<br>8月22日～9月4日 | 7月25日～8月6日<br>8月24日～9月4日 | 8月22日、8月23日 |
| 代々木公園 | 7月25日～8月6日<br>8月22日～9月4日 | 7月25日～8月6日<br>8月24日～9月4日 | 8月22日、8月23日 |
| 大田スタジアム | 7月23日～8月7日 | 7月23日～8月7日 | |
| 日本体育大学　東京・世田谷キャンパス | 7月23日～7月28日 | 7月23日～7月28日 | |
| 東京ビッグサイト南展示棟 | 7月19日～8月7日<br>8月20日～9月5日 | 7月19日～8月7日<br>8月24日～9月5日 | 8月20日～8月23日 |
| 中央区立総合スポーツセンター | 7月19日～7月28日 | 7月19日～7月28日 | |
| 墨田区総合体育館 | 7月19日～8月7日 | 7月19日～8月7日 | |
| 駒沢オリンピック公園総合運動場 | 7月16日～8月5日 | 7月19日～8月5日 | 7月16日～7月18日 |
| 夢の島競技場 | 7月16日～8月5日 | 7月19日～8月5日 | 7月16日～7月18日 |
| 文京スポーツセンター | 7月19日～8月3日<br>8月27日～9月5日 | 7月19日～8月3日<br>8月27日～9月5日 | |

※対象期間①は、7月19日～8月9日(オリ)、8月24日～9月5日(パラ)（P2参照）
※上記期間は、練習会場ルート ━ を示す。経由する大会ルート ━ は、対象期間①
※対象期間①に含まれる路線は図1(オリ)、図3(パラ)参照。対象期間①以外を含む路線は、図2(オリ)、図4(パラ)参照

3

| 会場名 | 路上工事を控えていただきたい期間 | 左記のうち、対象期間①※ に含まれる期間 | 対象期間①以外の期間 |
|---|---|---|---|
| 港区スポーツセンター | 7月19日～8月8日<br>8月20日、8月21日 | 7月19日～8月8日 | 8月20日、8月21日 |
| 品川区立総合体育館 | 7月19日～8月8日<br>8月22日～9月3日 | 7月19日～8月8日<br>8月24日～9月3日 | 8月22日、8月23日 |
| カヌーデイビレッジ | 7月28日～7月30日 | 7月28日～7月30日 | |
| 講道館 | 7月19日～7月30日<br>8月22日～8月28日 | 7月19日～7月30日<br>8月24日～8月28日 | 8月22日、8月23日 |
| 東京武道館 | 7月31日～8月6日 | 7月31日～8月6日 | |
| 渋谷区スポーツセンター | 7月31日～8月6日 | 7月31日～8月6日 | |
| 東芝　府中事業所敷地内グランド | 7月21日～7月28日 | 7月21日～7月28日 | |
| リコー総合グラウンド | 7月21日～7月28日 | 7月21日～7月28日 | |
| 辰巳の森海浜公園ラグビー練習場 | 7月21日～7月31日 | 7月21日～7月31日 | |
| 中央区立中央小学校温水プール | 7月21日～7月31日 | 7月21日～7月31日 | |
| 中野区立総合体育館 | 7月19日～8月6日<br>8月20日～9月3日 | 7月19日～8月6日<br>8月24日～9月3日 | 8月20日～8月23日 |
| 目黒区立中央体育館 | 7月19日～7月26日<br>8月28日～9月3日 | 7月19日～7月26日<br>8月28日～9月3日 | |

※対象期間①は、7月19日～8月9日(オリ)、8月24日～9月5日(パラ)（P2参照）
※上記期間は、練習会場ルート ━ を示す。経由する大会ルート ━ は、対象期間①
※対象期間①に含まれる路線は図1(オリ)、図3(パラ)参照。対象期間①以外を含む路線は、図2(オリ)、図4(パラ)参照

4

| 会場名 | 路上工事を控えていただきたい期間 | 左記のうち、対象期間①※に含まれる期間 | 対象期間①以外の期間 |
|---|---|---|---|
| 台東リバーサイドスポーツセンター | 7月21日～8月1日<br>8月23日～8月29日 | 7月21日～8月1日<br>8月24日～8月29日 | 8月23日 |
| 若洲海浜公園及び若洲海浜公園ヨット訓練所 | 7月21日～7月29日<br>8月23日～8月27日 | 7月21日～7月29日<br>8月24日～8月27日 | 8月23日 |
| 千代田区立スポーツセンター | 7月19日～8月2日 | 7月19日～8月2日 | |
| 葛飾区水元総合スポーツセンター | 7月19日～8月2日 | 7月19日～8月2日 | |
| 江東区スポーツ会館 | 7月19日～8月4日 | 7月19日～8月4日 | |
| 早稲田大学東伏見キャンパス | 7月31日～8月3日 | 7月31日～8月3日 | |
| 荒川総合スポーツセンター | 8月22日～9月4日 | 8月24日～9月4日 | 8月22日、8月23日 |

※対象期間①は、7月19日～8月9日(オリ)、8月24日～9月5日(パラ)（P2参照）
※上記期間は、練習会場ルート ━ を示す。経由する大会ルート ━ は、対象期間①
※対象期間①に含まれる路線は図1(オリ)、図3(パラ)参照。対象期間①以外を含む路線は、図2(オリ)、図4(パラ)参照

5

## 練習会場ルートにおける路上工事抑制のお願い（会場別）について　～併設練習会場～

競技会場に併設する下記の練習会場については、対象期間①はすべての会場が対象。対象期間①以外の期間について、下記に示す。

| 会場名 | 対象期間①以外の期間 |
|---|---|
| 馬事公苑 | 7月13日～7月18日、8月10日、8月11日<br>8月17日～8月23日 |
| 海の森水上競技場 | 7月17日、7月18日<br>8月21日～8月23日 |
| 夢の島公園アーチェリー場 | 8月22日、8月23日 |
| オリンピックスタジアム | 8月22日、8月23日 |
| 有明体操競技場 | 8月23日 |
| 東京国際フォーラム | 8月21日～8月23日 |
| 東京アクアティクスセンター | 8月20日～8月23日 |
| 有明テニスの森 | 8月22日、8月23日 |
| 国立代々木競技場 | 8月22日、8月23日 |

※対象路線は、経由する大会ルート ━ のみ（P2参照）。図2(オリ)、図4(パラ)参照

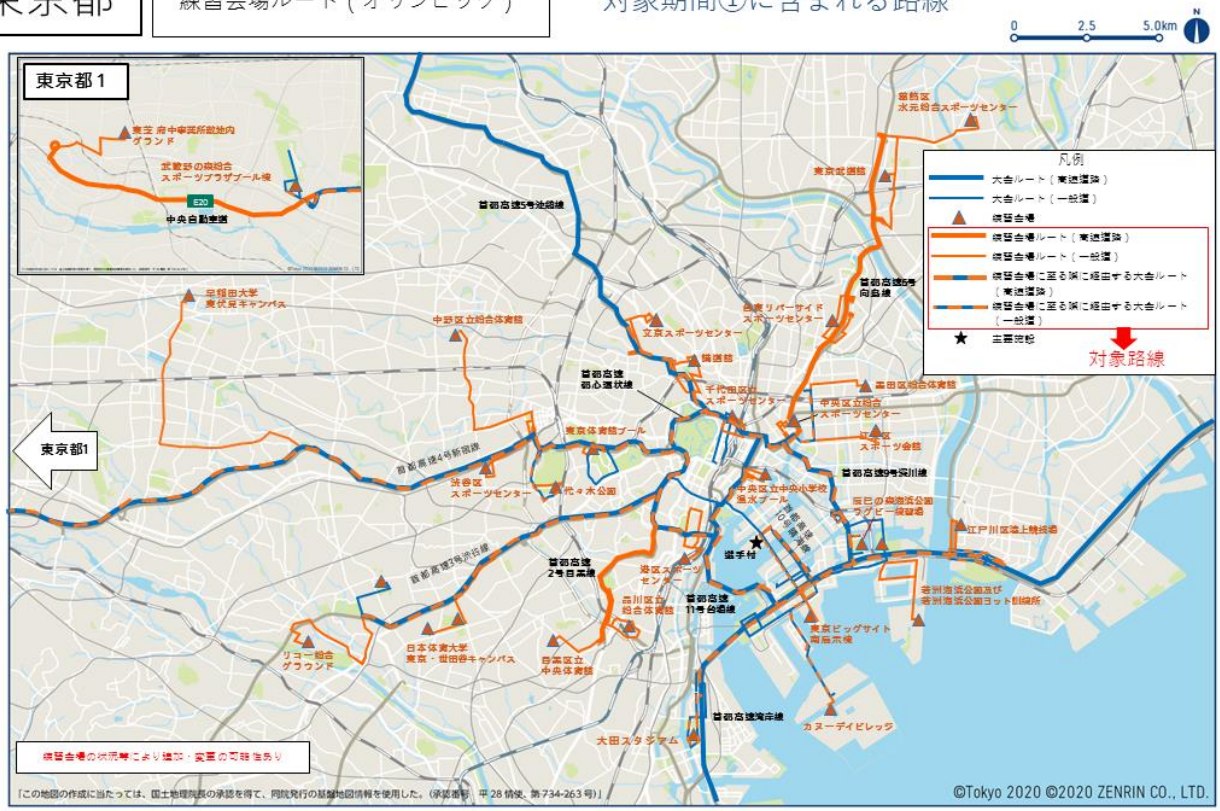
6

# 東京都

練習会場ルート（オリンピック）

## 対象期間①に含まれる路線

図１




### 該当する練習会場

- 東京体育館プール
- 武蔵野の森総合スポーツプラザプール棟
- 江戸川陸上競技場
- 代々木公園
- 大田スタジアム
- 日本体育大学　東京・世田谷キャンパス
- 東京ビッグサイト青海展示棟
- 中央区立総合スポーツセンター
- 墨田区総合体育館
- 文京スポーツセンター
- 港区スポーツセンター
- 品川区立総合体育館
- カヌーディビレッジ
- 講道館
- 東京武道館
- 渋谷区スポーツセンター
- 東芝　府中事業所敷地内グランド
- リコー総合グラウンド
- 辰巳の森海浜公園ラグビー練習場
- 中央区立中央小学校温水プール
- 中野区立総合体育館
- 目黒区立中央体育館
- 台東リバーサイドスポーツセンター
- 若洲海浜公園及び若洲海浜公園ヨット訓練所
- 千代田区立スポーツセンター
- 葛飾区水元総合スポーツセンター
- 江東区スポーツ会館
- 早稲田大学東伏見キャンパス

※会場毎の期間は
Ｐ３～５参照



# 東京都

練習会場ルート（オリンピック）

## 対象期間①以外を含む路線

図２




### 該当する練習会場

- 駒沢オリンピック公園総合運動場
- 夢の島競技場
- 馬事公苑
- 海の森水上競技場

※会場毎の期間は
Ｐ３、６参照

# 東京都

練習会場ルート（パラリンピック）

対象期間①に含まれる路線

図３




0　2.5　5.0km　N

該当する練習会場

- 文京スポーツセンター
- 目黒区立中央体育館

※会場毎の期間は
Ｐ３、４参照

9

# 東京都

練習会場ルート（パラリンピック）

対象期間①以外を含む路線

図４




0　2.5　5.0km　N

該当する練習会場

- 江戸川陸上競技場
- 代々木公園
- 東京ビッグサイト青海展示棟
- 港区スポーツセンター
- 品川区立総合体育館
- 講道館
- 中野区立総合体育館
- 台東リバーサイドスポーツセンター
- 若洲海浜公園及び若洲海浜公園ヨット訓練所
- 荒川総合スポーツセンター
- 馬事公苑
- 海の森水上競技場
- 夢の島公園アーチェリー場
- オリンピックスタジアム
- 有明体操競技場
- 東京国際フォーラム
- 東京アクアティクスセンター
- 有明テニスの森
- 国立代々木競技場

※会場毎の期間は
Ｐ３～６参照

10

【2021.1】

# 路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線（代替ルート）

【別添③】

**＜路上工事を控えていただきたい期間＞** 7月19日～8月9日（オリ）
8月24日～9月5日（パラ）

**＜路上工事を控えていただきたい時間＞** 8時～21時（片側１車線以上確保できれば施工可）

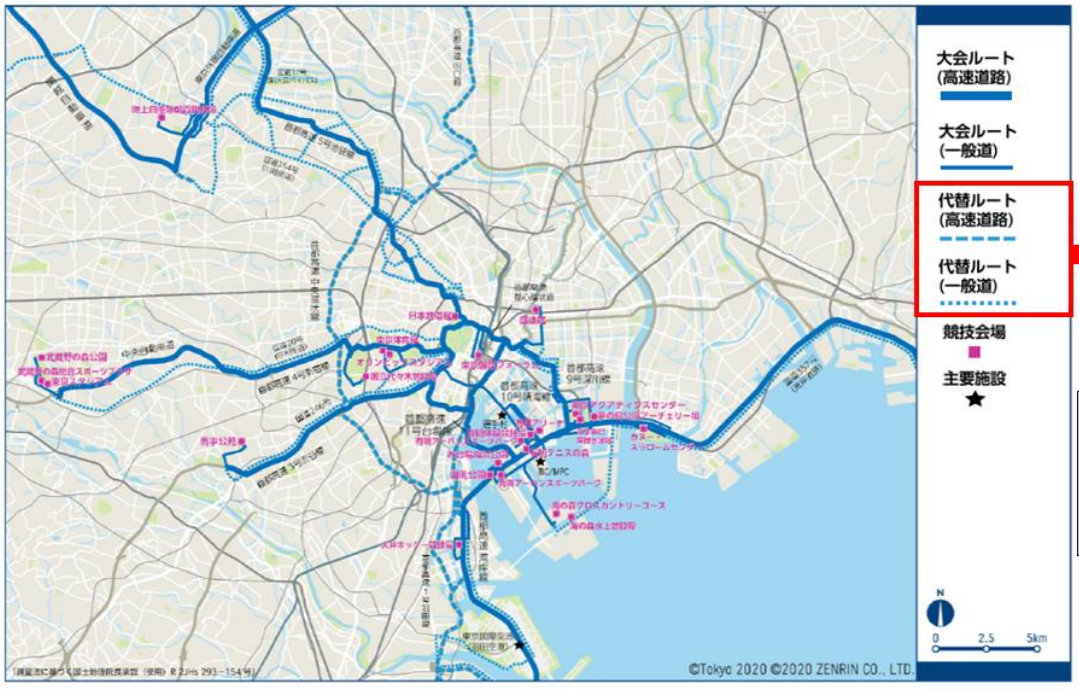
**＜代替ルート＞** 代替ルート図参照

※下記会場の周辺については、「都内競技会場周辺において路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア」を参照。代替ルートが「路上工事を控えていただきたいエリア」に含まれる場合は、工事調整の扱いは大会関係地域①とする。

- オリンピックスタジアム・東京体育館
- 東京スタジアム・武蔵野の森総合スポーツプラザ・武蔵野の森公園
- 大井ホッケー競技場
- カヌー・スラロームセンター
- 海の森水上競技場、海の森クロスカントリーコース

## オリンピック 代替ルート（東京都）

・事故等により、大会ルートが使用できない場合に緊急で使用する。
・事故等の場所や状況に応じて、設定した代替ルート以外の道路も補助的に活用する。
・代替ルートは往路、復路ともに設定する。
・代替ルートは主要な大会ルートに対し設定している。




路上工事を控えて頂きたい路線
（左記道路の車道）

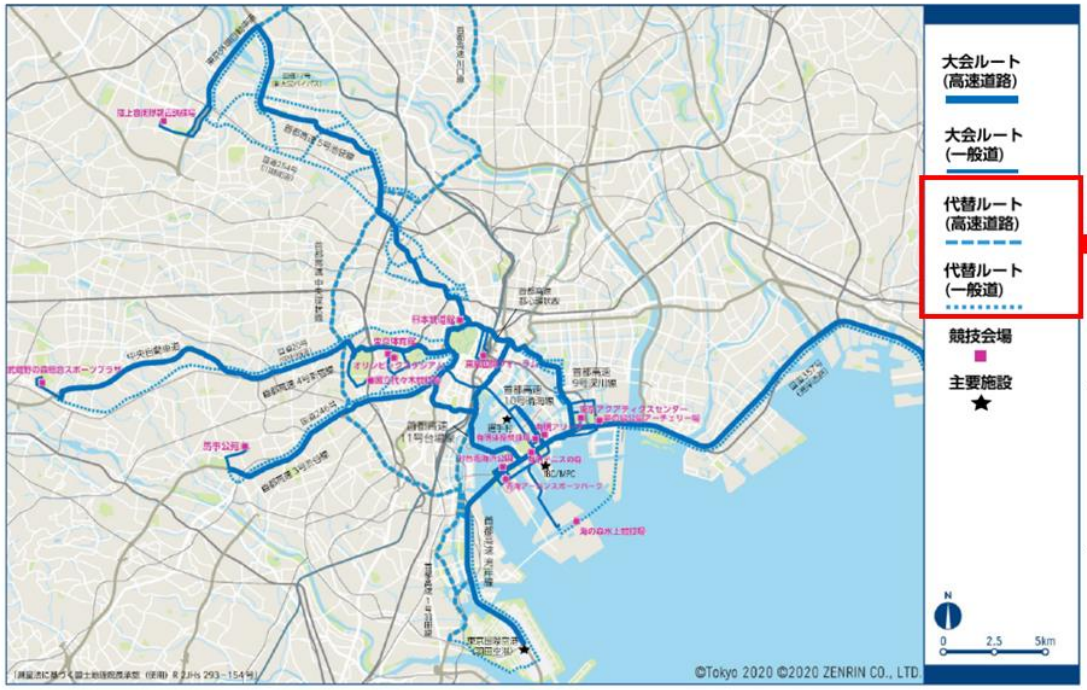
路上工事を控えて頂きたい期間
7月19日~8月9日

路上工事を控えて頂きたい時間
8時~21時
（片側１車線以上確保できれば施工可）

# パラリンピック

## 代替ルート（東京都）

・事故等により、大会ルートが使用できない場合に緊急で使用する。
・事故等の場所や状況に応じて、設定した代替ルート以外の道路も補助的に活用する。
・代替ルートは往路、復路ともに設定する。
・代替ルートは主要な大会ルートに対し設定している。




路上工事を控えて頂きたい路線
（左記道路の車道）

路上工事を控えて頂きたい期間
8月24日~9月5日

路上工事を控えて頂きたい時間
8時~21時
（片側１車線以上確保できれば施工可）

抜粋版　【2021.5】

# 路上工事（道路占用工事等）を控えていただきたい路線（聖火リレールート）

【別添④】

| | |
|---|---|
| **<路上工事を控えていただきたい期間>** | **リレー前日６時～当日交通規制終了まで**<br><br>**7月９日～７月23日（オリ）**<br>**8月20日～8月24日（パラ）**<br><br>**※区市町村ごとの詳細な日程は聖火リレールート図参照** |
| **<路上工事を控えていただきたい時間>** | **交通規制時間の公表後に更新** |
| **<聖火リレールート>** | **聖火リレールート図参照**<br><br>**※ルートの詳細については、HP参照**<br>**（https://tokyo2020.org/ja/torch/route/）**<br><br>**※パラリンピックの聖火リレールートについては、公表後に提示予定** |

抜粋版

7月9日（世田谷区）
（抑制対象期間　7月8日～7月9日）




対象ルート

⑤ TDM のご協力のお願い（チラシ）

新しい日常の取組で感染症対策の継続を

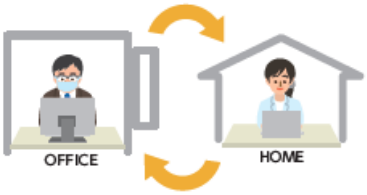
# 感染拡大防止の取組は、東京2020大会時にも役立ちます

テレワーク、オフピーク通勤、混雑する場所や路線の回避、接触機会を減らす取組や、
サプライチェーン全体で物流効率化につながる取組にご協力をお願いします。

## ご協力いただきたい取組の例

### テレワークの導入と定着

ローテーション勤務と
組み合せるなど、
自社にあった方法で




### 宅配便等の計画的な注文・受取

配送・集配時間や
頻度の変更
置き配の活用
受取のハンコレス化
受取は一回で



### オフピーク通勤等移動時間のシフト

混雑が予想される
時間帯を避けて移動



### 接触機会を減らした物流効率化の取組

パレットの活用などにより、
人手による荷捌きを低減
発注～検品～納品をシステムで管理
荷主への働きかけで、
サプライチェーン全体での取組を



### WEB会議の活用

取引先との打合せや、
研修・セミナーを
オンラインで実施



### 混雑する場所・路線の回避

混雑する場所を
避けた経路を選択



**混雑を避け、快適な業務実施にご協力をお願いします。裏面をご覧ください**

### テレワーク活用に向けた支援

- **「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度**
  各企業が実情に応じて「我が社のテレワークルール」を設定・宣言する制度です。宣言企業には、東京都が融資や人材確保の支援を行います（融資利率の優遇や信用保証料を補助・テレワーク求職者とのマッチングイベント等への参加など）
  https://www.telework-rule.metro.tokyo.lg.jp/
- **TOKYOテレワークアプリ**
  テレワークの導入・実践に必要な情報を入手できるほか、セミナー等のお申込みやサテライトオフィス等の検索など、テレワークの推進を支援する東京都公式アプリです
  https://tokyo-telework.jp/store/

テレワークに関する情報なら 無料 TOKYOテレワークアプリ!

- **その他詳細はこちら** https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/telework/index.html

### 物流効率化の取組に向けた支援

- **2020物流TDM実行協議会** https://tdm-logi-2020.tokyo/

東京都　スムーズビズ Smooth Biz　2021.2

# 東京2020大会の日程と交通対策のお知らせ

## 東京2020大会の日程







(※)首都高速道路の料金施策実施期間

## 大会期間中の交通対策について

大会期間前後にも競技会場周辺の交通対策や聖火リレーに伴う交通規制などが行われます。
詳細については、下記のウェブサイトでご確認ください。

### 大会時の交通マネジメント全般についてはこちら

2020TDM推進プロジェクト
https://2020tdm.tokyo/

2020TDM 検索

### 会場周辺の交通対策に関する情報はこちら

各競技会場の交通対策などのページ
(2020TDM推進プロジェクト ウェブサイト内)
https://2020tdm.tokyo/traffic/index.html

会場周辺交通対策 検索

### 路上工事や建築工事に関する情報はこちら

大会期間中の工事に関するご協力のお願いのページ
(2020TDM推進プロジェクト ウェブサイト内)
https://2020tdm.tokyo/Construction/index.html

2020tdm 工事 検索

## 2020TDM推進プロジェクト

東京都・内閣官房・東京2020組織委員会が事務局となり、東京2020大会の円滑な大会運営/輸送の実現と、経済活動の維持との両立を図るための取組です。
当プロジェクトのHPでは、大会期間中の交通に関する様々な情報をお知らせしています。
大会時の交通の見通し(大会輸送影響度マップ)や、経路探索システムを活用しながら、各企業の状況に合わせた取組をご提案する個別コンサルティングもご利用いただけます(「2020TDM推進プロジェクト」への登録が必要)。

2020TDM推進プロジェクトHP URL https://2020tdm.tokyo/ 2020TDM 検索

スムーズビズ Smooth Biz
スムーズビズは、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図り、全ての人がいきいきと働き、活躍できる社会を実現するための新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルです。

東京都

2021.2

⑥ 工事調整のお願い（チラシ）

**工事関係事業者の皆さまへ** 2021.4

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の

# 交通混雑緩和に向けて ご協力をお願いします！

※ 大会期間中に圏央道内側で実施する工事について

## 工事発注者の皆さま

### ◆ 大会期間を考慮した工期の設定

大会関係地域※1では、大会期間を考慮した工期の検討をお願いします。



※1 大会関係地域： 【裏面参照】
・大会ルート ・練習会場ルート、代替ルート
・競技会場周辺 ・重点取組地区(16地区)

### ◆ 受注者と具体的な取組の検討



工事車両の削減に向け、受注者と協力しての具体的な取組の検討をお願いします。

## 工事受注者の皆さま

### ◆ 混雑箇所の迂回、混雑時間の回避

高速道路や競技会場周辺の通行を控える、混雑する時間帯を外すなどの配慮をお願いします。



### ◆ 車両台数の削減



資材の搬入前倒しや廃材等の搬出回数削減などの検討をお願いします。

### ◆ 現場への通勤手段の変更

自動車から公共交通機関の利用に変更をお願いします。



**ここがポイント！**

競技会場周辺の道路や選手等の関係者が通行するルートでは、車線規制による混雑を回避するため、**昼間の工事を夜間に振り替える**などのご協力をお願いします。 【裏面参照】



<2021年カレンダー>

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 オリンピック開会式 | 24 自転車競技 |
| 25 自転車競技 | 26 トライアスロン | 27 トライアスロン | 28 | 29 | 30 | 31 トライアスロン |
| 8/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 オリンピック閉会式 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 パラリンピック開会式 | 25 | 26 | 27 | 28 トライアスロン |
| 29 トライアスロン | 30 | 31 | 9/1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 パラリンピック閉会式 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |

※一部路線（練習会場ルート、聖火リレールート）においては上記期間以外も対象となります

### ご協力をいただきたい期間

**日中の路上工事を避け、車両数を削減していただきたい期間**

**上記に加え、路上工事以外の工事で発生する車両数を削減していただきたい期間**

オリンピック期間 ：7月23日～8月8日
パラリンピック期間：8月24日～9月5日

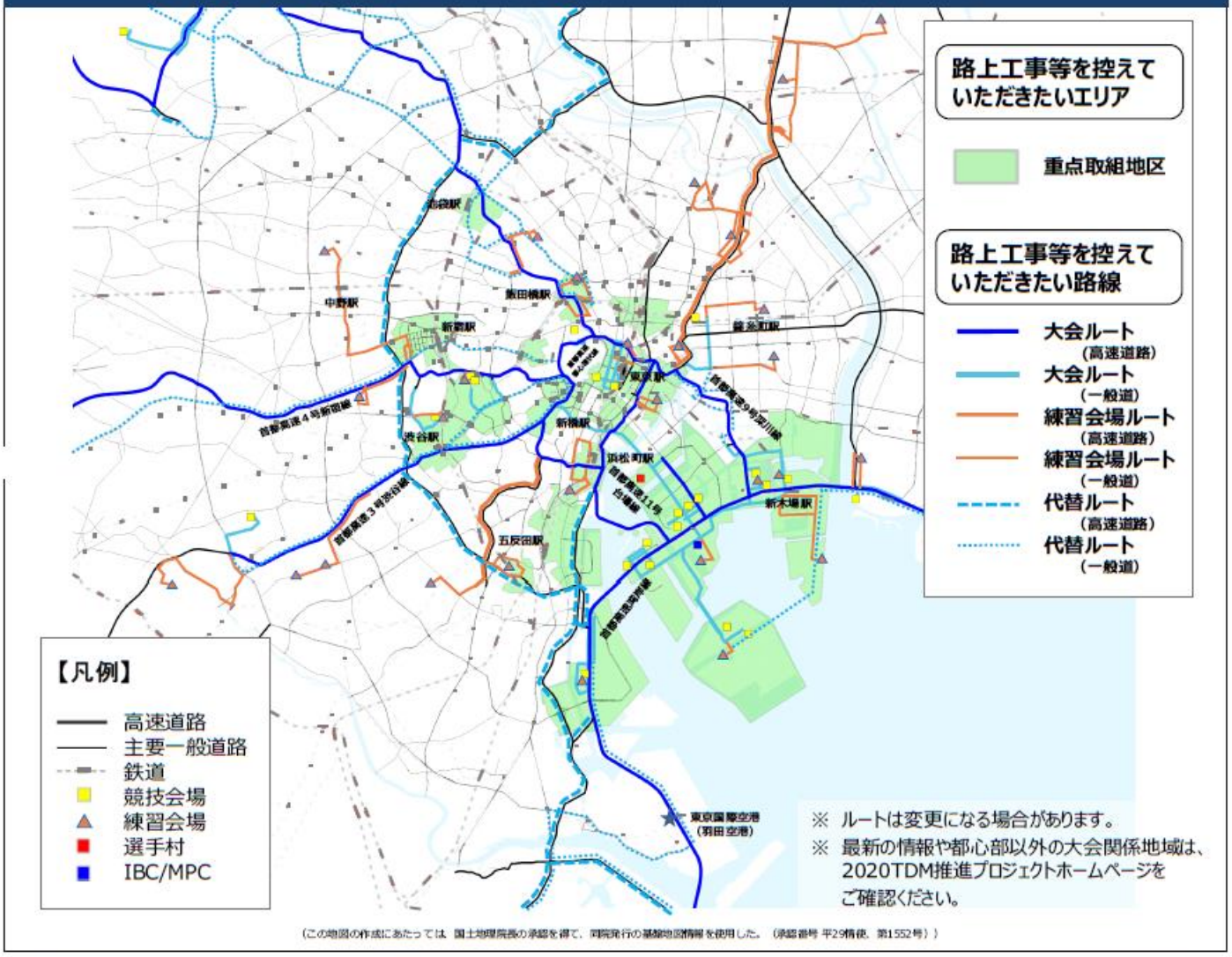
7/9～ オリンピック聖火リレー（都内）
8/20～ パラリンピック聖火リレー（都内）

関係者輸送ルート（大会ルート、練習会場ルート、代替ルート）、聖火リレールート、競技会場、重点取組地区（16地区）等の詳細は

**2020TDM推進プロジェクトホームページ**をご確認ください。 ⇒ https://2020tdm.tokyo

<お問い合わせ先>
東京都オリンピック・パラリンピック準備局
大会施設部 輸送課 電話 (03)5320-4245

# 大会関係地域（都心部）




（この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第1552号））

## 大会時に行われる交通対策

大会時には様々な交通対策が実施されます。【7月19日(月)から9月5日(火)まで（8月10日～8月23日は除く】
※この期間前後にも、会場整備のための部分的な交通規制や、聖火リレーに伴う交通規制などが行われます。

### 競技会場周辺の交通対策




競技会場では、通行規制エリアや迂回エリアが設けられるほか、大会関係車両専用レーンや優先レーン等が設置されます。

### 選手等の大会関係者を輸送するルート




選手等の大会関係者が移動の際に使用するルートです。
大会ルート、練習会場ルート、代替ルートの３つがあります。
桜色の看板や路面表示が目印です。

### 高速道路の交通対策




高速道路の本線料金所での通行制限や、交通状況に応じた入口閉鎖などが実施されます。
※ また一般道路の一部で信号調整が実施されます。

**道路のう回や、ルートを避けた通行にご協力をお願いします。**

大会に伴う交通規制等の詳細については、東京2020大会公式ウェブサイト「お知らせ欄」をご覧ください。

【東京2020お問い合わせ窓口】
電話 0570-09-2020
（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

## 首都高速道路の料金施策

※ 夜間の料金割引及び日中時間帯の料金上乗せが実施されます。

**適用期間【7月19日～8月9日・8月24日～9月5日】**

| | 時間帯 | 料金 | 対象 |
|---|---|---|---|
| 夜間割引 | 0時～4時 | 5割引 | ETC搭載車 |
| 料金上乗せ | 6時～22時 | 1,000円上乗せ | マイカー等※ |

**料金上乗せにならないための手続きのご案内（障がい者・福祉関係車両）**

- 「障がい者手帳の保有者が運転・同乗する車両」および「福祉関係車両」は、料金上乗せの対象外となります。（ETC車限定）6月30日までに東京都に申請が必要です。
- 有料道路における障がい者割引制度の適用を受けている方は、申請不要で料金上乗せ対象外となります。

【2020料金上乗せ対象外申請窓口】
電話 03-6627-6319（平日9時から17時まで）
FAX 03-5388-1354（耳の不自由な方のFAX通信）

**詳細はこちら！**

**2020TDM推進プロジェクトホームページ**では、路上工事・作業（道路占用工事等）を控えていただきたい路線・エリア、交通対策の内容等を掲載しています。

検索 2020TDM 工事
https://2020tdm.tokyo/Construction

東京都

⑦大会期間中のお願い（チラシ）



# 東京2020大会期間中は、混雑する場所や時間、ルートを避けた移動のご協力をお願いします。

## 明日の混雑予報 をご活用ください！

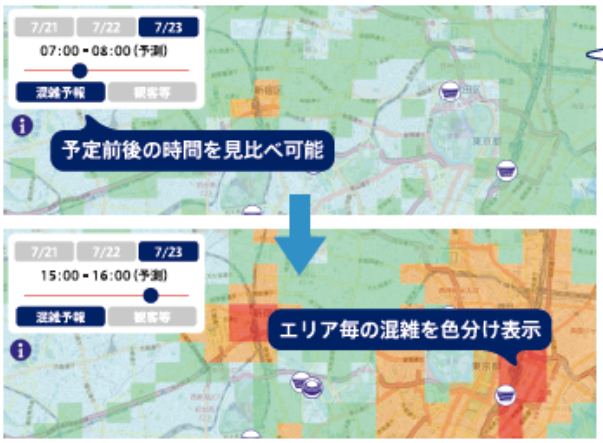
大会期間中、
日々の混雑予報を
発信します。
是非ご活用ください。

Twitterでも
お知らせします！
@konzatsuyoho




### お出かけ前に「明日の混雑予報ポータル」をCHECK!

行き先や時間変更の参考に！




混雑予測には(株)unerry「Beacon Bank®」と(株)ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®国内人口分布統計（リアルタイム版）」のデータを利用しています。人口データのみ、流出人口は(株)ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計　国内人口分布統計（リアルタイム版）」データを掲載します。本サービスは(株)NTTデータ「BizXaa5® Map」にて提供しています。
「Beacon Bank」は日本国内における(株)unerryの登録商標です。「モバイル空間統計」は日本国内における(株)NTTドコモの登録商標です。
「BizXaa5」は日本国内における(株)NTTデータの商標です。




詳しくは
明日の混雑予報
で検索！

## 競技会場の周辺や高速道路などで、さまざまな交通対策が行われます。

※移動の時期、時間、ルートの変更などにご協力をお願いします。

### 交通対策実施期間　7月19日(月)～9月5日(日)

※8月10日(火)～8月23日(月)を除く

**オリンピック
パラリンピック
開会式・閉会式当日の
交通規制**

神宮外苑周辺・青山通りをはじめ、オリンピックスタジアム周辺や、晴海選手村周辺、首都高速道路で交通規制が行われます。

●日時

| オリンピック | | パラリンピック | |
|---|---|---|---|
| 開会式：7月23日(金・祝) | 16:00～25:30 | 開会式：8月24日(火) | 15:00～26:30 |
| 閉会式：8月8日(日・祝) | 14:30～24:30 | 閉会式：9月5日(日) | 13:00～26:00 |

### 関係者輸送ルート等の設置

大会期間中、選手などの大会関係者が、関係者輸送ルートを走行します。
大会ルート、練習会場ルート、代替ルートがあります。




桜色のバスの看板や
路面表示が目印です

### 一般道 / 競技会場周辺の交通規制

信号調整や駐車対策が一部で実施されるほか、進入禁止エリアや通行規制エリア、う回エリアが設けられます。



### 高速道路の交通対策

本線料金所の通行制限や、交通状況に応じて入口閉鎖、本線車線規制、JCT部での方向別規制が実施されます。




### 首都高速道路における料金施策

深夜帯へのシフトをご検討ください

下記の期間で夜間の料金割引、および日中時間帯の料金上乗せが実施されます。

適用期間：7月19日(月)～8月9日(月)、
8月24日(火)～9月5日(日)

夜間割引：5割引
(0-4時　首都高全線・ETC搭載全車両が対象)※現金車除く
※対象車種・区間等の詳細については、
東京都や首都高速道路株式会社のHPでご確認ください。
料金上乗せ：1,000円上乗せ
(6-22時首都高都内区域・ETC搭載マイカー等が対象)




東京都

2021.7

⑧ ARIGATO～（大会後チラシ）





# 東京2020大会期間中は、7割以上の方に、何らかの混雑回避の取り組みを実施いただきました！

1万人アンケート

## Q. 大会期間中やっていた混雑回避の取り組みは？

| いずれか取り組んだ | 取り組まなかった |
|---|---|
| 73% | 27% |

### 主な取組

| | | |
|---|---|---|
| テレワーク 45% | オフピーク通勤 44% | 出社日を調整 39% |
| 事前に混雑情報をチェック 44% | 計画的なネット注文 46% | 置き配・宅配ボックスの利用 53% |



東京都調査［対象：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住・「都内23区での生活行動習慣」のある男女・15～69歳、1万人　調査期間9/6～9/12］

続けていこう！

## Q. こうした混雑回避にもつながる取り組みは今後も続けたい？

取り組んだ方の9割以上が、今後も続けたいと回答！

| 取り組みたい | 取り組みたくない |
|---|---|
| 97% | 3% |

若い世代ほど継続意向が高い！

| テレワークを特に続けたい | オフピーク通勤を特に続けたい | 置き配・宅配ボックスの利用を特に続けたい |
|---|---|---|
| 1位 10代 76.2% | 1位 10代 76.9% | 1位 10代 84.9% |
| 2位 20代 76.0% | 2位 50代 74.0% | 2位 60代 82.7% |
| 3位 50代 73.4% | 3位 20代 70.0% | 3位 50代 82.2% |

東京都調査［対象：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県南部在住・「都内23区での生活行動習慣」のある男女・15～69歳、1万人　調査期間9/6～9/12］

### みんなの声

- 空いている時間を活用出来れば安心感にもつながるし、密になりにくい（東京/男性/20代）
- テレワークや時差出勤もどんどん取り組んでいかないと子どもを預けて働けない（千葉/女性/60代）
- 混雑回避は、ストレス回避になっています（東京/男性/40代）
- それぞれの描くライフスタイルを尊重していける社会になるきっかけになりそう（千葉/女性/20代）
- 時差出勤やテレワークは、これからの社会において必要なリスクヘッジ（茨城/男性/30代）
- 次回仕事を探すときにはスムーズビズを取り入れている会社に就職したい（東京/女性/50代）
- 環境への負担も減らすことができて、かつ自分も快適になる（千葉/男性/20代）



スムーズビズ Smooth Biz　続けることで、もっと暮らしやすい街に。

東京都は、皆さまに大会期間中にお取り組みいただいた、**テレワーク**、**オフピーク通勤**、**物流の効率化**などの取り組みを**スムーズビズ**として推進しています。スムーズビズは、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図り、すべての人が生き生きと働き、活躍できる社会を実現するための、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルです。

2021.10

## ⑨ メールマガジン（抜粋）

**― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.1　　2018/10/12(金)　―**

**目 次**

１．「2020ＴＤM推進プロジェクト」の専用ＨＰを開設しました！
２．東京 2020 大会概要
３．ＴＤＭ（交通需要マネジメント）とは
４．「2020ＴＤM推進プロジェクト」について

**本 文**

はじめまして！2020ＴＤM推進プロジェクト事務局です。

本プロジェクトにご登録いただきまして、誠にありがとうございます。
ご登録いただきました皆様には、定期的に 2020 年のオリンピックパラリンピック競技大会に関する情報や交通需要マネジメント（ＴＤＭ）の関連情報等をお知らせいたします。

東京 2020 大会まで、２年を切りました。
大会まで、皆様と一緒に大会期間中の交通行動について考え、交通混雑緩和に向けた準備を進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◇１．「2020ＴＤM推進プロジェクト」の専用ＨＰを開設しました！

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

本日、2020ＴＤM推進プロジェクトの専用ＨＰを立ち上げました。
今後は、本サイトにおいて、ＴＤM説明会のご案内や、大会関連情報等をお知らせするほか、企業や団体等の皆様の参加申込を行っていきます。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◇２．東京 2020 大会概要

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

【オリンピック】2020 年 7 月 24 日（金）～8 月 9 日（日）
【パラリンピック】2020 年 8 月 25 日（火）～9 月 6 日（日）

■競技数・選手数
【オリンピック】　３３競技・約 11,090 人
【パラリンピック】　２２競技・約 4,400 人

■競技スケジュール（オリンピック）
競技ごとの日程を公開しています。

■大会輸送の基本的な考え方
輸送ルートには、選手等の大会関係者を輸送する「関係者輸送ルート」と、観客・スタッフ等を輸送する「観客輸送ルート」があります。

関係者輸送ルート →「オリンピック・ルート・ネットワーク」と呼称し、選手村と競技会場を結ぶ経路のことです。

観客輸送ルート →観客やスタッフが大会期間中、競技会場と観客利用想定駅との間を通行する経路のことです。

◇３．ＴＤＭ（交通需要マネジメント）とは

ＴＤＭとは、自動車の効率的利用や公共交通への利用転換等、交通行動の変更を促して、発生交通量の抑制や集中の平準化等交通需要の調整を行うことにより、交通混雑を緩和していく取組です。
大会時には、選手等の大会関係者の車両による移動や、観客の皆様の鉄道による移動により、道路・鉄道ともに混雑が深刻化する見込みです。

安全で円滑な大会輸送の実現と都市活動の安定との両立を図るため、交通需要の抑制・分散・平準化を図る交通需要マネジメント（TDM）の推進が必要です。

◇４．「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」について

■プロジェクトの発足について
８月８日（水）に、東京都・内閣官房・公益財団法人東京オリンピックパラリンピック競技大会組織委員会が事務局となる、「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」の発足式を行いました。

■現在の登録状況（１０月１１日現在）
協力者：２３団体
参加企業：１９１社

■「2020ＴＤＭ推進プロジェクト シンボルマーク」作成中！
TDM は、多くの一般市民や企業、団体等の皆様のご理解とご協力が不可欠であり、今後一層の気運醸成を図っていく予定です。
「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」の普及啓発に役立てるため、現在、日本の美術系大学に所属する大学生又は大学院生の方を対象に、シンボルとなるマークのデザイン案を募集しています。

大会までのカウントダウン
*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*
東京 2020 オリンピック開催まで
あと　　６６６日

東京 2020 パラリンピック開催まで
あと　　６８９日
*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*⌒*

お問い合わせ先
東京都　オリンピックパラリンピック準備局　大会施設部　輸送課
（2020ＴＤＭ推進プロジェクト事務局）

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.8　　2019/02/22(金)　―

## 目 次

１．2019 年夏のスムーズビズ推進期間を設定しました
２．「駅」の大会輸送影響度マップを公表しました
３．企業説明会の開催報告
　（１）企業説明会に小池都知事が出席しました
　（２）エリア別の企業説明会を開催しました

## 本 文

こんにちは！2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。

----------

※「2020TDM 推進プロジェクト」では、東京 2020 大会時の交通状況や TDM の取組等に
関心がある企業等の皆様のご登録をお待ちしております。
グループ会社や協力企業等の皆様へ、是非本プロジェクトをご紹介ください！
会社単位だけでなく、部署単位や支店だけでのご登録も可能です！
◆プロジェクトの登録企業数が 500 社を超えました！！

----------

### ◇１．2019 年夏のスムーズビズ推進期間を設定しました

　このたび、東京都は、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図る新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルを「スムーズビズ」とし、全ての人々がいきいき　と働き、活躍できる社会の実現に向け、2020 大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（ＴＤＭ）やテレワーク、時差 Biz などの取組を一体的に推進することとしました。
　また、大会時を見据えたテスト期間として、交通混雑緩和に向けた取組を広く実施していただく「スムーズビズ推進期間」を下記のとおり設定いたしました。

■スムーズビズ推進期間
　2019 年 7 月 22 日（月）～9 月 6 日（金）
　このうち集中取組期間
　　①7 月 22 日（月）～8 月 2 日（金）　※オリンピック開催期間に相当
　　②8 月 19 日（月）～8 月 30 日（金）※パラリンピック開催期間に相当
※国が実施する「テレワーク・デイズ 2019」もスムーズビズ推進期間と同期間です。

■企業等の皆様へのお願い
　企業等の皆様におかれましては、「2020 アクションプラン」を作成していただき、上記期間を大会時を見据えたテスト期間として、交通混雑緩和に向けた取組を実施していただければ幸いです。
※「2020 アクションプラン」とは
　　東京 2020 大会時に想定される交通混雑を回避し、企業活動を維持するための方策をまとめたものが「2020 アクションプラン」です。

## ◇２．「駅」の大会輸送影響度マップを公表しました

大会の各日程における「混雑や観客による影響がある駅」を示した「大会輸送影響度マップ」を公表しました。
通勤など通常の鉄道利用者に加え、観戦に訪れる観客などの利用を想定し、時間帯別に混雑する駅を度合いに応じて着色しています。
混雑が予想される時間帯の当該駅の利用をできるだけ回避するなど、マップを参考にTDMの対策をご検討頂きますようお願い致します。

※　今後、大会輸送影響度マップは、随時アップデートしていく予定です。
　　その参考とさせて頂くため、マップへのご意見・ご要望をお寄せください。

※「大会輸送影響度度マップ」とは
　　大会輸送の円滑化と経済活動の両立を図るため、企業活動への影響把握や、大会時に発生しうる混雑を回避する策などの立案に活用していただくことを目的に作成しています。

## ◇３．企業説明会の開催報告

（１）企業説明会に小池都知事が出席しました。
　　2月18日（月）に、一般社団法人日本経済団体連合会と共催で開催した企業説明会では、約380社・約580人の方にご参加いただきました！
　　当日は小池都知事も出席し、参加された企業等の皆さまへ、閉会の挨拶とともに交通混雑緩和に向けたご協力のお願いをさせて頂きました。

（２）エリア別の企業説明会を開催しました！
　TDMの取組について、「競技会場が集中」「道路・鉄道の混雑箇所を通過する交通が多い」という観点から、16地区を重点取組地区として設定しています。
　そのうち、新宿、渋谷、青山、表参道、番町、麹町、池袋地区を対象としたエリア別の企業説明会を2月20日（水）に開催しました。
　（※今回は、東京商工会議所との共催で実施）
　これまで企業説明会等でご説明している内容に加えて、大会時における地区別の影響や、お願いしたい取組を説明させて頂きました。

　説明会の資料をHPに公開しましたので、是非ご確認ください！
　引き続き、全体説明会や個別相談会に加えて、エリア別説明会も順次開催していきます。

※　2月28日（木）、3月6日（水）に開催する全体の企業説明会も、
　　多くの企業等の皆さまから参加申し込みを頂いております。
　　あと少し席に余裕があり、引き続き参加申込を受け付けておりますので、
　　是非参加をご検討ください！

◇東京 2020 大会概要

■日程
【オリンピック】　2020 年 7 月 24 日（金）～8 月 9 日（日）
【パラリンピック】 2020 年 8 月 25 日（火）～9 月 6 日（日）
■競技数・選手数
【オリンピック】　３３競技・約 11,090 人
【パラリンピック】 ２２競技・約 4,400 人

■競技スケジュール（オリンピック）
競技ごとの日程を公開しています。

■大会関係者輸送ルート
選手等の大会関係者を輸送するルートのことで、「オリンピック・ルート・ネットワーク（ORN）」、「パラリンピック・ルート・ネットワーク（PRN）」と呼称し、選手村と競技会場を結ぶ経路を表しています。

■観客輸送ルート
観客・スタッフ等を輸送するルートのことで、観客やスタッフが大会期間中、競技会場と観客利用想定駅との間を通行する経路を表しています。

---

◆「2020ＴＤＭ推進プロジェクト」現在の登録状況◆

協力者　：43 団体
参加企業：510 社

---

◆大会までのカウントダウン◆

東京 2020 オリンピック開催まで　　あと　518 日
東京 2020 パラリンピック開催まで　あと　550 日

---

★==========★

2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局

---

◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
◎本メールアドレスは 2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局の送信専用アドレスです。ご返信いただいても回答できませんので、ご了承ください。

★==========★

## ― 2020TDM推進プロジェクト メールマガジンVol.60　2020/03/25(水) ―

## 目 次

１．昨夜の安倍総理大臣とバッハ国際オリンピック委員会会長との電話会談
２．小池都知事の開催延期に伴うコメント
３．国際オリンピック委員会及び東京 2020 組織委員会による共同声明

## 本 文

【東京都からのお知らせ】
皆様
日頃より TDM へのご理解とご協力を頂きまして御礼申し上げます。
東京都オリンピック・パラリンピック準備局　輸送課長の松本です。
昨日、東京 2020 大会の延期が発表されました。その内容について 3 点お伝えいたします。
＊＊＊
◆１．安倍総理大臣とバッハ国際オリンピック委員会会長との電話会談

本 24 日午後 8 時 00 分から約 45 分間、安倍晋三内閣総理大臣は、トーマス・バッハ国際オリンピック委員会(IOC)会長（Mr. Thomas BACH, President of the International Olympic Committee）と電話会談を行ったところ、概要以下のとおりです。

（森東京 2020 組織委員会会長、小池東京都知事、菅内閣官房長官、橋本東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣他同席。）

１．双方は、アスリート、IF（各国国際競技連盟）、NOC（各国オリンピック委員会）等の意向に鑑み、大会中止が選択肢にはないことで一致しました。

２．その上で、双方は、アスリート及び観客の安心・安全を確保することが最も重要であり、この観点から、現在の世界の状況が継続的に悪化していることに鑑み、予定どおり本年７月に開催することは不可能であり、更には年内に開催することも不可能であり、延期とせざるを得ない旨一致しました。

３．上記の理解の下、双方は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の実施に向けて、IOC と、東京 2020 組織委員会、政府、東京都を始め、内外の関係機関が一体となり、遅くとも 2021 年夏までの実施に向けて、具体的に検討していくことで一致しました。
＊＊＊
◆２．東京 2020 大会開催延期に関する知事コメント

昨日、安倍総理と IOC バッハ会長とで、改めて中止はない、東京 2020 大会について、観客の皆さんにとって安全安心な大会を概ね１年を軸として遅くとも 2021 年の夏までに開催すること、及び東京 2020 大会の名称を維持することで一致され、IOC の理事会で承認されました。

中止はないということがクリアになり、ゴールも具体的になりました。これまで心配されていた選手の皆様にとっても目標ができ、大会開催に向けてご協力をいただいた皆さんや、オリンピック・パラリンピックを楽しみにしていた皆さんのことを思うとほっといたしました。

今後、新型コロナウイルスに打ち勝ち、来年の大会を成功に導くためには、様々な取組が必要です。引き続き、多くの皆様のご支援ご協力が必要であります。都としても、全力を挙げて、選手や観客の皆様はじめすべての方々にとって、安全安心な大会の開催を実施するため、組織委員会、国など関係者と一丸となって、しっかりと準備を進めてまいります。

東京都知事　小池百合子

＊＊＊

◆３．国際オリンピック委員会及び東京 2020 組織委員会による共同声明

国際オリンピック委員会（IOC）のトーマス・バッハ会長と日本国総理大臣の安倍晋三が、今朝電話会議を開き、新型コロナウイルス感染症と東京 2020 オリンピック競技大会に関する絶えまなく変化し続ける状況について話し合った。

この会議には、森喜朗 東京 2020 組織委員会会長、橋本聖子 オリンピック競技大会担当大臣、小池百合子 東京都知事、ジョン・コーツ IOC 調整委員会委員長、クリストフ・デケッパー IOC 事務総長、クリストフ・デュビ IOC オリンピック競技大会エグゼクティブディレクターも同席した。

バッハ会長と安倍総理大臣は、新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックと、それが人々の生活に与えている影響、また、世界中のアスリートの大会準備に与えている大きな影響について、共通の懸念を表明した。

非常に友好的で建設的な会談の中、両首脳は、東京 2020 組織委員会の活動を称賛し、新型コロナウイス感染症に立ち向かうために現在日本で行われている取り組みの目覚ましい進捗状況に言及した。

前例のない予測不能な感染拡大による状況の悪化が、世界の他の地域において確認されている。世界保健機関（WHO）のテドロス・アダノム・ゲブレイェソス事務局長は、昨日、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが「加速している」と述べた。現在、世界中のほぼ全ての国にわたり 37 万 5 千人以上の患者が記録されており、その数は刻一刻と増加している。

現在の状況と、本日 WHO から提供された情報に基づき、IOC 会長と日本の総理大臣は、選手、オリンピック競技大会に関わる全ての人々、そして国際社会の健康を守るために、東京で開催される第 32 回オリンピック競技大会を、2020 年ではなく、遅くとも 2021 年の夏までの時期に延期しなければならないとの結論に達した。
両者は、東京でのオリンピックが、こういった困難な時代における世界への希望の道しるべとなりうること、聖火は、世界が現在置かれている状況であるトンネルの先にある光となりうることに同意した。そのため、聖火が日本に留めることに合意した。また、同大会の名称を「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」のままとすることで合意された。

＊＊＊

TDM の取組自体は、引き続き進めるべき事項と捉えていますが、現在東京都では、東京 2020 大会の実施延期に伴う見直し作業に着手しています。

日々状況が変化する中であり、皆様も困惑されておられることと拝察いたします。早期の情報提供に努めて参りますので、ご理解を頂ければ幸いです。

東京都オリンピック・パラリンピック準備局
輸送課長　松本祐一

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.100　2021/6/24(木)　―

## 目 次

１．　【2020 大会】東京２０２０大会の開会式・閉会式時の交通規制等のお知らせ
　　７月２３日（金・祝）・８月８日（日・祝）・８月２４日（火）・９月５日（日）
２．　【2020TDM】（初回受講者向け）オンライン説明会（７月７日・１３日開催）
　　～東京２０２０大会輸送について・東京港における大会への取組～
３．　【2020TDM】第３回ＴＤＭオンラインセミナー資料・動画を公開しました
　　二者択一？ テレワークか出勤か ～働く上での新しい日常との付き合い方～

## 本 文

（※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。）
（※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。）

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
オリンピック開会式まで１か月を切り、あと２９日となりました。
本号では、本日公表しましたオリンピック・パラリンピック競技大会の開会式・閉会式の交通規制などについてお知らせいたします。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

### ◇１．　【2020 大会】東京２０２０大会の開会式・閉会式時の交通規制等のお知らせ
　　７月２３日（金・祝）・８月８日（日・祝）・８月２４日（火）・９月５日（日）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

東京２０２０大会の開会式・閉会式［７月２３日（金・祝）・８月８日（日・祝）・８月２４日（火）・９月５日（日）］の４日間について、オリンピックスタジアム周辺・選手村周辺・首都高速道路において、通行止めを行うなど大規模な交通規制を実施します。

エリアや路線、日によって規制時間が異なりますのでご確認をお願いいたします。

【オリンピックスタジアム周辺（青山通り等】規制日時】
７月２３日（金・祝）　１６：００～２５：３０
８月　８日（日・祝）　１４：３０～２４：３０
８月２４日（火）　　１５：００～２６：３０
９月　５日（日）　　１３：００～２６：００

【国会周辺規制日時】
７月２３日（金・祝）　１６：００～２２：００
８月　８日（日・祝）　１４：３０～２０：３０
８月２４日（火）　　１５：００～２１：３０
９月　５日（日）　　１３：００～２０：００

【選手村周辺（有明通り等）周辺規制日時】
７月２３日（金・祝）　１６：００～２１：３０
８月　８日（日・祝）　１４：３０～２０：００
８月２４日（火）　　１５：００～２１：００
９月　５日（日）　　１３：００～１９：３０

【首都高速道路規制日時】
７月２３日（金・祝）　１７：３０～２５：３０
８月　８日（日・祝）　１５：３０～２４：３０
８月２４日（火）　　１６：３０～２６：３０
９月　５日（日）　　１４：３０～２６：００

開会式、閉会式に参加する選手等の大会関係者は、合計数百台のバスを使って往復します。このため、選手村などからスタジアムに向かう経路となる首都高速道路や青山通り、外苑西通りなどでは、式典の時間に合わせて交通規制などを行います。
周辺にお住まいの方や企業の方、配送の皆様におかれましては、予め日時の変更や迂回、鉄道の利用などにご協力をお願い致します。

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◇２．【2020TDM】（初回受講者向け）オンライン説明会（７月７日・１３日開催）
～東京２０２０大会輸送について・東京港における大会への取組～

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

東京２０２０大会に関わる輸送や東京港の取組についてオンライン説明会を行います。これまでに説明した内容を時点更新しています。

【日時】２０２１年７月　７日（水）１５：３０～１６：３０
２０２１年７月１３日（火）１５：３０～１６：３０
（申込期限：説明会開催前日の１２：００）
【定員】各３００名（先着順）
【方式】Ｚｏｏｍウェビナーによるオンラインセミナー
【内容】
説明：「東京２０２０大会輸送について」（３０分程度）
東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部
説明：「東京港における東京２０２０大会への取組について」（１５分程度）
東京都港湾局港湾経営部
質疑応答：事前受付（１５分程度）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◇３．【2020TDM】第３回ＴＤＭオンラインセミナー資料・動画を公開しました
二者択一？ テレワークか出勤か ～働く上での新しい日常との付き合い方～

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

６月１７日（木）に実施した第３回２０２０ＴＤＭセミナーオンラインセミナー［二者択一？ テレワークか出勤か ～働く上での新しい日常との付き合い方～］の資料及び動画、概要を公開しています。お見逃しの方はぜひご覧ください！

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンをご確認ください（vol.87 以前に掲載）。

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた
企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、
2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
★――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――★

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.106　2021/7/19(月)　―

## 本 文

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
東京２０２０オリンピック競技大会開催まであと４日です。
一都三県等でのオリンピック競技大会は無観客開催となりましたが、選手・大会関係者はバスや乗用車での移動となります。
道路交通量は既に平年並みに回復しており、大会開催に伴う交通量の増加から混雑が見込まれています。
このため、本日１９日から交通対策が本格的に実施されています。
首都高速道路では、物流車両や緑ナンバーの営業用車両等を除く、主に自家用車を対象に日中時間帯は通常料金に１，０００円上乗せされます。
詳しくは下記をご参照ください。

【実施期間】２０２１年７月１９日～８月９日・８月２４日～９月５日
【実施内容】０時～４時　：５割引（ＥＴＣ搭載車）
　　６時～２２時：都内区間を利用するマイカー等を中心に料金上乗せ
　　（１，０００円）

混雑緩和に向けたご協力のお願いを東京都及び、東京２０２０組織委員会、国より、人の流れ、モノの流れそれぞれについて文書を発出しています。
お取引先へ共有頂くことで、テレワークやオフピーク通勤、物流効率化など、人との接触機会を減らした取組が進みます。ご協力をお願いいたします。
また混雑を避けた移動経路や時間について検索できます。
お出かけ前に確認をお願いします。

□■□■□■交通対策情報□■□■□■□■□■□□■□■□■□■□■□■□
≪首都高速道路の料金施策≫
　実施期間：２０２１年７月１９日～８月９日・８月２４日～９月５日
≪会場周辺交通対策≫
≪開閉会式時の交通対策≫
　７月２３日（金・祝）・８月８日（日・祝）・８月２４日（火）・９月５日（日）
≪高速道路の本線料金流入調整等（ＴＳＭ）≫
≪都内路上競技≫トライアスロン・ロードレース・パラリンピックマラソン

□■□■□■明日の混雑予報□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□
都内の競技会場や繁華街などのエリアの混雑情報を『明日の混雑予報』として配信しています。ぜひご確認ください。
※明日の混雑予報ポータル
　１時間あたりの滞在人口（単位：人）を地図上のメッシュ（５００ｍ×５００ｍ）で表しています。
※本日より、ピクトグラムでも混雑状況が分かるようになりました！
※Twitter でも随時発信しています。ぜひフォローをお願いします！

□■□■□■大会までのカウントダウン□■□■□■□■□■□□■□■□■□■□
　東京 2020 オリンピック開催まで　　あと　４日
　東京 2020 パラリンピック開催まで　　あと ３６日

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.110　2021/7/23(金)　―

## 本 文

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
本日２３日は、東京２０２０オリンピック競技大会の開会式が開催されます。
開会式に伴い、外苑西通りや青山通りをはじめ、オリンピックスタジアムや晴海選手村周辺、首都高速道路などで交通規制が行われます。

≪７月２３日（金・祝）交通規制時間≫
　オリンピックスタジアム周辺：１６時～２５時３０分
　国会周辺：１６時～２２時
　選手村周辺：１６時～２１時３０分
　首都高速道路：１７時３０分～２５時３０分
また、明日２４日は男子自転車ロードレースが１１時から、２５日は女子自転車ロードレースが１３時から、都内では調布市・三鷹市・府中市・小金井市・稲城市・多摩市・八王子市・町田市の一般道路で開催され、それに伴いコース及びコース周辺の一部の道路で交通規制が行われます。
７月１９日から首都高速道路では夜間割引とともに、日中、自家用車を対象（物流車両や緑ナンバーの営業用車両等を除く）に、通常料金に１，０００円の上乗せが始まっています。
外苑（上下）・晴海（下）・新都心（上）は終日入口閉鎖を行っています。
このほか、交通量に応じて首都高速道路などの入口閉鎖や本線規制などが実施されており、２２日には池尻や、北池袋など２３箇所において入口閉鎖が行われました。
車をご利用の際は、道路交通情報センターなどから最新の交通規制情報の入手をお願いします。
混雑を避けた移動経路や時間について検索できます。
お出かけ前に確認をお願いします。

□■□■□■交通対策情報□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
≪会場周辺交通対策≫
　明日２４日は、以下の都内競技会場でそれぞれ試合が開催されます。
　〇夢の島公園アーチェリー場〇東京国際フォーラム〇東京アクアティクスセンター
　〇日本武道館〇東京辰巳国際水泳場〇青海アーバンスポーツパーク
　〇有明体操競技場〇東京体育館〇有明テニスの森〇馬事公苑
　〇武蔵野の森総合スポーツプラザ〇有明アリーナ〇国立代々木競技場〇潮風公園
　〇海の森水上競技場〇国技館〇大井ホッケー競技場
　各会場周辺では進入禁止、通行規制、迂回エリアが設置されています。
　特に車移動の際は該当エリアを避けてのご移動をお願いいたします。

≪首都高速道路の料金施策≫
　実施期間：２０２１年７月１９日～８月９日・８月２４日～９月５日

≪開閉会式時の交通対策≫
　７月２３日（金・祝）・８月８日（日・祝）・８月２４日（火）・９月５日（日）

≪高速道路の本線料金流入調整等（ＴＳＭ）≫

≪都内路上競技≫トライアスロン・ロードレース・パラリンピックマラソン
　７月２４日（土）は、オリンピックトライアスロンの個人男女試走実施に伴い、一般道路やレインボーブリッジにおいて、深夜３時３０分から午前７時４５分ごろにかけて交通規制の実施を予定しています。

□■□■□■明日の混雑予報□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□
都内の競技会場や繁華街などのエリアの混雑情報を『明日の混雑予報』として配信しています。ぜひご確認ください。
※明日の混雑予報ポータル
　１時間あたりの滞在人口（単位：人）を地図上のメッシュ（５００ｍ×５００ｍ）で表しています。
※ピクトグラムでも混雑状況が分かるようになりました！
※Twitter でも随時発信しています。ぜひフォローをお願いします！

□■□■□■大会までのカウントダウン□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
　東京 2020 オリンピック開催まで　　あと　０日（大会１日目）
　東京 2020 パラリンピック開催まで　　あと ３２日

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
※個別コンサルティング受付中！
――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンをご確認ください（vol.87 以前に掲載）。
――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた
　企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、
　2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
★――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――★

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.127　2021/8/9(月)　―

## 本 文

☆日本獲得メダル【金】２７・【銀】１４・【銅】１７（史上最多）☆

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
選手たちの活躍によって多くの感動が生まれた東京２０２０オリンピック競技大会、
皆さまのご協力により、昨日無事に閉会を迎えることができました。
大会期間を通じて、首都高速道路や一般道路では概ね円滑な流れとなり、
選手等の移動に大きく影響することはありませんでした。
皆さまのご協力を頂きまして誠にありがとうございました。

○●○●○●　　アンケートのお願い　　○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○
総務・物流担当者の方を対象に、大会期間中の行動について、アンケート調査を実施しています。大会中の交通の変化の要因を探り、今後の交通政策に活かしていきます。
ぜひ、皆さまのお声をお聞かせください。ご協力、よろしくお願いいたします。
ご回答いただいた情報は統計的に処理し、後日 HP などで公表する予定です。
○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●

首都高速道路の料金施策や、高速道路の本線料金流入調整等（ＴＳＭ）は、本日９日まで実施されます。
また、競技会場周辺では引き続き、交通対策が行われている所があります。
会場周辺交通対策は、会場や路線ごとに規制期間が異なっていますので、
ご確認をお願いいたします。

□■□■□■□■大会のカウントダウン□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
　東京 2020 パラリンピック競技大会開催まで　　あと　１５日

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

※個別コンサルティング受付中！

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンをご確認ください（vol.87 以前に掲載）。

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた
　企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、
　2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
★――――――――――――――――――――――――――――――――――――★

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.132　2021/8/24(火)　―

## 本 文

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
本日２４日は東京２０２０パラリンピック競技大会の開会式です。
オリンピック大会の開会式・閉会式時と同様に、広範囲で交通が規制されます。
外苑西通りや青山通りなどでの通行止めのほか、首都高速道路 都心環状線の一部等の通行止めなどが行われます。時間や経路の変更など、混雑回避にご理解とご協力をお願いします。

≪８月２４日（火）交通規制時間≫
　オリンピックスタジアム周辺：１５時～２６時３０分
　国会周辺：１５時～２１時３０分
　選手村周辺：１５時～２１時００分
　首都高速道路：１６時３０分～２６時３０分

また、パラリンピック競技大会期間（８月２４日～９月５日）は、オリンピック大会時と同様の交通対策が実施されます。
ご迷惑をおかけしますが、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。
「大会時の遅延等を想定した所要時間・経路探索システム」では、混雑を避けた移動経路や時間について検索できます。お出かけ前に確認をお願いします。
明日２５日からは、いよいよ競技が開催されます。
お家でいつもの家族の方々と応援をお願いします。

■□■□■□　交通対策情報　□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
≪首都高速道路の料金施策≫８月２４日（火）～９月５日（日）

≪会場周辺交通対策≫

≪競技会場周辺における予約制の時間貸駐車場≫

≪開閉会式時の交通対策≫８月２４日（火）・９月５日（日）

≪高速道路の本線料金流入調整等（ＴＳＭ）≫

≪都内路上競技≫
　パラリンピックトライアスロン：８月２６日（木）・２８日（土）・２９日（日）
　　（８月３０日（月）：予備日）
　パラリンピックマラソン：９月５日（日）

■□■□■□　明日の混雑予報　□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
都内の競技会場周辺や、繁華街などのエリアの混雑情報を『明日の混雑予報』として配信しています。ぜひご確認ください。
※明日の混雑予報ポータル
　１時間あたりの滞在人口（単位：人）を地図上のメッシュ（５００ｍ×５００ｍ）で表しています。
※ピクトグラムでも混雑状況を確認することができます
※Twitter でも随時発信しています。ぜひフォローをお願いします！

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.144　2021/9/5(日)　―

## 本 文

日本獲得メダル【金】１０・【銀】１４・【銅】１９（９月４日現在）

★――――――

# ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.146　2021/9/30(木)　―

## 目 次

１．都知事から 2020TDM 推進プロジェクトの協力者・参加企業の皆様へのお礼
２．東京２０２０大会期間中の交通動向分析
　　～輸送連絡調整会議（第１６回・最終回）の開催報告～

## 本 文

（※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。）
（※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。）

こんにちは。2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局です。
東京２０２０大会及び、大会期間中の行動に関するアンケート調査へ、ご協力いただき誠にありがとうございました。
本号では、都知事から皆様へのお礼と、アンケート結果を含めた大会期間中の交通量などについての報告いたします。
なお、中小企業や個人事業主を対象とした物流への取組に関するアンケートを現在、実施中です。ご協力お願いいたします。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

### ◇１．都知事から 2020TDM 推進プロジェクトの協力者・参加企業の皆様へのお礼

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたびは、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたりまして、格段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

１カ月以上に渡り開催されてきました東京２０２０大会が終了いたしました。２０１３年に、東京が開催都市として決定されてから、約８年間、招致活動の期間から数えますと１０年を超える長きに渡り、皆様方には、大会の開催のため、ご尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。
今大会は、コロナ禍により、オリンピック・パラリンピック史上初、１年の延期と無観客での開催という、これまで経験のない困難な状況下での開催でありました。このような状況の中においても、アスリートの挑戦する姿は、世界中の人々に、勇気と希望を、そして、あきらめなければ夢は実現する、という信じることの大切さ、素晴らしさを届けることができたに違いありません。
世界の目が東京に向けられている今こそ、東京は、大会のレガシーを持続的な回復、「サステナブル・リカバリー」に繋げ、新たなモデルを示すべく、力を尽くしてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。
最後になりますが、大会の開催に関し、行き届かない点が多々ありましたことをご容赦いただければ幸いです。
略儀ながら書中をもちまして御礼申し上げます。

敬具

令和３年９月吉日

東京都知事　小池百合子

◇２．東京２０２０大会期間中の交通動向分析
　　～輸送連絡調整会議（第１６回・最終回）の開催報告～

昨日９月２９日（水）に輸送連絡調整会議をリモートにより開催しました。
大会時の交通動向の分析では、皆さまのご協力により、広域でも、都内全域に
おいても交通量の減少があったことを報告しました。

≪主な議事≫
・大会輸送の実績概要
・大会期間中の交通動向分析

■輸送連絡調整会議とは
この会議は、国土交通省や警察庁、警視庁、首都高速道路（株）のほか、
（一社）東京バス協会、（一社）東京都トラック協会、（一社）東京港運協会、
（一社）日本経済団体連合会、東京商工会議所等の業界団体等を委員とし、
関係者間の意見調整を図るとともに、輸送方針の策定等を目的として設置した
もので、大会関係者輸送に関する事項や、観客・会場スタッフ輸送に関する事項
等について検討を行っています。

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンを
ご確認ください（vol.87 以前に掲載）。
引き続き、感染症対策への取組にご協力をお願いいたします。

◎本メールは、2020ＴＤＭ推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた
企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、
2020ＴＤＭ推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。

## ― 2020TDM 推進プロジェクト　メールマガジン Vol.150　2021/11/30(火)　―

## 本 文

発行日：２０２１年１１月３０日（火）

★――――――

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

◇メールマガジン配信終了にあたって（編集後記）

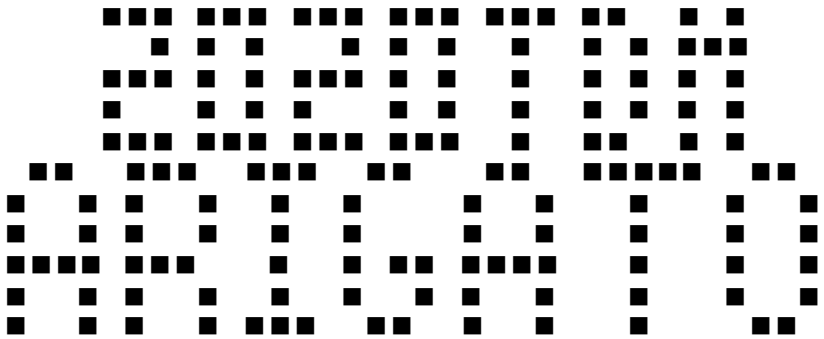
―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

これまでメールマガジンをご覧頂き、誠にありがとうございました。
これまで東京２０２０大会時における経済活動の維持という観点で、経営層に向けたテレワークの推進や、荷主を中心に物流効率化などを呼びかけて参りました。
途中からは新型コロナウイルスが猛威を振るい、結果として感染防止にもつながる企業のＢＣＰの作成と実践を進めることを主眼に、このメールマガジンを１５０回配信してまいりました。
至らぬ点も多かったと思いますが、我々の活動が少しでも貴団体・貴社にお役に立つことがあれば幸いです。
また、ＷＥＢサイトも本日をもって終了となります。
今年度末頃には、東京都オリンピック・パラリンピック準備局の公式ホームページでアーカイブとして掲載を予定しております。
当面、担当部署は存続しますので、ご質問などはＨＰ等からお寄せください。
今後の皆様の益々のご発展を心から祈願しております。
長らくありがとうございました。
（東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部輸送課 担当者一同）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

※本メールは、2020TDM 推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた
企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。

★―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――★



## ⑩ 大会時の企業の取組

東京 2020 大会時には、多くの企業の皆様に、TDM へのご協力をいただきました。
多大なるご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

大会時にお取組みいただいた企業の皆様の事例をホームページにてご紹介しております。
ぜひご覧いただけますと幸いです。

以下の URL よりご覧いただけます。

東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ
https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/taikaijyunbi/torikumi/yusou/kigyou_torikumi/index.html

（※組織改編に伴い、URL が変更となる場合がございます。）




# 2020TDM 活動記録